

平成 9 年度言語研修
モンゴル語研修テキスト 1

モンゴル語入門・会話

フレルバートル
栗林 均 編

東京外国語大学
アジア・アフリカ言語文化研究所
1997

モンゴル語研修テキスト1

モンゴル語入門・会話

フレルバートル
栗林 均 編

東京外国語大学
アジア・アフリカ言語文化研究所
1997

はしがき

モンゴル語は、モンゴル国や中国の内蒙古自治区、新疆ウイグル自治区等に居住するモンゴル族によって使用されている言語で、使用者数は総計で約500～600万人と推定される。モンゴル国と中国内蒙古自治区、新疆ウイグル自治区では、話し言葉に語彙・語法上の差異があるだけでなくそれぞれ異なった書き言葉を使用している。

平成9年度の言語研修でとりあげる「モンゴル語」は、このうち主として中国内蒙古自治区(内モンゴル)で行われている口語と文語である。具体的には、口語は内モンゴルのチャハル方言に基づく標準発音と語法であり、文語は伝統的な縦書きのモンゴル文字による書き言葉である。

研修の「モンゴル語」を内モンゴルのものとしたのは、伝統的なモンゴル文語を口語と切り離さずに学ぶ効果的な方法を提示したいと考えたからである。モンゴル文語を「生きた書き言葉」として学ぶ場合、現在それが使用されている形で、しかも口語と関連づけながら学ぶことが最も望ましいことは言を俟たない。しかしながら、戦後の日本のモンゴル語教育では、モンゴル国の状況と対応して、モンゴル文語は実用的な書き言葉としてではなく、過去の文献を読むための教養知識として、いわば「古文」としての位置付けで捉えられ、学習が行われてきた。このため、生きたモンゴル文語の学習・教育に関しては未だ効果的な方法が定まっていないと言っても過言ではない。

今回のモンゴル語研修では、こうした状況に対して学習・教育方法における一つの提案を提起することにした。研修ではモンゴル語を初めて学ぶことを前提にした受講者が、総計150時間の授業で基本的な日常会話と読み書きができるようになることを目標としている。私たちは、講習期間の6週間を前半と後半とに分け、前半の3週間で口語の基礎を固め、後半の3週間でそれを文語と結びつけて、徐々に文語の学習にシフトしていくことを計画している。つまり、前半では発音記号だけで口語の基礎を学び、発音の概要と基本的な文型・文法・語彙がひとつおり頭に入った段階で、口語と結びつけて文語を学ぶという方法を実践するべく授業計画を立て、テキストを準備した。

研修のために製作したテキストは、本書を含めて次の3冊である：

1. 「モンゴル語会話・入門」(本書)
2. 「モンゴル文語読本」
3. 「モンゴル文字入門・モンゴル文語文法表・読本ローマ字転写・語彙集」

テキストの1.（本書）は、研修の前半で集中的に学ぶ口語の入門テキストとして、2.は口語と切り離さずに文語を学ぶための読本テキストとして、また3.は文字の入門および学習に際してのハンドブックとして編集されたものである。3.のうちの「読本ローマ字転写・語彙集」は、2.の読本に関連するものであるが、全体のページ数の関係とレファレンスとしての性格から3.に収めた。また、1.の発音・本文・補足会話と2.のテキスト全文にはそれぞれ60分の録音テープ（録音者：フレルバートル、オヨーン）を作製した。

それぞれのテキストの最終的な編集責任は、各冊に名前を記してある編者に属すべきものであるが、これらはいずれも講習を担当する5名の講師（フフバートル、フレルバートル、松川節、田中華子、栗林均）の共同作業の結果として成ったものであることを特記しておきたい。

田中華子氏には読本製作のために、内モンゴルで出版された教科書・読本類の入手、読み物の選定準備、およびモンゴル文字ワープロでの入力作業において多大な尽力をいただいた。読本に収めたモンゴル文字テキストの多くは、田中氏が入力したワープロ・ファイルをもとに加工・編集したものである。

フフバートル氏には「会話・入門」および「読本」のモンゴル語を数度にわたり点検・校正していただいた。

松川節氏は自身の担当の「モンゴル文語文法表」だけでなく「モンゴル文字入門」のDTP出力を担当し、横書きの日本語・ローマ字転写・発音記号と縦書きのモンゴル語の混在した複雑な組みのテキストを見事な出来映えに仕上げてくださったほか、本書付録の「モンゴル文字表記テキスト」の1～5課のワープロ入力を担当していただいた。

また、フレルバートル・栗林も「モンゴル文字入門」「モンゴル文語文法表」の点検・校正にあたった。

今回のモンゴル語の新しい学習・教育方法の試みの是非は、来るべき言語研修の成否如何によって論じられるべきであろう。研修においてはテキストの真価を十分に發揮して、受講者の方々が学習の最大の成果をおさめることができるように心から願っている。

1997年6月吉日

フレルバートル
栗林 均

目 次

発音記号と表記上の注意	i - vii
第1課	1
第2課	6
第3課	12
第4課	17
第5課	23
第6課	29
第7課	34
第8課	40
第9課	46
第10課	52
第11課	59
第12課	65
第13課	70
第14課	76
第15課	82
第16課	88
第17課	93
第18課	99
第19課	105
第20課	111
単語集	117
モンゴル文字表記テキスト	137

発音記号と表記上の注意

I. 母音（短母音、長母音、二重母音、弱化母音）

1. 短母音: a æ e i ɪ ɔ œ ə ə ʊ

a -- am (口) , bar (虎) , xar (黒) , tab (五)

æ -- æm (命) , bær (掴め) , xær (帰れ) , tæb (50)

e -- em (女) , ber (嫁) , ger (ゲル) , ter (あれ、あの)

i -- im (切印) , ir (来い) , xir (汚れ) , nis (飛べ)

ɪ -- bir (力) , míng (千) , dʒír (60) , ila: (蠅)

ɔ -- nɔm (弓) , or (入れ) , xor (毒) , jɔs (道理)

œ -- mœr (馬) , gœb (ゴビ) , xœr (20) , tœl (鏡、辞書)

ə -- səm (矢) , ər (技巧) , sər (革紐) , əs (水)

ə -- səm (寺院) , ər (負債) , mər (跡) , sən (夜)

ʊ -- xuŋ (人) , ʊr (種) , ʊs (毛) , ʃʊd (歯)

[練習]

am (口) -- æm (命) -- em (女) -- im (切印)

ɔd (星) -- əd (柳) -- əd (羽毛) -- əd (正午)

xir (汚れ) -- xer (対峙せよ) -- xir (尾根) -- xær (帰れ)

xor (毒) -- xœr (20) -- xər (雨) -- xər (到達せよ)

bar (版木) -- bær (掴め) -- ber (嫁) -- bir (体力)

2. 長母音: a: æ: e: i: ɔ: œ: ə: ə: ʊ: ɪ:

a: -- a:b (父さん) , ima: (山羊) , əta: (煙) , tæxa: (鶏)

æ: -- sæ:ŋ (よい) , næ:m (八) , gaxæ: (豚、猪) , ʃɪræ: (顔)

e: -- e:dʒ (母さん) , teme: (駱駝) , erəgte: (男性)

i: -- i:m (このような) , xi: (気体) , mini: (私の) , delxi: (世界)

ɔ: -- tɔ: (数) , bɔ:b (菓子) , bərɔ: (雨) , təgɔ: (鍋)

œ: -- œ: (森) , œ:r (近い) , nɔxœ: (犬) , œrœ: (夕方)

ə: -- ə:r (蒸氣) , xə:r (胡弓) , xərə: (指) , dʒalə: (若い)

ə: -- ə:r (別の) , mə:g (茸) , xəde: (田舎) , əne:dər (今日)

ʊ: -- su: (乳) , nu:r (顔) , ʊ:d (門) , eru: (頸)

ɪ: -- ʃɪ:rəg (丈夫な) , ʃɪ:r (家畜の足首から先)

[練習]

ðɑ:(はい) -- ðæ:(隙間) -- ðe:(甥) -- ði:(伸ばせ)
œ:r (近い) -- œ:r (蒸気) -- œ:r (別の) -- œ:r (巣)
gaxæ:(豚) -- tæxa:(鶏) , dælæ:(海) -- tæræ:(穀物)

3. 二重母音 : ɔɪ ʊɪ ʌɛ əə

ɔɪ -- ɔɪlɛn (泣く) , ɔɪtgɛr (寂しい) , ðɔgɔɪ (自転車) ,
xarɛŋgɔɪ (暗い) , jabɛx-kɔɪ (行かない)
ʊɪ -- ʊɪl (行為) , tuimɛr (火事) , ʊildbɛr (工場) , xuɪs (臍)
ʌɛ -- irɛx-kue (来ない) , medɛx-kue (知らない)
əə -- gəə (瓜) , xəə (淡黄色)

4. 弱化母音 : ɛ (第1音節の母音の種類によって、音色が異なる)

a, a: -- amɛr (平安) , ðagɛs (魚) , ba:tɛr (英雄) ,
xama:tɛŋ (親類)
æ, æ: -- ælɛm (リンゴ, 梨) , tæbɛŋ (50 の) , æ:mɛg (県) ,
bæ:dɛl (状態)
e, e: -- terɛg (車) , teŋgɛr (天) , te:rɛm (臼) , sexe:tɛŋ (知識人)
i, i: -- biʃɛg (書物) , fiʃɛg (花) , ni:gɛm (社会)
ɪ, ɪ: -- xɪtɛd (漢族) , nɪdnɛŋ (去年) , ðɪ:xɛŋ (小さい)
ɔ, ɔ: -- ɔlɛŋ (多い) , ɔxɛr (短い) , ɔ:sɛr (ひも) , xɔ:sɛŋ (空の)
œ, œ: -- xœrɛŋ (20 の) , sœnɛŋ (珍しい) , nœ:tɛŋ (濡れた) ,
tœ:rɛŋ (周囲)
ə, ə: -- ətɛl (靴) , xətɛg (小刀) , ə:dɛm (広い) , sə:dɛl (席)
ʌ, ʌ: -- ʌnɛŋ (真実) , uxɛr (牛) , xʌ:xɛŋ (娘) , du:rɛŋ (満ちた)
ə, ə: -- ədɛr (日) , nəxɛr (友) , ðə:lɛŋ (柔らかい) ,
ənə:dɛr (今日)
ɔɪ -- ɔɪlɛn (泣く) , ɔɪtgɛr (寂しい)
ʊɪ -- tuimɛr (火事) , ʊildbɛr (工場) , xuɪtɛŋ (寒い、冷たい)
また、子音 ð, ʃ, ʒ の後で：
ð -- aðɛl (仕事) , gaðɛr (土地) , eðɛŋ (主人) , xəgðɛm (音楽)
ʃ -- naʃɛŋ (鷹) , malʃɛŋ (牧民) , gəʃɛŋ (30 の) , dəʃɛŋ (40 の)
ʒ -- aʒɛg (利益) , bæ:ʒɛŋ (建物) , ə:ʒɛg (肺) , xəgʒɛŋ (老いた)

II. 子音（破裂音、鼻音、摩擦音、破擦音、ふるえ音、側面音、接近音）

1. 破裂音： b(/p) d/t g(/k)

b -- 語頭では破裂音。

bag (小さい) , bat (固い) , bor (灰色) , bes (帯) , bir (体力)

語頭以外では両唇摩擦音になることが多い。

xabər (春) , da:bəs (布) , bɔ:b (菓子) , dʒəb (正しい)

但し、子音 b, m, n, ŋ の後では破裂音。

sambər (板) , bəmbəg (ボール) , jabbəl (行けば)

無声子音の直前ではしばしば無声化する。

debtər (ノート) , xəbtfəs (服) , nabf (葉) , dʒæbʃəŋ (チャンス)

p -- 外来語、擬音語・擬態語に用いられる。

pə:s (店) , pingue (林檎) , təmpəŋ (洗面器) , jəpəŋ (日本)

d -- dalæ:(海) , du:(弟) , ədə:(今) , ədər (日) , məd (木)

t -- ta:(あなた) , tə:læ:(兎) , də:tər (中) , alt (金)

g -- gar (手) , gəl (川) , gərəb (3) , ger (ゲル) , gedəs (腹) ,

gə:(雌馬) , gərə:s (のろ鹿) , gi:tʃəŋ (客) ,

k -- 外来語の他に、否定詞 -kəi/-kəe に用いられる。

kīnə:(映画) , jabəx-kəi (行かない) , irəx-kəe (来ない)

2. 鼻音： m n ɳ ŋ

m -- mal (家畜) , məd (木) , xamər (鼻) , am (口)

n -- nar (太陽) , nud (目) , ən (乗れ) , xən (羊)

ɳ -- əɳ (ゲルの梁) , əɳə:r (靄) , əɳe:(雌牛)

ŋ -- 音節頭には現れない。

xə:ŋ (皇帝) , teŋgər (天) , aŋx (最初) , eŋx (平和)

3. 摩擦音： s ʃ x

s -- sar (月) , sə:(乳) , bes (帯) , asə:x (尋ねる) , əs (毛)

ʃ -- ʃar (黄色) , ʃəd (歯) , xəʃə:(囲い柵) , bagʃ (先生)

x -- xar (黒い) , xəl (舌) , xəl (足) , əxər (牛) , səlx (風)

鼻音 ɳ に続くときは、破裂音 k として現れる。

aŋx (最初) , maŋx (砂漠) , eŋx (平和) , məŋx (永遠の)

4. 破擦音： **ʈ/ɖ**

ʈ -- ʈix (耳) , ʈagɑːɳ (白い) , aʈɑ: (荷) , aʈ (恩) , ʈiʈəg (花)
ɖ -- ɖω: (百) , ɖagəs (魚) , ɖæbʃa:ŋ (チャンス) , aɖəl (仕事)

5. ふるえ音： **r** (語頭には現れない)

r -- ar (後ろ) , er (男) , ir (来い) , or (入れ) , gərəb (3)

6. 側面音： **l l̥**

l -- ɖalω: (若い) , eme:l (鞍) , ωl (足の裏) , lɔŋx (瓶)
l̥ -- ωlɑ:s (柳) , ωl̥ (吠えろ) , bəl̥ə:ŋ (暖かい) , nωl̥məs (涙)

7. 接近音： **w j**

w -- 外来語に用いられる。

wɑŋ (王侯) , wa:r (陶器) , wɑ:dəŋ (風呂敷)
j -- jas (骨) , jɔs (道理) , ωjω:təŋ (学生) , ajəg (椀) , naj (80)

III. 母音調和

モンゴル語では、一つの単語の中に現れる母音の種類に制限がある。

母音は次の3種類に分類される。

男性母音 -- a a: æ æ: i i: ɔ ɔ: œ œ: ʊ ʊ: ʊɪ ʊə

女性母音 -- e e: i θ θ: ʌ ʌ: ʊɪ

中性母音 -- ɔ̄ ī:

一つの単語の中では、原則として男性母音と女性母音は共起しない。中性母音（弱化母音）には、共起の制限は無く、男性母音とも女性母音とも共存しうる。

接尾辞には、母音調和に関連して、母音が交替するものがある。たとえば、「～と一緒に」という意味を表す共同格の接尾辞は -tæ:, -tœ:, -te: という3つの交替形があり、「～から」という意味を表す奪格の接尾辞は、 -a:s, -ɔ:s, -e:s, -θ:s という4つの交替形がある。そして、どの形が用いられるかは、それが付く語幹の母音によって決まっている。つまり、語幹の母音に応じて接尾辞の母音が交替するのである。語幹の母音と、接尾辞の母音との関係をまとめると、次のようになる。

語幹の母音	接尾辞の母音交替(1)	〃 (2)	〃 (3)
a a: æ æ: i i: ə ə: əɪ əʊ	a:	æ:	ə:
ɔ ɔ: œ œ:	ɔ:	œ:	
e e: i i: ʌ ʌ: ʌɪ	e:	e:	ʌ:
θ θ:	θ:		

こうした接尾辞内における母音の交替形を、(1) a:/ɔ:/e:/ə: (2) æ:/œ:/e:
(3) ə:/ʌ: というように書き表わす。

母音調和による接尾辞の母音交替の例：

(1) 複格接尾辞 : -a:s/-ɔ:s/-e:s/-θ:s (「～から、～より」)

- | | | |
|------------|--------|---------------------|
| a:b (父さん) | + -a:s | → a:ba:s (父さんから) |
| e:dʒ (母さん) | + -e:s | → e:dʒe:s (母さんから) |
| xət (町) | + -ɔ:s | → xətɔ:s (町から) |
| bifʃəg (本) | + -e:s | → bifʃ(ə)ge:s (本から) |
| ʌxər (牛) | + -e:s | → ʌx(ə)re:s (牛から) |
| xəl (足) | + -θ:s | → xəlθ:s (足から) |
| æ:l (近所) | + -a:s | → æ:la:s (近所から) |

(2) 共同格接尾辞 : -tæ:/ -tœ:/ -te: (「～と、～とともに」)

- | | | |
|--------------|--------|----------------------|
| ax (兄) | + -tæ: | → axtæ: (兄と) |
| egʃ (姉) | + -te: | → egʃte: (姉と) |
| dʌ: (弟妹) | + -te: | → dʌ:te: (弟妹と) |
| nɔxə: (犬) | + -tœ: | → nɔxə:tœ: (犬と) |
| næ:dʒ (友達) | + -tæ: | → næ:dʒtæ: (友達と) |
| sərəgʃ (学生) | + -tæ: | → sərəgʃtæ: (学生と) |
| təmre: (人名) | + -te: | → təmre:te: (トモルーと) |
| tʃifge: (人名) | + -te: | → tʃifge:te: (チチゲーと) |

(3) 疑問の小詞 : -ə:/ -ʌ: (「～か？」)

- | | | |
|-----------|-------|------------------|
| a:b (父さん) | + -ə: | → a:b-ə:?(父さんか?) |
|-----------|-------|------------------|

e:dʒ (母さん)	+ -u:	→ e:dʒ-u:? (母さんか?)
ω:l (山)	+ -ω:	→ ω:l-ω:? (山か?)
u:l (雲)	+ -u:	→ u:l-u:? (雲か?)
ɔd (星)	+ -ω:	→ ɔd-ω:? (星か?)
təmər (鉄)	+ -u:	→ təm(ə)r-u:? (鉄か?)
ʃɪʃəg (花)	+ -u:	→ ʃɪʃ(ə)g-u:? (花か?)

IV. 音節（弱化母音）

単語の第2音節以降に現れる短母音はおしなべて弱化母音 (ə) となる。その音色は第1音節の母音によって決定されるだけでなく、語中に現れるその位置も他の音の結合関係によって決定される。弱化母音は他の音に依存した存在である。弱化母音は閉音節でのみ安定している。

学習に際しては、語幹に接尾辞がつく際に、弱化母音が消失することがあるので、注意が必要である。

(1) 消失する母音：語幹の最終の音節の弱化母音。より具体的には、「語幹が「弱化母音+ひとつの子音」で終わっている場合。

(2) 消失する条件：母音で始まる接尾辞・小詞がつく場合。

例： bitʃəg (本)	+ -i: (対格)	→ bitʃgi: (本を)
ba:tər (人名)	+ -i:n (属格)	→ ba:tri:n (バーチルの)
təmər (鉄)	+ -ə:r (造格)	→ təmrə:r (鉄で)
uxər (牛)	+ -e:s (奪格)	→ uxre:s (牛から)
dʒərəg (絵)	+ -ə:(疑問)	→ dʒərg-ə:(絵ですか?)

このテキストでは、もとの語幹形を分かりやすくするために、消失した弱化母音をかっこに入れて bitʃ(ə)gi: (本を) , ba:t(ə)ri:n (バーチルの) , təm(ə)rə:r (鉄で) , ux(ə)re:s (牛から) , dʒərg-ə:(絵ですか?) というように表記している。

逆に、長母音で始まる接尾辞がつく場合でも弱化母音が消失しないのは、次のように語幹が「弱化母音+子音の連続」で終わっている場合である。

例： sərəgʃ (学生)	+ -i:n (属格)	→ sərəgʃi:n (学生の)
amrəlt (休暇)	+ -ə:r (造格)	→ amrəltə:r (休暇で)

しかし、これらは比較的数が少ないので、「最終音節の弱化母音は、長母音で始まる接尾辞がつくと消失する」と理解しておく方が実際的である。

V. 子音 **ŋ** と **n** の交替

子音 **ŋ** で終わる語幹に、接尾辞がつく際に **ŋ** が **n** に変わることがある。このテキストでは、おおむね発音に近い表記方法をとっているので、接尾辞のついた形から元の語幹形を推定する際にはこのことを考慮に入れておく必要がある。

- 例： xɑ:nŋ (皇帝) + -æ: (属格) → xɑ:næ: (皇帝の)
jɔ:pənŋ (日本) + -ɔ:s (奪格) → jɔ:pnuɔ:s (日本から)
ɔŋ (年) + -d (与位格) → ɔnd (年に)
xuŋ (人) + -te: (共同格) → xunte: (人と)

VI. 介入子音 **g** について

モンゴル語では、長母音・二重母音で終わっている語幹に、長母音で始まる接尾辞がつく際には、その間に子音 **g** が挿入されるという一般的な規則がある。

- 例： dalæ: (海) + -a:s (奪格) → dalæ:gə:s (海から)
nɔxæ: (犬) + -ɔ:ŋ (再帰所属・対格) → nɔxæ:gɔ:ŋ (自分の犬を)
xu: (息子) + -i:ŋ (属格) → xu:gɪ:ŋ (息子の)
dəgər (自転車) + -a:r (造格) → dəgərgə:r (自転車で)

また、語幹が子音 **ŋ** で終わっている一部の語幹に、長母音で始まる接尾辞がつく場合、その間に子音 **g** が挿入されることがある。このような語幹は比較的少数なので、あらかじめ覚えておくのが実用的である。(一般には、V. で述べたように語幹末の **ŋ** は **n** と交替する。)

- 例： saŋ (倉) + -a:s (奪格) → saŋga:s (倉から)
bæ:jɛŋ (建物) + -i:ŋ (属格) → bæ:jɛŋgi:ŋ (建物の)
gaŋ (甕) + -a:r (造格) → gaŋga:r (甕で)

このテキストでは、こうした介入の子音 **g** を -(g)a:s/- (g)o:s/- (g)e:s/- (g)e:s のようにかっこに入れて表す。

VII. ハイフン (表記上の注意)

発音記号の表記に用いるハイフンは、意味の切れ目を明確にするためのもので、発音上は意味がない。それは音節の切れ目とは関係がないので、発音の際にハイフンの位置で区切ったり、ポーズを入れたりしないように注意すること。

第1課 negdugə:r xetʃe:l

文型： en jɯ:-be? en biʃ̥g.
 en biʃ̥(ə)g-ɯ:? ti:m, ter biʃ̥g.
 biʃ̥, ter biʃ̥g biʃ̥.

- en jɯ:-be?
- en biʃ̥g.
- en jɯ:-be?
- en bas biʃ̥g.
- ter bas biʃ̥(ə)g-ɯ:?
- ti:m, ter bas biʃ̥g.
- en biʃ̥(ə)g-ɯ:?
- biʃ̥, en biʃ̥g biʃ̥. debtər.
- en jɯ:-be?
- ter xarənda:.
- en bas xarənda:-jə:?
- biʃ̥, ter xarənda: biʃ̥. təsəŋ bix̥.
- en ʃini: debt(ə)r-ɯ:?
- ti:m, en mini: debtər.
- en bas ʃini: debt(ə)r-ɯ:?
- biʃ̥, ter mini: debtər biʃ̥.

* * *

- en jɯ:-be?
- en ʃwɔ:r̥g.
- en xeŋ-be?
- en ʃinjə:s xə:n̥.
- en bas ʃwɔ:r̥(ə)g-ə:?
- biʃ̥, en ʃwɔ:r̥g biʃ̥. sə:dər.
- en xeŋ-be?
- en ba:tər. mini: næ:ʃ̥.
- en bas ʃini: næ:ʃ̥-ə:?
- biʃ̥, en mini: du:.
- en xeŋ-be?
- en mini: a:b.
- en ʃini: e:ʃ̥-ɯ:?
- ti:m, en mini: e:ʃ̥.

文法：

1. 「AはBだ」の構文(1) —— 肯定と否定

モンゴル語における「AはBだ」の構文は、A（主語）とB（補語）を並べることによって作られる。A（主語）とB（補語）をつなぐためのことば（繋辞）は必要ないが、会話では主語の後に短いポーズを入れる。

主語の後のポーズは、en（これ、この）、ter（あれ、あの）のように指示代名詞と指示形容詞が同形の場合、意味を区別する役割を果たす。

例：en bitʃəg（これは本です -- この本）

この構文の否定は、補語の後に biʃ（～でない）をつけて作る。

en bitʃəg biʃ.（これは本ではない -- この本ではない）

2. 名詞の格(1) —— 主格

モンゴル語では、名詞は語幹形（辞書の見出し語に掲載されている形）のままの形で文の主語となる。つまり、名詞が文の主語であることを示すための特別の要素（語尾）は必要ない。

3. 「AはBだ」の構文(2) —— 疑問文

「AはBか？」と尋ねる疑問文は、文末（の語）に疑問の助詞 -(j)ə:/ -(j)u: を付加することによって表される。その使い分けは次の通り：

(1) 男性語には -(j)ə: がつき、女性語には -(j)u: がつく。

(2) 語末が子音で終わる場合には -ə:/ -u: がつき、語末が長母音・二重母音で終わる場合には -jə:/ -ju: がつく。

例：ima: → ima:-jə:? fire: → fire:-ju:?

この疑問文のイントネーションは上昇調となる。

注意：

(1) 語末が子音 -ŋ の場合、子音は -n と交替する。

例：xəŋŋ-u: → xən-n-u:? xəŋŋ-ə: → xən-n-ə:?

(2) 語末の子音の直前にある弱化母音は、-ə:/ -u: がつくと消失する。

例：dʒərəg → dʒərg-ə:? bitʃəg → bitʃəg-ə:?

4. 近称と遠称の指示詞—— en, ter

指示代名詞 en（これ）は話者に近いものを指し、ter（あれ、それ）は話者から遠いものを指す。en と ter はまた、指示形容詞 en（この）、ter（あの、その）としても用いられる。

例：en bitʃəg（この本）、ter ə:l（あの山）

5. 疑問詞 ju:「何」, xəŋŋ「誰」

疑問代名詞の ju:（何）はものを尋ねるときに、xəŋŋ（誰）は人の名前や身分・職業・相手との関係などを尋ねるときに用いられる。

疑問詞を用いた疑問文では、疑問の助詞 -be が文末に付加されることが多い。

練習 :

1. *en ju: -be? ter ju: -be?* という問い合わせに対して、次の単語を使って答える文をつくりなさい。

- | | |
|-------------------|-------------------|
| (1) gar 手 | (2) x <u>el</u> 足 |
| (3) n <u>ud</u> 目 | (4) t <u>ix</u> 耳 |
| (5) am 口 | (6) u <u>s</u> 毛 |
| (7) ger ゲル | (8) m <u>od</u> 木 |
| (9) m <u>ær</u> 馬 | (10) o <u>s</u> 水 |

2. 練習 1. の単語を使って「これは～ですか？」「あれは～ですか？」という問い合わせの文を作りなさい。

3. 練習 2. の問い合わせに対して肯定で答える文を作りなさい。同様に否定で答える文を作りなさい。

4. *en ju: -be? ter ju: -be?* という問い合わせに対して、次の単語を使って答える文を作りなさい。

- | | |
|-----------------------|-----------------------|
| (1) magnæ: 額 | (2) x <u>uðu</u> : 首 |
| (3) n <u>ørø</u> : 背中 | (4) t <u>ølgæ</u> : 頭 |
| (5) x <u>ørø</u> : 指 | (6) teme: 駱駝 |
| (7) im <u>a</u> : 山羊 | (8) u <u>ŋe</u> : 雌牛 |
| (9) g <u>u</u> : 雌馬 | (10) n <u>ɔxæ</u> : 犬 |

5. 練習 4. の単語を使って「これは～ですか？」「あれは～ですか？」という問い合わせの文を作りなさい。

6. 練習 5. の問い合わせに対して肯定で答える文を作りなさい。同様に否定で答える文を作りなさい。

7. *en ju: -be? ter ju: -be?* という問い合わせに対して、次の単語を使って答える文を作りなさい。

- | | |
|----------------------|-------------------------|
| (1) x <u>amər</u> 鼻 | (2) x <u>atʃər</u> 頬 |
| (3) u <u>xər</u> 牛 | (4) o <u>nəg</u> 子馬 |
| (5) d <u>ʒørəg</u> 絵 | (6) s <u>u:dər</u> 写真、影 |
| (7) d <u>ʒaxəŋ</u> 象 | (8) b <u>æ:sʃəŋ</u> 建物 |
| (9) x <u>əŋ</u> 人 | (10) x <u>ə:xəŋ</u> 少女 |

8. 練習 7. の単語を使って「これは～ですか？」「あれは～ですか？」という問い合わせの文を作りなさい。

9. 練習 8. の問い合わせに対して、肯定で答える文を作りなさい。同様に否定で答える文を作りなさい。

10. 次の疑問文に適当な疑問の助詞 (-o:/ -u:/ -jø:/ -ju:/ -be) を補って文を完成させなさい。またそれらを日本語に訳しなさい。

- (1) ter ju: -()?
(2) en mær-()?

- | | |
|---------------------|----------------------|
| (3) ter uxər-()? | (4) en ju:- ()? |
| (5) ter tʃæ:- ()? | (6) en ger- ()? |
| (7) en sə:dər- ()? | (8) ter dʒə:nj- ()? |
| (9) en teme:- ()? | (10) ter məd- ()? |

11. en xeŋ-be? ter xeŋ-be? という問いかけに対して次の単語（人名）を使って答える文を作りなさい。

- | | |
|-----------------|------------------|
| (1) ba:tər (男) | (2) batə: (男) |
| (3) bajra: (男) | (4) sarə:l (男、女) |
| (5) əjə:nj (女) | (6) dəlma: (女) |
| (7) tʃiʃge: (女) | (8) narəŋ (女) |
| (9) sarəŋ (女) | (10) ɔdəŋ (男、女) |

12. 練習 11. の単語（人名を）使って「これは～ですか？」という問い合わせの文を作りなさい。

13. 練習 12. の問い合わせに対して、肯定で答える文を作りなさい。同様に否定で答える文を作りなさい。

14. 例にならって、疑問文を肯定文に直しなさい。

例 : en dʒər(ə)g-ə: ? → en dʒərə:g.

- | | |
|-----------------------|-----------------------|
| (1) en debt(ə)r-ə: ? | (2) en sand(ə)l-ə: ? |
| (3) en xam(ə)r-ə: ? | (4) en ged(ə)s-ə: ? |
| (5) en ba:t(ə)r-ə: ? | (6) ter nar(ə)n-ə: ? |
| (7) ter sar(ə)n-ə: ? | (8) ter xu:x(ə)n-ə: ? |
| (9) ter bæ:f(ə)n-ə: ? | (10) ter ɔd(ə)n-ə: ? |

15. 例にならって、文末に否定の助詞を補って文を完成させなさい。

例 : en mini: a:b. → en mini: a:b biʃ.

- | | |
|--------------------------|----------------------|
| (1) en mini: e:dʒ. | (2) en mini: ax. |
| (3) en mini: egʃ. | (4) en mini: də:. |
| (5) en mini: xu:xəŋ də:. | (6) en mini: abgæ:. |
| (7) en mini: xu:. | (8) en mini: xu:xəŋ. |

16. 例にならって、練習 15. の文を疑問文に変えなさい。

例 : en mini: a:b. → en tʃini: a:b-ə: ?

17. 練習 16. の問い合わせに対して、肯定で答える文を作りなさい。同様に否定で答える文を作りなさい。

18. 例にならって、与えられた単語を使って文を作りなさい。

例 : bitʃə:g → en tʃini: bitʃ(ə)g-ə: ? ti:m, en mini: bitʃə:g.
en bas tʃini: bitʃ(ə)g-ə: ?

- | | |
|----------------|--------------|
| (1) sə:dər | (2) xarəndə: |
| (3) təsəŋ bi:r | (4) debtər |

(5) джэрэг

(7) мэр

(9) имэй

(6) нэхээ

(8) нэхэр

(10) темэй

19. 次の文をモンゴル語にしなさい。

- (1) これは何ですか？
- (2) それは本です。
- (3) これは写真です。
- (4) これは誰ですか？
- (5) これは私の姉です。
- (6) これは君の鉛筆ですか？
- (7) はい、私の鉛筆です。
- (8) これも君の本ですか。
- (9) いいえ、それは私の本ではありません。
- (10) あれは羊ではありません。山羊です。

補足会話：

-- сэйн бэйн-о?

-- сэйн. сэйн бэйн-о?

* * *

-- сэйн-о?

-- сэйн. сэйн-о?

-- бэж-түн сэйн-о?

-- сэйн.

* * *

-- сэйн бэйтгаан-о?

-- сэйн. бајс сэйн-о?

* * *

-- талэрхлая!

-- хамаа-гэр.

* * *

-- джар, бајэртэй.

-- бајэртэй.

第2課 xɔjɛrdəðga:r xetʃe:l

文型 : end bæ:sɛŋ bæ:n-ω:? bæ:n.

end ger bæ:n-ω:? bæ:x-kω:.

tend xeŋ bæ:n-ω:? tend xeŋ-ʃ bæ:x-kω:.

-- end mɔŋgɛl biʃɛg bæ:n-ω:?

-- bæ:n, mɔŋgɛl biʃɛg bæ:n.

-- end æŋgɛl biʃɛg bæ:n-ω:?

-- bæ:x-kω:. æŋgɛl biʃɛg bæ:x-kω:.

-- end ɔndɔ:ŋ jɯ: jɯ: bæ:n-ω:?

-- ɔndɔ:ŋ debtər, tœl bæ:n.

-- tend jɯ: bæ:n-ω:?

-- tend sandɛl, ſire: bæ:n.

-- end mɔŋgɛl xɯŋ bæ:n-ω:?

-- bæ:n. mɔŋgɛl xɯŋ bæ:n.

-- æŋgɛl xɯŋ bas bæ:n-ω:?

-- ɯgue, bæ:x-kω:.

-- end ɔndɔ:ŋ jamɛr xɯŋ bæ:n-ω:?

-- ɔndɔ:ŋ jɔpɛŋ, sɔlɛŋgɛs xɯŋ bæ:n.

* * *

-- en tœl tʃini:-jɯ:?

-- biʃ, mini: biʃ. mini: tœl end bæ:n.

-- tʃam̩d xarɛnda: bæ:n-ω:?

-- ɯgue, nadɛd xarɛnda: bæ:x-kω:.

nadɛd tɔsɛŋ bi:r bæ:n.

-- tʃam̩d mɔŋgɛl biʃɛg bæ:n-ω:?

-- bæ:n. nadɛd bæ:n.

-- tʃam̩d dəgwi bæ:n-ω:?

-- ti:m, nadɛd dəgwi bæ:n.

-- tʃini: dəgwi end bæ:n-ω:?

-- ɯgue, mini: dəgwi end bæ:x-kω:.

-- tʃini: dəgwi xa: bæ:n-ω:?

-- gerd bæ:n.

-- tʃam̩d maʃɛŋ bas bæ:n-ω:?

-- bæ:x-kω:.

文法：

1. 存在の表現とその否定—— bæ:n, bæ:x-kω:

「～がある（いる）」という存在を表す表現には bæ:n（動詞 bæ:- の現在形）を用いる。その否定形は bæ:x-kω:「～が（い）ない」である。

2. 所有の表現——（誰々）に（何々）がある。

モンゴル語では、「（誰々）に（何々）がある」という形で所有を表現することができる。

例：tʃam̥d xarənda: bæ:n-ω:?

naděd xɔjɛr ax neg du: bæ:n.

3. 名詞の格（2）——与位格

与位格は、動作・行為の向かう対象や、起くる場所を表す形である。与格（「（誰々）に、（何々）に」）と位格（「（どこどこ）に、（どこどこ）で」）の働きを合わせ持つので、与位格と呼ぶ。

与位格は、名詞の語幹に接尾辞 -(ě)d をつけて表す。その際、

(1) 「隠れた n̥」をもつ語幹では、隠れた n̥ が現れる。n̥ は n となる。

長母音で終わる名詞は、大部分がこの型に属する。例：

mɔd(ěn̥) -- mɔděnd, tɔgo:(n̥) -- tɔgo:nd, ω:l(ěn̥) -- ω:lěnd,
lɔŋx(ěn̥) -- lɔŋxěnd, sab(ěn̥) -- saběnd 等。

(2) 語幹末が -s, -ʃ, -t, -d, -tʃ, -dʒ, -x で終わる語には弱化母音が現われて -ěd がつく。例：

ɔlěs -- ɔlsěd, bagʃ -- bagʃěd, xɔt -- xɔtěd, ax -- axěd,
xu:xěd -- xu:x(ě)děd, sərěgʃ -- sərěgʃěd, e:dʒ -- e:dʒěd, 等。

(3) それ以外の語幹には -d がつく。語幹末の n̥ は n となる。

例：sərgω:l -- sərgω:ld, ger -- gerd, talbæ: -- talbæ:d,
dʒam -- dʒamd, a:b -- a:bd, du: -- du:d, bitʃěg -- bitʃěgd,
bæ:sěn̥ -- bæ:sěnd, xu:xěn̥ -- xu:xěnd 等。

naděd（私に）, tʃam̥d（君に）は人称代名詞の与位格形である。

4. 場所を表す副詞—— end, tend 疑問詞 xa:

場所を表す副詞 end（ここに）, tend（あそこに）は、近称・遠称の指示詞 en（これは、この）, ter（あれは、あの）に対応する。

5. 疑問形容詞 jam̥r

jam̥r（どんな）は、事物の性質や状態をたずねる疑問詞である。

性質や状態を表す基本的な形容詞を覚えよう。

sæ:n̥（よい）, mω:（悪い）, bʌdʌ:n̥（大きい）, bag（小さい）,
ωrt（長い）, ox̥r（短い）, end̥r（高い）, bœgěn（低い）,
sæ:xěn̥（綺麗な）, xə:rəxěn̥（かわいい）, amttæ:（おいしい）,
xalω:n̥（熱い）, xuitěn̥（寒い）, seru:n̥（涼しい）等。

練習 :

1. end ju: bæ:n-ω:? という問い合わせに対して次の語を使って答える文を作りなさい。

- | | |
|----------------|--------------|
| (1) ʌʊrəg | (2) xɑrəndə: |
| (3) təl bɪf̪əg | (4) sandəl |
| (5) ſire: | (6) debər |
| (7) ajəg | (8) lɔŋx |
| (9) təgo: | (10) sab |

2. 練習 1. の単語を使って、「ここに～がありますか？」という疑問文を作りなさい。

3. 練習 2. の問い合わせに対して、肯定で答える文を作りなさい。同様に否定で答える文を作りなさい。

4. tend xəŋ bæ:n-ω:? という問い合わせに対して、次の語を使って答えなさい。

- | | |
|-----------|--------------|
| (1) a:b | (2) e:dʒ |
| (3) ax | (4) egʃ |
| (5) bagʃ | (6) sərəgʃ |
| (7) batə: | (8) dəlma: |
| (9) narəŋ | (10) tʃitʃe: |

5. 練習 4. の単語を使って「あそこに～がいますか？」という疑問文を作りなさい。

6. 練習 5. の問い合わせに対して、肯定で答える文を作りなさい。同様に否定で答える文を作りなさい。

7. tʃamð () bæ:n-ω:? という文の括弧に次の語を入れて文を作りなさい。

- | | |
|-----------|----------------|
| (1) ax | (2) egʃ |
| (3) də: | (4) xə:xəŋ də: |
| (5) abgæ: | (6) xə:xəd |
| (7) xə: | (8) xə:xəŋ |

8. 練習 7. の問い合わせに対して、肯定で答える文を作りなさい。同様に否定で答える文を作りなさい。

9. ba:tər xə: bæ:n-ω:? という問い合わせに対して、次の場所を表す単語を使って答えなさい。

- | | | | |
|----------------|-----|----------------|------|
| (1) sərgə:l | 学校 | (2) nəmɪxŋ saŋ | 図書館 |
| (3) æŋg | 教室 | (4) æ:l | よその家 |
| (5) bə:dəl | ホテル | (6) emənləg | 病院 |
| (7) tʃitʃərləg | 公園 | (8) be:dʒəŋ | 北京 |

(9) ere:nj 二連

(10) xæ:la:r ハイラル

10. 練習9. の単語を使って、「バーチャルは～にいますか？」という疑問文を作りなさい。

11. 練習10. の問い合わせに対して、肯定で答える文を作りなさい。同様に否定で答える文を作りなさい。

12. əjə:nj xæ: bæ:n-ω:? という問い合わせに対して、次の場所を表す単語を使って答えなさい。

(1) gøans(əŋ) 食堂

(2) xɔrʃɔ:(ŋ) 店

(3) ərtə:(ŋ) 駅

(4) ə:l(əŋ) 山

(5) xure:(ŋ) 庭

(6) xəxxɔt フフホト

(7) bø:t 包頭

(8) ʃili:n xɔt シリンホト

(9) əla:nj xad 赤峰

(10) ərəmtʃ ウルムチ

13. 例にならって、与えられた語を使って文を作りなさい。

例 : ə:lənd ju: bæ:n-ω:? (məd) → ə:lənd məd bæ:n.

(1) aj(ə)gənd ju: bæ:n-ω:? (ʃæ:, sə:, ærəx, æ:rəg)

(2) nəmi:n sand xeŋ bæ:n-ω:? (sərəgʃ, bagʃ, dəlma:, ədəŋ)

(3) batə:d ju: bæ:n-ω:? (dəgəl, telbəs, mær, biʃəg)

(4) æŋgd ju: bæ:n-ω:? (ʃire:, sandəl, sambər, ʃərəg)

(5) sərgə:ld xeŋ bæ:n-ω:? (bagʃ, sərəgʃ, narəŋ, ʃiʃge:)

(6) xətə:d ju: bæ:n-ω:? (emənləg, əsər, gøans, bə:dəl)

(7) xɔrʃɔ:nd ju: bæ:n-ω:? (bara:, ærəx, daməg, max)

(8) gerd xeŋ bæ:n-ω:? (ax, e:ʃ, ə:b, egʃ)

(9) tald ju: bæ:n-ω:? (mær, uxər, xən, teme:)

(10) gøansənd xeŋ bæ:n-ω:? (mini: næ:ʃ, mini: ax, sarə:l, batə:)

14. 例にならって、間に肯定と否定で答えなさい。

例 : end biʃəg bæ:n-ω:? → bæ:n. end biʃəg bæ:n.

→ bæ:x-kə:. end biʃəg bæ:x-kə:.

(1) gerd xuŋ bæ:n-ω:?

(2) æŋgd sərəgʃ bæ:n-ω:?

(3) ʃəmd daməg bæ:n-ω:?

(4) end məŋgəl xuŋ bæ:n-ω:?

(5) debərd ʃæ: bæ:n-ω:?

(6) təgɔ:nd max bæ:n-ω:?

(7) xɔrʃɔ:nd bara: bæ:n-ω:?

(8) sərgə:ld nəmi:n saŋ bæ:n-ω:?

(9) emənləg dəŋgəl emʃ bæ:n-ω:?

(10) gøansĕnd pi:ðu: bæ:n-ω:?

15. 例にならって文を作りなさい。

例 : end jamĕr biʃĕg bæ:n-ω:? (budu:ŋ)

→ end budu:ŋ biʃĕg bæ:n.

(1) tend jamĕr bæ:ʃĕŋ bæ:n-ω:? (budu:ŋ, bag)

(2) end jamĕr ðørĕg bæ:n-ω:? (sæ:xĕŋ, mør:xæ:)

(3) ʃitʃge:d jamĕr døgøi bæ:n-ω:? (ʃin, xø:tʃĕŋ)

(4) ʃamđ jamĕr xarĕnda: bæ:n-ω:? (ort, oxĕr)

(5) tend jamĕr asĕr bæ:n-ω:? (əndĕr, bøgĕn)

(6) ter gøansĕnd jamĕr xɔ:l bæ:n-ω:? (amtta:, amtøw:)

(7) ba:tĕrd jamĕr mœr bæ:n-ω:? (sæ:ŋ, mø:)

(8) en sabĕnd jamĕr øs bæ:n-ω:? (xalø:ŋ, xhitĕŋ)

(9) tend jamĕr ʃitʃĕg bæ:n-ω:? (øla:ŋ, ʃaga:ŋ)

(10) batø:d jamĕr uxĕr bæ:n-ω:? (xar, ʃaga:ŋ, øla:ŋ)

16. 次の文をモンゴル語に訳しなさい。

(1) 君の兄さんはどこにいますか？

(2) 家にいます。

(3) 町には大きいホテルがありますか？

(4) はい、あります。

(5) 君は新しい自転車を持っていますか？

(6) いいえ。古い自転車を持っています。

(7) あの食堂にはおいしい料理がありますか？

(8) いいえ、ありません。

(9) 君のお父さんは北京にいますか？

(10) いいえ、包頭にいます。

補足会話 :

-- sæ:ŋ ir(ð)b-ʊ:?

-- sæ:ŋ irle:. sæ:ŋ bæ:n-ʊ:?

-- sæ:ŋ bæ:n-ʊ:.

* * *

-- sœnɛŋ sæ:xɛŋ jɪ: bæ:n-ʊ:?

-- demi: im-gœe. bag ja:rɔ:-l bæ:n. tʃi: ja:rɔ:-jɔ:?

-- bi: bas dʒɪ:xɛŋ ja:rɔ:.

* * *

-- ta: dʒamda:ŋ sæ:ŋ jaba:ræ:!

-- dʒa:, sæ:ŋ so:dʒ-i:gœ:ræ:.

* * *

-- ta: sæ:xɛŋ nœ:rsɔ:ræ:!

-- dʒa:, dʒa:.

* * *

-- sæ:xɛŋ nœ:rs(ð)b-ʊ:?

-- sæ:ŋ œntla:.

* * *

-- tanæ: aldær xeŋ gedɛg-be?

-- mini: ner xu:rɛl gedɛg. ta: xeŋ gedɛg-be?

-- bi: œjɔ:ŋ gedɛg.

第3課 gørĕbdøga:r xetſe:l

文型 : ſi: ju: xi:dʒ-i:n-u: ? bi: biſ̄g ʌdʒdʒ-i:n.
 ſi: amĕrdʒ-i:n-w: ? ti:m, bi: amĕrdʒ-i:n.
 ugue, bi: amĕrdʒ-i:x-kw: .

- ba:t(ð)r-a: !
- dʒa:, ju:-be?
- a:b-ſin bæ:n-w: ?
- bæ:n.
- ju: xi:dʒ-i:n-u: ?
- ærĕx ɔ:dʒ-i:n.
- e:dʒ-ſin ju: xi:dʒ-i:n-u: ?
- xɔ:l xi:dʒ-i:n.
- jamĕr xɔ:l xi:dʒ-i:n-u: ?
- bɔ:s bærđ-i:n.
- ax-ſin ju: xi:dʒ-i:n-u: ?
- telbĕs ʌdʒdʒ-i:n.
- jamĕr im ʌdʒdʒ-i:n-u: ?
- na:dĕm ʌdʒdʒ-i:n.
- du:-ſin ju: xi:dʒ-i:n-u: ?
- dasga:l xi:dʒ-i:n.
- * * *
- ſi: oða: ju: xi:dʒ-i:n-u: ?
- bi: biſ̄g ʌdʒdʒ-i:n.
- jamĕr biſ̄g ʌdʒdʒ-i:n-u: ?
- məŋgĕl biſ̄g ʌdʒdʒ-i:n.
- ſi: məŋgĕl xel sørđ-i:n-w: ?
- ti:m, bi: məŋgĕl xel sørđ-i:n.
- ondă:ŋ jamĕr jamĕr xel sørđ-i:n-w: ?
- æŋgĕl xel, xitĕd xel bas sørđ-i:n.
- ɔrĕs xel sørđ-i:x-kw:-jw: ?
- ugue, ɔrĕs xel sørđ-i:x-kw: .
- xeŋ ɔrĕs xel sørđ-i:n-w: ?
- mini: ax sørđ-i:n.

文法：

1. 現在進行形—— -dʒ-i:n

動詞の語幹に -dʒi:n をつけて「(今) ~している (ところだ)」という現在進行の意味を表す。-dʒ は動詞の連用形 (~して) を作る接尾辞、-i:n は bæ:n (ある、いる) の弱まった形である。これらは一つの語尾のように発音されるが、このテキストでは、もとの単語の切れ目 (-dʒ と -i:n の間) にハイフンを入れて表す。発音には切れ目を入れない。

肯定形 : xi:dʒ-i:n

疑問形 : xi:dʒ-i:n-ω:?

否定形 : xi:dʒ-i:x-kω:

(否定疑問形 : xi:dʒ-i:x-kω:-ju:?)

2. 名詞の格 (3) —— 不定格

モンゴル語では動詞の目的語を表すのに、日本語の「～を」にあたる接尾辞を名詞の語幹につける場合とつけない場合がある。接尾辞をつけるのは目的語が特定化された場合（「この、あの、君の、」等で修飾されている場合）であり、接尾辞をつけないのは目的語が特定化されない場合である。後者の場合、名詞の語幹がそのまま動詞の目的語として用いられる。これを不定格と呼ぶ。不定格では、隠れた η は現れない。

例 : bitʃəg uðʒ- (本を読む) , ærəx ω:- (酒を飲む) ,

xɔ:l xi:- (食事を作る) , bɔ:s bær- (餃子を包む) ,

telbəs uðʒ- (テレビを見る) , dasga:l xi:- (宿題をする) 等。

3. 人称所属語尾 -tʃin

人称所属語尾の -tʃin は、名詞に付いて「君の～」という意味を表す。人称代名詞の属格形 tʃini: (君の) と同じ意味を表すが、「誰の」ということが既知であったり、強調が置かれない場合は、-tʃin の方が用いられる。

4. 基本数詞 (1 ~ 12)

1. neg 2. xɔ:jər 3. gərəb(əŋ) 4. dərəb(əŋ)

5. tab(əŋ) 6. dʒərgə:(ŋ) 7. dəlɔ:(ŋ) 8. næ:m(əŋ)

9. jis(əŋ) 10. arəb(əŋ) 11. arbəŋ neg(əŋ) 12. arbəŋ xɔ:jər

数を数える場合（「一つ、二つ、三つ..」「1, 2, 3..」）には「隠れた η」は現れない。例 : neg, xɔ:jər, gərəb, dərəb, tab, ...

名詞を修飾するときには、3以上の数詞で「隠れた η」が現れる。

例 : gərbəŋ bitʃəg, tabəŋ xəŋ, næ:məŋ xən, arbəŋ sərəgʃ, ...

5. 時刻の表現

「(今) 何時ですか?」は、(ədɔ:) xedəŋ tʃag bəldʒ-i:n-ω:? と聞き、「(今) ~時です」は (ədɔ:) ~ tʃag bəldʒ-i:n. で表す。

例 : ədɔ: xedəŋ tʃag bəldʒ-i:n-ω:? dəlɔ:n tʃag bəldʒ-i:n.

練習 :

1. 次の問い合わせの文に対して、肯定で答える文を作りなさい。

- (1) *ʃi: dasga:l xi:dʒ-i:n-u:*?
- (2) *e:dʒ-ʃin bə:s bærðʒ-i:n-w:*?
- (3) *ax-ʃin telbə:s ʌdʒdʒ-i:n-u:*?
- (4) *ʃi: dʒæxdə:l biʃdʒ-i:n-u:*?
- (5) *bə:gʃ xefʃe:l ʃə:a:dʒ-i:n-w:*?
- (6) *ədəŋ biʃə:g ʌdʒdʒ-i:n-u:*?
- (7) *ʃi: ærəx w:dʒ-i:n-w:*?
- (8) *də:w-ʃin əntdʒ-i:n-w:*?
- (9) *ba:tə:r də:w sənsdʒ-i:n-w:*?
- (10) *ʃi: məŋgə:l xə:l sərðʒ-i:n-w:*?

2. 練習 1. の問い合わせに対して、否定で答える文を作りなさい。

3. *ʃi: ju: xi:dʒ-i:n-u:*? という文の動詞 (*xi:-*) を次の動詞に替えて文を作りなさい。

(1) <i>w:-</i>	飲む	(2) <i>id-</i>	食べる
(3) <i>biʃ-</i>	書く	(4) <i>dʒə:r-</i>	描く
(5) <i>ʌdʒ-</i>	見る、読む	(6) <i>səns-</i>	聞く
(7) <i>sər-</i>	学ぶ	(8) <i>ʃə:a:-</i>	教える
(9) <i>nə:d-</i>	遊ぶ	(10) <i>er-</i>	捜す

4. *ʃi: ju: xi:dʒ-i:n-u:*? という問い合わせに対して、次の語句を使って答える文を作りなさい。

(1) <i>biʃə:g ʌdʒ-</i>	(2) <i>xə:l xi:-</i>
(3) <i>ədʒə:l xi:-</i>	(4) <i>məŋgə:l xə:l sər-</i>
(5) <i>bə:s id-</i>	(6) <i>ʃæ:w:-</i>
(7) <i>dʒə:rə:g dʒə:r-</i>	(8) <i>telbə:s ʌdʒ-</i>
(9) <i>xɪtə:d xə:l sər-</i>	(10) <i>dasga:l xi:-</i>

5. 練習 4. の語句のうち、動詞はそのままで目的語を *ju:* に置き換えて疑問文を作りなさい。さらに、それに対して答える文を作りなさい。

例 : (1) *ʃi: ju: ʌdʒdʒ-i:n-u:*? *bi: biʃə:g ʌdʒdʒ-i:n.*

6. *bajra: ju: xi:dʒ-i:n-u:*? という問い合わせに対して、次の語句を使って答える文を作りなさい。

(1) <i>xə:l id-</i>	(2) <i>ærəx w:-</i>
(3) <i>səenəŋ ʌdʒ-</i>	(4) <i>xefʃe:l ʃə:a:-</i>
(5) <i>dʒæxdə:l biʃ-</i>	(6) <i>ənt-</i>
(7) <i>əmə:r-</i>	(8) <i>xebt-</i>
(9) <i>dʒə:gə:r səw:-</i>	(10) <i>dʒə:gə:r səw:-</i>

7. 括弧内の単語を使って問い合わせに答える文を作りなさい。

- (1) *ſi: ju: ωdʒ-i:n-ω:?* (ſu:, ærðx, ſæ:, æ:rðg)
- (2) *ba:t̄r ju: uthdʒ-i:n-ω:?* (biſ̄g, telb̄s, setgu:l, sœn̄ŋ)
- (3) *nar̄ŋ ju: sœrdʒ-i:n-ω:?* (mɔŋḡl xel, jɔp̄ŋ xel, æŋḡl xel)
- (4) *ſi: ju: iddʒ-i:n-ω:?* (xɔ:l, max, bɔ:s, bɔ:b, ſix̄r, bada:)
- (5) *ɔd̄ŋ ju: ðga:dʒ-in-ω:?* (xeſ̄e:l, æŋḡl xel, jɔp̄ŋ xel)
- (6) *bat̄o: ju: biſ̄dʒ-i:n-ω:?* (ðæxd̄l, mɔŋḡl uth̄g, xit̄d uth̄g)
- (7) *ſiſ̄ge: ju: sœnsdʒ-i:n-ω:?* (d̄o:, xegd̄m, arɑ:dʒw̄:, xeſ̄e:l)
- (8) *bajra: ju: ðwarðʒ-i:n-ω:?* (ðwarðg, ger, ω:l, mœr, ux̄r, mɔd)
- (9) *ωjω:ŋ ju: bærð-i:n-ω:?* (biſ̄g, debt̄r, aj̄g, deb̄r, lɔŋx)
- (10) *sar̄o:l ju: xi:dʒ-i:n-ω:?* (ønt-, xeſ̄t-, am̄er-, ðɔgs-)

8. 例にならって、主語をたずねる疑問文を作りなさい。

例: *bagʃ sœrgw̄:ld xeſ̄e:l ðga:dʒ-i:n.*

→ *xeŋ sœrgw̄:ld xeſ̄e:l ðga:dʒ-i:n-ω:?*

- (1) *ax gerd telb̄s uthdʒ-i:n.*
- (2) *a:b æ:ld ſæ: ωdʒ-i:n.*
- (3) *e:dʒ gerd xɔ:l xi:dʒ-i:n.*
- (4) *nar̄ŋ nɔmi:ŋ sand sœn̄ŋ uthdʒ-i:n.*
- (5) *sar̄o:l be:dʒend fiz̄k sœrdʒ-i:n.*
- (6) *d̄u: gerd dasga:l xi:dʒ-i:n.*
- (7) *bajra: ix sœrgw̄:ld t̄u:x ðga:dʒ-i:n.*
- (8) *ſiſ̄ge: æŋgd ðwarðg ðwarðʒ-i:n.*
- (9) *ba:t̄r gœans̄nd xɔ:l iddʒ-i:n.*
- (10) *dølma: t̄o:kiød jɔp̄ŋ xel sœrdʒ-i:n.*

9. 練習 8. の文を使って、目的語をたずねる疑問文を作りなさい。

例: *bagʃ sœrgw̄:ld xeſ̄e:l ðga:dʒ-i:n.*

→ *bagʃ sœrgw̄:ld ju: ðga:dʒ-i:n-ω:?*

10. 練習 8. の文を使って、場所をたずねる疑問文を作りなさい。

例: *bagʃ sœrgw̄:ld xeſ̄e:l ðga:dʒ-i:n.*

→ *bagʃ xa: xeſ̄e:l ðga:dʒ-i:n-ω:?*

11. *ɔd̄o: xed̄ŋ ſag bøldʒ-i:n-ω:?* という問い合わせに対して、次の数詞を使って答えなさい。

- | | | |
|-----------------|-----------------|---------------|
| (1) arb̄ŋ | (2) d̄erb̄ŋ | (3) dølɔ:ŋ |
| (4) arb̄ŋ xɔj̄r | (5) tab̄ŋ | (6) neg |
| (7) næ:m̄ŋ | (8) arb̄ŋ neḡŋ | (9) gør̄b̄ŋ |
| (10) jis̄ŋ | (11) xɔj̄r | (12) ðw̄rga:ŋ |

12. 与えられた数詞を使って、次の間に答えなさい。

- (1) end xeděŋ ſire: bæ:n-ω:? (arběŋ xɔjěr)
- (2) æŋgěd xeděŋ ſorěgſ bæ:n-ω:? (arběŋ)
- (3) tend xeděŋ uxěr bæ:n-ω:? (gørběŋ)
- (4) gerd xeděŋ xuŋ bæ:n-ω:? (næ:měŋ)
- (5) tʃamđ xeděŋ xarěnda: bæ:n-ω:? (taběŋ)
- (6) batω:d xeděŋ mør bæ:n-ω:? (dørběŋ)
- (7) en xɔtěd xeděŋ bɔ:děl bæ:n-ω:? (neg)
- (8) ſørgω:ld xeděŋ bagſ bæ:n-ω:? (arběŋ negěŋ)
- (9) en bæ:sěnd xeděŋ ger bæ:n-ω:? (dølcěŋ)
- (10) tʃamđ xeděŋ tøl bæ:n-ω:? (xɔjěr)

13. 次の文をモンゴル語に直しなさい。

- (1) あなたは何をしていますか。
- (2) 私は本を読んでいます。
- (3) 君の兄さんは何をしていますか？
- (4) テレビを見ています。
- (5) バヤルは何をしていますか？
- (6) 図書館で本を読んでいます。
- (7) 今、何時ですか？
- (8) 11時です。
- (9) 私の兄は北京で中国語を学んでいます。
- (10) 私の父は学校で歴史を教えています。

補足会話：

- sæ:ŋ bæ:n-ω:?
- sæ:ŋ. sæ:ŋ bæ:n-ω:?
- ta: xa: jabč-i:n-ω:?
- bi: adžěld jabč-i:n.
- ɔdɔ: xa: adžěllědž-i:n-ω:?
- bagſi:ŋ ix ſørgω:ld.
- jaměr ſalběrd?
- tɔ:nœ: ſalběrd.
- xetſe:l čga:čž-i:n-ω:?
- ti:m.
- bæ:čž-æ:. tʃegběl ſambω: bas tend bæ:n-ω:?
- ugħe, ter fi:z(ă)ki:ŋ ſalběrd bæ:n.
- ter bas xetſe:l čga:čž-i:n-ω:?
- ugħe, ter ɔdɔ: aměrdž-i:n.

4 課 dərĕbdugə:r xetſe:l

文型：ənə:dĕr ſi: ju: xi:n-uu:? bi: sərgə:ld ɔfĕn.

- ſi: ənə:dĕr ju: xi:n-uu:?
- bi: ənə:dĕr dʒe:ld garĕn.
- ganʃa:r jab(ə)n-ω:?
- ti:m.
- ju: xi:n-uu:?
- bag sag im abĕn.
- ju: abĕn-ω:?
- ærĕx damĕg abĕn.
- ɔndɔ:n̩ ju: abĕn-ω:?
- ſu: bas abĕn.
- ſæ: bas ab(ə)n-ω:?
- ugħe, ſæ: abx-kω:.
- ſegbăl xedże: ir(ə)n-uu:?
- ʃworga:n̩ ſagħd irĕn.

* * *

- ſi: maga:tĕr xa: ɔf(ə)n-ω:?
- sərgə:ld ɔfĕn.
- bi: bas ɔfĕn.
- ti:m-uu:? ſegbăl ſwag ɔf(ə)n-ω:?
- sərgə:l xedże: ſele: tæb(ə)n-ω:?
- dara: sari:n̩ tabĕnd ſele: tæbĕn.
- ʃwornæ: ſele:nd ſi: xa: jab(ə)n-ω:?
- bi: mɔŋgĕl wlsĕd ɔfĕn.
- mɔŋgĕld ju: xi:n-uu:?
- mɔŋgĕl xel sərĕn.
- əbĕr mɔŋgĕld ɔfĕx-kω:-jω:?
- ɔfĕx sana:tæ:.
- xedże: jab(ə)n-ω:?
- næ:mĕn̩ sari:n̩ negĕnd jabĕn.
- xedi: ɔd(ə)n-ω:?
- neg sar bɔlĕn.

文法：

1. 動詞の現在・未来時制（肯定、疑問、否定）

現在・未来時制は、動詞の語幹に -(ð)n をつけることによって表される。母音で終わる語幹には -n が付き、子音で終わる語幹には -ðn が付く。

例： xi:- (する、作る) -- xi:n, ω:- (飲む) -- ω:n,
dʒa:- (教える) -- dʒa:n, sω:- (座る、住む) -- sω:n,
ab- (取る、買う) -- abðn, id- (食べる) -- idðn,
sɔr- (学ぶ) -- sɔrðn, uð- (見る、読む) -- uððn, 等。

疑問形は、文末に疑問の助詞 -ω:/ -u: をつけて表す。否定形は動詞の語幹に -(ð)x-kω:/ -(ð)x-ku: をつけて表す。

2. 文末の語氣詞 -a:/ -e:/ -ɔ:/ -ə:

文末に -a:/ -e:/ -ɔ:/ -ə: を置くことによって、内容を確認し、あるいは強調する意味を表す。日本語の文末助詞「～よ」に近い。これは直前の語と続けて発音され、母音調和に従う。現在・未来時制形のあとにはこの語氣詞が使われることが多い。

例： abðn -- ab(ð)n-a:, idðn -- id(ð)n-e:, ω:n -- ω:n-a:,
uððn -- uð(ð)n-e:, sɔrðn -- sɔr(ð)n-a:, bæ:n -- bæ:n-a:, 等。

3. 動詞 bæ:n

第2課では動詞 bæ:- (ある、いる) の現在・未来形 bæ:n が存在を表す用法を学んだ。bæ:n は、「AはBだ」の構文に繋辞的に用いられることがあるが、この場合は内容を確認し、あるいは強調する意味が加わる。

例： en bitʃeg bæ:n. ter xœn bæ:n. xəŋ-be? bi: xərðl bæ:n.

4. 名詞の格（4）——属格形

属格は「(誰々) の、(何々) の」という所属・所有を表す。属格は、名詞の語幹に (1)-næ:/ -nœ:/ -ne: (2)-æ:/ -œ:/ -e: (3)-i:ŋ という語尾が付くことによって表される。それらの使い分けは、次の通りである。

(1)-næ:/ -nœ:/ -ne: -- 語幹が長母音・二重母音で終わる名詞、および「隠れた ŋ」をもつ名詞につく。

例： imæ: -- imæ:næ:, teme: -- teme:ne:, nɔxæ: -- nɔxæ:næ:,
døgøi -- døgøinæ:, am(əŋ) -- amnæ:, nud(əŋ) -- nudne:, 等。

(2)-æ:/ -œ:/ -e: -- 語幹が子音 -ŋ で終わる名詞に付く。ŋ は n となる。

例： xɑ:ŋ -- xɑ:næ:, xəŋ -- xəne:, sœnɛŋ -- sœnnæ:,
xəŋ -- xene:, dʒa:ŋ -- dʒa:næ:, jɔpɛŋ -- jɔpnæ:, 等。

(3)-i:ŋ -- 語幹が ŋ 以外の子音で終わる名詞に付く。

例： a:b -- a:bi:ŋ, e:dʒ -- e:dʒi:ŋ, ax -- axi:ŋ, egʃ -- egʃi:ŋ,

sərgə:l -- sərgə:li:ŋ, məŋgə:l -- məŋgəli:ŋ,

例外として語幹が長母音・二重母音で終わる名詞のうちの若干のもの(人名を含む)、および子音 ŋ に終わる少数の名詞には -gi:ŋ が付く。

例 : də:l -- də:gi:ŋ, xə:l -- xə:gi:ŋ, batə:l -- batə:gi:ŋ,
saŋ -- saŋgi:ŋ, bæ:ʃəŋ -- bæ:ʃəŋgi:ŋ, 等。

5. 人称代名詞の属格形

第1人称と第2人称の属格形としては mini:(私の) , tʃini:(君の) , tanæ:(あなたの) , bidne:(私たちの) , manæ:(同) , ta:nəri:ŋ
(君たちの、あなた方の) 等がある。

6. 基本数詞

20 xər(əŋ) 30 gəf(əŋ) 40 dəf(əŋ) 50 tæb(əŋ) 60 dʒɪr(əŋ)

70 dal(əŋ) 80 naj(əŋ) 90 jir(əŋ) 百 dʒə:(ŋ) 千 miŋg(əŋ)

合成数詞には、隠れた ŋ が現れた語形を用いるが、1の位が jis (9) の場合のみ、隠れた ŋ が現れない。

例 : xərəŋ neg(21), gəfəŋ xəjər(32), dəfəŋ gərəb(43)...

ただし、arəb jis(19), xər jis(29), gəf jis(39)... 等。

7. 日付の表現

数詞で、隠れた ŋ が現れた語形は日付を表すのに用いられる。1日は negəŋ, 2日は xəjrəŋ (又は xəjər)。以下 gərbəŋ, dərbəŋ, tabəŋ...

例 : ənə:dər dələŋ sari:ŋ xərəŋ dʒərgə:ŋ.

練習 :

1. 例にならって、次の問い合わせに対して肯定と否定で答える文を作りなさい。

例 : tʃi: biʃəg uð(ə)n-u:?
bi: biʃəg uðən.
bi: biʃəg uðəx-ku:.

- (1) tʃi: tʃæ: wə:n-wə:?
- (2) tʃi: məŋgə:l xəl sər(ə)n-wə:?
- (3) tʃi: məx id(ə)n-u:?
- (4) tʃi: dasga:l xi:n-u:?
- (5) tʃi: sərgə:l dəf(ə)n-wə:?
- (6) tʃi: bə:s id(ə)n-u:?
- (7) tʃi: telbəs uð(ə)n-u:?
- (8) tʃi: dʒə:l gar(ə)n-wə:?
- (9) tʃi: æŋgə:l xəl med(ə)n-u:?
- (10) tʃi: məŋgə:l biʃəg wəʃ(ə)n-wə:?

2. **ʃi: maga:tĕr ju: xi:n-u:?** という問い合わせに対して、次の語句を使って答える文を作りなさい。

- | | |
|----------------------|---------------------|
| (1) ðe:ld gar- | (2) dasga:l xi:- |
| (3) sərgə:ld jab- | (4) biʃ̥əg uð- |
| (5) be:dʒənd ɔʃ- | (6) telbəs uð- |
| (7) aðəld jab- | (8) məŋgəl xel sər- |
| (9) nəmɪx̥ sand jab- | (10) amər- |

3. **ʃi: xedʒe: jab(ə)n-ω:?** という問い合わせに対して、次の語句を使って文を作りなさい。

例 : **ʃi: xedʒe: jab(ə)n-ω:?** (maga:tĕr) → bi: maga:tĕr jabĕn.

- | | |
|--------------------|--------------------|
| (1) əne:dĕr | (2) ɔdə: |
| (3) nəgə:dĕr | (4) dara: garĕg |
| (5) mĕd | (6) dara: sar |
| (7) dara: ðil | (8) en ørœ: |
| (9) maga:tĕr øgle: | (10) maga:tĕr ørœ: |

4. **ʃi: xedənd ir(ə)n-ω:?** という問い合わせに対して、次の語句を使って答える文を作りなさい。

- | | |
|-----------|-----------|
| (1) 7 日に | (2) 22 日に |
| (3) 31 日に | (4) 14 日に |
| (5) 9 日に | (6) 20 日に |
| (7) 2 日に | (8) 15 日に |
| (9) 23 日に | (10) 8 日に |

5. 次の問い合わせに対して、肯定で答える文を作りなさい。

- (1) a:b-ʃin əne:dĕr aðəld jab(ə)n-ω:?
- (2) e:dʒ-ʃin əne:dĕr bə:s bær(ə)n-ω:?
- (3) ax-ʃin maga:tĕr amĕr(ə)n-ω:?
- (4) du:-ʃin maga:tĕr sərgə:ld jab(ə)n-ω:?
- (5) ʃi: en ørœ: telbəs uð(ə)n-ω:?
- (6) egʃ-ʃin xitĕd xel med(ə)n-ω:?
- (7) bagʃ əne:dĕr xefʃe:l ða:n-ω:?
- (8) sərĕgʃ əne:dĕr æŋgəl xel sər(ə)n-ω:?
- (9) ba:tĕr maga:tĕr be:dʒənd ɔʃ(ə)n-ω:?
- (10) ʃi: məŋgəl ušəg biʃ̥(ə)n-ω:?

6. 問 5. の問い合わせに対して、否定で答える文を作りなさい。

7. 括弧内の単語を使って問い合わせに答える文を作りなさい。

- (1) **ʃi: ju: ω:n-ω:?** (ʃæ:, ωs, ærĕx, pi:dʒu:)
- (2) **ʃi: ju: id(ə)n-ω:?** (max, bə:s, bada:, ðagĕs)

- (3) ʃi: ju: uð(ə)n-uh?: (telbəs, bitʃəg, kɪnə:, ðəðkəg)
 (4) ʃi: ju: ðəwər(ə)n-w?: (mær, xən, bæ:ʃəŋ, məʃəŋ)
 (5) ʃi: ju: ab(ə)n-w?: (nəgə:, max, bitʃəg, ærəx)
 (6) ʃi: ju: səwər(ə)n-w?: (tə:x, tɔ:, fizək, məŋgəl xəl)
 (7) ʃi: ju: səns(ə)n-w?: (də:, xəgðəm, arə:ðə:, əlgər)
 (8) bagʃ ju: ðə:n-w?: (tɔ:, æŋgəl xəl, tə:x, jəpəŋ xəl)
 (9) ʃi: ju: wəʃ(ə)n-w?: (sənəŋ, bitʃəg, setgu:l, əlgər)
 (10) ʃi: ju: biʃ(ə)n-uh?: (ðæxdəl, məŋgəl əsəg, ʃələg)

8. 括弧内の単語を使って、問い合わせに答える文を作りなさい。

例 : en xene: bi:r-be? (bagʃ) → en bagʃi:ŋ bi:r.

- (1) en xene: biʃəg-be? (ba:tər)
 (2) en xene: dəgəwəl-be? (narəŋ)
 (3) en xene: mər-be? (bajra:)
 (4) en xene: xaranda:-be? (sarə:l)
 (5) en xene: malgæ:-be? (batə:)
 (6) en xene: təl-be? (ʃifʃge:)
 (7) en xene: gətəl-be? (ax)
 (8) en xene: debtər-be (ɔ:dəŋ)
 (9) en xene: ſə:xæ:-be? (sarəŋ)
 (10) en xene: sə:dər-be? (əjwəŋ)

9. ənə:dər xedəŋ-be? という問い合わせに対して次の語句を使って答える文を作りなさい。

- | | |
|-----------|------------|
| (1) 7月28日 | (2) 8月1日 |
| (3) 1月31日 | (4) 9月15日 |
| (5) 11月3日 | (6) 3月8日 |
| (7) 5月4日 | (8) 10月9日 |
| (9) 6月10日 | (10) 4月22日 |

10. ʃi: xedʒe: jað(ə)n-w?: という問い合わせに対して、問9. の語句を使って答える文を作りなさい。同様に ʃi: xedʒe: ir(ə)n-uh?: という問に対して答える文を作りなさい。

11. 次の問い合わせに対して、与えられた単語を使って答える文を作りなさい。

- (1) en ju:ne: max-be? xən(əŋ), əxər, gaxæ:, tæxa:
 (2) en ju:ne: sə:-be? gə:, ənə:, xən(əŋ), ɪma:
 (3) en ju:ne: biʃəg-be? tə:x, xəl(əŋ), tɔ:, fizək
 (4) en ju:ne: bæ:r-be? bagʃ, sərəgʃ, əjwə:təŋ, əðəlʃəŋ
 (5) en ju:ne: em-be? təlgə:, gedəs(əŋ), xə:læ:, xæna:d(əŋ)

補足会話 :

- ſi: xa: ɔf(ə)n-ω:?
- bi: nəmi:ŋ sand ɔfən.
- ju: xi:n-ս:?
- biſčg ժe:lən.
- jamčr biſčg ժe:l(ə)n-ս:?
- məŋgčl xelne: biſčg ժe:lən.
- ſi: məŋgčld ɔf(ə)n-ω:?
- օfən.
- xedče: օf(ə)n-ω:?
- dara: ժil օfən.
- en ժil օfəx-kω:-jω:?
- en ժil օfəx-kω:.
- ja:gɑ:d?
- ժabgω:. ſi: bas məŋgčld օf(ə)n-ω:?
- bi: bas օfən.
- xedče: jab(ə)n-ω:?
- maga:tčr jabčn.
- ganča:r jab(ə)n-ω:?
- tı:m, ganča:r jabčn.
- ju: xi:n-ս:?
- məŋgčl gerd sω:n. bas mər տnčn.
- məŋgčl sæ:xčŋ-յω:.
- tı:m, tčŋ sæ:xčŋ.

第5課 tabdωga:r xefse:l

文型：θf̥egd̥er ūi: ju: xi:b-be? bi: sərgw:ld ɔf̥sən.

- ūi: θf̥egd̥er xai: ɔf̥eb-be?
- bi: nəmi:n sand ɔf̥sən.
- ūege:d ju: xi:b-be?
- tende:s biʃ̥eg dʒe:lsən.
- jam̥er biʃ̥eg dʒe:ləb-be?
- ūiŋgəs xai:næ: ulg̥er ged̥eg biʃ̥eg.
- ɸəxə:gʃ̥-ən xən ged̥eg-be?
- ba:t̥er ged̥eg.
- xedʒe: biʃ̥sən-be?
- nɪdnən ɔf̥sən.
- sæ:xən biʃ̥s(ə)n-u:?
- tən sæ:xən biʃ̥sən.
- bat̥or bas θf̥egd̥er nəmi:n sand ɔf̥(ə)b-w:?
- ugħe. ter ɔf̥sən-gw:.

* * *

- ūi: θf̥egd̥er sərgw:ld ɔf̥(ə)b-w:?
- ɔf̥sən.
- dəgwa:ga:r ɔf̥eb-w:?
- ugħe, jabga:r ɔf̥sən.
- ja:ga:d dəgwa:ga:r ɔf̥sən-gw:-be?
- mini: dəgwi aləg bəlʃ̥exsən.
- sərgw:ld ju: xi:b-be?
- bəmb̥eg na:dsən.
- sef̥ən bas na:d(ə)b-w:?
- ugħe. ter na:dsən-gw:.
- ter xefse:ld ɔrs(ə)n-w:?
- ti:m, ter xefse:ld ɔrsən.
- ūege:d ūi: xedi:d xærəb-be?
- œrœ:n ɸərga:n ūagd xærən.

文法：

1. 動詞の過去時制（肯定、疑問、否定）

モンゴル語の口語では動詞の過去形として、語幹に接尾辞 **-b** のついた形と **-səŋ** のついた形がよく用いられる。**-b** は口語では疑問文に用いられるだけで、肯定文や否定文には用いられない。**-səŋ** は肯定文、疑問文、否定文のいずれにも用いられる。

疑問形には文末助詞の **-ω:/-ɯ:**, **-be** が用いられることがある。否定形は **-səŋ-gω:/-səŋ-gue** という形をとる。

例： **ʃi:θʃəgdər jɯ:xi:b?** **bi:sərgω:ld ɔʃsəŋ.**

bi:jɯ:-ʃ xi:səŋ-gue.

なお、否定形として動詞語幹に **-a:-gω:/-e:-gue/-ɔ:-gω:/-ə:-gue** という接尾辞がつく形があるが、これは「まだ～していない」という意味を表す。

例： **ʃi:ʃæ:ω:b-ω:?** **ugue, ω:səŋ-gω:.** (飲みませんでした)

ugue, ω:gɑ:-gω:. (まだ飲んでいません)

2. 名詞の格（5）——造格

造格は手段・方法を表す格で「～で、～によって」と訳すことができる。造格は、名詞の語幹に **-a:r/-e:r/-ɔ:r/-ə:r** という接尾辞をつけて表す。語幹が長母音、二重母音で終わる場合には間に子音 **-g-** を挟んで **-ga:r/-ge:r/-go:r/-gə:r** という形がつく。造格では隠れた **-ŋ** は現れない。例：

gar -- gara:r, nəd -- nudə:r, mœr -- mœrɔ:r, təmər -- temrə:r,
maʃəŋ -- maʃna:r, xaranda: -- xarənda:gɑ:r, teme: --
teme:ge:r, dəgωi -- dəgωigɑ:r 等。

3. 名詞の格（6）——奪格

奪格は場所・時の出発点を表し「～から」と訳すことができる。また、比較の対象を示し「～より」と訳す場合もある。奪格は、名詞の語幹に **-a:s/-e:s/-ɔ:s/-ə:s** をつけて表す。語幹が長母音、二重母音で終わる場合には母音の連続を避けるために子音 **-g-** をつけて、**-ga:s/-ge:s/-go:s/-gə:s** という形になる。隠れた **-ŋ** は、現れる場合もあり、現れない場合もある。例：**gar -- gara:s, nəd -- nudne:s, mœr -- mœrno:s,**
təmər -- temre:s, maʃəŋ -- maʃna:s, xaranda: -- xarənda:gɑ:s,
teme: -- teme:ge:s, dəgωi -- dəgωigɑ:s 等。

4. 代名詞の奪格形

第1人称： **nada:s, bidne:s**

第2人称： **ʃama:s, tana:s, ta:nəra:s,**

第3人称： **enne:s, terne:s, edne:s, tedne:s**

疑問詞： **jɯ:ne:s, xene:s, xa:nə:s**

練習 :

1. 例にならって、次の問い合わせに対して肯定と否定で答える文を作りなさい。

例 : *ʃi: bɪʃ̥əg ʌdʒ(ə)b-a:*? *bi: bɪʃ̥əg ʌdʒsəŋ.*
bi: bɪʃ̥əg ʌdʒsəŋ-ga:.

- (1) *ʃi: ʃæ: ɔ:b-ə:*?
- (2) *ʃi: məŋgəl xəl sər(ə)b-ə:*?
- (3) *ʃi: max id(ə)b-a:*?
- (4) *ʃi: dasga:l xi:b-a:*?
- (5) *ʃi: sərgə:l dəʃ(ə)b-ə:*?
- (6) *ʃi: bə:s id(ə)b-a:*?
- (7) *ʃi: telbəs ʌdʒ(ə)b-a:*?
- (8) *ʃi: ʃe:l dər(ə)b-ə:*?
- (9) *ʃi: ʃe:le:s nəgo: ab(ə)b-ə:*?
- (10) *ʃi: əʃ̥əgdər məŋgəl xəlne: xəʃ̥e:l dər(ə)b-ə:*?

2. *ʃi: əʃ̥əgdər ju: xi:b?* という問い合わせに対して、次の語句を使って答える文を作りなさい。

- | | |
|-----------------------------|----------------------------|
| (1) <i>ʃe:l dər(ə)b-</i> | (2) <i>dasga:l xi:-</i> |
| (3) <i>sərgə:l dəʃ(ə)b-</i> | (4) <i>bɪʃ̥əg ʌdʒ-</i> |
| (5) <i>bə:dʒənd əʃ̥-</i> | (6) <i>telbəs ʌdʒ-</i> |
| (7) <i>aʃ̥əld jab-</i> | (8) <i>məŋgəl xəl sər-</i> |
| (9) <i>nəmi:n sand əʃ̥-</i> | (10) <i>əmər-</i> |

3. 次の問い合わせに対して、肯定で答える文を作りなさい。

- (1) *a:b-ʃin aʃ̥əld jab(ə)b-ə:*?
- (2) *e:dʒ-ʃin bə:s bær(ə)b-ə:*?
- (3) *əx-ʃin xətə:s ir(ə)b-a:*?
- (4) *də:b-ʃin sərgə:l dər(ə)b-ə:*?
- (5) *ʃi: əʃ̥əgdər ərə:l telbəs ʌdʒ(ə)b-a:*?
- (6) *eɡʃ-ʃin ʃe:l dər(ə)b-ə:*?
- (7) *ba:gʃ ənə:dər xəʃ̥e:l ʃə:b-ə:*?
- (8) *sərəgʃ ənə:dər ʃərəgʃ ʃərə(ə)b-ə:*?
- (9) *ba:tər əʃ̥əgdər bə:dʒənd əʃ̥(ə)b-ə:*?
- (10) *ʃi: ənə:dər məŋgəl xəlne: xəʃ̥e:l dər(ə)b-ə:*?

4. 問 3. の問い合わせに対して、否定で答える文を作りなさい。

5. 括弧内の単語を使って問い合わせに答える文を作りなさい。

- (1) *ʃi: ju: ɔ:b? (ʃæ:, ɔ:s, ærəx, pi:dʒə:)*
- (2) *ʃi: ju: idəb? (max, bə:s, bəda:, ʃəgəs)*

- (3) ֆի: յս: սէշբ? (telbəs, bitʃəg, kınəs, չօշչեց)
- (4) ֆի: յս: ժօրէբ? (mær, xœn, asər, maʃəŋ)
- (5) ա:b-ֆին ժյե:լե:s յս: աբէբ? (nəgo:, max, bitʃəg, ærəx)
- (6) ֆի: յս: սօրէբ? (tə:x, tɔ:, fizək, məŋgəl xel)
- (7) ֆի: յս: սօնսէբ? (də:w, xəgժշմ, arax:ժա:, Ալշէր)
- (8) բայլ յս: ժյա:b? (tɔ:, æŋgəl xel, tə:x, jɔ:pəŋ xel)
- (9) ֆի: յս: տոյշէբ? (sənəŋ, bitʃəg, setgə:l, Ալշէր)
- (10) ֆի: յս: բիշէբ? (ժաշխաճ, məŋgəl Ասշ, Ժալշ)

6. ֆի: յս:ge:r irəb? という問い合わせに対して、次の語句を使って答える文を作りなさい。

- | | |
|----------------|-----------------|
| (1) də:wəi | (2) maʃəŋ |
| (3) galt terəg | (4) օղշէ՛յ |
| (5) mær | (6) mətər |
| (7) սխէր terəg | (8) mərəŋ terəg |
| (9) teme: | (10) nisge:l |

7. 次の問い合わせに対して、与えられた語句を使って答える文を作りなさい。

- (1) ֆի: en mədə:r յս: xi:n-ս: ? (fire:, sandəl, ս:d, ֆոյխ)
- (2) ֆի: en bəsə:r յս: xi:n-ս: ? (de:l, əmd, xanda:s, ֆամֆ)
- (3) ֆի: en nəgo:gə:r յս: xi:n-ս: ? (bə:s, bıŋʃ, ʃəl, ժաշի)
- (4) ֆի: en sə:ge:r յս: xi:n-ս: ? (æ:rəg, ərəm, bəʃləg, խօրա:d)
- (5) ֆի: en arsa:r յս: xi:n-ս: ? (sər, de:l, օ:ms, սդէր)
- (6) ֆի: en ժօ:սօ:r յս: աբ(շ)ն-օ: ? (ærəx, daməg, ʃixər, ֆա:)

8. ֆի: xedʒe: irəb? という問い合わせに対して、次の語句を使って答える文を作りなさい。

- | | |
|-----------------|-----------------|
| (1) օֆշօդէր | (2) օնօ:dէր |
| (3) օրժշշօդէր | (4) sajxəŋ |
| (5) օֆշօդէր սօն | (6) arbəŋ sard |
| (7) տրս: սար | (8) nıdnəŋ |
| (9) սդի:ն օմն | (10) սդի:ն խօ:n |

9. ֆի: end xedʒe: irəb? という問い合わせに対して、次の語句を使って答える文を作りなさい。

- (1) en sari:ŋ exer
- (2) տրս: sari:ŋ dəndʃə:r
- (3) en sari:ŋ գօրբօնդ
- (4) տրս: sari:ŋ xərənd
- (5) en ժիլի:ŋ դըրբէնդ սար
- (6) nıdnəŋ arbəŋ խօյէր սար
- (7) ձալօ:ն սար:ն գօֆշօնդ
- (8) ժօրգա:ն սար:ն exer
- (9) դըրբէնդ սար:ն սւլֆէր
- (10) tabən sari:ŋ dəndʃə:r

10. *ʃi: xa:nas irčb?* という問い合わせに対して、次の語句を使って答える文を作りなさい。

- | | |
|------------------|------------|
| (1) ebčer mɔŋgčl | (2) xəxxčt |
| (3) ſili:ŋxčt | (4) bω:t |
| (5) ɔla:ŋba:tčr | (6) jɔpčŋ |
| (7) tɔ:kic | (8) be:ðčŋ |
| (9) ɔ:saka | (10) ere:ŋ |

11. *ʃi: xene:s sɔnsčb?* という問い合わせに対して、次の語句を使って答える文を作りなさい。

- | | |
|-------------|------------|
| (1) a:b | (2) e:ðč |
| (3) ax | (4) egʃ |
| (5) bagʃ | (6) næ:ðč |
| (7) ba:tčr | (8) dølma: |
| (9) ʃitʃge: | (10) narčŋ |
| (11) serčŋ | (12) ɔjω:ŋ |

12. 次の文の括弧の中の語を奪格形にして文を完成させなさい。

- (1) en ʃitʃčg ter (ʃitʃčg) sæ:xčŋ.
- (2) en uxčr ter (uxčr) targčŋ.
- (3) en ger ter (ger) bħdħa:ŋ.
- (4) en biččeg ter (biččeg) dħoħħa:ŋ.
- (5) en dħoġwı ter (dħoġwı) fin.
- (6) en xuŋ ter (xuŋ) endčr.
- (7) en maʃčŋ ter (maʃčŋ) unte:.
- (8) en mør ter (mør) xordčŋ.
- (9) en max ter (max) amttæ:.
- (10) en ærčx ter (ærčx) idte:.

13. 問いかけに対して、与えられた語句を使って答える文を作りなさい。

- (1) sɔrgw:l xedčŋ ʃaga:s ixlčb? (næ:mčŋ ʃag)
- (2) adččl xedčŋ ʃaga:s ixlčb? (jisčŋ ʃag)
- (3) kinω: xedčŋ ʃaga:s ixlčb? (œrcœ:ŋ dɔlč:ŋ ʃag)
- (4) xorčl xedčŋ ʃaga:s ixlčb? (arbčŋ ʃag)
- (5) ʃoħħla:ŋ xedčŋ ʃaga:s ixlčb? (neg ʃag)
- (6) xetʃe:l xedčŋ ʃaga:s ixlčb? (arbčŋ ʃag)
- (7) ax-ʃin sɔrgw:la:s xedi:d irčb? (dørbčŋ ʃag)
- (8) a:b-ʃin adččla:s xedi:d irčb? (tabčŋ ʃag)
- (9) e:ðč-ʃin xətč:s xedi:d irčb? (gørbčŋ ʃag)
- (10) egʃ-ʃin nɔmi:ŋ saŋga:s xedi:d irčb? (dħoħħa:ŋ ʃag)

14. 次の文をモンゴル語に訳しなさい。

- (1) 君は昨日モンゴル語の授業に出ましたか？
- (2) いいえ、出ませんでした。
- (3) 君は北京からフヘホトへ飛行機で行きましたか？
- (4) いいえ、列車で行きました。
- (5) 君は昨日図書館から本を借りましたか？
- (6) いいえ、借りませんでした。
- (7) 君は市場で何を買いましたか？
- (8) 私は市場で野菜を買いました。
- (9) 君はモンゴルから日本にいつ来ましたか？
- (10) 私は、去年10月に日本にきました。

補足会話：

- тү: тæ: ω:b-ω:?
- угæе:, ω:gæ:-gω:.
- хɔ:l id(ə)b-үү:?
- угæе:, хɔ:l bas ide:-гүү:.
- а:b-түн bæ:n-ω:?
- bæ:x-kω:.
- ха: jabsəŋ-be?
- хөххөтэд jabsəŋ.
- хөжэ: jabsəŋ-be?
- өfшгдэр jabsəŋ.
- өнө:där ir(ə)n-үү:?
- өнө:där irěx-ку:. maga:tär irěn.
- e:дž-түн bas jab(ə)b-ω:?
- угæе, e:дž jabsəŋ-gω:.. gerd bæ:n.

第6課 ððorga:dðoga:r xefje:l

文型 : ta: en biʃ(ð)gi: əŋʃa:ræ:!
en mæri: biʃi: ənə:ræ:!

- ter biʃ(ð)gi: nɑdðd æl.
 - æl biʃðg?
 - ter xəx biʃ(ð)gi:.
 - en-ɯ:?
 - ti:m.
 - ðða:, mæ:.
 - ʃi: en dɔt(ð)rɔ:s negðuge:r xefje:li: əŋʃ.
 - ðða:, medle:.
 - dara:-n xɔjðrdðoga:r xefje:li: bas əŋʃ.
 - ðða:.
 - ɔðɔ: negðuge:r xefje:li: biʃ.
 - xed əða: biʃ(ð)n-ɯ:?
 - xɔjðr əða: biʃ.
 - tɔsəŋ bi:re:r biʃ(ð)n-ɯ:?
 - biʃi: tɔsəŋ bi:re:r biʃ. xarðnda:gə:r biʃ.
 - ðða:, medle:.
- * * *
- sæ:ŋ ir(ð)b-ɯ:?
 - sæ:ŋ irle:. sæ:ŋ bæ:n-ɔ:?
 - gerd ɔrɔ:ræ:.
 - ðða:, ðða:.
 - end sə:gə:ræ:.
 - ðða:.
 - ʃæ: ɔ:gə:ræ:.
 - bajrðlla:.
 - xərɔ:d, bɔ:bɔ:s-ðn ide:rə:.
 - ðða:, ðða:.
 - biʃi: ere:l-de:.
 - jɯ: gedʒ ere:l(ð)x-ɯ:-de:.
 - ærðx ððɔ:glo:ræ:.
 - ðða:. bɔlðn, bɔlðn.

文法：

1. 命令形（1）

動詞の語幹形そのままの形で、「～しろ。～しなさい。」という、聞き手に対する直截的な命令を表す。この場合、主語に *ta:* をつけると、丁寧な表現になる。また、命令形の前に *bitʃi:* (または *biti:*) を置いて禁止を表す。例：end sə:w! -- ta: end sə:w! -- ta: bitʃi: tend sə:w!

2. 名詞の格（7）——対格

対格は、動詞の目的語になる格で、日本語の「～を」にあたる。対格形は、名詞類の語幹が子音で終わる場合には -i:(g) をつけ、語幹が長母音・二重母音で終わる場合には -g(i:) をつけて表す。語幹末の隠れた *ŋ* は現れない。(括弧内の音は、発音されることもされないこともある。)

例：gar -- gari:, nəd -- nədi:, mər -- məri:, təmər -- təmri:,
xəŋ -- xəni:, maʃəŋ -- maʃni:, xaranda: -- xarənda:g,
nɔxæ: -- nɔxæ:g, teme: -- teme:g, dəgər -- dəgərg, 等。

3. 代名詞の対格形

第1人称：namæ:(g), bidni:(g), mani:(g)

第2人称：ʃamæ:(g), tani:(g)

第3人称：eni:(g), teri:(g), edni:(g), tedni:(g)

疑問詞：jʌ:g, xeni:

4. 現在確定時制 -la:/ -le:/ -lɔ:/ -lo:

動詞語幹に -la:/ -le:/ -lɔ:/ -lo: という接尾辞のついた形は、現在に直結した行為・動作を表す。この接尾辞のついた形は「～した。」と過去の意味で訳しうることが多いが、話者が実際に体験し、現在（発話の時点）と強く結びついているニュアンスを持っている。

例：medle: (分かりました)、bajrəlla:. (ありがとう。よかった。)

この形はこれから起こる行為・動作についても表すことがあるが、それらは「(確実に) ～する (時間や状況になった。)」という意味を表す。

例：ɔdɔ: jabla:. (今、行きます。) bərɔ: ɔrlɔ:. (雨が降るよ。)

5. 命令形（2） -ɑ:ræ:/ -e:re:/ -ɔ:ræ:/ -ə:re:

動詞の語幹に -ɑ:ræ:/ -e:re:/ -ɔ:ræ:/ -ə:re: という接尾辞をつけて、「～してください。」という、聞き手に対する丁寧な命令・依頼を表す。語幹が長母音・二重母音で終わる場合には間につなぎの子音 -g- が入って -gɑ:ræ:/ -ge:re:/ -gɔ:ræ:/ -gə:re: となる。

命令形の前に *bitʃi:* (*biti:*) を置くと、禁止（否定）の意味を表す。

6. 人称所属語尾

人称所属語尾としては、第1人称の -min, 第2人称の -ʃin, 第3人称の -n がよく用いられる。

このうち、-min は呼びかけの語句について、-n は全体に対する部分や対比を表すのに用いられることが多い。

7. 文末助詞 -ʃə:/-/ʃu: と -da:/-/de:/-/dɔ:/-/də:

文末助詞の -ʃə:/-/ʃu: は、文の内容を確認し、あるいは強調する意味を持ち、日本語の「～よ」に近い。

例：bi: maga:tər jabən-ʃə:. en xænnæ: max-ʃə:.

一方、-da:/-/de:/-/dɔ:/-/də: は、語気をやわらげる働きを持ち、日本語の「～ね」の意味に近い。これは命令形の後に置かれることがある。

例：bi: maga:tər jabən-da:. təŋ amttæ: bæ:n-da:. ſæ: ɔ:-da:!

練習：

1. 例にならって与えられた文を命令文にしなさい。

例：ʃi: end irən. → ʃi: end ir!

- | | |
|---------------------------|-----------------------|
| (1) ʃi: ſæ: ɔ:n. | (2) ʃi: tend ɔʃən. |
| (3) ʃi: gerd ɔrən. | (4) ʃi: gada: garən. |
| (5) ʃi: xɔ:l idən. | (6) ʃi: biʃəg ʌdʒən. |
| (7) ʃi: ʃəwərəg ʃəwərən. | (8) ʃi: xəʃə:ld ɔrən. |
| (9) ʃi: mɔŋgəl xel sərən. | (10) ʃi: end sə:n. |

2. 練習 1. の各文から、主語を ta: にして命令文を作りなさい。

例：ʃi: end irən. → ta: end ir!

3. 練習 1. の各文から、-(g)a:ræ:/-(g)e:re:/-(g)o:ræ:/-(g)e:re: という接尾辞をつけた丁寧な命令文を作りなさい。

例：ʃi: end irən. → ta: end ire:re:!

4. 例にならって与えられた文を命令文にしなさい。

例：ʃi: en biʃ(ə)gi: ʌdʒən. → ʃi: en biʃ(ə)gi: ʌdʒ.

- | | |
|---------------------------|----------------------------|
| (1) ʃi: ʌ:di: xə:n. | (2) ʃi: geri: ſu:rdən. |
| (3) ʃi: ſɔŋxi: ne:n. | (4) ʃi: samb(ə)ri: ʃəlgən. |
| (5) ʃi: en məri: ɔnən. | (6) ʃi: namæ: ʌdʒən. |
| (7) ʃi: du:g də:dən. | (8) ʃi: en ʌnə:g sa:n. |
| (9) ʃi: en malgæ:g əmsən. | (10) ʃi: en nəgə:g idən. |

5. 練習 4. の各文から、主語を ta: にして命令文を作りなさい。

例：ʃi: en biʃ(ə)gi: ʌdʒən. → ta: en biʃ(ə)gi: ʌdʒ.

6. 練習 4. の各文から、-(g)a:ræ:/-(g)e:re:/-(g)o:ræ:/-(g)e:re: という接尾辞をつけた丁寧な命令文を作りなさい。

例：ʃi: en biʃ(ə)gi: ʌdʒən. → en biʃ(ə)gi: ʌdʒe:re:.

7. ter biʃ(ə)gi: nadəd æl. という文の biʃ(ə)gi: という語の代わり

に、与えられた語を対格形にして文を作りなさい。

- | | |
|------------|--------------|
| (1) bi:r | (2) ʃa:s |
| (3) tœl | (4) ajəg |
| (5) debtər | (6) dʒərəg |
| (7) su:dər | (8) xarənda: |
| (9) tʃæ: | (10) malgæ: |

8. 練習 7. と同様に ter biʃ(ə)gi: nədəd e:g. という文の biʃ(ə)gi: という語の代わりに与えられた語を対格形にして文を作りなさい。

9. bagʃ ba:t(ə)ri: də:dʒ-i:n. という文の ba:t(ə)ri: という語の代わりに与えられた語を適当な形にして文を作りなさい。

- | | |
|-------------|------------|
| (1) batə: | (2) bajra: |
| (3) ʃitʃge: | (4) dəlma: |
| (5) sarə:l | (6) dərdʒ |
| (7) suxe: | (8) ɔ:jə:l |
| (9) narəŋ | (10) sarəŋ |

10. 次の直截的な命令文を、-(g)a:ræ:/-(g)e:re:/-(g)o:ræ:/-(g)e:re: という接尾辞をつけた丁寧な命令文に変えなさい。

- | | |
|---------------------|---------------------|
| (1) ʃɔŋxi: ne:! | (2) əsənd ɔ:r! |
| (3) en tʃæ:g ɔ:! | (4) end bæ:! |
| (5) namæ: dag! | (6) en məri: ən! |
| (7) ba:tərd xel! | (8) maga:tər ir! |
| (9) en ſire:nd sə:! | (10) en bə:bə:s id! |

11. 問題 10. の命令文に biʃi: をつけて、禁止の文にしなさい。また丁寧な命令文からも同様に禁止の文を作りなさい。

12. 文末助詞に注意して次の文を日本語に訳しなさい。

- (1) en xarənda: mini:-ʃu:.
- (2) ter ſa:xæ: mini: biʃ-ʃu:.
- (3) en tʃæ: xalə:ŋ-ʃo:.
- (4) a:b að(ə)la:s irlə:ŋ-ʃu:.
- (5) gada: ix xuitəŋ bæ:n. da:rən-ʃo:.
- (6) əne:dər ix xalə:ŋ bæ:n-də:.
- (7) ta: teri: neg uð-de:.
- (8) bi: ter xəni: sə:ŋ medən-de:.
- (9) ədə:-ʃ neg xerəg bələn-də:.
- (10) ter bəl(ə)n-ω:? bələn-də:.

13. 次の文をモンゴル語に訳しなさい。

- (1) その本を（取って）下さい。

- (2) はい、どうぞ。
- (3) ドアを閉めなさい。窓を開けなさい。
- (4) 部屋を掃除しなさい。
- (5) 私の後について (namæ: dagð) 読みなさい。
- (6) ここに座らないで下さい。
- (7) これをチチゲーに言わないで下さい。
- (8) 明日、うちに (mənæ:d) おいで下さい。
- (9) 何時に行きましょうか？
- (10) 夕方6時においで下さい。

補足会話 :

-- batω:, bi: tand neg əfʃærtæ:.

-- jœ: -be? ðʒa:, xel-de:.

-- maga:tær əglə: namæ: sere:ge:re:.

-- jœ: xi:n-uh:?

-- sərgθə:ld əfʃən.

-- sərgθə:l-ʃin ixəltʃəxs(ə)n-uh:?

-- ti:m. ixəltʃəxsəŋ.

-- xedʒe: ixl(ə)b-uh:?

-- turu: gargin negənd ixəlsəŋ. maga:tær nad-rə: neg
ətəsda:ræ:. bəl(ə)n-ə:?

-- bəl(ə)n-ə:. ðʒərga:n ʃagd bəl(ə)n-ə:?

-- biti: ti:m ert ətəsda:ræ:. dələ:n ʃagi:n əje:r
ətəsda:ræ:.

-- ðʒa:, medle:.

第 7 課 dəlɔ:dəga:r xəfje:l

文型： ta: xedĕŋ ſagd bəsd(ĕ)g-ω:?
bi: ֆարգա:ն ſagd bəsdĕg.

- ta: eglə: xedĕŋ ſagd bəsd(ĕ)g-ω:?
- ֆարգա:ն ſagd bəsdĕg.
- ədĕr bəlgĕŋ tæmĕrd gard(ĕ)g-ω:?
- ti:m. eglə: ֆա:bĕl tæmĕr xi:dĕg.
- əglə: xɔ:l idd(ĕ)g-ս: , ſæ: օ:d(ĕ)g-ω:?
- xɔ:l iddĕg-ս: , ſæ: օ:dĕg.
- sərgə:ldə:ն xedĕŋ ſagd jabd(ĕ)g-ω:?
- dəlɔ:ն ſagd jabdĕg.
- ganʃa:r jabd(ĕ)g-ω:?
- սցե, dolma:tæ: ſəq jabdĕg.
- օdɔ: xɑ: jabĕn gedʒ-i:n-ս:?
- ֆe:ld garĕn gedʒ-i:n.
- ſegbĕl xɔjə:la:ն ſəq jab(ĕ)n-ω:?
- ֆa:, ſeqi:.

* * *

- sæ:ն bæ:n-ω:?
- sæ:ն. sæ:ն bæ:n-ω:?
- tanæ: aldĕr xeŋ gedĕg bile:?
- mini: ner dərð gedĕg. tanæ: aldĕr-ʃin?
- bi: seʃĕŋ gedĕg.
- ta: xɑ: aðʒĕlld(ĕ)g-ω:?
- bi: sənnæ: xɔrɔ:nd aðʒĕlldĕg.
- ger-ʃin xɑ: bæ:n-ω:?
- xɔti:ն barĕŋ ֆaxĕd bæ:n.
- aðʒĕlda:ն jw:ge:r jabd(ĕ)g-ω:?
- dəgərga:r jabdĕg.
- xedi: օdə:ն jabd(ĕ)g-ω:?
- xagĕs ſag ilս: jabdĕg.

文法 :

1. 習慣を表す形動詞 -dĕg

動詞の語幹に接尾辞 -dĕg をつけて、「(いつも) ~する」という習慣的な行為・動作、もしくは「(きまって) ~する」という恒常的な行為・動作を表す。これは名詞の修飾語となるほか、言い切りの形としても用いられる。否定形は -dĕg-gω:/ -dĕg-gωe である。

例: bi: egle: bɔlgĕŋ dɔlɔ:ŋ ſagd bɔsdĕg.

end əbĕl ſas ix ɔrdĕg. ɸωŋ ti:m xalω:ŋ bɔldĕg-gω:.

動詞 ge- (~と言う) の習慣形動詞形 gedĕg は、名前・呼び名を表現する時に用いる。呼ばれる対象は対格でも主格でも表される。

例: namæ: ba:tĕr gedĕg. ~ bi: ba:tĕr gedĕg.

2. 名詞の格 (8) —— 共同格

共同格は、語幹に -tæ:/ -tœ:/ -te: の接尾辞をつけて、日本語の「~と(ともに、一緒に)」にあたる意味を表す。しばしば副詞の ſωg (一緒に)とともに用いられる。

例: maga:tĕr bi: dɔrdʒtæ: be:dʒĕnd ɔfʃĕn.

əfʃĕgdĕr bi: sɔrgω:ld narĕntæ: ω:lɸsĕŋ.

3. 代名詞の共同格形

第1人称: naðtæ:, biðĕnte:

第2人称: ſamtæ:, tantæ:, ta:nĕrtæ:

第3人称: enĕnte:, terĕnte:, edĕnte:, tedĕnte:

疑問詞: ju:tæ:, xente:

4. 再帰所属語尾

再帰所属は、対象が主語に属することを表し、日本語では「自分の~」と訳せば大体あたる。名詞類の格語尾の後に -a:ŋ/-ɔ:ŋ/-e:ŋ/-ə:ŋ をつけて表す。例: gerd (家に、家へ) -- gerde:ŋ (自分の家に、家へ)、 nūde:r (目で) -- nūde:re:ŋ (自分の目で)、 axa:s (兄から、兄より) -- axa:sə:ŋ (自分の兄から、兄より) 等。

ただし、次の格では語尾が若干違った形となる。

(1) 属格: 一律に -xa:ŋ/-xɔ:ŋ/-xe:ŋ/-xə:ŋ という形になる。

例: axi:ŋ (兄の) -- axi:ŋxa:ŋ (自分の兄の)、 teme:ne: (ラクダの) -- teme:ne:xe:ŋ (自分のラクダの)、 nɔxæ:næ: (犬の) -- nɔxæ:næ:xa:ŋ (自分の犬の) 等。

(2) 対格: 語幹に直接 -(g)a:ŋ/- (g)ɔ:ŋ/- (g)e:ŋ/- (g)ə:ŋ がつく。語幹が長母音・二重母音の時には子音 g が現れる。

例: axi:(g) (兄を) -- axa:ŋ (自分の兄を)、 teme:g (ラクダを) -- teme:ge:ŋ (自分のラクダを)、 nɔxæ:g (犬を) -- nɔxæ:gɔ:ŋ (自分

の犬を) 等。

(3)共同格：子音 g が挿入されて -ga:n/-go:n/-ge:n/-ge:n がつく。
例：axtæ:(兄と) -- axtæ:gæ:n (自分の兄と)、nɔxæ:tæ:(犬と) -- nɔxæ:tæ:gæ:n (自分の犬と) 等。

5. 文末語氣詞 bile:

bile: は、疑問文に用いられた場合、発話の内容を自問し・確かめる意味を表す。日本語では「～だったっけ？」という表現に近い。

練習：

1. 例にならって、文の言い切りの形を習慣形動詞に変えなさい。

例：bi: ðɔrga:n ʃagd bɔ:sən. → bi: ðɔrga:n ʃagd bɔ:sdəg.

(1) bi: dɔ:lə:n ʃagd sɔrgə:ld jabən.

(2) bi: arbə:n xɔ:jər ʃagd ɔntən.

(3) bi: mær ɔnən.

(4) bi: bəx bærəldən.

(5) bi: mɔ:ŋg(ð)lɔ:r jærən.

(6) bi: ðɔ:næ: ʃelə:nd mɔ:ŋgə:ld ɔʃən.

(7) bi: ədər bɔ:lgə:n sɔrgə:ld ɔʃən.

(8) bi: əglə: bɔ:lgə:n tæmər xi:n.

(9) bi: ərəe: bɔ:lgə:n ærəx ɔ:n.

(10) bi: ədər bɔ:lgə:n xɔ:l xi:n.

2. 練習1. の文をもとに、例にならって問い合わせの文を作りなさい。

例：bi: ðɔrga:n ʃagd bɔ:sən.

→ ʃi: ðɔrga:n ʃagd bɔ:sd(ð)g-ω:?

3. 練習2. で作った問い合わせの文に対して、肯定で答える文を作りなさい。また、否定で答える文を作りなさい。

例：ʃi: ðɔrga:n ʃagd bɔ:sd(ð)g-ω:?

肯定で → ti:m, bi: ðɔrga:n ʃagd bɔ:sdəg.

否定で → ugħe, bi: ðɔrga:n ʃagd bɔ:sdəg-gω:.

4. 例にならって、かっこ内の語句を共同格形にして（接尾辞 -tæ:/ -tœ:/ -te: をつけて）文を完成させ、日本語に訳しなさい。

例：bi: maga:tər (batə:) jabən.

→ bi: maga:tər batə:tæ: jabən.

(1) maga:tər ba:tər (dəlma:) irən.

(2) bi ədər bɔ:lgə:n (wɔ:jə:n) na:ddəg.

(3) bi: be:dʒənd (a:b) ʃagd jabən.

(4) ter jərən (bi:) ix sæ:n.

- (5) dəlma: (ʃi:) ſa: na:dd(ə)g-ə:?
- (6) bi (ter) maʃ(ə)nə:r ſəg əʃən.
- (7) ʃi: (en xəŋ) end ſə:dʒ-i:!
- (8) bajra: (narəŋ) irdʒ-i:n.
- (9) en œrœ: bi: (batə:) ə:lɪdʒən.

(10) gargin: ədər ʃi: (bi:) ʃə:ld gar(ə)n-ə:?

5. 次の文のかっこ内の語を共同格形にして（接尾辞 -tæ:/-tœ:/-te: をつけて）文を完成しなさい。

- (1) bi: (ba:tər) ſəg irsəŋ.
- (2) dəlma: (seʃəŋ) xamt ʃə:ld garsəŋ.
- (3) ʃiʃge: (bajra:) ſəg xəxxətəd ja:bən.
- (4) ʃi: (xeŋ) ſəg kīnə: ədʒəb-ə:?
- (5) bi: (sarə:l) ſəg ſə:dəg.
- (6) ta: (bagʃ) ə:lɪdʒ(ə)b-ə:?
- (7) ʃi: (mini: da:) ſəg bæ:dʒ-i:.
- (8) ʃi: (ter) na:d(ə)n-ə:?
- (9) bi: (ʃi:) xamt ja:bən.
- (10) (bi:) ſəg ærəxd(ə)n-ə:?

6. 次の文の括弧内に自分の名前を入れて、それぞれの表現を学びなさい。

- (1) bi: () bæ:n.
- (2) bi: () gedəg.
- (3) namæ: () gedəg.
- (4) bi: () gedəg-iŋ.
- (5) namæ: () gedəg-iŋ.
- (6) bi: () gedəg nerte:.
- (7) mini: ner () gedəg.

7. 例にならって、問い合わせに答える文を作りなさい。

例： ʃi: xə:l idd(ə)g-ə:, ʃæ: ə:d(ə)g-ə:?
 → bi: xə:l iddəg-gə:, ʃæ: ə:dəg.

- (1) ʃi: tabəŋ ſəgd bəsd(ə)g-ə:, ʃə:rgə:n ſəgd bəsd(ə)g-ə:?
- (2) ʃi: əd(ə)r-ən ſərəlʃd(ə)g-ə:, ſən-ən ſərəlʃd(ə)g-ə:?
- (3) ʃi: ərt ūntd(ə)g-ə:, œrœ: ūntd(ə)g-ə:?
- (4) ʃi: mœr ūnd(ə)g-ə:, teməx ūnd(ə)g-ə:?
- (5) ʃi: əs ə:d(ə)g-ə:, ʃæ: ə:d(ə)g-ə:?
- (6) əbəl bərə: ūrd(ə)g-ə:, ſəs ūrd(ə)g-ə:?
- (7) ʃi: maʃ(ə)nə:r ja:bd(ə)g-ə:, də:gərgə:n ja:bd(ə)g-ə:?

(8) ʃi: xænnæ: max idd(ð)g-ɯ:, gaxæ:ŋ max idd(ð)g-ɯ:?

(9) ʃi: xəl bəmbəg na:dd(ð)g-ɯ:, sagsəŋ bəmbəg
na:dd(ð)g-ɯ:?

(10) ʃi: xər ærəx ɔ:d(ð)g-ɯ:, pi:ʃɯ: ɔ:d(ð)g-ɯ:?

8. 例にならって、問い合わせに答える文を作りなさい。

例: ʃi: ærəx ɔ:d(ð)g-ɯ:, ɯgɯe-ju:?

→ bi: ærəx ɔ:dəg. bi: ærəx ɔ:dəg-gw:.

(1) ʃi: dæməg ɔ:d(ð)g-ɯ:, ɯgɯe-ju:?

(2) ʃi: sən-ən sərəlfid(ð)g-ɯ:, ɯgɯe-ju:?

(3) ʃi: egle: bəlgəŋ tæmər xi:d(ð)g-ɯ:, ɯgɯe-ju:?

(4) end əbəl ʃas ɔrd(ð)g-ɯ:, ɯgɯe-ju:?

(5) ʃi: xəl bəmbəg na:dd(ð)g-ɯ:, ɯgɯe-ju:?

(6) ʃi: max idd(ð)g-ɯ:, ɯgɯe-ju:?

(7) ʃi: mær ɔnd(ð)g-ɯ:, ɯgɯe-ju:?

(8) ʃi: maʃəŋ bærd(ð)g-ɯ:, ɯgɯe-ju:?

(9) ʃi: ɔrəe: bəlgəŋ telbəs ɯʃd(ð)g-ɯ:, ɯgɯe-ju:?

(10) ʃi: ədər bəlgəŋ xɔ:l xi:d(ð)g-ɯ:, ɯgɯe-ju:?

9. 例にならって **bile:** 使った文を作り、意味の違いを確かめなさい。また、それぞれの問い合わせに対して、答える文を作りなさい。

例: ta: xəŋ gedəg-be? → ta: xəŋ gedəg bile:?

(1) ter xəŋ xəŋ gedəg-be?

(2) terne: ner xəŋ gedəg-be?

(3) ta: xa: adʒləldəg-be?

(4) ter-ʃin ju:-be?

(5) tanæ: abgæ:-ʃin xəŋ-be?

(6) tanaka gedəg xəŋ-be?

(7) ta: xedəŋ nastæ:-be?

(8) ta: jamər ɔbəgtæ:-be?

(9) nətəg-ʃin xa: bæ:d(ð)g-ɯ:?

(10) a:b-ʃin xəŋ-be?

10. 再帰所属の語尾に注意しながら、次の文を訳しなさい。

(1) amə:ŋ aŋgæ:! (2) nəde:ŋ æn!

(3) nə:r, garə:ŋ ɔga:! (4) ɔrɔ:ŋ xəra:!

(5) xɔ:lɔ:ŋ id! (6) ʃæ:gə:ŋ ɔ:!

(7) debt(ð)re:ŋ deləg! (8) mærɔ:ŋ ɔn!

(9) garə:ŋ ərəg! (10) nəxæ:gə:ŋ xər!

11. 例にならって、それぞれの問い合わせに答える文を作りなさい。

例: ʃi: ju: xi:n gedʒ-i:n-u:? (dasga:laj xi:n)

→ bi: dasga:laj xi:n gedʒ-i:n.

- (1) ʃi: jamər xɔ:l xi:n gedʒ-i:n-u:? (bω:s bærən)
- (2) ʃi: xa: jabən gedʒ-i:n-u:? (dʒe:ld garən)
- (3) ʃi: dʒe:le:s ju: abən gedʒ-i:n-u:? (max abən)
- (4) ʃi: be:dʒənd ju:ge:r jabən gedʒ-i:n-u:? (nisge:le:r jabən)
- (5) ʃi: be:dʒənd ju: xi:n gedʒ-i:n-u:? (bag sag im abən)
- (6) ʃi: ju: bitʃən gedʒ-i:n-u:? (dʒæxdəl bitʃən)
- (7) ʃi: u:dəd ju: idən gedʒ-i:n-u:? (ʃelte: bada: idən)
- (8) ʃi: əne: ørøe: ju: xi:n gedʒ-i:n-u:? (telbəs ʌdʒən)
- (9) ʃi: æl mœri: ənən gedʒ-i:n-u:? (xar mœri: ənən)
- (10) ʃi: jamər gəansənd ɔʃən gedʒ-i:n-u:?
(məŋgəl gəansənd ɔʃən)

12. 次の文をモンゴル語に訳しなさい。

- (1) 君は、毎日何時に起きますか？
- (2) 私は毎朝 7 時に起きます。
- (3) 君は北京に誰と一緒に行きますか。
- (4) 私は（自分の）兄と一緒に行きます。
- (5) あなたは煙草を吸いますか？
- (6) 私は煙草を吸いません。お酒も飲みません。
- (7) 君はどこへ行くところですか？
- (8) 家に帰るところです。
- (9) 東京では夏にとても暑いです。
- (10) フフホトでは冬、雪がたくさん降りますか？

補足 :

namæ:

a:b namæ: xu:-min gedəg.

ax namæ: du:-min gedəg.

a:-ga:s guni: tæn gedəg.

ærəbəj erd(ə)mi: sør gedəg.

e:dʒ namæ: xu:-min gedəg.

egʃ namæ: du:-min gedəg.

sæ:ŋ uili: xi: gedəg.

sæ:xəŋ nerı: dʒu: gedəg.

第8課 næ:mdøgair xefje:l

文型 : ta: ju:nd dørtæ:-be? bi: biføgd dørtæ:.
bi: ærxønd dørgø.

- ta: ju: idøx dørtæ:-be?
- mini: idøx dørtæ: im ɔløn bæ:n.
- maxønd dørtæ:-jø:?
- dørtæ:.
- ju:ne: maxønd dørtæ:-be?
- xønnæ: maxønd dørtæ:.
- gaxæ:ø maxønd dørgø:-jø:?
- gaxæ:ø maxønd demi: dørgø:
- ʃagøsnæ: maxønd dørtæ:-jø:?
- ʃagøsnæ: max idøx dørtæ:.
- ærxønd dørtæ:-jø:?
- dørtæ:, tøn dørtæ:.
- ʃøa:, ʃegbøl xøjø:l bag sag ø:n-u:?
- ʃøa:, ʃegi:.

* * *

- θnø:dør ʃi: xa: ɔʃ(ø)n-u:?
- sørgø:ld ɔʃøn.
- xefje:lte:-ju:?
- ugøe, xefje:l bæ:x-kø:.
- ʃege:d, ju: xi:n-u:?
- ba: bagstæ: ø:ldøx ɔʃørtæ:.
- ʃøa:bøl θnø:dør ø:ldøx xerøgte:-ju:?
- ti:m, θnø:dør ø:ldøx jøstæ:.
- ʃi: xedøn ʃagd jab(ø)n-u:?
- arbøn ʃagd jabøn.
- ʃegbøl xedøn ʃagd xærø ir(ø)n-u:?
- barøg ørø:ø ʃørga:ø ʃagd xærø irøn.

文法 :

1. 形動詞予定形 -(ð)x

動詞の語幹に接尾辞 -(ð)x をつけて形動詞予定形をつくる。この形は「～する（べき、予定の）・・・」という意味で、名詞の修飾語として用いられることが多い。

例 : en bidne: sə:x maʃĕŋj (これは私たちが乗る車です。)

jabĕx tʃag bøllɔ:. (出発する時間になりました。)

熟語として œŋʃĕx bitʃĕg (読本) , bej ðʒasĕx gaðʒĕr (洗面所) 等。

なお、文末小詞 -inj を伴って文の言い切りの形として用いられる。

例 : bi: ɔʃĕx-inj. (私は行くんです。)

bi: medĕx-inj. (私は知っているんです。)

2. -x xerĕgte:/xerĕggw:

形動詞予定形に xerĕgte: (用事がある、必要だ) , xerĕggw: (用事がない、必要ない) という語を連ねて、「～する必要がある（ない）」という表現を作る。œʃĕrtæ:/œʃĕrgw: も同様の意味で用いられる。

この場合の接尾辞 -tæ:/-tœ:/-te: は、名詞類について「～を持った」という意味の形容詞を作る接尾辞である。

例 : ʃi: eðĕr bølgĕŋ gerɛ:nj ſu:rdĕx xerĕgte:.

ʃi: end xu:le:x xerĕggw:.

3. -x jɔstæ:/jɔsgw:

形動詞予定形に jɔstæ: という語を連ねて、「～するべきだ；～するはずだ」という表現を作る。否定形は jɔsgw: 「～するべきでない；～するはずがない」である。

例 : bagʃ ənɛ:dĕr gerde:nj bæ:x jɔstæ:.

ʃi: engĕx jɔsgw:.

4. dørtæ:/dørgw:, baxtæ:

名詞類の与位格に dørtæ:/dørgw: という語を連ねて「～が好きだ（嫌いだ）」という表現を作る。「～するのが好きだ（嫌いだ）」という場合、動詞の形動詞予定形に与位格の語尾をつけるが、形動詞予定形そのままの形が dørtæ:/dørgw: と結びつくことがある。

また、「～に興味がある」と言う意味で、baxtæ: も用いられる。

5. 曜日の表現

曜日の表現は次の通り :

gargi:nj negĕŋj (月) gargi:nj xɔjĕr(ĕŋj) (火)

gargi:nj gørbĕŋj (水) gargi:nj dørbĕŋj (木)

gargi:nj tabĕŋj (金) gargi:nj ðʒørga:nj (土)

gargi:nj eðĕr (日)

練習 :

1. 例にならって、問い合わせに肯定と否定で答える文を作りなさい。

例 : *ʃam̥d ʌdʒɛx bɪʃɛg bæ:n-ω:*?

→ *nad̥d ʌdʒɛx bɪʃɛg bæ:n. nad̥d ʌdʒɛx bɪʃɛg bæ:x-kω:*

(1) *ʃam̥d xelɛx ʌg bæ:n-ω:*?

(2) *ʃam̥d ja:bɛx ga:dʒər bæ:n-ω:*?

(3) *ʃam̥d ʌdʒɛx ʌlg(ð)ri:ŋ nɔm bæ:n-ω:*?

(4) *ʃam̥d sɔ:x ger bæ:n-ω:*?

(5) *ʃam̥d ɔntɛx ɔr bæ:n-ω:*?

(6) *ʃam̥d xɔnɛx æ:l bæ:n-ω:*?

(7) *ʃam̥d ðʒarɛx ðʒɔ:s bæ:n-ω:*?

(8) *ʃam̥d ɔnɛx mœr bæ:n-ω:*?

(9) *ʃam̥d abx im bæ:n-ω:*?

(10) *ʃam̥d biʃɛx bi:r bæ:n-ω:*?

2. 例にならって、与えられた語を使って問い合わせの文に対して肯定と否定で答える文を作りなさい。

例 : *ʃi: ærɛx ω:x(ðd) dɔrtæ:-jω:*?

→ *ti:m, bi: ærɛx ω:x(ðd) dɔrtæ:.*

ʌgħe, bi: ærɛx ω:x(ðd) dɔrgω:.

(1) *ʃi: sħ:te: ʃæ: ω:x dɔrtæ:-jω:*?

(2) *ʃi: xərə:d id̥ɛx dɔrtæ:-jω:*?

(3) *ʃi: mœr ɔnɛx dɔrtæ:-jω:*?

(4) *ʃi: biʃɛg ʌdʒɛx dɔrtæ:-jω:*?

(5) *ʃi: xəgħd̥em sɔnsɛx dɔrtæ:-jω:*?

(6) *ʃi: də: də:lɛx dɔrtæ:-jω:*?

(7) *ʃi: xɔ:l xi:x dɔrtæ:-jω:*?

(8) *ʃi: ɔsɛnd ɔrɛx dɔrtæ:-jω:*?

(9) *ʃi: ɔ:lɛnd æbrɛx dɔrtæ:-jω:*?

(10) *ʃi: ðæxd̥l biʃɛx dɔrtæ:-jω:*?

3. 与えられた語句を使って問い合わせに答える文を作りなさい。

(1) *ʃi: ju: sərɛx dɔrtæ:-be?* (*tħax, gada:d xel, ga:dʒər ðħui*)

(2) *ʃi: ju: ʌdʒɛx dɔrtæ:-be?* (*ðżədʒɛg, kinw:, ðżorɛg*)

(3) *ʃi: ju: xi:x dɔrtæ:-be?* (*ajlɛx, ðżwara:ʃɛx, tœ:rɛx*)

(4) *ʃi: ju: id̥ɛx dɔrtæ:-be?* (*jastæ: max, ərɛm, bə:s*)

(5) *ʃi: ju: ω:x dɔrtæ:-be?* (*æ:rɛg, sħ:te: ʃæ:, pi:ðħa:*)

(6) *ʃi: ju: sɔnsɛx dɔrtæ:-be?* (*də:, xəgħd̥em, ʌlgħer*)

(7) *ʃi: ju: na:d̥ɛx dɔrtæ:-be?* (*ʃa:, bəmbɛg, ʃit̥er*)

(8) **ſi: xɑ: ɔf̥ɛx dərtæ:-be?** (xɑt, xərʃɔ:, æ:l)

4. 例にならって、与えられた語を使って問い合わせの文を作り、それに対して肯定と否定で答える文を作りなさい。

例: **aerðx** → **ſi: ærxənd dərtæ:-jɑ:?** **ti:m, bi: ærxənd dərtæ:-ughe, bi: ærxənd dərgw:.**

- | | |
|--------------------|-------------|
| (1) xænnæ: max(ɛŋ) | (2) damɛg |
| (3) sə:te: ſæ: | (4) xərɔ:d |
| (5) ɔrti:ŋ də:(ŋ) | (6) xəgðɛm |
| (7) nɑ:dəm | (8) mær(ɛŋ) |
| (9) nəxæ: | (10) mə:r |

5. **ənə:dər gargi:ŋ xedɛŋ-be?** という問い合わせに対して次の語句を使って答える文を作りなさい。

- | | |
|----------------------------------|-----------------------|
| (1) gargi:ŋ negɛŋ | (2) gargi:ŋ xəjɛr(ɛŋ) |
| (3) gargi:ŋ gərbɛŋ | (4) gargi:ŋ dərbɛŋ |
| (5) gargi:ŋ tabɛŋ | (6) gargi:ŋ ðərga:ŋ |
| (7) gargi:ŋ ədər(gargi:ŋ dəlɔ:ŋ) | |

6. 問5. の語句を使って **maga:tər gar(ɔ)gi:ŋ xedɛŋ-be?** という問い合わせに対して答える文を作りなさい。

7. 例にならって、与えられた語句を使って文を作りなさい。

例: **ədɔ:/xɔ:l xi:x** → **bi: ədɔ: xɔ:l xi:x xerɛgte:.**
→ **ſi: ədɔ: xɔ:l xi:x xerɛggw:.**

- | |
|---------------------------------------|
| (1) maga:tər/xəʃw:nd jabɛx |
| (2) ədɔ:/ðe:ld garðx |
| (3) en ərœ:/ʃəglə:nd ɔrəlfɛx |
| (4) ədi:ŋ xə:n/ərte:nd næ:ða:ŋ tɔsɛx |
| (5) gargi:ŋ gərbənd/nəmi:ŋ sand ɔf̥ɛx |
| (6) ədɔ:/gerde:ŋ xərɛx |
| (7) dara: sar/nətəgda:ŋ bəf̥ɛx |
| (8) ənə:dər/bagʃtæ: ɔ:lðɛx |
| (9) ədər bəlgɛŋ/dasga:l xi:x |
| (10) en sən/xənɔ:ŋ manðx |

8. 例にならって、与えられた語句を使って文を作りなさい。

例: **a:b gerde:ŋ bæ:n.** → **a:b gerde:ŋ bæ:x jəstæ:.**
→ **a:b gerde:ŋ bæ:x jəsgw:.**

- | |
|------------------------------------|
| (1) maga:tər bərɔ: ɔrən. |
| (2) ſi:ʃge: ədɔ: be:ðɛnd bæ:n. |
| (3) ɔjw:ŋ gargi:ŋ xəjɛrd end irən. |

- (4) ʃini: malgæ: abdærd bæ:n.
- (5) dara: ʃil xəxxætæd na:dæm bɔlæn.
- (6) ba:t(ð)ri:ŋ nɔm en ʃil xeblægdæn.
- (7) dara: gargi:ŋ ədær na:dæm bɔlæn.
- (8) mini: xu:xæŋ sœnnæ: xɔrɔ:nd ɔfæn.
- (9) sarɔ:l maga:tær nisge:le:r iræn.
- (10) en ɔnæg sæ:ŋ mær bɔlæn.

9. 例にならって、与えられた語句を使って文を作りなさい。

例： a:b əfægdær eglæ: gerde:ŋ bæ:sæŋ.
→ a:b əfægdær eglæ: gerde:ŋ bæ:sæŋ bæ:x jɔstæ:.

- (1) ɔrdʒægdær sən tend bɔrɔ: ɔrsæŋ.
- (2) ʃitʃge: nɪdnæŋ be:dʒænd bæ:sæŋ.
- (3) ɔjwɔ:ŋ gargi:ŋ negænd end irsæŋ.
- (4) ʃini: malgæ: abdærd bæ:sæŋ.
- (5) ɔrdʒnæŋ xəxxætæd na:dæm bɔlsæŋ.
- (6) ba:t(ð)ri:ŋ nɔm tær: sar xeblægdsæŋ.
- (7) tær: gargi:ŋ ədær na:dæm bɔlsæŋ.
- (8) mini: xu:xæŋ sœnnæ: xɔrɔ:nd ɔfæsæŋ.
- (9) sarɔ:l ɔrdʒægdær nisge:le:r irsæŋ.
- (10) naræŋ negænt sɔrgw:la:ŋ təgssæŋ.

10. 例にならって、かっこ内の語に再帰所属語尾 (-a:ŋ/-ɔ:ŋ/-e:ŋ/-ə:ŋ) をつけて文を完成しなさい。

例： bi: eni: (a:bd) egi:. → bi: eni: a:bdæ:ŋ egi:.

- (1) bi: eni: (axæd) xeli:.
- (2) bi: ter ʃɔ:si: (dæ:d) egsæŋ.
- (3) ʃi: eni: (e:dʒæd) ʃæx.
- (4) bi: eni: (egʃæd) gɔi:j:.
- (5) bid (bæ:rd) ɔfj:.
- (6) aðælfæd (gerd) xærsæŋ.
- (7) sɔrægfæd (sɔrgw:ld) ɔfæsæŋ.
- (8) ɔdæŋ dara: sar (nætægd) bæfæn.
- (9) ta:nær (ɔrænd) sɔ:ʃgæ:.
- (10) ʃi: (ʃwæslænd) bæ:n-ɔ:?

11. 例にならって、かっこ内の語に再帰所属語尾 (-a:ŋ/-ɔ:ŋ/-e:ŋ/-ə:ŋ) をつけて文を完成しなさい。

例： ʃi: (axa:s) asw:gæ:ræ:. → ʃi: axa:sæ:ŋ asw:gæ:ræ:.

- (1) ʃi: eni: (a:ba:s) gɔi:gæ:ræ:.

- (2) ꝑi: eni: (e:ðe:s) aṣw:ga:ræ:.
- (3) bi: eni: (axa:s) sɔnssěŋ.
- (4) ꝑi: (næ:ða:s) ðɔ:s ðe:l.
- (5) serěŋ saj (gere:s) garsěŋ.
- (6) ted (sørgø:la:s) ɔf'sěŋ.
- (7) bid t̥urh: sar (bæ:ra:s) ſilðsěŋ.
- (8) ꝑi: eni: (xudžu:ne:s) ðju:.
- (9) ta:něr (ɔrnɔ:s) bɔstʃgo:.
- (10) bi: (nøtga:s) salěn gedʒ-i:n.

13. 次の日本語をモンゴル語に訳しなさい。

- (1) 君はアイラグが好きですか？
- (2) はい、とても好きです。
- (3) 君はどんな本を読むのが好きですか？
- (4) 私は歴史の本を読むのが好きです。
- (5) 君は今夜泊まる家がありますか？
- (6) いいえ、私には泊まる家がありません。
- (7) 先生はどこにいますか？
- (8) 家に帰りました。今頃は家にいるはずです。
- (9) ドルマーは今、北京で学んでいるはずです。
- (10) 私は明日、旗の中心地 (xøʃω:) に行かなければなりません。

補足会話 :

- ta: xa: ɔf(š)n-ω:?
- bi: gøansěnd ɔf'ěn.
- æl gøansěnd?
- øne: mɔŋgěl gøansěnd.
- ende:s xøl-ω:?
- ti:m xølgω:. ø:rχěŋ bæ:n.
- ðja:, ꝑegběl ꝑogda:ŋ jab(š)n-ω:?
- ðja: ꝑegi:.
- ta: mɔŋgěl xø:lěnd dørtæ:-jω:?
- dørtæ:.
- ju: iděx dørtæ:-be?
- max idxěd xamga:s dørtæ:.
- bø:s iděx dørgø:-jω:?
- bø:sěnd døra:r a:næ:.

第9課 jisðuge:r xetʃe:l

文型： ta: ju: ab(ð)n-ω: ? bi: xænnœ: max abi:.
ta: xeddugœ:r gerd sω:ð-i:n-ω: ?
bi: ðωrga:dωga:r gerd sω:ð-i:n.

- ðja:, ta: ju: ab(ð)n-ω: ?
- xænnœ: max abi: .
- xedi: ab(ð)n-ω: ?
- xɔjɛr ðjiŋ abi: .
- ɔndɔ:ŋ ju: ab(ð)n-ω: ?
- ðagðs xɔj(ð)ri: abi: .
- ə:x abðx im bæ:n-ω: ?
- bag sag nɔgɔ: abi: .
- jamðr nɔ:gɔ: ab(ð)n-ω: ?
- tømðs abi: . neg ðinde:ŋ xedi:-be ?
- tæbðŋ məŋg. xedi: ðjiŋ ab(ð)n-ω: ?
- gørþðŋ ðjiŋ abi: . ni:t xedi: ðɔ:s-be ?
- ni:t gøfðn tøgrðg tæbðŋ məŋg.
- ðja:, mæ: .

* * *

- ba:tðr gøi!
- ðja:, ju:-be ?
- ʃi: sœnnœ: geri: med(ð)n-u: ?
- med(ð)n-e: ja:n-ω: ?
- nadðd xele:d øg(ð)n-u: ?
- bɔl(ð)n-ɔ: .
- ter æl asðrd sω:ð-i:n-ω: ?
- gørðbdωga:r as(ð)ri:ŋ tabdωga:r dabxðrd sω:ð-i:n.
- xeddugœ:r ger-u: ?
- ðω: arðbdωga:r ger.
- gørðbdωga:r asðr xa: bæ:n-ω: ?
- tend bæ:n. ʃi: namæ: daga:d ir.
- ðja: bajrðlla: .

文法 :

1. 自発形

動詞の語幹に -(j)i: という接尾辞を付けて「～しよう」という話者の意志を表す。これは聞き手に対する勧誘の表現としても用いられる。動詞語幹が長母音・二重母音で終わるときには -ji: という形を付ける。

例 : jab- (行く) -- jabi: (行こう) , ɻdʒ- (見る) -- ɻdʒi: (見よう) , ω:- (飲む) -- ω:ji: (飲もう) , gωi- (頼む) -- gωiji: (頼もう)

これに文末の語気詞 -a:/ -ɔ:/ -e:/ -ə: がつくと、jabja:, ω:ja:, ɻdʒe:, bœljo: という形になる。

2. 分離の副動詞 -a:d/-e:d/-ɔ:d/-ə:d

動詞の語幹に接尾辞 -(g)a:d/- (g)e:d/- (g)ɔ:d/- (g)ə:d をつけて、「～して」という意味を表す。長母音・二重母音で終わる語幹では、子音 -g- が現れる。

例 : jab- (行く) -- jaba:d (行って) , ɻdʒ- (見る) -- ɻdʒe:d (見て) , ω:- (飲む) -- ω:ga:d (飲んで) , gωi- (頼む) -- gωiga:d (頼んで)
これは、述語動詞を並列的に結びつける働きがある。

例 : bi: ðʒe:ld garsəŋ. bi: max absəŋ.

→ bi: ðʒe:ld gara:d, max absəŋ.

疑問動詞 ja:- 「どうする」の分離副動詞形 ja:gə:d 「どうして」は、理由を尋ねるのに用いられる。また代動詞 tʃeg- 「そうする」の分離副動詞形 tʃe:gə:d 「そして」は、接続詞として用いられる。

3. sana:tæ:(～するつもりだ)

形動詞予定形に sana:tæ: という語を連ねて、「～するつもりだ」という意図を表す。

例 : dara: ðʒil bi: mɔŋgəld tʃɛx sana:tæ:.

4. magədgə:(～かもしれない)

形動詞予定形に magədgə: という語を連ねて、「～かもしれない」という蓋然性を表す。例 : ene œrœ: bɔrɔ: ɔrɛx magədgə:.

5. -a:d-æ:n/-ɔ:d-œ:n/-e:d-e:n/-ə:d-e:n 「～してばかりいる」

分離の副動詞に -æ:n/-œ:d/-e:n をつけて、「～してばかりいる。
しょっちゅう～している。」という意味を表す。

例 : xə:min ədərdə:ŋ na:da:d-æ:n. (1日中遊んでばかりいる。)

6. 順序数詞 -dωga:r/-dʒe:r

基本数詞の語幹（「隠れた -ŋ」をもたない語幹）に、接尾辞 -dωga:r/-dʒe:r をつけて「第～番目の」を表す順序数詞を作る。

例 : negdʒe:r, xɔjərdωga:r, gɔrəbdωga:r, dərəbdʒe:r,
tabdωga:r, ðʒɔrga:dωga:r(ðʒɔrəgdωga:r), dɔlɔ:dωga:r

(dəldəga:r), næ:mdəga:r, jisduge:r, arəbdəga:r, xərdəga:r, gəfədəga:r, dəfədəge:r, təbdəga:r, fəirdəga:r, daldəga:r, najdəga:r, jirdəge:r, fəw:dəga:r, məngdəga:r 等。

「第6」と「第7」は、両方の形が用いられる。

また合成数詞では、一番最後の要素に -dəga:r/-dəge:r をつける。

例：gərbəŋ fəw: fəirəŋ tabdəga:r (365番目の)

7. 値段の表現

en xedi: (fəw:s)-be? (これはいくらですか?) に対して、
en gərbəŋ təgrəg təbəŋ məng. のように、通貨の単位には təgrəg
(元) , məng (分) を用いる。

練習：

1. 例にならって、動詞を自発形にして文を作りなさい。

例：bi: bəmbəg na:dən. → bi: bəmbəg na:di:.
→ xəjə:l bəmbəg na:di:.

- | | |
|-----------------------|----------------------------|
| (1) bi: ədə: ja:bən. | (2) bi: dasga:l xi:n. |
| (3) bi: xə:l idən. | (4) bi: bifəg ədən. |
| (5) bi: dʒə:ld garən. | (6) bi: sərgə:ld əfən. |
| (7) bi: gada: garən. | (8) bi: en bif(ə)gi: abən. |
| (9) bi: telbəs ədən. | (10) bi: xəfə:ld ərən. |

2. ʃi: ju: xi:ji: gedʒ-i:n-ə?: という問い合わせに対して、練習1. の文を使って答える文を作りなさい。

例：ʃi: ju: xi:ji: gedʒ-i:n-ə?:
bi: bəmbəg na:dən. → bi: bəmbəg na:di: gedʒ-i:n.

3. 例にならって、問い合わせに肯定と否定で答える文を作りなさい。

例：ter xar məri: ən(ə)n-ə?:
→ ʃəgi:. ter xar məri: ən:i:.
əgəe. ter xar məri: ənəx-kə:.

- | |
|-------------------------------------|
| (1) ter xalə:n ʃæ:g ə:n-ə?: |
| (2) ter xəitəŋ fəw:ʃi: id(ə)n-ə?: |
| (3) ter xar ær(ə)xi: ə:n-ə?: |
| (4) ter serə:n gadʒər əf(ə)n-ə?: |
| (5) ter dʒərə: məri: ən(ə)n-ə?: |
| (6) ter amttæ: ſix(ə)ri: id(ə)n-ə?: |
| (7) ter dʒə:ləŋ maxi: id(ə)n-ə?: |
| (8) ter əndər xənte: tənəlʃ(ə)n-ə?: |
| (9) ter bədə:n maʃənd sə:n-ə?: |

(10) ter gerĕlte: gaðjær ſildj(ð)n-u:?

4. 例にならって、与えられた二つの文を副動詞を用いて一つの文にしなさい。

例: bi: gada: garĕn. bi: bømbĕg na:dĕn.

→ bi: gada: gara:d bømbĕg na:dĕn.

(1) bi: møŋgĕl xel sørĕn. bi: møŋgĕld ɔfĕn.

(2) gøansĕnd ɔfij: . ffansĕn max idij: .

(3) bi: mær ønsĕn. bi: xøſø:nd jabsĕn.

(4) bi: ðørga:n tøgd bøsdĕg. bi: tæmĕr xi:dĕg.

(5) e:ðj ðje:le:s max absĕn. ɔdø:bø:s bærðj-i:n.

(6) a:b ærĕx ø:sĕn. a:b søgtføxsĕn.

(7) ɔfi: sø:! ɔfi: ɔæ: ø:!

(8) egf sæ:xĕn xøbøføs ømssĕn. egf na:dĕmd jabsĕn.

(9) u:l garla:. børø: ørlø:.

(10) ta maʃ(ð)na:sa:n bø:gø:ræ:. ta: gerd ørø:rø:.

5. 例にならって、かっこ内の語句を使って問い合わせに答える文を作りなさい。

例: ɔfi: gada: gara:d ju: xi:n-u:? (bømbĕg na:dĕn)

→ bi: gada: gara:d bømbĕg na:dĕn.

(1) ɔfi: møŋgĕl xel sørø:d ju: xi:n-u:? (møŋgĕld ɔfĕn)

(2) ɔfi: gøansĕnd ɔfø:d ju: id(ð)n-u:? (xalø:n tøgo: idĕn)

(3) ɔfi: møŋgĕld ɔfø:d ju: xi:n-u:? (xørĕld ørĕlfĕn)

(4) ɔfi: gerde:n xæra:d ju: xi:n-u:? (dasga:l xi:n)

(5) ɔfi: ðje:ld gara:d ju: ab(ð)n-ø:? (sø: abĕn)

(6) ɔfi: sørgø:la:n tøgsø:d jamĕr aðjĕl xi:n-u:? (bagf bølĕn)

(7) ɔfi: nøtĕgda:n xæra:d ju: xi:n-u:? (a:b e:ðte:ge:n ø:ldøn)

(8) ɔfi: ðø:a:s ðje:le:d ju: ab(ð)n-ø:? (maʃĕn abĕn)

(9) ɔfi: xøxxø:tĕd ɔfø:d ju: xi:n-u:? (xøbøføs abĕn)

(10) ɔfi: max aba:d ju: xi:n-u:? (bø:s bærĕn)

6. 練習 5. の文をもとにして、問い合わせの文と答える文に sanø:tæ: を使って言い換えなさい。

例: ɔfi: gada: gara:d ju: xi:x sanø:tæ:-be? (bømbĕg na:dĕn)

→ bi: gada: gara:d bømbĕg na:dĕx sanø:tæ:.

7. 与えられた文の動詞を -x magĕdgø: の形にして言い換えなさい。

(1) udi:n xø:n børø: ørĕn.

(2) bi: maga:tĕr nømi:n sand ɔfĕn.

(3) e:ðj ðje:le:s ſixĕr aba:d irĕn.

- (4) en mœr œrœlda:nd tœru:lœn.
- (5) bi: œne:dœr œrcœ:tœn.
- (6) en œ:lœnd ſœn bœ:n.
- (7) serœn sœrgœ:la:n tœgsœ:d bagœlœn.
- (8) dœrdœ eni: sœ:n medœn.
- (9) bid sœrgœ:ld œdœntœ: œ:lœdœn.
- (10) batœ: maga:tœr be:dœjœge:s irœn.

8. 与えられた文に (bœ:x) magœdgœ: をつけて、言い換えなさい。
例： dœrdœ eni: medœsœn.
→ dœrdœ eni: medœsœn (bœ:x) magœdgœ:.

- (1) ter eregte: jœpœn xœn.
- (2) œne:dœr bagœlœdœ:la:n irœx-kœ:.
- (3) ba:t(œ)ri:n nœm negœnt xeblœgdsœn.
- (4) en mœgœ: xœrtœ:.
- (5) mini: dœgœi ebdœrœxsœn.
- (6) sœn bœrœ: œrsœn.
- (7) en xœtœg da:x-kœ:.
- (8) en ug tœlœnd bœ:x-kœ:.
- (9) e:dœ œdœ gerde:n bœ:x-kœ:.
- (10) ter œbgœn œglœ: bœlgœn tœmœrd gardœg.

9. 次の間に、与えられた数字を序数詞にして答える文を作りなさい。

- (1) œdœ: ta:nœr xedduge:r xœfœ:li: sœrdœ-i:n-œ:? (3, 5, 7, 9)
- (2) xœ:xœn-œin en œgil xedduge:r æng-œ:? (1, 2, 3, 4)
- (3) tanœ: ger xedduge:r dabxœrd bœ:n-œ:? (2, 6, 8, 10)
- (4) œfi: xedduge:r gerd sœdœ-i:n-œ:? (203, 306, 405, 108)
- (5) œim(œ)di:n ger xedduge:r asœrd bœ:n-œ:? (4, 6, 19, 26)

10. 補足会話を参考にして次の間に答えなさい。

- (1) œfi: xedœn nastœ:-be? (œfi: xedte:-be?)
- (2) œfi: xedœn œnd tœrsœn-be? (œfi: œl œgil tœrsœn-be?)
- (3) œfi: jœ:te:-be? (œfi: jamœr œgilte:-be?)
- (4) œfi: xedœn sard tœrsœn-be?
- (5) œfi: xedœnd tœrsœn-be?
- (6) œfi: xedœ: tœrsœn-be?
- (7) œfi: xa: tœrsœn-be?

11. 例にならって、与えられた語句を使って問い合わせの文とそれに答える文を作りなさい。

- 例 : *biſčg/3.25* → en *biſčg xedi: ðč:s-be?*
 en *biſčg gørbaŋ tegręg xæręj tabęj męŋ.*
- | | |
|-------------------------|-------------------------|
| (1) <i>setgu:l/1.20</i> | (2) <i>sœnęj/0.15</i> |
| (3) <i>tʃæ:/15.00</i> | (4) <i>damęg/180.00</i> |
| (5) <i>de:l/940.00</i> | (6) <i>dągwi/560.00</i> |
| (7) <i>ðagčs/9.50</i> | (8) <i>temęs/0.48</i> |
| (9) <i>aeręx/65.50</i> | (10) <i>su:/2.30</i> |

12. 次の文を日本語に訳しなさい。

- (1) *tʃi: eʃčgdčr ja:gax dərgwɔ:lda:n ɔʃčsęj-gwɔ:-be?*
- (2) *eʃčgdčr gedčs əbdə:d gerde:n xebt(č)ð-i:sęj.*
- (3) *tʃege:d ja:sęj-be? ɔdɔ: ðʒuge:r-u:?*
- (4) *em ɔ:gax sæ:n bəlʃčxsęj. ɔdɔ: ga:gax.*
- (5) *uʃčflčgč-e!: bi: ter xəx biʃ(č)gi: uðči:.*
- (6) *bi: en biʃ(č)gi: gør(č)bi: abi:. ni:t xedi: ðč:s-be?*
- (7) *tanæ: eru:l mendi:n təle: en xənd(č)gi: tɔgtɔ:jı:!*
- (8) *seręj en ter ge:d jæra:d-a:e:n.*
- (9) *xu:-min gerd ɔręx-kɔ: gada: na:da:d-l-a:e:n.*
- (10) *ɔrʃmɔ:s səlčxlax-d-a:e:n.*

補足会話 :

- *tʃi: en ðčil xedte:-be?*
- *xæręj tabtæ:.*
- *ju:te:-be?*
- *xalčentæ:.*
- *ael ðčil tərsęj-be?*
- *dalęj xɔjčr ɔnd tərsęj.*
- *xedčn sard?*
- *næ:męj sard.*
- *næ:męj sari:n xedčnd?*
- *næ:męj sari:n gøʃčnd.*
- *tʃegbčl, tʃi: bid xɔjčr tʃæʃčw: bæ:n.*
- *tʃi: bas dalęj xɔjčr ɔnd tərs(č)n-u:?*
- *ti:m.*

第 10 課 ar̥abdøga:r xetʃe:l

文型：en mør xene:x-uu:？ en mør mini:x.

- en xar mør xene:x-uu:?
- mini:x.
- ter xe:r mør bas ʃini:x-uu:?
- ti:m. ter bas mini:x.
- ʃi: xøj̥r mærtœ:-jø:?
- ti:m. bi: neg xar neg xe:r mærtœ:.
- ʃini: xøj̥r mærnœ: æl-ðn sæ:ŋ-be?
- xar mær-ðn xe:r mæro:s sæ:ŋ.
- ju:-n sæ:ŋ-be?
- xar mærnœ: dæbx(ð)x-ðn xe:r mæro:s xordðŋ.
- ʃi: xar mærðndɔ:ŋ ilu: xæ:rtæ:-jø:, xe:r mærðndɔ:ŋ ilu: xæ:rtæ:-jø:?
- jæra:ŋgø: bi: xar mærðndɔ:ŋ ilu: xæ:rtæ:.
- * * *
- ta: jamðr xerðte:-be?
- bi: neg bag im ω:ma:r bæ:n.
- ju: ω:n-ω:?
- ʃæ: bæ:n-ω:?
- bæ:n.
- ðða:, ʃegbðl ʃæ: ω:ji:.
- sħ:te: ʃæ: ω:n-ω:, bara:ŋ ʃæ: ω:n-ω:?
- sħ:te: ʃæ: ω:ji:.
- xalω:ni: ab(ð)n-ω:, xu:t(ð)ni: ab(ð)n-ω:?
- xalω:ni: abi:.
- ðða: mæ:. xalω:ŋ-ʃø:, xetʃe:-de:.
- xalxæ:. xab xalω:ŋ bæ:n.
- xalω:ŋ gedʒ xelsðŋ-gu:-ju:.
- i:m xalω:ŋ gedʒ bɔ:dsðŋ-gø:.

文法：

1. 屬格形 + x 「～のもの」

名詞、代名詞の属格形に接尾辞 -x をつけて「～のもの」という意味を表す。例：mini: (私の) -- mini:x (私のもの) , axi:n (兄の) -- axi:nx (兄のもの) , xane: (人の) -- xane:x (人のもの)

manæ:x (私たちのもの、うちのもの)、tanæ:x (あなた達のもの、おたくのもの) は家、学校、職場、出身地、国、等色々な場合に使われる。

2. 並列の副動詞形 -dʒ

動詞の語幹に接尾辞 -dʒ をつけて並列の副動詞をつくる。これは日本語の動詞連用形にあたり、他の動詞や助動詞に結びつく形である。

例：xærðʒ irðn (帰ってくる) , nisðʒ jabðn (飛んで行く) ,
amsðʒ ʌðððn (味わってみる) , biʃðʒ ixlðn (書き始める)

並列の副動詞はまた、分離の副動詞と同様、述語動詞を並列的に結びつける働きもある。

例：a:b adð:nd jabsðn. e:dʒ ʌnə:ge:n sa:sðn.
→ a:b adð:nd jabð, e:dʒ ʌnə:ge:n sa:sðn.

3. 助動詞 tʃɪd-, bɔl-, eɡ-

助動詞 tʃɪd- 「～することができる」 , bɔl- 「～してもよい」 , eɡ- 「～してやる・してくれる」 等はいずれも並列の副動詞形とともに用いられる。

例：tʃɪ: mœr ɔndʒ tʃɪd(ð)n-ω: ? tʃɪdðn.

end ðamðg tatððʒ bɔl(ð)n-ω: ? bɔlðx-kω: .

e:dʒ-ðn xə:xððe:n sæ:xðn ulgðr jærðʒ egdðg.

4. 可能性の形動詞 -ma:r/-mo:r/-me:r/-mə:r

動詞の語幹に接尾辞 -ma:r/-mo:r/-me:r/-mə:r をつけて、「～できる（ような）、～しそうな」という意味の可能性の形動詞をつくる。

この形は、名詞の修飾語となるほか、動詞 bæ:- とともに「～したい」という願望を表す。

例：nɔrmə:r ger (壊れそうな家) , ɔnma:r mɔd (倒れそうな木) ,
en mɔd ɔnma:r bæ:n. (この木は倒れそうだ)
bi: ωs ɔ:ma:r bæ:n. (私は水が飲みたい)

5. 形容詞の強調形

形容詞の語頭の音節に子音 -b をつけたものをもとの形容詞の前につけ強調形を作る。語頭の音節は、次のように場合分けすることができる。

(1) 語頭の音節の母音が短母音の場合

語頭の音節が開音節なら、語頭音節にそのまま -b をつける。

例：əla:n -- əb əla:n, ʃagə:n -- ʃab ʃagə:n, xalə:n -- xab
xalə:n

語頭の音節が閉音節なら、音節末の子音を -b に替える。

例: x^ərd^əŋ -- x^əb x^ərd^əŋ, f^əar -- f^əb f^əar, ənd^ər -- əb ənd^ər

(2) 語頭の音節の母音が長母音・二重母音の場合

長母音・二重母音を対応する短母音に替えて -b をつける。

例: x^uit^əŋ -- x^ub x^uit^əŋ, ω:dʒω: -- ωb ω:dʒω:, x^ə:rxi: -- x^əb x^ə:rxi:

6. 文末助詞 məŋ

文末助詞の məŋ は、「～にちがいない」という確認断定の意味を表す。

練習 :

1. 例にならって、与えられた文を言い換えなさい。

例: en mini: bif^ʃg. → en bif^ʃg mini:x.

- (1) en ba:t(ə)rɪ:x bif^ʃg. (2) en tʃini: debt^ər.
- (3) en bajra:gi:x tœl. (4) en mini: xu:x(ə)ne: de:l.
- (5) ter ωjω:næ: dəgωi. (6) ter ədnæ:(ədəŋgi:x) maʃ^əŋ.
- (7) ter ser(ə)ŋgi:x mær. (8) en axi:x ſire:.
- (9) en bagʃi:x sand^əl. (10) en narənæ:(narəŋgi:x) tʃag.

2. 例にならって、練習 1. の語を使って疑問文を作りなさい。

例: en mini: bif^ʃg. → en bif^ʃg mini:x-u:?

3. 例にならって、かっこ内の語を適当な形にして文を作りなさい。

例: en bit^ʃg xene:x-be? (dɔ:rð) → en dɔ:rði:x.

- (1) en malgæ: xene:x-be? (ba:tər)
- (2) en dəgωi xene:x-be? (batω:)
- (3) en tœl xene:x-be? (bajra:)
- (4) en bi:r xene:x-be? (sarω:l)
- (5) en aj^ʃg xene:x-be? (ωjω:x)
- (6) en de:l xene:x-be? (dəlma:)
- (7) en debt^ər xene:x-be? (tʃifge:)
- (8) en mær xene:x-be? (narəŋ)
- (9) en maʃ^əŋ xene:x-be? (sarəŋ)
- (10) en tʃag xene:x-be? (ədəŋ)

4. 例にならって、問い合わせに対して形容詞の強調形を使って答える文を作りなさい。

例: end xalω:x tʃæ: bæ:n-ω:?

→ bæ:n. end xab xalω:x tʃæ: bæ:n.

(1) end x^uit^əŋ ωs bæ:n-ω:?

- (2) end əla:n̩ da:bω: bæ:n-ω:?
- (3) end ſar ſiſ̩ēg bæ:n-ω:?
- (4) end næri:n̩ məd bæ:n-ω:?
- (5) end bʌdθ:n̩ maſ̩ēj bæ:n-ω:?
- (6) tend ſaga:n̩ mœr bæ:n-ω:?
- (7) tend nəgɔ:n̩ tal bæ:n-ω:?
- (8) tend təŋglēg əs bæ:n-ω:?
- (9) tend ɔ:ðω: ger bæ:n-ω:?
- (10) tend ſib̩erxēn̩ xəb̩t̩ēs bæ:n-ω:?

5. 例にならって、与えられた文を副動詞 -dʒ を使って、結びつけて一つの文にしなさい。

- (1) xɔ:jω:l gada: gari:. xɔ:jω:l ſeru:ʃi:.
- (2) bi: ſu:te: ſæ: ɔ:sɛn̩. bi: bɔ:b idſɛn̩.
- (3) a:b xəʃω:nd ɔʃsɛn̩. e:dʒ gerde:n̩ ʌldſɛn̩.
- (4) bi: ſom̩end ɔʃsɛn̩. bi: bag sag im abſɛn̩.
- (5) ſiſ̩ge: dəgωi ɔndʒ-i:n. ter aðʒəlda:n̩ jaþdʒ-i:n.
- (6) e:dʒ ʌn̩e:ge:n̩ ſa:d̩g. e:dʒ ſu:ge:r-ən̩ ſaga:n̩ ide: xi:d̩g.
- (7) xən̩x dəgərsɛn̩. ſərəgʃ̩d æŋgda:n̩ ɔrſɛn̩.
- (8) bi: ɔ:l̩end æb̩ərsɛn̩. bi: ix jaðərʃ̩xsɛn̩.
- (9) ſi: ɔs̩end ɔr! ſi: ðʃag̩s bær!
- (10) bid ɔ:l̩end gari:. bid mə:g tu:ji:.

6. 例にならって、与えられた語句を使った文を作りなさい。

例: mœri:-ʃin ɔn̩ex → bi: mœri:-ʃin ɔndʒ bɔl(ə)n-ω:
bɔl̩en. bɔl̩ex-kω:

- | | |
|------------------------|----------------------------|
| (1) gada: gar̩ex | (2) dam̩g ɔ:x |
| (3) ʌg jær̩ex | (4) gerd ɔr̩ex |
| (5) ſini: xəðω:d ſo:x | (6) ſamɑ:s neg im aſo:x |
| (7) dəlma:tæ: ɔ:l̩d̩ex | (8) tanæ: xəʃe:li: ſɔns̩ex |
| (9) end xən̩ex | (10) maga:t̩r ɔʃ̩ex |

7. 例にならって、練習 6. の語句を使って文を作りなさい。

例: mœri:-ʃin ɔn̩ex → bi: mœri:-ʃin ɔn̩ex-kω: bɔl(ə)n-ω:
bɔl̩en. bɔl̩ex-kω:

8. 次の問い合わせに答える文を作りなさい。

- (1) ſi: maʃ̩ēj ðʃəlɔ:d̩dʒ ſid(ə)n-ω:?
- (2) ſi: bɔ:s bærðʒ ſid(ə)n-ω:?
- (3) ſi: ɔr̩s biʃ̩ēg ɔŋʃ̩dʒ ſid(ə)n-ω:?
- (4) ſi: məŋgəl ʌs̩g bɪʃ̩dʒ ſid(e)n-ω:?

- (5) ֆի: սղե: սա:ձ լիդ(շ)n-օ:?
- (6) ֆի: օսենդ խեբձ լիդ(շ)n-օ:?
- (7) ֆի: մոյցշլ գեր բերձ լիդ(շ)n-օ:?
- (8) ֆի: խօ:ր խօ:րծձ լիդ(շ)n-օ:?
- (9) ֆի: սօր խարբէճ լիդ(շ)n-օ:?
- (10) ֆի: մօր օնձ լիդ(շ)n-օ:?

9. 例にならって、与えられた文を言い換えなさい。

例: ter mօd օնքն. → ter mօd օնմար բæ:n.

- | | |
|---------------------|-----------------------|
| (1) ter æmtəŋ սxքն. | (2) ter bæ:ʃəŋ nօրքն. |
| (3) բօրօ: օրքն. | (4) teŋgər mօ:dքն. |
| (5) nar garքն. | (6) ende:s օս գարքն. |
| (7) en լֆա: բօլքն. | (8) ter xսլ սօցքն. |
| (9) խօ:լ բօլքն. | (10) sælx խօլքն. |

10. 例にならって、問い合わせに対して肯定と否定で答える文を作りなさい。

例: լամդ սկյմեր բիլք բæ:n-օ:?
→ nadէd սկյմեր բիլք բæ:n.
nadէd սկյմեր բիլք բæ:x-kօ:.

- (1) լամդ չելմեր սց բæ:n-օ:?
- (2) լամդ օլմօ:ր գալշըր բæ:n-օ:?
- (3) լամդ նա:ձմա:ր նա:ձմ բæ:n-օ:?
- (4) լամդ օգմեր իմ բæ:n-օ:?
- (5) լամդ չօնմօ:ր պէլ բæ:n-օ:?
- (6) լամդ սօ:մա:ր գեր բæ:n-օ:?
- (7) լամդ թօլմօ:ր մալքն բæ:n-օ:?
- (8) լամդ օ:մա:ր իմ բæ:n-օ:?
- (9) լամդ օմէսմեր խօլլքն բæ:n-օ:?
- (10) լամդ մագտմա:ր գալշըր բæ:n-օ:?

11. 例にならって、与えられた文を言い換えなさい。

例: bi: bag sag im օ:յի:. → bi: bag sag im օ:մար բæ:n.

- | | |
|------------------------|------------------------|
| (1) bi: լամտէ: օ:լջի:. | (2) bi: գերդէ: խարի:. |
| (3) bi: գած: գարի:. | (4) bi: խօ:լ իդի:. |
| (5) bi: դամէց օ:յի:. | (6) bi: խէլքէ: օրի:. |
| (7) bi: մօր օնի:. | (8) bi: թօմբէց նա:դի:. |
| (9) bi: բէյէ: օգա:յի:. | (10) bi: մոյցշլդ օլի:. |

12. 例にならって、与えられた単語（人名）を使って、問い合わせの文を作りなさい。また、それに対して肯定と否定で答える文を作りなさい。

例: ter ba:tər mən-uu:? → ti:m, ter ba:tər mən.
biʃ, ter ba:tər biʃ.

- | | |
|-------------|-------------|
| (1) bajra: | (2) seʃʃəŋ |
| (3) təja: | (4) təŋgləg |
| (5) əjwəŋ | (6) narəŋ |
| (7) sarəŋ | (8) ədəŋ |
| (9) dzandəŋ | (10) ʃaga:ŋ |

12. 例にならって、与えられた単語を使って、問い合わせの文を作りなさい。また、それに対して肯定と否定で答える文を作りなさい。

例: en ʃini: biʃʃəg mən-uu?: ti:m, ter mini:x.
biʃ, ter mini:x biʃ.

- | | |
|------------|------------|
| (1) təl | (2) bi:r |
| (3) sandəl | (4) ſire: |
| (5) xəbʃəs | (6) ʃaŋga: |
| (7) gətəl | (8) de:l |
| (9) dəgər | (10) maʃəŋ |

13. 例にならって、問い合わせに答える文を作りなさい。

例: xalə:nii:-n ab(ə)n-ər:, xuit(ə)ni:-n ab(ə)n-ər?:
→ xalə:nii:-n abx-kər:, xuit(ə)ni:-n abi:.

- (1) ənd(ə)ri:-n ab(ə)n-ər:, ɔx(ə)ri:-n ab(ə)n-ər?:
- (2) ixix:-n ab(ə)n-ər:, bagi:-n ab(ə)n-ər?:
- (3) ɔl(ə)ni:-n ab(ə)n-ər:, ʃə:x(ə)ni:-n ab(ə)n-ər?:
- (4) bədə:nii:-n ab(ə)n-ər:, bagi:-n ab(ə)n-ər?:
- (5) ʃədʒə:ni:-n ab(ə)n-ər:, niŋg(ə)ni:-n ab(ə)n-ər?:
- (6) ʃəŋgi:-n ab(ə)n-ər:, səli:-n ab(ə)n-ər?:
- (7) xari:-n ab(ə)n-ər:, ʃaga:ni:-n ab(ə)n-ər?:
- (8) əla:nii:-n ab(ə)n-ər:, ſari:-n ab(ə)n-ər?:
- (9) xalə:nii:-n ab(ə)n-ər:, bəʃə:nii:-n ab(ə)n-ər?:
- (10) xatə:gi:-n ab(ə)n-ər:, ʃə:lni:-n ab(ə)n-ər?:

14. 次のモンゴル語を日本語に訳しなさい。

- (1) bi: sæ:ŋ æ:lgədʒ ʃidsəŋgə:. dæxa:d xelədʒ əg(ə)n-uu?:
- (2) ta: nadəd ərtə:nd jabəx ʃəami: ʃə:ʃədʒ əg(ə)n-uu?:
- (3) teŋgər dəgərədʒ, ſərə:ŋ bərə: ɔrmə:r bə:səŋ-im.
- (4) ʃi: enne:s neg amsədʒ ədʒ-de:.
- (5) ʃi: en nəmi:g xedi: ʃə:ʃə:r xədəldədʒ absəŋ-be?
- (6) ʃi: en biʃ(ə)gi: əŋʃədʒ bar(ə)b-ər?:
- (7) əgəe, arə: əŋʃədʒ bara:-gə:.

補足会話 :

- sæ:n bæ:n-ω:?
- sæ:n. sæ:n bæ:n-ω:?
- ta: ba:tər mən-ս:?
- mən. xerəgte:-յս:?
- en tanə: dəgər-i-յօ:?
- biʃ, en mini: dəgər i biʃ.
- en dəgər xene:x-ս:? ta: med(ə)n-ս:?
- medən. օd(ə)nə:x.
- լեցբէլ tend bæ:ga: tanə: dəgər mən-ս:?
- mən. ter mini: dəgər.
- bi: neg ռու: . bəl(ə)n-ω:?
- լեց-de:. xa: օլ(ə)n-ω:?
- վշե:ld gara:d iri: . bəl(ə)n-ω:?
- bələn, bələn.

第 11 課 arbĕŋ negdu:ge:r xefſe:l

文型： bi: axa:n dω:dix. ſi: axa:n dω:d.
ter bas axa:n dω:dĕg.

- ſi: ørœ:n xɔ:lɔ:n idfĕxb-u:?
- idfĕxsĕŋ.
- ju: id(ĕ)b-u:?
- bω:s idsĕŋ.
- a:b-ſin ɔdɔ: gerde:n bæ:n-ω:?
- bæ:x-kω:.
- xa: jabsĕŋ-be?
- adω:ndax:n jabsĕŋ.
- e:df-ſin bæ:n-ω:?
- e:df bas bæ:x-kω:.
- e:df-ſin xa: ɔfſĕŋ-be?
- e:df սղե:ge:n sa:df-i:n.
- ax-ſin ju: xi:df-i:n-u:?
- ax sωrĕlſĕdf-i:n.

* * *

- ſi: əne:dĕr xa: ɔf(ĕ)n-ω:?
- bi: xωʃω:nd ɔfĕn.
- ganʃa:ra:n jab(ĕ)n-ω:?
- սղե. a:btæ:ga:n jabĕn.
- ju:ge:r jab(ĕ)n-ω:?
- mærɔ:r jabĕn.
- æl mærɔ:n ɔn(ĕ)n-ω:?
- sartæ: xe:re:n ɔnĕn.
- a:b-ſin æli:ga:n ɔn(ĕ)n-ω:?
- a:b ֆշրɔ: sa:r(ĕ)la:n ɔnĕn.
- ſegbĕl xedze: xærdf ir(ĕ)n-u:?
- en ørœ:dɔ:n xera:d irfĕxĕn.

文法：

1. 第3人称が主語となる命令形 -(ঁ)g

動詞の語幹に接尾辞 -(ঁ)g がついて「～させておけ；～するにまかせよ」という許容・放任の意味を表す。この形は、第3人称の主語をとる。
例：xu:xdu:d gada: na:dঁg. (遊ぶがいい。遊ばせておけ。)

2. 動詞完了体 -tfঁx-

動詞の語幹に接尾辞 -tfঁx- をつけて、動作が完全に行われるという意味の動詞完了体をつくる。日本語では「～してしまう」と訳すことができる。
例：id- (食べる) -- idtfঁx- (食べてしまう) , ω:- (飲む) -- ω:tfঁx- (飲んでしまう) , jab- (行く) -- jabtfঁx- (行ってしまう)

3. 後置詞 -- 位置関係

モンゴル語では、名詞類の後に添えて形容詞句や副詞句をつくる「後置詞」と呼ばれる一連の語がある。次は場所（位置関係）を表す若干の副詞であるが、後置詞としても用いられる： de:r 「～の上に」 , dɔ:r 「～の下に」 , dɔ:tər 「～の中に」 , gadən 「～の外に」 , emən 「～の前に」 , xə:n 「～の後に」 , dənd 「～の間に」 , xadʒω:d 「～のそばに」 , na:n 「～のこちら（側）に」 , tʃa:n 「～のあちら（側）に」 等。

これらは後置詞として用いられる場合、いずれも名詞類の属格形の後におかれるが de:r, dɔ:r, dɔ:tər は、語幹形（「隠れた η」をもつ形）の後にも現れる。例：geri:ŋ gadən, bæ:sʃəŋgi:ŋ emən, geri:ŋ xə:n, adə:næ: dənd, ω:li:ŋ na:n, gəli:ŋ tʃa:n, s̥ire:ŋ de:r, gadʒər dɔ:r, ger dɔ:tər

4. -tæ:/-tœ:/-te: と -gω:/-gu:

名詞類の語幹に、共同格形と同形の -tæ:/-tœ:/-te: という接尾辞をつけて「～を有する、～がある」という意味の形容詞を作る。

また、名詞類の語幹に -gω:/-gu: という接尾辞をつけて「～がない」という意味の形容詞が作られる。これらの造語力は非常に生産的である。

例：amt (味) -- amttæ: (おいしい) -- amtgω: (まずい)

dʒærəg (勇気) -- dʒærəgtæ: (勇敢な) -- dʒærəggω: (意気地のない)
erdəm (学問) -- erdəmte: (学識ある) -- erdəmgω: (無学の)

これらの形は、所有の表現としても用いられる。

例：tʃi: dəgωitæ:-jω:? ti:m, bi: dəgωitæ:.

tʃi: xu:xədte:-ju:? ugωe, bi: xu:xədgω:.

5. 時刻の表現

「分」は minω:t で表す。「～時... 分前」は、～ tʃagd ... minω:t dətω: (bæ:n) となる。

例：ədɔ: gωrbəŋ tʃag dətʃəŋ tabəŋ minω:t (boldʒ-i:n).

օծա: arbəղ xəjər tʃagd tabəղ mınə:t dətə: bæ:n.

練習 :

1. 例にならって与えられた文の主語を **ʃi:**, **ter** として文を作りなさい。

例 : **bi:** a:bı:ñxa:ŋ məri: əni:. → **ʃi:** a:bı:ñxa:ŋ məri: ən.

ter a:bı:ñxa:ŋ məri: ənəg.

- (1) **bi:** e:dʒı:ñxe:ŋ de:li: əmsi:.
- (2) **bi:** egʃı:ñxe:ŋ xarənda:g ʃe:li:.
- (3) **bi:** du:gi:ñxe:ŋ biʃ(ə)gi: ədʒi:.
- (4) **bi:** axı:ñxa:ŋ mət(ə)ra:r jabi:.
- (5) **bi:** gerı:ñxe:ŋ xadʒw:d bæ:ji:.
- (6) **bi:** eni: axda:ŋ xeli:.
- (7) **bi:** du:de:ŋ ʃɔ:s əgi:.
- (8) **bi:** eni: e:dʒde:ŋ ʃæxi:.
- (9) **bi:** eni: egʃde:ŋ əwıji:.
- (10) **bi:** gerde:ŋ xəri:.

2. 例にならって与えられた文の主語を **ʃi:**, **ter** として文を作りなさい。

例 : **bi:** axa:ŋ də:di: → **ʃi:** axa:ŋ də:di:.

ter bas axa:ŋ də:di:əg.

- (1) **bi:** a:ba:ŋ eri:.
- (2) **bi:** e:dʒe:ŋ dagi:.
- (3) **bi:** egʃe:ŋ də:di:.
- (4) **bi:** du:ge:ŋ xeli:.
- (5) **bi:** gere:ŋ ſə:rdi:.
- (6) **bi:** eni: a:ba:sə:ŋ səri:.
- (7) **bi:** eni: e:dʒe:se:ŋ abi:.
- (8) **bi:** eni: axa:sə:ŋ əwıji:.
- (9) **bi:** eni: du:ge:se:ŋ ʃe:li:.
- (10) **bi:** nət(ə)ga:sə:ŋ sali:.

3. 例にならって与えられた文の主語を **ʃi:**, **ter** として文を作りなさい。

例 : **bi:** bi:re:re:ŋ biʃi: → **ʃi:** bi:re:re:ŋ biʃi:.

ter bas bi:re:re:ŋ biʃəg.

- (1) **bi:** dəgərə:ra:ŋ jabi:.
- (2) **bi:** en ʃələ:ga:ra:ŋ ʃæxi:.
- (3) **bi:** maʃ(ə)nə:ra:ŋ jabi:.
- (4) **bi:** ʃə:ŋ gara:ra:ŋ bəri:.
- (5) **bi:** en xət(ə)ga:ra:ŋ əgt(ə)li:.

- (6) bi: e:dʒte:ge:n̩ jabi:.
 (7) bi: axtæ:ga:n̩ bærəldi:.
 (8) bi: næ:dʒtæ:ga:n̩ ɔ:lði:.
 (9) bi: abgæ:tæ:ga:n̩ ðʒəbdi:.
 (10) bi: də:te:ge:n̩ əldi:.

4. 例にならって、動詞に接尾辞 -fjəx- をつけた問い合わせの文を作り、それに対して肯定で答えなさい。

例： bi: xə:lɔ:n̩ idəb. → fji: xə:lɔ:n̩ idfjx(ə)b-ə:?
 ti:m, bi: xə:lɔ:n̩ idfjxsən̩.

- | | |
|--------------------|------------------------------|
| (1) nar ſiŋgəb. | (2) bərɔ: ðʒəgsəb. |
| (3) ə:l ærləb. | (4) ax-fjin jɔ:pənd jabəb. |
| (5) a:b-fjin irəb. | (6) xəfje:l-fjin ixləb. |
| (7) nar garəb. | (8) ax-fjin jɔp(ə)nɔ:s irəb. |
| (9) fji: xərəmləb. | (10) sərgə:l fələ: tæbəb. |

5. 例にならって、かっこ内の語句に -tæ:/ -tœ:/ -te: および -gə:/ -gə: / をつけて文を完成させなさい。

例： en ſixər (amt) → en ſixər amttæ:. en ſixər amtgə:.

- | | |
|-----------------------|-----------------------|
| (1) en max (ə:x) | (2) en gadʒər (fji:g) |
| (3) ənə:dər (ə:l) | (4) maga:tər (bərɔ:) |
| (5) mini: a:b (fɪdəl) | (6) ter xən̩ (ə:r) |
| (7) batə: (ðærəg) | (8) en əfjər (jærʃəg) |
| (9) en im (ədʒəl) | (10) en biʃəg (xerəg) |

6. 例にならって、与えられた語句を使った疑問文と、それに答える肯定と否定の文を作りなさい。

例： ax → fji: axtæ:-jə:? ti:m, bi: axtæ:. əgəe, bi: axgə:.

- | | |
|------------|-------------|
| (1) də: | (2) abgæ: |
| (3) xə:xəd | (4) erəgte: |
| (5) de:l | (6) eme:l |
| (7) dəgəi | (8) mər |
| (9) teme: | (10) maʃən̩ |

7. 次の問い合わせに、括弧内の語を使って答える文を作りなさい。

- (1) fji: xedən̩ mərtæ:-be? (2)
 (2) fji: xedən̩ teme:te:-be? (5)
 (3) fji: xedən̩ əxərte:-be? (25)
 (4) fji: xedən̩ xəntæ:-be? (630)
 (5) fji: xedən̩ xə:xədte:-be? (4)
 (6) fji: xedən̩ xə:te:-be? (1)

(7) ſi: xeděŋ xu:xěnte:-be? (3)

8. 次の問い合わせに対して、括弧内の語を使って答える文を作りなさい。

- (1) biſčeg-ſin xa: bæ:n-ω?: (ſire:ŋ de:r)
- (2) xaranda:-ſin xa: bæ:n-ω?: (debtri:ŋ dɔ:r)
- (3) mini: malgæ: xa: bæ:n-ω? (abděr dɔ:těr)
- (4) døgwi-ſin xa: bæ:n-ω? (geri:ŋ gaděn)
- (5) manæ: nɔxæ: xa: bæ:n-ω? (geri:ŋ xœ:n)
- (6) eměnlěg xa: bæ:n-ω? (ʃø:děŋgi:ŋ əměn)
- (7) bagſ xa: bæ:n-ω? (ſærčegʃ(š)di:ŋ dønd)
- (8) ſø:děŋ xa: bæ:n-ω? (bø:d(š)li:ŋ xadžw:d)
- (9) ſømnæ: tøb xa: bæ:n-ω? (ter ω:li:ŋ ſa:n)
- (10) mɔŋgěl gøans xa: bæ:n-ω? (ſørgø:li:ŋ na:n)

9. 後置詞に注意して次の文を日本語に訳しなさい。

- (1) ſi: ſire:ŋ de:re:s ter xøx biſ(š)gi: aba:d ir!
- (2) bi: gadžěr dɔ:rɔ:s i:m xøtěg ɔlsěŋ.
- (3) abděr dɔ:t(š)rɔ:s de:le:ŋ garga:d əms!
- (4) saj gad(š)na:s ɔrdž irsěŋ xuŋ xøŋ-be?
- (5) geri:ŋ əm(š)nø:s neg bødu:ŋ nɔxæ: guige:d irsěŋ.
- (6) e:đi:ŋ xœ:nɔ:s neg xø:rxěŋ nɔxæ: dagđ-i:n.
- (7) xœnnæ: dønda:s neg ſøn gara:d irle:.
- (8) mini: du: e:đi:ŋ xadžw:gø:s bøsø:d gada: garsěŋ.
- (9) ω:li:ŋ ſa:nø:s xeděŋ mařěŋ gara:d irle:.
- (10) ſi: gøli:ŋ na:nø:s argěl tu:ge:d ir!

10. ɔdø: xeděŋ ſag bøldž-i:n-ω? という問い合わせに対して、与えられた語句で答える文を作りなさい。

- | | |
|----------------------------|-----------------------------|
| (1) arběŋ ſag xagěs | (2) gørběŋ ſag xørěŋ minø:t |
| (3) jisěŋ ſag tæběŋ minø:t | (4) arběŋ negěŋ ſag xagěs |
| (5) xøjěr ſag arběŋ minø:t | (6) neg ſag xørěŋ minø:t |
| (7) đørga:ŋ ſag xagěs | (8) næ:měŋ ſag døfěŋ minø:t |
| (9) dørběŋ ſag xagěs | (10) taběŋ ſag arběŋ minø:t |

11. ɔdø: xeděŋ ſag bøldž-i:n-ω? という問い合わせに対して、与えられた時刻を答える文を作りなさい。

- | | |
|-----------|-----------|
| (1) 10:08 | (2) 3:26 |
| (3) 6:32 | (4) 9:58 |
| (5) 11:13 | (6) 1:40 |
| (7) 7:25 | (8) 12:19 |
| (9) 2:05 | (10) 4:37 |

12. xəʃe:l xeděŋ tʃaga:s ixl(š)b-u:? という問い合わせに、練習 10. の語句（時刻）を使って答える文を作りなさい。
13. xəʃe:l xeděŋ tʃagd bar(š)b-o:? という問い合わせに、練習 10. の語句（時刻）を使って答える文を作りなさい。
14. 次の文をモンゴル語に訳しなさい。
- (1) その自転車は君のですか？
 - (2) 私は（自分の）友達の自転車を借りました。
 - (3) 君は自転車をもっていますか。
 - (4) はい。娘がそれに乗って学校に行きました。
 - (5) 君は（自分の）お父さんの帽子をかぶっているのですか？
 - (6) 私は妻と相談しなければなりません。
 - (7) この本を机の上に置いて下さい。
 - (8) ゲルの中に誰かいますか？
 - (9) 建物の前に何人かの人が立っています。
 - (10) モンゴル語の授業は朝 10 時に始まって午後 4 時に終わります。

補足会話：

-- sə:n bæ:n-o:?
 -- sə:n, sə:n bæ:n-o:?
 -- ta: xa:nas irěb-be?
 -- bi: jɔp(š)nɔ:s irle:
 -- xedže: irěb-be?
 -- taběŋ sari:ŋ negěnd irsěŋ.
 -- end xedi: ᠠd(š)n-o:?
 -- xɔjěr garěg ilu: bɔlěn.
 -- ɔdɔ: xa: sɔ:dʒ-i:n-o:?
 -- əběr mɔŋgěl bɔ:děld sɔ:dʒ-i:n.
 -- tanæ: alděr-ʃin xeŋ-be?
 -- mini: ner matsukawa geděg.
 -- jɔp(š)nø: xa:-n sɔ:dʒ-i:n-o:?
 -- ᠠ:sakad sɔ:dʒ-i:n.

第 12 課 arb  j x  j  rdw  ga:r x  f  e:l

文型： s  r  g  f    d b  x b  r  ld  f  -i  n.
geri  j bar  nt    : x  n b  n.

- ta: m  n  g(  )li  j eri  j g  rb  j na  d(  )mi: med(  )n-  :?
- med  x-k  : j  : j  : b  :d(  )g-  :?
- b  x b  r  ld  x, m  r   r  ld  x, s  r x  rb  x g  r  b b  :d  g.
- ta: en g  r(  )bi  j   l  nd-  n b  xt  :-be  :?
- bi: b  x b  r  ld  x d  rt  :.
- s  r x  rb  x  d d  rg  :-j  :?
- s  r x  rb  x  d d  ra:r a  n  :.
-   egb  l ta:   r  lda:n  : m  r   nd(  )g-  :?
-   r  lda:n  : m  r neg-     nd     je:-g  :.
- ta:   da: b  lg  j b  x  nd   rlf  d(  )g-  :?
- ti:m.   da: b  lg  j   rlf  d  g.
- en   jl bas   rlf  (  )n-  :?
- en   jl bas   rlf    n.

* * *

- t  g(  )l  :d   d  : x  : b  :n-  :?
- der  sne: e  g  rd b  :n.
-   ne:g  :d x  : b  :n-  :?
- x  l b  lf  :d j  bs  j.
- x  :j  :j ab(  )b-  :?
- bar  :j   rg  :j ab  :j.
-   s   :g  :d ab(  )b-  :?
- ti:m.   s   :g  :d j  bs  j.
- x  r(  )g  :d x  : b  :n-  :?
- geri  j x  :t  : b  :n.
-   b  s id  -i  n-  :?
-   g  e. geri  j s  :d  rd xe  bt  -i  n.

文法：

1. 名詞の複数形

次のような語尾が名詞の複数形を表すのに用いられる。

(1) -(g)o:d/- (g)u:d 最も生産的な複数語尾。語幹が長母音・二重母音で終わる場合には、繋ぎの子音 -g- が現れる。

例： xœn -- xœno:d, ger -- geru:d, biʃðg -- biʃ(ð)gu:d,

(2) -nær 親族名称や職業を表す若干の名詞に付く

例： ax -- axnær, du: -- du:nær, bagf -- bagfnær, emf -- emfnær

(3) -fø:d/-fø:d 性別・世代・民族などを表す名詞に付く

例： erægte: -- erægte:fø:d, bag -- bagfø:d, mɔŋgøl -- mɔŋgølfø:d

(4) -(ð)d 語幹が -gf-, -fðŋ- で終わる名詞に付く。 -fðŋ- は -fðd となる。例： sørægf -- sørægfðd, sɔnsægf -- sɔnsægfðd,

malfðŋ -- malfðd, afzælfðŋ -- afzælfðd

2. 動詞の相互態 -(ð)ld-

動詞の語幹に接尾辞 -(ð)ld- をつけて、動作が互いに及ぶことを表す相互態の動詞を作る。「～し合う；（互いに）～する」と訳すことができる。

例： bær- (つかむ) -- bærəld- (つかみ合う、相撲を取る), temf- (戦う) -- temfðld- (闘い合う、戦闘する), al- (殺す) -- alðld- (殺し合う), nɔf- (つかむ) -- nɔfðld- (つかみ合う、格闘する), 等。

なお、gui- (走る)、ʃø:g- (騒ぐ) 等の相互態 guild-, ʃø:gøld- は、大勢の人がその動作を行うことを表す。

3. 動詞の共同態 -(ð)ltf-

動詞の語幹に接尾辞 -(ð)ltf- をつけて、動作を共同で、あるいは協力して行なうことを表す共同態の動詞を作る。「～し合う；一緒に～する；協力して～する」と訳すことができる。

例： bær- (つかむ) -- bærəltf- (握り合う、握手する),
xel- (話す) -- xeləltf- (話し合う、協議する),
sæl- (替える。交換する) -- sæləltf- (互いに交換する。), 等。

4. 方角・位置関係を示す表現

əmænte:(əmæn), xœ:tœ:(xœ:n), ðʒu:nte:, baro:ntæ:, ørtæ: は方角・位置関係を表す副詞であり、後置詞としても用いられる。

例： xør(ð)gø:d geri:n xœ:tœ: bæ:n.

5. 方向を表す表現

方角や位置関係を表す語に -ʃa:ŋ/-ʃe:ŋ/-ʃɔ:ŋ/-ʃø:ŋ という接尾辞を付けて「～に（向かって）、～へ（向かって）」という動作方向を表す語を作る。若干の語ではもとの語幹末の子音が脱落ないし交替する。

例: emən -- emənʃə:n, xə:n -- xə:ʃɔ:n, ʃə:n -- ʃə:nʃə:n, barən -- barənʃə:n, de:r -- de:ʃə:n, dɔ:r -- dɔ:ʃɔ:n, dətər -- dətəgʃɔ:n, gadən -- gadəgʃə:n, na:n -- na:ʃə:n, ʃə:n -- ʃə:ʃə:n

6. 後置詞 -rə:/ -ru:

後置詞 -rə:/ -ru: は名詞類の語幹形について、「～に（向かって）」という意味を表す。

例: fi: ənə: ərə: nad-rə: ətəsda:rə:!

bid magatər maʃ(ə)na:r səm-rə: jabən.

7. im-ə:

「Aか、Bか」と選択する表現では im-ə: 「～か（それとも）」という語句を両者をむすびつけることができる。

例: bi: ʃənəæ: tʃələ:nd xəxxət im-ə: əla:ŋba:tərd əʃəx
sənə:tə:.

練習 :

1. 例にならって、与えられた語に複数接尾辞 -ʃə:d / -ʃə:d を付けて文を作りなさい。

例: end (bag) ələn bæ:n. → end bagʃə:d ələn bæ:n.

- | | |
|-------------|-------------|
| (1) jəpən | (2) ʃələ: |
| (3) nastə: | (4) xə:xən |
| (5) məŋgəl | (6) erəgte: |
| (7) eməgte: | (8) xətən |
| (9) dagə:r | (10) æ:gə:r |

2. 例にならって、与えられた語に複数接尾辞 -(g)ə:d / -(g)ə:d をつけて文を作りなさい。

例: (təgəl) xə: bæ:n-ə:? → təglə:d xə: bæ:n-ə:?

- | | |
|------------|------------|
| (1) ger | (2) ʃəbə: |
| (3) uxər | (4) teme: |
| (5) məd | (6) nəxə: |
| (7) sərəgʃ | (8) xə:xən |
| (9) nə:r | (10) æmtən |
| (11) mər | (12) mal |

3. xə:xə:d bærəlddʒ-i:n. という文の bærəlddʒ-i:n のかわりに、与えられた語を適当な形にして入れて文を作りなさい。

- | | |
|-----------|-----------|
| (1) gəi- | (2) ʃə:g- |
| (3) ʃəex- | (4) xə:r- |

(5) təgĕl-

(7) nɔf-

(6) ab-

(8) bæxĕr-

4. ted bĕgdĕ:r ɔrĕltʃdʒ-i:n. という文の ɔrĕltʃdʒ-i:n のかわりに、与えられた語を適當な形にして文を作りなさい。

(1) æ:lĕg-

(3) tæn-

(5) təsĕl-

(7) ſw:g-

(9) jær-

(2) med-

(4) sər-

(6) gwi-

(8) xamdʒ-

(10) xel-

5. 例にならって、与えられた語句を適當な形にして文を作りなさい。

例: təglə:d (xæ:n) jabĕb. → təglə:d xæ:ʃɔ:n jabĕb.

(1) əmĕn

(3) barĕŋ

(5) dɔ:r

(7) gadĕn

(2) ʃu:n

(4) de:r

(6) dɔ:tĕr

(8) tʃa:n

6. xərgə:d xərɔ:næ: xæ:tœ: bæ:n. と言う文の xæ:tœ: の部分を与えられた語句に変えて文を作りなさい。

(1) ɔrtæ:

(3) ʃu:nte:

(5) əmĕn

(7) gadĕn

(2) əmĕnte:

(4) barɔ:ntæ:

(6) xæ:n

(8) dɔ:tĕr

7. 例にならって、与えられた語を使って文を作りなさい。

例: tʃæ:/sə:/ɔ:x → tʃæ: imu: sə: ɔ:n.

(1) aerĕx/damĕg/ɔ:x

(3) gada:/gerd/bæ:x

(5) xərĕg/iʃĕg/bæ:x

(7) a:b/e:ʃĕd/xelĕx

(9) xəxxɔ:t/əla:nba:tĕrd/ɔ:lʃĕx

(10) məŋgĕl xele:r/jɔ:pĕŋ xele:r/jærĕx

(2) egle:/ærœ:/jabĕx

(4) batɔ:/ba:tĕr/irĕx

(6) tabĕŋ/ʃərga:nd/irĕx

(8) arbĕŋ/arbĕŋ negĕnd/ɔʃĕx

8. bi: ɔda: bəlgĕŋ ɔrĕltʃdĕg. という文の ɔda: を次の語に変えて文を作りなさい。

(1) ədĕr

(3) ʃil

(5) sən

(7) ʌdĕʃ

(9) ɔʃĕx

(2) garĕg

(4) sar

(6) ɔerœ:

(8) irĕx

(10) dæ:rĕx

9. tʃi: xə:ʃa:n jabdʒ-i:n-ɔ:? という問い合わせに対して、与えられた語

に -rω:/ -ru: を付けて答える文を作りなさい。

例: sərgω:l → tʃi: xə:ʃə:n jabð-i:n-ω:?

bi: sərgω:l-rω: jabð-i:n.

- | | |
|-------------|-------------|
| (1) xə:t | (2) xəʃω: |
| (3) səm | (4) gəl |
| (5) ω:l | (6) ərtə: |
| (7) ʃω:də:n | (8) xədəg |
| (9) xən | (10) xərʃɔ: |

10. 次の文を日本語に訳しなさい。

- (1) end məŋgəl ðʒalω:tʃω:d ələn bæ:n.
- (2) xənω:d idʃəlð-i:n.
- (3) bi: terənte: bəx bærəlda:d ɪləgdəb.
- (4) tend ələn xə:xdu:d na:s tʃa:s guildəð-i:n.
- (5) bid xɔ:rəndɔ:n sə:n ə:lgəltʃəx tʃəxəltæ: bæ:n.
- (6) ba:tər mər əna:d ðʒə:nʃə:n jabsən.
- (7) geri:n barω:ntæ: neg nəxæ: xebtəð-i:n.
- (8) bagʃ æŋgi:n ger im: bæ:rənda:n bæ:x jəstə:.
- (9) ərən bid xɔ:jər tənəlʃə:d ðʒil il: bəllə:.
- (10) saləlʃə:d ədsən xɔ:jər amrəg xæ:r dərləldan:n səgtə:rən unsəlʃən.

補足会話 :

- məŋgəlʃω:d jamər gerd sə:dəg-be?
- bæ:sən im-ə: məŋgəl gerd sə:dəg.
- məŋgəl ger sə:xəd jam(ə)r-ω:?
- ðʒəge:r, sə:xəd ix sə:xən-ʃω:.
- əbəl xəitən-gə:-ju:?
- ti:m, əbəldə:n bag xəitən.
- ðʒənda:n xələn-gə:-jω:?
- əgəe, ðʒənda:n xərən serə:xən-ʃə:.
- məŋgəlʃω:d gəl-ən ju: idd(ə)g-ə:?
- gəl idəx-ən max im-ə: tʃaga:n ide:.
- gəltə:-n ju: ə:d(ə)g-ω:?
- sə:te: tʃæ: ə:dəg.

第 13 課 arbĕŋ gørĕbdøga:r xetſe:l

文型： ſi: jabbĕl namæ: dø:d.
børɔ: arbĕŋ ɔfſĕn.

- ſi: odo: xa: ja:b(ĕ)n-ø:?
- bi: nømi:ŋ sand ɔfſĕn.
- nømi:ŋ saŋga:s nøm ðje:l(ĕ)n-ø:?
- ti:m, biſĕg ðje:lðʒ ʌdʒi:.
- jamĕr biſĕg ðje:lĕx sanatæ:-be?
- mø:xæ: møŋgĕl xuŋ gedĕg biſĕg bæ:bĕl ðje:lðʒ ʌdʒi:.
- ter biſĕg bæ:bĕl nadĕd bas ðje:le:d øg(ĕ)n-ø:?
- ſegi:. bæ:x-kø:-bĕl ja:n-ø:?
- bæ:bĕl ðje:le:d ir, bæ:x-kø:-bĕl bøldʒ.
- sɔnsxĕd en biſ(ĕ)gi: ſa:ðlĕx sørøgtæ: bæ:n.
- ju:nd ſa:ðlĕx-be?
- terne: øf(ĕ)ri: medxĕd ter nøm xerøgte:-de:.
- ter-ſi ti:m bæ:lgø:.

* * *

- xø:j, ba:t(ĕ)r-a:, ju:nd ſegðj ja:rð-i:n-ø:?
- xetſe:li:ŋ ſag tøltſĕxa:d ja:rð-i:n.
- ja:ðj tørgĕlbĕf ɔdo: amð(ĕ)xa:s øŋgørsĕŋ.
- ſegbĕf tørgĕlðʒ ʌdʒi:-de:
- døgøi-ſin ja:søŋ-be?
- mini: døgøi ebdĕrtſĕxsĕŋ .
- ja:ga:d ebdĕrtſĕxĕb-be?
- mini: xu: ebdĕlſĕxsĕŋ.
- døgøitæ:-bĕl jabðj sørøtæ: amĕr-ſø:.
- ter-ſi jæra:ŋ-gø: ti:m-ſu:. ðøa:, øg ɔldĕdʒ uxĕr xøldlø:.
- ðøa: ſegbĕl, dara:ga:r ja:rĕl-gø: jærĕlſi:-da:.
- ðøa: ſegi:. bajørtæ:.
- ðøa: ðøa:.

文法：

1. 条件（仮定）の副動詞形 -bĕl

動詞の語幹に接尾辞 -bĕl をつけて「～なら（ば）...」という条件（仮定）を表す副動詞形を作る。

例：maga:tĕr boro: ɔrbĕl bid əbĕs xadĕx-kω:.

dæxa:d ſud-ſin əbdbĕl emſĕd uðju:lĕx xerĕgte:.

なお、接尾辞 -sa:r/-se:r/-so:r/-se:r によっても条件（仮定）を表すことがある。例：maga:tĕr boro: ɔrsɔ:r bid əbĕs xadĕx-kω:.

また、代動詞 ſeg-「そうする」の条件副動詞形 ſegbĕl は「それなら、それじやあ」という意味の接続語として用いられる。

2. 条件（仮定）を表す小詞 -bĕl

条件（仮定）を表す表現として、従属節の述語が名詞・形容詞・形動詞等の場合には、それらに小詞 -bĕl をつけて従属節を作る。

例：maga:tĕr boro: ɔrĕx-kω:-bĕl bid əbĕs xadĕn.

ſi: mɔŋgĕl xelte:-bĕl mɔŋg(ɔ)lɔ:r jæra:ræ:.

小詞 -bĕl は、文の主語を明確にする意味で用いられることがある。

例：dɔrdʒ-bĕl ɔjω:tĕŋ. en xune: ner-bĕl xəxbă:tĕr.

3. 謙歩の副動詞 -bĕtʃ

動詞の語幹に接尾辞 -bĕtʃ をつけて、「～しても...」という意味を表す謙歩の副動詞を作る。（ただし bɔlĕbtʃ 「～だが」, gebtʃ 「しかし」）

例：maga:tĕr boro: ɔrbĕtʃ bid ɔ:lĕnd garĕn.

ja:dʒ tərgĕlbĕtʃ ɔdɔ: amdʒ(ɔ)xas əŋgĕrsĕŋ.

4. 接続語 bɔlĕbtʃ 「～だが；～だけれど」

謙歩あるいは逆接を表す表現として、従属節の述語が名詞・形容詞・形動詞等の場合には、接続語の bɔlĕbtʃ を用いて従属節を作る。

例：ənə:dĕr teŋgĕr sæ:xĕŋ bɔlĕbtʃ bag səlxтæ: bæ:n-dæ:.

bi: əfĕgdĕr sərgw:ld ɔfjsĕŋ bɔlĕbtʃ xetʃe:lgw: bæ:sĕŋ.

5. 自動詞と他動詞

次のような動詞は、子音 r と l が交替して自動詞（目的語を取らない動詞）と他動詞（目的語を取る動詞）を区別している。

ebdĕr-（壊れる）-- ebdĕl-（壊す），

xagĕr-（割れる）-- xagĕl-（割る），

setĕr-（欠ける）-- setĕl-（欠く），

xagĕr-（折れる）-- xagĕl-（折る），

tasĕr-（切断される）-- tasĕl-（切断する），等。

6. 伝聞の動詞 gen

動詞 ge-（「～と言う」）の現在・未来形 gen は、「～だそうだ」とい

う、他人の言葉を伝聞として聞き手に伝える意味を表す。

例: maga:tĕr ix xalō:n bōlĕn gen.

なお、ju: gen-e:?「なんだって？」は、相手の言葉を聞き返すときによく使われる表現である。

7. 再帰代名詞 e:sə:nj 「自分で」

再帰代名詞 e:sə:nj は、主語を指し、「自分で」と副詞的に用いられる。

例: tʃi: ja:xan:j e:sə:nj med.

8. 程度の副詞 milē:nj

程度の副詞 milē:nj は、程度が勝っていることを表し、「かなり、ずいぶん、相当、結構」などと訳すことができる。

練習 :

1. 例にならって、与えられた二つの文を結びつけて一つの文を作りなさい。

例: nar garĕn. dəla:rĕn. → nar garbĕl dəla:rĕn.

(1) gada: garĕn. da:rĕn.

(2) gerd ɔrĕn. xalō:tʃĕn.

(3) xɔ:l idĕn. nœ:r xurĕn.

(4) əne:dĕr tʃælĕn əgĕn. gəansĕnd ɔtʃĕn.

(5) sæ:xĕn xɔ:l bæ:n. idi:.

(6) bi: ærĕx ɔ:n. tʃiræ: ɔli:n.

(7) en nɔxæ: xaj ʌdʒĕn. xɔrgɔ:n.

(8) tʃi: end irĕn. bi: tʃamæ: tɔsxɔ:r ɔtʃĕn.

(9) ter ɔtʃĕn. bi: ɔtʃĕx-kɔ:.

(10) ʌmonæ: tʃelə: tæbĕn. bi: məŋgĕld ɔtʃĕn.

2. 例にならって、練習 1. の語句を結びつけて一つの文を作りなさい。

例: xabĕr bōlĕn/dəla:rĕn → xabĕr bōlsɔ:r dəla:rĕn.

3. 例にならって与えられた二つの文を結びつけて一つの文を作なさい。

例: tʃas ɔrĕx-kɔ:. bɔrɔ: ɔrĕn. → tʃas ɔrĕx-kɔ:-bĕl bɔrɔ: ɔrĕn.

(1) gada: sɔ:x-kɔ:. gerd ɔr:.

(2) ærĕx ɔ:x-kɔ:. tʃæ: ɔ:ji:.

(3) bi: axi:nd ɔtʃĕx-kɔ:. egʃi:nd ɔtʃĕn.

(4) bi: œræ:dɔ:nj bitʃĕg ʌdʒĕx-ku:. telbĕs ʌdʒdĕg.

(5) ba:tĕr gerde:nj bæ:x-kɔ:. sɔrgw:ldə:nj bæ:n.

(6) xabĕr bōlĕx-kɔ:. nɔgɔ: ɔrgĕx-kɔ:.

(7) ʌmən bōlĕx-kɔ:. xən gedĕslĕx-ku:.

(8) nam r b l x-k :.  b  s x d x-k :.

(9) gada: gar x-k :. da:r x-k :.

(10) en n x : tem :  f  x-k :. x rg :x-k :.

4. 例にならって、与えられた二つの文を接尾辞 **-b  f** を使って一つの文にしなさい。

例: b r :  r n. bi: jab n. → b r :  rb  f bi: jab n.

(1) f  s  r n. d :r :n x :l n.

(2) ba:t r s rg :ld ir n. x f :ld  r x-k :.

(3) ter x na:d x r n. em  :d g-g :.

(4) d lg r  r x  :n. s gt x-k :.

(5) d lg r nadt :  :l  n.  g d g rx-k :.

(6) f i:  f  n. bi:  f  x-k :.

(7) eni: id n. x r b l x-k :.

(8) bi: x :l id n. f ad x-k :.

(9) f i: ter x :x nd d rl n. t s-g :.

(10) s na: b :n.  na: x r x-k :.

5. 例にならって、与えられた語句を結びつけて一つの文を作りなさい。

例:  ne:d r teng r s :x n. bag s elxt : b :n.

→  ne:d r teng r s :x n b l bf bag s elxt : b :n.

(1) x :-f in nas bag.  l  n im med n.

(2) en  r x id :. amtt :.

(3) en max x t : id( )x d amtt :.

(4) en ger t m. s :x d ebg :.

(5)  f  gd r f  s  rs n.  ne:d r d la:n b :n.

(6) en  b l x it n. f  s  g e.

(7) m ng l s :x n.  b l x it n-f :.

(8) bi: x xx t d  f  s n. tedne:d  f  s n-g :.

(9) ter x na:d x rs n. x f :ld  rs n.

(10) en x n m ng ld  f  :g : g : . m ng( )l :r s :n j rd g.

6. 例にならって与えられた文の動詞を他動詞に変えて文を作りなさい。

例: mini: d g : ebd rt x b.

→ ter mini: d g : ebd l x b.

(1) f  nx : sil x g rt x b. (2) mini: s re: balb rt x b.

(3) mini: aj g set rt x b. (4) en m d x g rt x b.

(5) en f  s n g rt x b. (6) ter de:s tas rt x b.

7. 例にならって、与えられた文を言い換えなさい。

例: bi: x xx t d j bi:. → bi: x xx t d j bi: ged  b dd -i:n.

- | | |
|---------------------------|----------------------------|
| (1) bi: bag xebti:. | (2) bi: xə:l idii:. |
| (3) bi: bag sag im ω:ji:. | (4) bi: gada: gari:. |
| (5) bi: bagʃtæ: ω:ldʒi:. | (6) bi: gerte:ŋ xæri:. |
| (7) bi: sərgω:lda:ŋ ɔʃi:. | (8) bi: məŋgəl xel səri:. |
| (9) bi: də: də:li:. | (10) bi: bədʒəg bədʒəgli:. |
| (11) bi: daməg ω:ji:. | (12) bi: ʃæ: ω:ji:. |
| (13) bi: ʃe:ld gari:. | (14) bi: ω:lənd æb(ə)ri:. |
| (15) bi: əsənd ɔri:. | (16) bi: adə:nda:ŋ jabi:. |

8. 例にならって、与えられた文を言い換えなさい。

例： maga:tər bərə: ɔrən. → maga:tər bərə: ɔrən gen.

- (1) maga:tər xəʃe:lte:.
- (2) en sən ix səlxxtæ:.
- (3) əʃəgdər jəpənd gadʒər xədəlsəŋ.
- (4) mini: a:b en ørœ: irən.
- (5) en ʃəŋ jəpənd surxe: xalə:ŋ bæ:n.
- (6) ter maga:tər məŋgəld ɔʃən.
- (7) ter ʃamæ: tænəx-kə:.
- (8) ba:tər øne:dər irəx-kə:.
- (9) tend(ə)xi:ŋ ω:r æməsgəl mə:xæ:.
- (10) tend əbəldə:ŋ ʃas ɔrdəg-gə:.

9. 例にならって、与えられた語句を使って文を作りなさい。

例： ɔʃən → bi: ɔʃən gesəŋ. ʃi: bas ɔʃən ge:.

- | | |
|---------------|-----------------|
| (1) medən | (2) ʃidən |
| (3) sərən | (4) ʌdʒən |
| (5) tænən | (6) ɔrən |
| (7) bələn | (8) bagʃ |
| (9) jəpəŋ xəŋ | (10) məŋgəl xəŋ |

10. 例にならって、与えられた語を使って文を作りなさい。

例： bi: e:sə:ŋ ɔʃən. → ʃi: bas e:sə:ŋ ɔʃ:.

ter bas e:sə:ŋ ɔʃəg.

- | | |
|-----------------------|------------------------|
| (1) bi: e:sə:ŋ ʌdʒən. | (2) bi: e:sə:ŋ bədən. |
| (3) bi: e:sə:ŋ xələn. | (4) bi: e:sə:ŋ xi:n. |
| (5) bi: e:sə:ŋ abən. | (6) bi: e:sə:ŋ ɔnən. |
| (7) bi: e:sə:ŋ bəsən. | (8) bi: e:sə:ŋ xəra:n. |
| (9) bi: e:sə:ŋ ω:n. | (10) bi: e:sə:ŋ sərən. |

11. 例にならって、与えられた文に miʃe:ŋ を加えて文を作りなさい。

例： en ʃələ: xənd bæ:n. → en ʃələ: miʃe:ŋ xənd bæ:n.

- | | |
|--------------------------|-------------------------------|
| (1) en xæn targĕŋ bæ:n. | (2) en asĕr əndĕr bæ:n. |
| (3) en mær xordĕŋ bæ:n. | (4) əne:dĕr xalɔ:ŋ bæ:n. |
| (5) en əbĕl xuítĕŋ bæ:n. | (6) en xɔ:l amttæ: bæ:n. |
| (7) en ærĕx idte: bæ:n. | (8) en xuŋ ſidĕltæ: bæ:n. |
| (9) en xadĕg guŋ bæ:n. | (10) en xu:xĕd ὠxa:ntæ: bæ:n. |

12. 例にならって、与えられた文に milĕ:ŋ を加えて文を作りなさい。

例：en mær sæ:ŋ dæbxĕn. → en mær milĕ:ŋ (sæ:ŋ) dæbxĕn.

- (1) en xu:xĕd sæ:ŋ sordž-i:n.
- (2) ba:tĕr bømbĕg sæ:ŋ na:dĕn.
- (3) ɔjw:ŋ jɔp(š)nɔ:r sæ:ŋ jærĕn.
- (4) xexø: æŋgĕl xel sæ:ŋ medĕn.
- (5) dɔrdž ærĕx sæ:ŋ ɔ:n.
- (6) tanaka mɔŋg(š)lɔ:r sæ:ŋ jærĕn.
- (7) sœnĕŋ bøx sæ:ŋ bærĕldĕn.
- (8) sarø:l dø: sæ:ŋ dø:lĕn.
- (9) seʃĕŋ jɔp(š)nø: bæ:d(š)li: sæ:ŋ medĕn.
- (10) əbĕl mɔŋgĕld ſas sæ:ŋ ɔrĕn.

補足会話：

- maga:tĕr ſi: xa: jab(š)n-ɔ:?
- xøxxøtĕd neg xuri: gedž bøddž-i:n.
- maga:tĕr børɔ: ɔrbĕl ja:n-ɔ:?
- børɔ: ɔrbĕtſ jab(š)n-a:.
- maga:tĕr ix børɔ:tæ: gesĕŋ.
- ti:m-u:? ſi: ja:dž med(š)b-u:?
- bi: ſag ø:ri:ŋ mede:ne:s sɔnssĕŋ. maga:tĕr ju:ge:r
jab(š)n-ɔ:?
- xøʃø: xørtĕl mærɔ:ri:ŋ jabĕn.
- xøʃø:na:s ſa:ʃa:ŋ ja:dž jab(š)n-ɔ:?
- maʃ(š)na:r jabĕn.
- ix børɔ: ɔrbĕl terĕg nebtrĕx-ku: bæ:dž medĕn-de:.
- ſegbĕl ja:dĕg bile:-de:.
- ja:xæ:ŋ ſi: e:sø:ŋ med-de:.

第 14 課 arbĕŋ dĕrĕbdugę:r xetſe:l

文型： e:đ-ĕn ba:t(ĕ)ri:g sərgw:ld-ĕn jabw:lsĕŋ.

bagſ nada:r nəm ῥn̄w:lĕb.

bi: əf'ĕgdĕr uxĕrd mərgĕgdĕsĕŋ.

-- đa:, sæ:ŋ bæ:n-枉:?

-- sæ:ŋ, sæ:ŋ bæ:n-枉:?

-- œ:rdɔ:iŋ teŋgĕr sæ:xĕŋ bæ:n-a:.

-- xærĕŋ, xatſĕŋ sæ:xĕŋ dəla:rđi:n.

-- ſi: xa: əf'ĕ:d irđi:n-枉:?

-- xəʃw:nd xure:d irle:.

-- xəʃw:nd ju: gedž jabsĕŋ-be?

-- mo: xə:ge:iŋ sərgw:ld xurge:d irle:.

-- xə:fi:n dənd sə:rgw:ld ɔrf'ĕxb-枉:?

-- ti:m, xə:ge:iŋ dənd sərgw:ld ɔrə:la:d irle:.

-- xə:xĕŋ-fi:n bag sərgw:ld sə:đi:n-枉:?

-- ti:m, mini: xə:xĕŋ bag sərgw:ld bæ:n.

-- bag sərgw:li:iŋ xeddugę:r æŋg-枉:?

-- gərĕbdəga:r æŋg.

* * *

-- bagſ, ta: əf'ĕgdĕr sən sæ:xĕŋ nə:rs(ĕ)b-枉:?

-- neg sən ſəmə:w:ld xadžĕgda:d œlĕgtœ: ῥntĕđi ſıdsĕŋ-gw:.

-- jəpĕnd ſəmə:w:l ɔlĕŋ bæ:n-ſw:.

-- xærĕŋ ti:m bæ:đ.

-- ῥntĕx ăjde:iŋ ſçŋxă:iŋ sæ:ŋ xai:sĕŋ-gw:-jw:?

-- bag əŋgi:lgə:d ῥntsĕŋ-fi:n.

-- ter aemtĕŋ-fi:n bag-ĕl đæ: đabs(ĕ)ri:g andĕx-kw:-ſw:.

-- jərtœ: aemtĕŋ bæ:n-də:.

-- əd(ĕ)r-ĕn bæ:x bæ:x-kw:-n sæ:ŋ medĕgdĕx-kw:.

-- xærĕŋ, deŋge:iŋ ῥntra:s(ĕ)næ: xæ:n gardž ire:d xatĕglə:.

-- mɔŋgĕld ſəmə:w:l ti:m ɔlĕŋ-gw:-jw:?

-- bæ:x-ĕn-ſ bæ:n-də:.

文法 :

1. 使役態

動詞の語幹に接尾辞 **-ω:l/-u:l** または **-lēg** をつけて使役態動詞をつくる。**-ω:l/-u:l** は子音で終わる語幹に、**-lēg** は長母音・二重母音で終わる語幹につく。

例：jab- -- jabω:l-, ir- -- iru:l-, ont- -- ontω:l-, əfʒ- -- əfʒu:l-, bær- -- bærω:l-, eɡ- -- eɡu:l-, xa:- -- xa:lēg-, ne:- -- ne:lēg-, ω:- -- ω:lēg-, ɡui- -- ɡuiłēg-, ɸe:- -- ɸe:lēg-, 等。

使役態は、「Aが～する」という文に対応して、第三者が主語となって「(Xが) Aに～させる・してもらう」という関係を表す。もとの動詞が自動詞の場合、「Aに」にあたる語句は対格形となり、もとの動詞が他動詞の場合、「Aに」にあたる語句は造格形になる。例：

ωjω:nj sərgω:ld jabsēn. → e:dʒ ωjω:ni: sərgω:ld jabω:lsēn.
narēn biʃēg ωŋʃēn. → bagʃ nar(ə)nə:r biʃēg ωŋʃω:lsēn.
e:dʒ mini: u:s:i: ɸasdēg. → bi: e:dʒe:r u:s:e:n ɸasω:ldēg.

2. 受動態

動詞の語幹に **-(ə)gd** という接尾辞をつけて、受動態動詞を作る。子音で終わる語幹に付く場合は弱化母音が現れる。

受動態は「AがBを～する」という他動詞の文の目的語が主語となって「Bが(Aに)～される」という関係を表す。もとの文の主語にあたる言葉は、与位格形に置かれる。

例：ωjω:nj æŋgi:nj dargə:r sɔŋgēgdsēn.
neg xən tʃɔnēnd idēgdsēn.

接尾辞 **-(ə)gd** は受動態をつくるほか、「見える」「聞こえる」等の自発動詞を作ることもある。また他動詞だけでなく、自動詞にもつく。

例：ω:li:nj beld xən xarēgdēdʒ-i:n.
nadēd tərsēn nətēg-min ərgēldʒ sanēgddēg.

3. 接続語 **mərtə:nj** 「～なのに」

接続語 **mərtə:nj** は、「～なのに (かえって) ; ～の上に (さらに)」という意味で用いられる。

例：ter medēx-kə: mərtə:nj tʃidēx-kə:.

4. 接続語 **xærēn**

xærēn は、「しかし、かえって」という逆接の接続詞として用いられる他、会話では「そうなんですよ、まったく」という肯定の意味の接続詞として使われる。

また、**xærēn gem** 「そうなんですよ」はもあいづちの言葉として用いられる。

5. gedĕg-ſin

動詞 *ge-* 「(～と) 言う」の形動詞習慣形 (*gedĕg*) に二人称の人称所属語尾がついて *gedĕg-ſin* という形で、「～(する) なんて！」という驚きや非難の意味を表す。

例: ſam̥d tɔ:gđen gedĕg-ſin.

jɔpĕnd irf(š)xε:d fudži ω:li:g uđe:-gu: gedĕg-ſin.

6. 概称表現 「～や何か、～など」

名詞の語頭音を変えて、もとの名詞と並べることによって、対象を限定せずに「～や何か、～など」といった漠然とした意味を表す。名詞の語頭音の変え方は次の通り：

(1) 名詞の語頭音が母音の場合：語頭に子音 *m-* をつける。

例: ajĕg -- ajĕg majĕg, uxĕr -- uxĕr muxĕr, os -- os mos

(2) 名詞の語頭音が *m* 以外の子音の場合：語頭子音を *m* に変える。

例: biſĕg -- biſĕg miſĕg, noxæ: -- noxæ: moxæ:, ger -- ger mer, ſixĕr -- ſixĕr mixĕr

(3) 名詞の語頭音が子音 *m* の場合：語頭子音を *s* に変える。

例: max -- max sax, mɔd -- mɔd sɔd, mal -- mal sal, malgæ: -- malgæ: salgæ:,

文中でこれらを使う場合、後者の語に格語尾や所属語尾が付く。

例: ſire:n de:re:s ajĕg maj(š)ga:n xora:ji:.

練習：

1. 例にならって、与えられた文を使役態の文に変えなさい。

例: dølma: biſĕg ωŋſĕŋ. → bi: dølma:ga:r biſĕg ωŋſω:lſĕŋ.

(1) batω: eʃĕgdĕr jabsĕŋ. (2) ſi: ɔdɔ: gerd ɔrĕn.

(3) seʃĕŋ mĕd jabĕn. (4) udi:n əmĕn ter jaſdĕg.

(5) mini: du: ðæxdĕl biſĕn. (6) səjĕl ger ſu:rdĕn.

(7) ter xɔjĕr bøx bærĕldĕn. (8) dɔrdʒ mœr bærĕn.

(9) ter xœn mandĕg.

(10) xu:xdu:d xa:ja: xɔtĕd ɔʃdĕg.

2. 例にならって、与えられた文を使役態の文に変えなさい。

例: batω: tend sω:sĕŋ. → bi: batω:g tend sω:lĕgsĕŋ.

(1) sarω:l ix æ:b.

(2) mini: du: gaʃĕr dɔ:r sω:dĕg.

(3) batω: terĕgne:s bø:n.

(4) ba:tĕr ix xu:le:sĕŋ.

- (5) tend xu:xɛd no:sɛŋ.
- (6) ter os ɔ:b.
- (7) ter ʃɔŋxɔ:ŋ ne:b.
- (8) dərdʒ u:di: xa:n.
- (9) ter bif(ð)gi: sərəgf ðe:n.
- (10) mini: xu:xɛŋ ænsɛg ta:sɛŋ.

4. 例にならって、与えられた文の目的語を主語にして受動態の文を作りなさい。

例： noxæ: namæ: xadʒsɛŋ. → bi: noxæ:d xadʒgdsɛŋ.

- (1) ter namæ: dʒænfsɛŋ.
- (2) sarɔ:l teri: bærsɛŋ.
- (3) bi: ʃamæ: danda:ŋ boddðg.
- (4) teri: xa:ja: neg ðe:l de:r xardðg.
- (5) manæ: geri: ujɛr dæ:rɛb.
- (6) bi: teri: tænsɛŋ-gω:
- (7) teri: xeŋ-f medsɛŋ-gω:
- (8) ʃagda: dərdʒi: bærsɛŋ.
- (9) ʃɔn tɔ:læ:g bærɛb.
- (10) en uxɛr en xæni: mərgɛb.

5. 次の文の自発動詞に注意して日本語に訳しなさい。

- (1) xəlɔ:s sæ:xɛŋ dω: sənsɛgdəð-i:n.
- (2) mini: ug æ:lgəgdəð-i:n-ω:
- (3) galt terəgne: ʃɔŋxɔ:r sæ:xɛŋ tal xarəgdəð-i:n.
- (4) xarəgωid neg im temtrəgdəð-i:n.
- (5) ðagəs bærəgdəð-i:n.
- (6) ʃire:ne: dɔ:gω:r neg nuʃgɛŋ xel udʒəgdəð-i:n.
- (7) nadəd bagi:ŋ ɔf(ð)rω:d sanəgdəð-i:n.
- (8) end irɛx bɔlgɛŋ e:d-min bɔdəgdəðg.
- (9) ədo: sæ:xɛŋ unɛr unərtəgdəð-i:n.
- (10) nadəd im sæ:ŋ xarəgdəx-kω: bæ:n.

6. 例にならって、与えられた語句を使って文を作りなさい。

例： bæ:x → ter bæ:x bæ:x-kω:-n medəgdəx-ku:

- | | |
|----------------------------------|------------------------------------|
| (1) ir <u>ɛ</u> x | (2) <u>u</u> d <u>ʒ</u> <u>ə</u> x |
| (3) <u>ɔ</u> <u>f</u> <u>ɛ</u> x | (4) id <u>ə</u> x |
| (5) ja <u>b</u> <u>ɛ</u> x | (6) s <u>ə</u> r <u>ə</u> x |
| (7) xi: <u>x</u> | (8) x <u>el</u> <u>ɛ</u> x |
| (9) ga <u>r</u> <u>ɛ</u> x | (10) <u>ω</u> :x |

7. 例にならって、与えられた文を merte:ŋ を使って言い換えなさい。

例: ter medəx-ku: bas ʃidəx-kω:.

→ ter medəx-ku: merte:ŋ (bas) ʃidəx-kω:.

(1) setʃəŋ xeləx-ku: bas sɔns(ə)x-kω:.

(2) ter medəx-ku: bas sørəx-kω:.

(3) ter gerdə:ŋ xærəx-kω: namæ: bas xærə:ləx-kω:.

(4) ter namæ: medən, bas sæ:ŋ medən.

(5) ter idən, bas ʃɔ:s-gω: idən.

(6) ter e:rə:ŋ jabəx-kω:, xəni: bas jabə:ləx-kω:.

(7) ba:tər xetʃe:ld ɔrəx-kω:, sɔ:rgω:ld bas ɔʃəx-kω:.

(8) ter ærəx ω:n, daməg bas ω:n.

(9) ter səndə:ŋ e:rə:ŋ ɔntəx-kω:, xəni: bas ɔntə:ləx-kω:.

(10) ter e:rə:ŋ xeləx-ku:, xəni: bas xelə:ləx-ku:.

8. 例にならって、問い合わせに肯定と否定で答える文を作りなさい。

例: ʃi: teri: bærð ʃid(ə)b-ω:? → bi: bærð ʃidsəŋ.

bi: bærð ʃidsəŋ-gω:.

(1) ʃi: mær ɔndð ʃid(ə)b-ω:?

(2) ʃi: gerde:ŋ ɔrdð ʃid(ə)b-ω:?

(3) ʃi: terənte: ω:ldð ʃid(ə)b-ω:?

(4) ʃi: mærɔ:ŋ ɔldð ʃid(ə)b-ω:?

(5) ʃi: fudʒi: ω:li:ŋ ørœ: de:r garð ʃid(ə)b-ω:?

(6) ʃi: əʃ'egdər bəx bærəldð ʃid(ə)b-ω:?

(7) ʃi: məŋgəlɔ:r xelð ʃid(ə)b-ω:?

(8) ʃi: sæ:ŋ ɔntəð ʃid(ə)b-ω:?

(9) ʃi: ədərdə:ŋ xərdð ʃid(ə)b-ω:?

(10) ʃi: sæ:ŋ ɔmərdð ʃid(ə)b-ω:?

9. 与えられた語を概称の表現にしなさい。

(1) su: (2) bɔ:b

(3) æ:rəg (4) gøtəl

(5) ʃamʃ (6) malgæ:

(7) ʃɔŋx (8) fire:

(9) u:d (10) mal

10. かっこ内の語を概称の表現にして文を作りなさい。

(1) bi: ənə:dər gerde:ŋ xæra:d (bω:s) idi:.

(2) maga:t(ə)ra:s (gere:ŋ) ʃibərlı:.

(3) (xəŋ) irð-i:xəd xərdəŋ gere:se:ŋ gar.

(4) xətəd ɔʃ'bəl bag sag (ærəx) abi:.

- (5) (biʃge:n) bər aba:d irsən.
- (6) (gara:n) sæ:xən wga:.
- (7) (ɔrɔ:n) xəra:.
- (8) əntəxda:n (a:de:n) sæ:xən xa:ga:ræ:.
- (9) delgħi:re:s bag sag (max) aba:d ir.
- (10) ʃi: (məd) bæra:d ja:n gedž-i:n-u:?

11. gedčg-ʃin という表現に注意しながら次の文を日本語に訳しなさい。

- (1) i:m xħitħend gada: garën gedčg-ʃin.
- (2) i:m amttæ: maxi: idħx-ku: gedčg-ʃin.
- (3) ti:m sæ:xən xu:x(ð)ni: abx-kw: gedčg-ʃin.
- (4) ədħrdə:n ærħx w:ga:d-æ:n gedčg-ʃin.
- (5) terente: ʃwog jabēn gedčg-ʃin.
- (6) ti:m sæ:xən gaħżeer ɔfħex-kw: gedčg-ʃin.
- (7) eni: medħx-ku: gedčg-ʃin.
- (8) ʃo:si: bər ʃarifēn gedčg-ʃin.

補足会話 :

- əne:dħer ʃi: jərēn goj sæ:xən xarġda:d bæ:n.
- bħalæ: bħallċi: ʃamid tɔ:gdən gedčg-ʃin.
- gedž(ð)ge:n ʃaswal(ð)b-w:?
- ti:m. gedž(ð)ge:n ʃaswal:lla:.
- xene:r ʃaswal:ləb-be?
- nar(ð)na:r ʃaswal:sən.
- sənsxəd ʃi: wħdħex-kw: xor(ð)maw:n xi:n gen-u:?
- ʃi: xene:s sənsħeb-be?
- ter ədħr dawlma:ga:s sənssən. un(ð)n-u:?
- biti: gadčgħajnej xama: nama:ga: jær-də:.
- ʃege:d dawlma: ʃamæ: xa: səħħi:n-w: gedž aswa:sən.
- ʃo:ħeġġ, dawlma: tend jabħedž-i:n-ʃw: xordħej ʃæ:li:.
- ja:sən-be? ʃi: dərma:ga:s æħħid-i:n-w:?
- ti:m, ti:m.

第 15 課 arbĕŋ tabdωga:r xetſe:l

文型： məŋgĕl սց sərxar məŋgĕld օֆšen.
erxi: sə:xa:r berxi: sər.
սdi:ŋ өmĕn ter ju: xi:ð-i:b?
սdi:ŋ өmĕn ter gerde:ŋ sərĕlʃĕð-i:sĕŋ.

- ta: ju: xi:xe:r məŋgĕld irĕb-be?
- bi: xərĕld օrĕlʃxɔ:r irle:.
- ju:ne: xama:tæ: xər(š)l-ω:?
- ɔlĕŋ օlsi:ŋ məŋgĕlf erdĕmt(š)ne: ix xərĕl.
- ta: ju: sədĕld(š)g-ω:?
- bi: məŋgĕl xel sədĕldĕg.
- en օda:næ: xərĕld iltge:l xi:n-ս:?
- ti:m, iltge:l tæbĕn.
- ju:ne: təxæ: jær(š)n-ω:?
- məŋgĕl սsĕg biʃ(š)gi:ŋ tala:r bag sag jæri: gedʒ bədʒ-i:n.
- jərĕn məŋgĕl xel, məŋgĕl սsĕgd ɔlĕŋ օsə:dĕl օrʃʒ-i:n-də:.
- xərĕŋ ti:m ʃəili:g i:m xərĕl de:r ſi:dbərlăx xerĕgte: gedʒ
bədĕx-im.
- * * *
- ſi: ju: abĕn gedʒ-i:n-ս:?
- bi: neg dəgər abx sana:tæ:. ſini: սdʒxe:r æl-ĕn de:r-ս:?
- ſi: jamĕr өŋgte:d-ĕn dərtæ:-be?
- bi: օla:ŋ өŋgte:d-ĕn dərtæ:.
- mini: bəd(š)xɔ:r օla:nas xəx-ĕn de:r-de:.
- ja:ga:d-be?
- erĕgte: xənd xa:ʃĕl xəx-ĕn de:r.
- սgu:i. bi: օ:ri:ŋ bejde:ŋ abĕx-kω:.
- ſege:d xend abđ օg(š)n-ս:?
- neg næ:dʒda:ŋ.
- erĕgte:-ju:, emĕgte:-ju:?
- emĕgte:.
- ti:m-bĕl xəxi: abxar օla:ni: abĕx-ĕn de:r bæ:lgω:-da:.
- bi: bas ſegđ bədsĕŋ-im.

文法 :

1. 目的の副動詞 -xɑ:r/-xɔ:r/-xe:r/-xe:r

動詞の語幹に接尾辞 -xɑ:r/-xɔ:r/-xe:r/-xe:r をつけて、「～するために；～しに」という意味を表す目的の副動詞形を作る。

例：sarɑ:l xɔ:l idxe:r gøansənd ɔfjsəŋ.

e:ðʒ nøgɔ: abxa:r ðje:ld garla:.

この形は、「～するより」という比較の対象を表すことがあり、諺や格言ではこの意味で用いられることが多い。

例：ede:r beje:n ʃimxe:r erd(š)me:r beje:n ʃim.

nere:n xøgølxɑ:r jasa:n xøgøl!

2. 後置詞 -ʃ̥g 「～のように」

後置詞 -ʃ̥g は名詞類の語幹（隠れた *ŋ* をもたない形）について「～のように、～みたいに」という同類・同様のありさまを表す。これの付いた語句は「～のような」という意味で名詞類を修飾する働きもある。

例：en batɑ:gɪ:n eme:l-ʃ̥g bæ:n.

bagʃ negent gerde:n xærssəŋ-ʃ̥g bæ:n.

teme:-ʃ̥g ʃølø:, sur-ʃ̥g ʃøga:n setgøl

3. 過去進行形

動詞の語幹に -dʒ-i:b/-dʒ-i:səŋ を付けて「～していた」という意味の過去進行形を表す。（-dʒ-i:b は疑問文にのみ用いられる。）

例：θʃ̥gd̥d̥r ørœ: a:b-ʃ̥in ju: xi:dʒ-i:b?

mini: a:b telbøs udʒdʒ-i:səŋ.

4. 形動詞予定形の与位格（「～したとき」）

形動詞の予定形に与位格の接尾辞を付けて (-xəd) 「(Aが) ～した時」という、時を表す従属節をつくる。従属節の主語と主節の主語が異なる場合、従属節の主語はしばしば対格形に置かれるが、それは従属文の主語が代名詞のように特定化されている場合である。

例：θʃ̥gd̥d̥r teng̥d̥r døgørxəd ʃ̥i: xa: bæ:səŋ-be?

namæ: gere:se:n garxəd ax dʒæxdəl biʃdʒ-i:səŋ.

5. 文末小詞 -bi:「～だろう」

文末小詞の -bi: は、「～だろう」という推量の意味を表す口語的な表現である。

例：barøg ti:m-bi:.

sarɑ:l ødøx-kø: irøn-bi:.

6. 疑問小詞 -bøl「～だろうか」

文末に小詞 -bøl をつけて、「～だろうか、～かしら」という推量の疑問を表す。xen (誰), ju:(何) 等の疑問詞のある文では -bøl だけを付け

(疑問の小詞 -be は現れない)、それ以外の疑問文では -bĕl のあとに疑問の小詞 -ω:/ -u:/ をつけて -bĕl-ω:/ -bĕl-u:/ という形で用いられる。また -bĕl が動詞に付く場合、動詞は形動詞形に置かれる。

例：ter xuŋ jamĕr ađgĕl xi:dĕg-bĕl?

terĕnd ju: xerĕgte:-bĕl?

ter xuŋ namæ: tændĕg-bĕl-ω:?

練習：

1. 例にならって、与えられた2つの文をひとつの文にまとめなさい。

例：bi: məŋgĕl xel sərĕn. məŋgĕld ɔfĕn.

→ bi: məŋgĕl xel sərxai:r məŋgĕld ɔfĕn.

(1) bid bəmbĕg na:dĕn. tæmri:iŋ talbæ:d ɔfĕn.

(2) bi: bagstæ: ω:lđĕn. sərgω:ld ɔfĕn.

(3) batω: xɔ:l idĕn. gəansĕnd ɔfĕsĕn.

(4) tʃiſge: biſĕg dʒe:ldĕn. nəmi:iŋ sand ɔfĕsĕn.

(5) mini: næ:đ məŋgĕld ɔfĕn. məŋgĕl ug sərđ-i:n.

(6) seru:ſĕn. su:dĕr dɔ:r ɔfĕi:.

(7) əntĕn. gerde:n xæri:.

(8) e:đ im abĕn. dʒe:ld garsĕn.

(9) bi: tœ:rdđ uđĕn. tɔ:kiωd irsĕn.

(10) bi: ſamtæ: ω:lđĕn. tanæ:d ɔfĕi:.

2. 例にならって、与えられた単語を使って文を作りなさい。

例：ωla:iŋ/xəx → ωla:na:s xəx-ĕn de:r.

(1) ba:tĕr/batω: (2) sefĕn/sarĕn

(3) en/ter (4) dəgωi/mətĕr

(5) mær/teme: (6) uxĕr/xəen

(7) erĕgte:/emĕgte: (8) xəgſĕn/džalω:

(9) ja:rω:gω:/ja:rω: (10) xalω:iŋ/xuitĕn

3. 例にならって、与えられた単語を使って文を作りなさい。

例：ɔfĕx → ɔfĕxɔ:s ɔfĕx-kω:-n de:r.

(1) medĕx (2) uđĕx

(3) irĕx (4) ω:lđĕx

(5) tænĕx (6) abx

(7) bɔ:dĕx (8) xelĕx

(9) ω:x (10) ɔrĕx

4. 例にならって、与えられた語を使って文を作りなさい。

例: xəx/əla:n̩ (ab-) → xəxi: abxa:r əla:ni: absən̩ de:r.

- | | |
|---|--------------------------|
| (1) ærəx/daməg (ə:-) | (2) eni:/teri: (ab-) |
| (3) ſixər/bɔ:b (id-) | (4) maʃən̩/mətər (ab-) |
| (5) na:dəm/biʃəg (ədʒ-) | (6) mær/teme: (ən-) |
| (7) bə:t/xəxxət (əʃ-) (9) xəit(ə)ni:/xalə:ni: (ə:-) | (8) xət/tal nətəg (ədʒ-) |
| (10) bə:s/bɪnʃ (id-) | |

5. ta: jə:ne: təxæ: sədəld(ə)g-ə?: という問い合わせに対して、与えられた語を使って答える文を作りなさい。

例: æmtən̩ → bi: æmt(ə)næ: təxæ: sədəldəg.

- | | |
|-----------------------|-------------------------|
| (1) məŋgəl xel | (2) məŋgəl tə:x |
| (3) mal adʒ axəi | (4) məŋgəli:n̩ ʃən̩ a:l |
| (5) ſəfən̩ sərtxəwən̩ | (6) jəpən̩ tə:x |
| (7) jəpən̩ xel | (8) ərəgməl |
| (9) bə: | (10) edi:n̩ ʃəsəg |

6. 例にならって、問い合わせに対して答える文を作りなさい。

例: ta: məŋgəl xel sə:n̩ medd(ə)g-ə?:

→ bi: məŋgəl xel bag sag meddəg.

- (1) ta: məŋgəlɔ:r sə:n̩ jərd(ə)g-ə?:
(2) ta: ærəx sə:n̩ ə:d(ə)g-ə?:
(3) ta: mær sə:n̩ ənd(ə)g-ə?:
(4) ta: bəx sə:n̩ bərələd(ə)g-ə?:
(5) ta: ədde:n̩ əntd(ə)g-ə?:
(6) ta: məŋgəl biʃəg garəgd(ə)g-ə?:
(7) ta: məŋgəlɔ:r jərxı: ə:ləgd(ə)g-ə?:
(8) ta: gerde:n̩ adʒ sə:n̩ xi:d(ə)g-ə?:
(9) ta: əgle:də:n̩ təmər xi:d(ə)g-ə?:
(10) ta: ərə:də:n̩ telbəs ədʒd(ə)g-ə?:

7. ter jə: xi:dʒ-i:b-be? という問い合わせに対して、与えられた語句を使って答える文を作りなさい。

例: ter jə: xi:dʒ-i:b-be? 遊ぶ (na:d-) → ter na:dədʒ-i:sən̩.

- | | |
|---|-----------------------|
| (1) 勉強する (sərəlf-) (3) テレビを見る (telbəs ədʒ-) | (2) 眠る (ənt-) |
| (5) 宿題をする (dəsga:la:n̩ xi:-) | (4) 本を読む (biʃəg ədʒ-) |
| (7) お茶を飲む (tʃæ: ə:-) | (6) 煙草を吸う (daməg ə:-) |
| (9) 計算をする (tə: bəd-) | (8) 酒を飲む (ærəx ə:-) |
| | (10) 歌を習う (də: sər-) |

8. 練習 7. の語句を使って、問い合わせの文とそれに答える肯定・否定の文を作りなさい。

例：遊ぶ (nɑ:d-) → ter na:dðʒ-i:b-ω:?
ti:m, ter na:dðʒ-i:səŋ.
ugue, ter na:dðʒ-i:səŋ-gω:.

9. 例にならって、与えられた文を小詞 -ʃ̥e:g を使って言い換えなさい。

例：ter xalω:ŋtæ: bæ:səŋ. → ter xalω:ŋtæ:-ʃ̥e:g bæ:səŋ.

- (1) a:b ω:rtæ: bæ:səŋ. (2) ter namæ: tænðx-kω: bæ:səŋ.
(3) ax bajərtæ: bæ:səŋ. (4) batω: ʃ̥am dørgω: bæ:səŋ.
(5) bagʃ xerəgte: bæ:səŋ. (6) narəŋ eni: medðx-ku: bæ:səŋ.
(7) ter ʃ̥ogtæ: xəŋ bæ:səŋ. (8) ba:tər mær ɔnðx-kω: bæ:səŋ.
(9) ter ɔʃ̥ertæ: bæ:səŋ. (10) teŋðər mω:dðx-kω: bæ:səŋ.

10. 例にならって、与えられた語句を使って文を作りなさい。

例：batω:/sæ:ŋ/xəŋ → batω:-ʃ̥e:g sæ:ŋ xəŋ bæ:x-kω:.
→ batω:-ʃ̥e:g sæ:ŋ xəŋ xəbər.

- (1) en/sæ:ŋ/mær (2) ter/bajəŋ/xəŋ
(3) bajra:/serəgləŋ/xəŋ (4) sarəŋ/sæ:xəŋ/xə:xəŋ
(5) dørðʒ/dʒærəgtæ:/xəŋ (6) badma:/xeʃ̥u:/abgæ:
(7) sarω:l/ʃ̥ogtæ:/xəŋ (8) setʃ̥əŋ/ʌnəŋʃ̥/xəŋ
(9) ʃ̥am/xωdəlʃ̥/xəŋ (10) nad/ʃ̥i:rəg/xəŋ

11. 次の各文の文末に -bi: をつけて文を作り、意味を確かめなさい。

例：bagʃ əne:dər xetʃ̥e:l ɔrən. → bagʃ əne:dər xetʃ̥e:l ɔrən-bi:.

- (1) ba:tər əne:dər təkiəd irən.
(2) dørðʒ əne: ørœ: manæ:d irən.
(3) sarω:l maga:tər gerde:ŋ xærən.
(4) mini: ax en ðgil xωr(ð)mə:ŋ xi:n.
(5) sasaki næ:məŋ sard məŋgəld ɔʃ̥ən.
(6) ter en xer(ð)gi: medən.
(7) a:b en ær(ð)xī: ø:n.
(8) en sən bɔrɔ: ɔrən.
(9) ter nadtæ: ɔ:lðən.
(10) ʃ̥imge: nadtæ: ʃ̥oŋ jabən.

12. 練習 11. の文を使って、例にならって文を作りなさい。

例：bagʃ əne:dər xetʃ̥e:l ɔrən.

→ bagʃ əne:dər barəg xetʃ̥e:l ɔrən-bi:.

13. 文末の疑問小詞 -bəl に気をつけて次の文を訳しなさい。

- (1) ter erəgte: xedəŋ nastæ:-bəl?
(2) tend bæ:ga: xəŋ xeŋ gedəg-bəl?
(3) ter ju: gedʒ xelðx-bəl?

- (4) e:dʒ-min xə: bæ:ga:-bəl?
- (5) mini: a:b xəxxətə:s xədʒe: irəx-bəl?
- (6) əjə:təŋ maga:tər end irəx-bəl-ə:?
- (7) batə: tani: tændəg-bəl-ə:?
- (8) ʃi: teri: ʃiddəg-bəl-ə:?
- (9) tanaka məŋg(š)lə:s irtsəŋ-bəl-ə:?
- (10) end əkə:təŋ jərə:s bərə: ərdəg-gə:tə:bəl-ə:?

補足会話 :

- ʃamæ: ɔʃ(š)xəd seʃəŋ ju: xi:dʒ-i:b-be?
- bæ:rda:ŋ ənt(š)dʒ-i:səŋ.
- ʃi: terne: ja:s(š)ni: med(š)n-ə:?
- medəx-kə:. ter ja:səŋ-be?
- ter ʃamd im jærəsəŋ-gə:tə:?
- demi: im jærəsəŋ-gə:. təlgæ: əbddʒ-i:n gedʒ-i:səŋ.
- ter xalə:rðʒ-i:b-ə:?
- təlgæ:gi:-n temtərxəd bag xalə:ntə:-ʃəg bæ:səŋ.
- emʃe:r ədʒu:ls(š)n-ə:?
- ədʒu:le:-gə: gedʒ-i:səŋ.
- terne: ter əbʃənd emʃ xerəggə:-bi:.
- ʃege:d ju: xerəgte:-bəl-de:.

第 16 課 arbĕŋ ḫworga:døga:r xetſe:l

文型： namæ: irtĕl ſi: ende:ŋ bæ:gæ:ræ:.

- jɔ:, jɔ:.
- ſegtĕl jɔ:lɔ:d ja:fxĕb-be?
- mω:xæ: jadĕrla:.
- ſegbĕl xadžw:dĕx sandĕl de:re:ŋ sω:n bidde:.
- ənə:dĕr jamĕr xalω:ŋ-be? xɔ:lœ: xatfĕxla:.
xuitĕŋ im bæ:bĕl ω:ma:r-ĕl bæ:n.
- ḫa: ſegbĕl bi: ω:x im aba:d iri:.
namæ: irtĕl ſi: ende:ŋ xuļe:đ-i:ge:re:.
- ḫa: medle:.
- ſetfĕŋ, ſetfĕŋ, ſi: xa: bæ:n-ω:?
- bi: end bæ:n.
- ſi: xa: jabfxĕb-be? ere:d ere:d ɔldĕx-kω:.
- bi: jabđ-i:ga:d tə:rfĕxle:.
- bi: ſamæ: ende:ŋ xuļe:đ-i: gesĕŋ-gu:-ju:?
* * *
- ſi: xa: jabĕn gedđ-i:n-uh:?
- bi: delgu:rd ɔfɔ:d iri:.
- ju: ab(š)n-ω:?
- damĕg abxa:r ɔfɔ:i:. ſi: abx im bæ:n-ω:?
- bi: abma:r im bæ:x-kω:. manæ: gerd damĕg
bæ:x-kω:-jω:?
- bi: mɔxtĕl ere:d ɔlsĕŋ-gω:-da:.
- əfĕgdĕr bi: xɔjĕr xæ:rfĕg absĕŋ-im.
- ſege:d ter-ſin xa: bæ:n-ω:?
- mini: əfĕgd(š)ri:ŋ absĕŋ imne: dɔtĕr bæ:x-kω:-jω:?
- ſini: əfĕgd(š)ri:ŋ absĕŋ im-ſin xa: bæ:n-ω:?
- ter ɔla:ŋ abdĕrd bæ:n.
- tūlxu:r-ĕn xa: bæ:n-ω:?
- ſi: damĕg abĕn ge:d biti: ærxĕnd-ĕn bω:fxĕx-da:.
- ugħi:, ugħi:. bi: æræ: ti:m xuŋgi biʃ-ju:-de:.

文法：

1. 限界の副動詞 -tĕl 「～するまで」

動詞の語幹に接尾辞 -tĕl をつけて「～するまで」という意味の限界の副動詞形を作る。この動詞形が述語となる従属節の主語は、しばしば対格形に置かれるが、それは従属節の主語が主節の主語と異なり、かつ従属節の主語が代名詞のように特定化されている場合である。

例： xă:x(ă)dă:d nar ſingtĕl gada: na:dsăŋ.

bi: en oț(ă)ri: ăxtĕl martăx-kă:.

ſamăe: băfădă irtĕl bi: dă:băl xăle:ă-i:ji:.

băl- 「なる」 , xărt- 「達する」 の限界副動詞形 băltĕl, xărtĕl は時間的、空間的に「～まで」という意味を表す。

例： bi: dara: ăjili:ŋ xăjăr sar băltĕl end adăllăn.

bi: be:ădăŋ xărtĕl nisge:le:r jabsăŋ.

2. -(ă)x 「～にある...」

場所を表す名詞の与位格形、および場所・位置関係を表す副詞に接尾辞 -(ă)x をつけて「～にある・いる」という意味の連体修飾語を作る。

名詞の与位格につく例： gerð -- gerðăx, sorgă:ld -- sorgă:ldăx, jopănd -- jopăndăx, ă:lănd -- ă:lăndăx, dală:d -- dală:dăx

場所を表す副詞につく例： end -- endăx, tend -- tendăx, de:r -- de:răx, dă:r -- dă:răx, gadăn -- gad(ă)năx, dătăr -- dăt(ă)răx

3. 文末語氣詞 bidde:

文末語氣詞の bidde: は、「～だよね；だろうね」と、相手に念を押す意味を表す。

例： ba: bagă əne:dăr xețe:l dă:n-bidde:.

xă:-min, sorgă:ldă:ŋ jabăn-bidde:?

4. 形動詞の連体修飾語としての用法

形動詞形の動詞が名詞を修飾する場合、形動詞の主語にあたる語は属格形に置かれる。

例： mini: ădăsăŋ bițăg (私が読んだ本)

mini: xă:gi:ŋ ăworsăŋ ăworăg (私の息子が描いた絵)

また、次のように時を表す副詞も属格形に置かれることがある（属格形でなくてもよい）。

en mini: ețăgd(ă)ri:ŋ ădăsăŋ bițăg

5. 副動詞分離形の反復

分離形の副動詞 (-ă:d/-e:d/-o:d/-ə:d) を繰り返して、「～しても、～しても；いくら～しても；さんざん～しても」という動作の反復と譲歩の意味を表す。例： bi: seț(ă)ni: ere:d ere:d ălsăŋ-gă:.

練習：

1. namæ: (irtɔl) tʃi: ende:n bæ:dʒ-i:. という文のかつこの部分に、与えられた語を適當な形に変えて入れて文を作りなさい。

- | | |
|-----------|----------------|
| (1) jab- | (2) or- |
| (3) gar- | (4) bɔs- |
| (5) ωnt- | (6) bω:- |
| (7) dω:d- | (8) bar- |
| (9) dæx- | (10) ere:d ɔl- |

2. (tʃamæ:) irtɔl bi: ende:n bæ:dʒ-i:ji:. という文のかつこの部分に、与えられた語を適當な形に変えて入れて文を作りなさい。

- | | |
|------------|-----------|
| (1) a:b | (2) e:dʒ |
| (3) ax | (4) egʃ |
| (5) dølma: | (6) ɔdən̩ |
| (7) ba:tær | (8) bagʃ |
| (9) ter | (10) ted |

3. 例にならって、問い合わせに対して答える文を作りなさい。

例： en tʃini: ʌdʒsən̩ biʃ(ə)g-u:? → ti:m, ter mini: ʌdʒsən̩ biʃəg.

- (1) en tʃini: ɔnsən̩ mœr-ω:?
- (2) en tʃini: ɔʃsən̩ gaðʒ(ə)r-ω:?
- (3) en tʃini: sə:sən̩ ger-u:?
- (4) en tʃini: ab:sən̩ maʃ(ə)n-ω:?
- (5) en tʃini: id:sən̩ bɔ:b-ω:?
- (6) en tʃini: əgsən̩ bel(ə)g-u:?
- (7) en tʃini: xənsən̩ æ:l-ω:?
- (8) en tʃini: tərsən̩ gaðʒ(ə)r-ω:?
- (9) en tʃini: biʃ:sən̩ ðæxd(ə)l-ω:?
- (10) en tʃini: ðərsən̩ ðər(ə)g-ω:?

4. 例にならって、問い合わせに対して答える文を作りなさい。

例： en tʃini: ʌdʒsən̩ biʃ(ə)g-u:? → ti:m, ter mini: ʌdʒsən̩ biʃəg.

5. 例にならって問い合わせに対して肯定と否定で答える文を作りなさい。

例： en tʃini: sə:dəg ger-u:? ti:m, en mini: sə:dəg ger.

- (1) en tʃini: sə:dəg maʃ(ə)n-ω:?
- (2) en tʃini: ω:dəg ær(ə)x-ω:?
- (3) en tʃini: ʌdʒdəg biʃ(ə)g-u:?
- (4) en tʃini: aðʒəlldəg ərə:-ju:?
- (5) en tʃini: ɔʃdəg gəans-ω:?
- (6) en tʃini: xəndəg æ:l-ω:?

(7) en ʃini: ja:b:dęg dʒam-ω:?

(8) en ʃini: ɔndęg mær-ω:?

(9) en ʃini: dω:ldęg dω:-jω:?

(10) en ʃini: əmə:sdęg gət(ə)l-ω:?

6. 練習 5. の文を使って、動詞形を -(ə)x のついた形動詞予定形にして問い合わせと、それに対して答える文を作りなさい。

例：en ʃini: sə:x ger-ω:? ti:m, en mini: sə:x ger.

7. 例にならって、問い合わせに対して答える文を作りなさい。

例：ʃi: en biʃ(ə)gi: ədʒəb-ω:? → bi: en biʃ(ə)gi: ədʒən.

bi: en biʃ(ə)gi: ədʒe:-ω:.

(1) ʃi: ba:tərtæ: ω:lɔ:(ə)b-ω:?

(2) ʃi: en xer(ə)gi: med(ə)b-ω:?

(3) ʃi: də:gər əbs(ə)n-ω:?

(4) ʃi: dasga:la:ŋ xi:b-ω:?

(5) ʃi: tedne:d ɔʃ(ə)b-ω:?

(6) ʃi: axtæ:ga:ŋ ω:lɔ:(ə)b-ω:?

(7) ʃi: mə:ŋgə:l ɔʃ(ə)b-ω:?

(8) ʃi: en ʃime:g sə:ns(ə)b-ω:?

(9) ʃi: gada: gar(ə)b-ω:?

(10) ʃi: ə:sə:nd ɔr(ə)b-ω:?

8. 例にならって与えられた文を接尾辞 -(ə)x を使って言い換えなさい。

例：xədʒə:d bæ:ga: xəne:se:ŋ asə:!

→ xədʒə:dəx xəne:se:ŋ asə:!

(1) ard bæ:ga: xəne:ŋ ədʒ!

(2) xərɔ:nd bæ:ga: xəni: garəg!

(3) ə:sə:nd bæ:ga: ʃə:bə:g bær!

(4) mə:də:nd bæ:ga: samdʒi: ədʒi:.

(5) tald bæ:ga: xəni: xəra:n.

(6) ω:lə:nd bæ:ga: ʃə:nɔ:s æ:n.

(7) gerd bæ:ga: biʃ(ə)gi: abə:d ir!

(8) abdə:rd bæ:ga: bɔ:bi: id!.

(9) tə:gɔ:nd bæ:ga: maxi: id:..

(10) ajgə:nd bæ:ga: ʃæ:ga:ŋ ω:-da:!

9. ter medən bidde:. という文の動詞を変えて文を作りなさい。

(1) ədʒə:n

(2) ɔʃə:n

(3) sə:rə:n

(4) abə:n

(5) e:gə:n

(6) bə:lə:n

- (7) jabən
(9) xule:n

- (8) ə:lðjən
(10) ontən

10. ter sərəgť bidde:. という文の sərəgť の部分を入れ換えて文を作りなさい。

- | | |
|-------------|-------------|
| (1) bagʃ | (2) əjə:təŋ |
| (3) xu:xəd | (4) eməgte: |
| (5) erəgte: | (6) ger |
| (7) ə:l | (8) əbəs |
| (9) məd | (10) tʃələ: |

11. 例にならって、問い合わせに対して答える文を 2 種類作りなさい。

例: ere:d ɔl(š)b-ə?: → ere:d ɔlsəŋ-gə:.

ere:d ere:d ɔlsəŋ-gə:.

- | | |
|--------------------------|-----------------------------------|
| (1) jabax:d jadr(š)b-ə?: | (2) ədʒe:d med(š)b-ə?: |
| (3) asə:gə:d xel(š)b-ə?: | (4) gə:iga:d əg(š)b-ə?: |
| (5) ə:gə:d xan(š)b-ə?: | (6) əga:gə:d xir-ən gar(š)b-ə?: |
| (7) ide:d tʃad(š)b-ə?: | (8) ənʃa:d ət(š)gi:-n med(š)b-ə?: |
| (9) də:da:d ir(š)b-ə?: | (10) əθə:gə:d bar(š)b-ə?: |

補足会話 :

- əne:dər næ:məŋ sari:n xedəŋ bile:?
-- næ:məŋ sari:n əwʃəŋ.
-- næ:məŋ sari:n əwʃəŋ? tʃegbəl mini: tərsəŋ ədər-ʃu:.
-- tʃi: æl əjl tərsəŋ-be?
-- bi: əjləŋ nigəŋ ənd tərsəŋ.
-- xa: tərsəŋ-be?
-- ətəsləŋ de:r tərlə: gedʒ e:ətʃ-min jærðəg bæ:səŋ.
-- əjləŋ nigəŋ ənd ix ətəd bəllə: gedʒ sənssəŋ-də:.
-- ti:m. uxər ətili:n ətəd gedʒ nerte: ətəd bəlsəŋ. idətʃ wə:x im ix-əl xəbərdlə: gesəŋ.
-- ti:m xətʃə: tʃagd tʃi: məŋ xuŋ bəlfəxətʃə:.
-- ter mini: sə:n bɪʃ-ʃu:. xærəŋ a:b e:ətʃ-i:n-min aʃ bəjəŋ bæ:n.
-- jəstə: a:b xəne: aʃ gedʒ anbəd dalə:gə:s gəŋ, e:ətʃ xəne: bəjəŋ gedʒ ex delxi:ge:s ərgəŋ bæ:n-də:.

第 17 課 arbĕŋ dəlc:dəgə:r xəf'e:l

文型 : bi: sərgə:ld ɔf'ĕŋgə:tə:ŋ xəf'e:ld ɔrsĕŋ.
mini: jab(ĕ)xi: ƒi: med(ĕ)n-uu:?
terne: jabs(ĕ)ni: bi: medsĕŋ-gu:.

- sæ:ŋ bæ:n-ω:?
 - sæ:ŋ. sæ:ŋ bæ:n-ω:?
 - ta: məŋgĕl xən-uu:?
 - ti:m, bi: məŋgĕl xəŋ. ta: jɔpĕŋ xəŋ bæ:x-a:.
 - ti:m, bi: jɔpĕŋ xəŋ.
 - bi: tanı: ʌdʒĕŋgu:te:ŋ jɔpĕŋ xəŋ ged(ĕ)gi: medsĕŋ.
 - ta: ja:ð medðb-be?
 - məŋgĕl xənte: ædðlgə: xarĕgdsĕŋ-də:.
 - xa:nai:ŋ ædðlgə: bæ:n-ω:?
 - məŋgĕl xəne: ðusgu:. jɔpĕŋ xəne: ðuste: bæ:sĕŋ.
 - ti:m-uu:?
 - ti:m. ƒi: jɔpĕŋ ðuste: bæ:sĕŋ ɔf'ra:s bi: ƒamæ: jɔpĕŋ xəŋ gedð medðsĕŋ.
 - mini: jærĕx bas məŋgĕl xənte: ædðlgə:-jə:?
 - ƒini: jærĕx bas məŋgĕl xənte: bag sag ædðlgə: bæ:n.
- * * *
- ƒi: mini: məŋgĕld ɔf(ĕ)xi: med(ĕ)n-uu:?
 - medðx-ku: xedže: jab(ĕ)n-ω:?
 - dara: sar jabĕn.
 - dara: sari:ŋ xedĕnd jab(ĕ)n-ω:?
 - dara: sari:ŋ arbĕnd jabĕn.
 - ganf'a:ra:ŋ jab(ĕ)n-ω:?
 - ganf'a:r jabĕx-kə: ƒege:d xente: jab(ĕ)n-ω:-da:.
 - abgæ:-f'in xamt jabĕx-kə:-jə:?
 - mini: abgæ: ɔdɔ: məŋgĕld bæ:n-ʃə:. ƒi: medðx-ku:-ju:?
 - ƒini: abgæ: xa: bæ:xi: bi: mede:d ja:x-be?
 - mini: abgæ: məŋgĕld ɔrʃə:lĕgfa:r jabð-i:n.
 - abgæ:-f'in məŋgĕld ganf'a:r jabf'xa:d ƒi: sana: amĕr bæ:ð ƒid(ĕ)n-ω:?
 - bi: jørĕn ƒamæ: bɔdbĕl ix sana: ɔ:ðə: setgĕl tælbə: xəŋ-ʃu:.

文法：

1. 随伴の副動詞 -(ð)ŋgø:t/-ðŋgu:t

動詞の語幹に接尾辞 -(ð)ŋgø:t/-ðŋgu:t を付けて「～するとすぐ；～するやいなや」という意味を表す随伴の副動詞を作る。

例： *tʃi: irðŋgu:t namæ: dø:da:ræ:.*

xɔŋx døgrðŋgø:t bagʃ xetʃe:l ɔrlɔ:.

従属節の主語と主節の主語が同じ場合、この副動詞形に再帰所属語尾 (-a:ŋ/-e:ŋ/-ɔ:ŋ/-ə:ŋ) がつくことがある。

例： *bi: tani: uthðŋgu:te:ŋ jɔpðŋ xuŋ ged(ð)gi: medðsðŋ.*

2. 代名詞の格変化のまとめ

(1) 人称代名詞

	第1人称		第2人称	
	单数	複数	单数	複数
主格	<i>bi:</i>	<i>bid</i>	<i>tʃi:</i>	<i>ta:</i>
属格	<i>mini:</i>	<i>bidne:</i>	<i>tʃini:</i>	<i>tanæ:</i>
与位格	<i>nadðd</i>	<i>bidðnd</i>	<i>tʃamð</i>	<i>tand</i>
対格	<i>namæ:</i>	<i>bidni:</i>	<i>tʃamæ:</i>	<i>tani:</i>
奪格	<i>nada:s</i>	<i>bidne:s</i>	<i>tʃama:s</i>	<i>tana:s</i>
造格	<i>nada:r</i>	<i>bidne:r</i>	<i>tʃama:r</i>	<i>tana:r</i>
共同格	<i>nadtæ:</i>	<i>bidðnte:</i>	<i>tʃamtæ:</i>	<i>tantæ:</i>

(2) 指示代名詞

	单数		複数	
	近称	遠称	近称	遠称
主格	<i>en</i>	<i>ter</i>	<i>ed</i>	<i>ted</i>
属格	<i>enne:</i>	<i>terne:</i>	<i>edne:</i>	<i>tedne:</i>
与位格	<i>enðnd</i>	<i>terðnd</i>	<i>edðnd</i>	<i>tedðnd</i>
対格	<i>eni:(g)</i>	<i>teri:(g)</i>	<i>edni:(g)</i>	<i>tedni:(g)</i>
奪格	<i>enne:s</i>	<i>terne:s</i>	<i>edne:s</i>	<i>tedne:s</i>
造格	<i>enge:r</i>	<i>terge:r</i>	<i>edne:r</i>	<i>tedne:r</i>
共同格	<i>enðnte:</i>	<i>terðnte:</i>	<i>edðnte:</i>	<i>tedðnte:</i>

3. 形動詞の名詞的用法

形動詞形は *irðx* 「来ること」， *irsðŋ* 「来たこと」， *irdðg* 「(いつも) 来ること」等の意味で、名詞と同様の格変化をして文の成分となることができる。その際、これらの動詞にかかる語句をまとめて、ひとつの名詞節となる。この名詞節の主語は属格形に置かれる。

例： *bi: tʃini: mɔŋgøld jab(ð)xi: medðsðŋ-gu:.*

bi: tʃini: jɔpðnd irls(ð)ni: medðsðŋ-gu:.

ſi: axi:ŋxa:n ærəx ɔ:d(ə)gi: medðəx-ku:-ju:?

4. 後置詞 *ωfra:s* 「～の理由で；～なので」

後置詞 *ωfra:s* 「～の理由で；～なので」は、理由を表す表現として用いられる。これは文を受けて従属節を作ることもできる。i:m *ωfra:s* 「このようなわけで；こういう次第で」は、接続語として用いられる。

例：bi: ix ja:rə: ωfra:s en ørøe: tanæ:d ɔfðð Þidðəx-kə:.
θfðgðdər mini: ſud øbdsən ωfra:s bi: adðldə:n ɔfðsən-gə:.

練習：

1. 例にならって、与えられた文を -ŋgø:t/-ŋgu:t を使って言い換えなさい。

例：bi: gerð ɔrɔ:d œntʃðxsən.

→ bi: gerð ɔrəŋgø:t œntʃðxsən.

(1) bi: ſamæ: ʌðe:d tænsən-ſø:.

(2) bi: teri: ʌðe:d ɔ:r xədəlsən.

(3) batə: gadən gara:d œ:ʃʃðxsən.

(4) gadðər xədlə:d ɔlsə:d gadən ɡuildðð garsən.

(5) bi: eni: sɔnsɔ:d bajrəlsən.

(6) ter ire:d bid jabʃga:sən.

(7) ter øila:d bi: ɔf(ə)ri:-n medən.

(8) bi: ʌðe:d ſamæ: geðð tænsən.

(9) ter terəgne:s bə:gə:d manæ:d irsən.

(10) tengðər dəgra:d bid gerde:n ɔrsən.

2. 例にならって問い合わせに対して肯定と否定で答える文を作りなさい。

例：ſi: mini: jab(ə)xi: med(ə)n-uu:.

→ bi: ſini: jab(ə)xi: medən.

bi: ſini: jab(ə)xi: medðəx-ku:.

(1) ſi: mini: jɔ:pənd ir(ə)xi: med(ə)n-uu:?

(2) ſi: mini: mɔ:ŋgəld ɔf(ə)xi: med(ə)n-uu:?

(3) ſi: mini: xəxxətd jab(ə)xi: med(ə)n-uu:?

(4) ſi: a:bi:ŋxa:n ir(ə)xi: med(ə)n-uu:?

(5) ſi: ba:t(ə)ri:n gerde:n xær(ə)xi: med(ə)n-uu:?

(6) ſi: mini: ju: xel(ə)xi: med(ə)n-uu:?

(7) ſi: mini: ju: ab(ə)xi: med(ə)n-uu:?

(8) ſi: mini: ja:ðʒ xi:xi: med(ə)n-uu:.

(9) ſi: mini: ju:ge:r jab(ə)xi: med(ə)n-uu:?

(10) ʃi: mini: ja:dʒ ɔr(ə)xi: med(ə)n-u:?

3. 例にならって問い合わせに対して肯定と否定で答える文を作りなさい。

例: ʃi: terne: jabs(ə)ni: medəb-u:?

→ bi: terne: jabs(ə)ni: medsəŋ.

bi: terne: jabs(ə)ni: medsəŋ-gu:.

(1) ʃi: terne: bɔss(ə)ni: med(ə)b-u:?

(2) ʃi: terne: gada: gars(ə)ni: uðʒ(ə)b-u:?

(3) ʃi: terne: xedi:d ənts(ə)ni: med(ə)b-u:?

(4) ʃi: mini: xəxxətdɔ:ŋ xærs(ə)ni: med(ə)b-u:?

(5) ʃi: mini: ɔrdʒ irs(ə)ni: med(ə)b-u:?

(6) ʃi: terne: a:fəls(ə)ni: uðʒ(ə)b-u:?

(7) ʃi: mini: xa: ɔfɔ:s(ə)ni: med(ə)b-u:?

(8) ʃi: batə:gɔ:ŋ ja:dʒ gars(ə)ni: med(ə)b-u:?

(9) ʃi: terne: ju: xels(ə)ni: sɔns(ə)b-ə:?

(10) ʃi: terne: ju: abs(ə)ni: med(ə)b-u:?

4. 例にならって問い合わせに対して肯定と否定で答える文を作りなさい。

例: ʃi: mini: tend ɔfɪd(ə)gi: med(ə)n-u:?

→ bi: ʃini: tend ɔfɪd(ə)g-i: medən.

bi: ʃini: tend ɔfɪd(ə)g-i: medəx-ku:.

(1) ʃi: mini: xedi:d bɔsd(ə)gi: med(ə)n-u:?

(2) ʃi: mini: xedi:d əntd(ə)gi: med(ə)n-u:?

(3) ʃi: mini: jəpənd bæ:d(ə)gi: med(ə)n-u:?

(4) ʃi: mini: səndə:ŋ sərəlfɪd(ə)gi: med(ə)n-u:?

(5) ʃi: mini: uð bɔltəl əntd(ə)gi: med(ə)n-u:?

(6) ʃi: mini: ju: idd(ə)gi: med(ə)n-u:?

(7) ʃi: mini: ju: ə:d(ə)gi: med(ə)n-u:?

(8) ʃi: mini: ju:ge:r na:dd(ə)gi: med(ə)n-u:?

(9) ʃi: mini: jamər ðə:d ðə:dəld(ə)gi: med(ə)n-u:?

(10) ʃi: mini: ju: ənd(ə)gi: med(ə)n-u:?

5. 例にならって問い合わせに対して肯定と否定で答える文を作りなさい。

例: ʃi: mini: ə:dəg ær(ə)xi: med(ə)n-u:?

→ bi: ʃini: ə:dəg ær(ə)xi: medən.

bi: ʃini: ə:dəg ær(ə)xi: medəx-ku:.

(1) ʃi: mini: sə:dəg geri: med(ə)n-u:?

(2) ʃi: mini: jabdəg ðə:mi: med(ə)n-u:?

(3) ʃi: mini: ənfədəg biʃ(ə)gi: med(ə)n-u:?

(4) ʃi: mini: xəndəg æ:li: med(ə)n-u:?

- (5) ʃi: mini: սժděg kɪnɔ:g med(ə)n-ս:?
- (6) ʃi: mini: օnděg mœri: med(ə)n-ս:?
- (7) ʃi: mini: օʃděg æ:li: med(ə)n-ս:?
- (8) ʃi: mini: dω:lděg dω:g med(ə)n-ս:?
- (9) ʃi: mini: idděg xɔ:li: med(ə)n-ս:?
- (10) ʃi: mini: tɔ:děg xun:i: tæn(ə)n-ս:?

6. 例にならって、与えられた文に副詞 lab を加えて文を作りなさい。

例：ter əne:děr irěn. → ter əne:děr lab irěn.

- (1) ter eni: meděn.
- (2) əne: sən bɔrɔ: ɔrěn.
- (3) bi: eni: ʃiděn.
- (4) ba:těr ʃamæ: սժběl tæněn.
- (5) mini: a:b en ժωյ irěn.
- (6) ta:něr məŋgěl xeli: sərdʒ ʃiděn.
- (7) ter xun:j bagʃ.
- (8) ter ʃæ: xalω:y.
- (9) gaděn xuitěn.
- (10) sarěn gerde:y bæ:n.

7. 例にならって与えられた文に副詞 ժա:běl を加えて文を作りなさい。

例：bi: օʃěn. → bi: ժա:běl օʃěn.

- | | |
|---------------------------|---------------------------|
| (1) en sən bi: end xəněn. | (2) bi: end ժəgsěn. |
| (3) bi: ʃamtæ: ժօg jaběn. | (4) bi: ʃamtæ: sə:n. |
| (5) bi ter mœri: sərga:n. | (6) bi: օdɔ: gada: garěn. |
| (7) bi: gerd-ʃin օʃěn. | (8) bi: na:dxax: r jaběn. |
- (9) bi: əne:děr sərgw:ldai:y օʃěn.
- (10) bi: maga:těr gerde:y xærěn.

8. 例にならって、a:btæ:ga:y, e:dʒte:ge:y という語を使って問いかけに答える文を作りなさい。

例：mini: jærěx xente: æděl-be?

→ ʃini: jærěx a:btæ:ga:y æděl.

ʃini: jærěx a:btæ:ga:y adělgə:, e:dʒte:ge:y æděl.

- (1) mini: jabdʒ sə:x xente: æděl-be?
- (2) mini: alxědʒ giʃgěx xente: æděl-be?
- (3) mini: dω: dω:lěx xente: æděl-be?
- (4) mini: ine:x xente: aděl-be?
- (5) mini: ug jærěx xente: æděl-be?
- (6) mini: guix xente: æděl-be?

- (7) mini: a:ʃlæk xente: ædəl-be?
 (8) mini: xarðx xente: ædəl-be?
9. 例にならって *ωʃra:s* という語を使って文を言い換えなさい。
 例: bi: teri: sæ:ŋ tænðx-kw:, i:me:s erð ɔlsəŋ-gw:.
 → bi: teri: sæ:ŋ tænðx-kw: ωʃra:s erð ɔlsəŋ-gw:.
- (1) ʃi: sərəgʃ, i:me:s sæ:ŋ sərəltʃx xerəgte:.
 (2) bi: məŋgəl xəŋ, i:me:s xønnø: maxənd dørtæ:.
 (3) bi: jøpðŋ xəŋ, i:me:s tu:xe: ðøgðsnæ: maxənd dørtæ:.
 (4) ter eməgte:, i:me:s ʃidðla:r bag.
 (5) ter nas bag, i:me:s ωʃ(ð)ri:-n sæ:ŋ œ:lægx-kw: bæ:n.
 (6) əne:dðr xetʃe:l-gw:, i:me:s sərgw:ld ɔʃsəŋ-gw:.
 (7) bərɔ:ntæ:, i:me:s ſəxər absəŋ.
 (8) xɔ:l sæ:ŋ idðx-kw:, i:me:s tørðŋxæ: bæ:n.
 (9) ter xødlæx dørgw:, i:me:s targðŋ bæ:n.
 (10) egle: xɔ:l idsəŋ-gw:, i:me:s əlðsð-i:n.

補足会話 :

- ʃi: xedʒe: jøpðnd irðb-be?
- bi: nɪdnəŋ irsəŋ.
- xɑ:nɑ:s irðb-be?
- əbər məŋg(ð)lɔ:s irsəŋ.
- əbər məŋgəld bæ:xd:aŋ jamðr aððeltæ: bæ:səŋ-be?
- ix sərgw:ld bagʃa:r bæ:səŋ.
- jamðr sərgw:ld bæ:səŋ-be?
- əbər məŋg(ð)li:ŋ ix sərgw:ld bæ:səŋ.
- ju: ðøa:ð-i:səŋ-be?
- məŋgəl tu:x ðøa:ð-i:səŋ.
- ta: məŋgəl tu:x sədðld(ð)g-w:?
- ti:m, məŋgəl tu:x bag sag ɔrəldðdøg-im.
- məŋg(ð)li:ŋ æl uji:ŋ tu:xi: sədðld(ð)g-w:?
- gəl-ðn ɔrfəŋ, ɔðð: uji:ŋ tu:x.

第18課 arbĕŋ næ:mdøga:r xetſe:l

文型： ſi: garĕŋga:n u:di: xag:a:tĕg!
ter xu:xĕd ſçøŋxnc: ſili: xag ſæxĕb.
ſøbø: mød(ĕ)næ: de:gø:r nisð-i:n.

- ſi: xa: jabĕn gedž-i:n-u:?
- bi: mærɔ:n bærxa:r jabi: gedž-i:n.
- mær-ſin xa: bæ:n-ø:?
- barø:n gøl de:r bæ:n.
- mærɔ:n bærĕŋga:n mini: mæri: bas bæra:d ire:tĕg.
- ſini: mær xa: bæ:n-ø:?
- barø:n gøli:n de:gø:r ſa:ſan: ɔrsĕn.
- ſødĕrte:-ju:?
- ti:m, ſødĕrte:.

-- maga:tĕr ſi: næ:rd ɔf(ĕ)n-ø:?

-- ɔfĕn. ſi: ɔf(ĕ)n-ø:?

-- bi: bas ɔfĕn.

-- ſegbĕl ſøgda:n jabi:.

-- ðja: ſegi:.

* * *

-- xu:x-e:!

-- ju:-be:? a:b-a:.

-- ſi: ɔdø: sørgø:lda:n jabĕn gedž-i:n-u:?

-- ti:m. a:b xerĕgte:-ju:?

-- irĕŋge:n a:bda:n neg løŋx ærĕx aba:d ir.

-- a:b basĕl ærĕx ø:n gedž-i:n-u:? e:ðø namæ: biti:
ærĕx abðø øg gesĕn.

-- ſime:gø: aba:d ir. a:b-ĕn bag-ĕl ø:ji:.

-- a:b jørĕn bag bag-ĕl ge:d axdfĕxdĕg-ſø:-da:.

-- ugø:, ugø:. øne:dĕr xøjĕrxĕn xøndĕg ø:bĕl bølf(ĕ)xĕn.

-- ſegbĕl a:b nadĕd ðø:s øg.

-- a:b-ĕn ðø:s-gø:. e:ðø:se:n ɔfø:d aba:d ir.

-- e:ðø ærĕx ø:x ðø:s øgĕx-kø: gesĕŋ-gø:-ju:.

-- ſegbĕl ælĕm abðø idi: gedž xel.

-- ðja: medle:.

文法 :

1. 付帯の副動詞 -(ð)ŋga:ŋ/-ðŋge:ŋ/-ðŋgɔ:ŋ/-ðŋge:ŋ

動詞の語幹形に接尾辞 -(ð)ŋga:ŋ/-ðŋge:ŋ/-ðŋgɔ:ŋ/-ðŋge:ŋ をつけて「～するついでに；～する際に」という意味の付帯副動詞形を作る。例： ðjɪ: ðge:ld garðŋga:ŋ nadðd ðamðg aba:tðg.

bi: gerde:ŋ xærðŋga:ŋ ðw:dðŋga:r dæ:rað ðæxdðl jabð:lðn.
sarðŋ xɔtðd ɔððŋgɔ:ŋ ðw:de:ŋ sæ:xðŋ alððr aba:d egsðŋ.

2. 即刻の副動詞 -(ð)mʃa:ŋ/-ðmʃe:ŋ/-ðmʃɔ:ŋ/-ðmʃe:ŋ

動詞の語幹に接尾辞 -(ð)mʃa:ŋ/-ðmʃe:ŋ/-ðmʃɔ:ŋ/-ðmʃe:ŋ をつけて、「～するとすぐ；～するやいなや」という意味の即刻の副動詞形を作る。これの表す意味は前課で学んだ接尾辞 -(ð)ŋgð:t/-ðŋgð:t の表す意味と変わらない。

例： a:b bɔsmʃɔ:ŋ adð:nda:ŋ jabsðŋ.

bi: teri: uthðmʃe:ŋ tænsðŋ.

3. 命令形 -a:tðg/-ɔ:tðg/-e:tðg/-ø:tðg

動詞の語幹に接尾辞 -a:tðg/-ɔ:tðg/-e:tðg/-ø:tðg をつけて、「～してください；～してちょうだい」という依頼・依願の意味を表す。

例： ax-a:, nadðd en ulg(ð)ri:ŋ nɔmi: ðŋʃa:tðg.

ðge:ld garðŋga:ŋ nadðd ælðm aba:tðg.

4. -(ð)btðr

形容詞・副詞の語幹形に -(ð)btðr という接尾辞を付けて、「～っぽい；かなり～な」という弱い程度を表す形容詞・副詞を作る。もとの語の語幹末の -ŋ はこの接尾辞を付ける際に脱落する。

例： xar -- xarðbtðr, xəx -- xəxðbtðr, ðin -- ðinðbtðr, ðaga:ŋ -- ðaga:btðr, ɔla:ŋ -- ɔla:btðr, xwɔ:ʃðŋ -- xwɔ:ʃbtðr

5. 通過地点・辺りを表す -(g)ω:r/-(g)u:r

方角、位置を表す副詞・後置詞に接尾辞 -(g)ω:r/-(g)u:r をつけて、「～を通って；～の辺で」という通過の場所、あるいは辺り一帯を表す副詞・後置詞を作る。接尾辞を付ける際にもとの語の語幹末の音が脱落するものが多い。

例： de:r -- de:gðr, dɔ:r -- dɔ:gðr, dɔtðr -- dɔtω:r, gadðn -- gadðω:r, na:n -- na:gðr, ða:n -- ða:gðr, emðn -- em(ð)nðr, xə:n -- xə:gðr, ðʒu:nte: -- ðʒu:nte:gðr, barðŋ -- barðntæ:gðr

6. 強意の副詞

次のような強意の副詞は、動詞の語根と対応している。日本語では擬音語・擬態語で訳すことができる場合が多い。

xagðl- (割る) -- xag (粉々に、ばらばらに)

xωg̊el- (折る) -- xωg (バキッと、ボキッと)
tas̊el- (切る) -- tas (バサッと、ぱっさりと)
set̊el- (欠く) -- set (パキッと、パキンと)
delb̊el- (破裂する) -- delb̊ (粉々に、ばらばらに)

練習 :

1. 例にならって、与えられた文を接尾辞 -(ð)ŋga:ŋ/- (ð)ŋgo:ŋ/
-(ð)ŋge:ŋ/- (ð)ŋge:ŋ を使った文に作り換えなさい。

例: ðje:ld gar̊xda:ŋ max aba:d ir.

→ ðje:ld gar̊ŋga:ŋ max aba:d ir.

(1) n̊omix:ŋ saŋd ɔf̊xda:ŋ nad̊d biʃ̊g ðje:le:d ir.

(2) gada: gar̊xda:ŋ m̊eri: uðje:t̊g.

(3) ɔ:l̊end gar̊xda:ŋ t̊ule: aba:d ir.

(4) ad̊o:nda:ŋ jab̊xda:ŋ x̊eni: ø:rto:la:t̊g.

(5) t̊og̊el jab̊xda:ŋ x̊em̊el t̊uge:d ir.

(6) m̊erɔ:ŋ bær̊xda:ŋ mini: m̊eri: bas bæra:d ir.

(7) s̊orgẘ:lda:ŋ ɔf̊xda:ŋ manæ:xɑ:r dæ:ra:d ire:t̊g.

(8) ɔnt̊xda:ŋ deŋgi: mart̊lgẘ: ɔntra:ga:t̊g.

(9) gar̊xda:ŋ u:di: x̊a:ga:t̊g.

(10) egl̊e: b̊es̊xda:ŋ namæ: sere:ge:t̊g.

2. 例にならって、与えられた文を接尾辞 -(ð)m̊ʃa:ŋ/- (ð)m̊ʃe:ŋ/
-(ð)m̊ʃɔ:ŋ/- (ð)m̊ʃe:ŋ を使った文に作り換えなさい。

例: ter namæ: uðje:d ɔl̊ʃ̊exs̊e:ŋ.

→ ter namæ: uðʃ̊em̊ʃ̊e:ŋ ɔl̊ʃ̊exs̊e:ŋ.

(1) bi: gerde:ŋ x̊era:d d̊ɔ:rɔ:ŋ ɔnt̊en.

(2) ba:t̊er gada: gara:d ɔnf̊exs̊e:ŋ.

(3) ter s̊orgẘ:ld ire:d x̊eʃ̊e:ld ɔrs̊e:ŋ.

(4) bi: m̊øŋg̊el d̊ire:d əbd̊ʃ̊exs̊e:ŋ.

(5) tanaka m̊øŋg̊el ɔʃ̊ɔ:d x̊or(ð)ma:ŋ xi:s̊e:ŋ.

(6) ba:t̊er ter̊gne:s b̊o:g̊a:d b̊o:d̊el d̊ors̊e:ŋ.

(7) bi: gerde:ŋ x̊era:d x̊ønnø:e: max id̊en.

(8) ter j̊øp̊end ire:d aðʃ̊eltæ: b̊øls̊e:ŋ.

(9) ter abgæ:tæ: b̊øl̊ɔ:d gere:se:ŋ gar(ð)x̊a:ŋ bæ:ʃ̊exs̊e:ŋ.

(10) ter s̊orgẘ:l t̊egs̊e:d j̊øp̊end irs̊e:ŋ.

3. 例にならって、文を作りなさい。

例: ter, f̊ɔŋxø:e: ſili: xag̊els̊e:ŋ. (f̊ɔxs̊e:ŋ)

→ ter, ֆօղչօ: ֆili: xag ֆօխսէ՞յ.

- (1) ter mini: dօցուց balbէlsէ՞յ. (dæ:rsէ՞յ)
- (2) ba:tէր ter mօdi: xօցէlsէ՞յ. (mօrէgsէ՞յ)
- (3) ֆօց xօրա:ga:՞յ tasէlsէ՞յ. (ֆæbֆsէ՞յ)
- (4) æլա:խս: ֆude:՞յ bօlgէlsէ՞յ. (mօrէgsէ՞յ)
- (5) ter mօdi: սnd(՞)se:r-՞ն mօltէlsէ՞յ. (tatsէ՞յ)
- (6) bi: գօտ(՞)li:՞յ xօնյօ:րօ:՞յ setէlsէ՞յ. (eլgէlsէ՞յ)
- (7) bi: ter lօյxi: delbէlsէ՞յ. (sabsէ՞յ)
- (8) ter mօdi: sօցէlsէ՞յ. (tatsէ՞յ)
- (9) bid օլէնօ: dօնծօ:r ֆօbtէlsէ՞յ. (dæ:rsէ՞յ)

4. 例にならって、かっこ内の語に -(g)օ:r/- (g)ս:r という接尾辞をつけて文を完成しなさい。

例: ֆօբօ:ցօ:d mօdnօ: (de:r) nisժ-i:n.

→ ֆօբօ:ցօ:d mօdnօ: de:ցս:r nisժ-i:n.

- (1) ter mօ:r ֆire:ne: (dօ:r) ֆօրէցժ-i:n.
- (2) neg nisge:լ ս:lnե: (ֆա:n) nisժ-i:n.
- (3) tօց(՞)լօ:d geri:՞յ (barəntæ:) xebtժ-i:n.
- (4) bid օ:lnե: (ֆա:n) gara:d jabi:.
- (5) գօլի:՞յ (վշ:նե:) օլէյ խսյ գսիլդժ-i:n.
- (6) սx(՞)րս:d mօdnօ: (ֆա:n) bæ:n.
- (7) խս:խս:d geri:՞յ (nա:n) sօ:լցա:ժ-i:n.
- (8) neg խսյ manե: geri:՞յ (gadճն) erէցլժ-i:n.
- (9) ted օ:lnե: (nա:n) garsէյ gen.
- (10) խօյօ:l թլսօ:di:՞յ (ֆա:n)-՞ն gara:d օլի:.

5. 例にならって、副詞 bas を使った文を作りなさい。

例: ֆի: սօրէցլ-օ:?

ti:m, bi: սօրէցլ. ֆի: bas սօրէցլ-օ:?

ti:m, bi: bas սօրէցլ.

- | | |
|-----------------------|-------------------------|
| (1) ta: bagլ-օ:? | (2) ֆի: օյշօ:t(՞)n-օ:? |
| (3) ta: adօ:լ(՞)n-օ:? | (4) ta: malլ(՞)n-օ:? |
| (5) ta: bօxլ(՞)n-ս:? | (6) ta: mօնցէլ խս-ս:? |
| (7) ta: jօրէյ խս-ս:? | (8) ta: sօլէյցէս խս-ս:? |
| (9) ta: օրէս խս-ս:? | (10) ta: gօրմա:յ խս-ս:? |

6. 例にならって、副詞 bas を使った文を作りなさい。

例: ֆի: օլէն-օ:?

ti:m, bi: օլէն. ֆի: bas օլէն-օ:?

սգսի, bi: օլէխ-kօ:.

- | | |
|---------------------------|------------------------------|
| (1) ʃi: eni: medən-ɯ:. | (2) ʃi: məŋgəl xel sərən-ɯ:. |
| (3) ʃi: xɔ:l idən-ɯ:. | (4) ʃi: xuitəŋ im ɔ:n-ɯ:. |
| (5) ʃi: gerd ɔrən-ɯ:. | (6) ʃi: xeʃe:ld ɔrən-ɯ:. |
| (7) ʃi: jabən-ɯ:. | (8) ʃi: məŋgəld ɔʃən-ɯ:. |
| (9) ʃi: bəmbəg na:dən-ɯ:. | (10) ʃi: ɔsənd ɔmb(ə)n-ɯ:. |

7. 例にならって、与えられた文を gesəŋ を使った文に作り換えて下さい。

例：ter ɔʃən gedʒ xelsəŋ. → ter ɔʃən gesəŋ.

- (1) ba:tər jabən gedʒ xelsəŋ.
- (2) seʃəŋ medən gedʒ xelsəŋ.
- (3) ter bas ɔʃən gedʒ xelsəŋ.
- (4) bagʃ namæ: ɔʃ gedʒ xelsəŋ.
- (5) ɔjw:ŋ gerde:ŋ bæ:n gedʒ xelsəŋ.
- (6) ter əne:dər xeʃe:lte: gedʒ xelsəŋ.
- (8) mini: xw:xəŋ ʃərəg ʃərən gedʒ xelsəŋ.
- (9) ɔjxəŋ bədʒəg bədʒəglən gedʒ xelsəŋ.
- (10) sarw:l nadtæ: ʃwog jabən gedʒ xelsəŋ.
- (11) ter maga:tər ørœ: irən gedʒ xelsəŋ.

8. 例にならって形容詞を -btər を使った形に変えて文を作りなさい。

例：xar ʃiræ:tæ: dʒalə: → xarəbtər ʃiræ:tæ: dʒalə:.

- (1) əla:ŋ nə:rte: xwŋ.
- (2) bər ʃiræ:ta: xwŋ.
- (3) ʃar əŋte: bəs.
- (4) ʃaga:ŋ əŋte: xa:nda:s.
- (5) ʃin maʃəŋ.
- (6) xw:ʃəŋ gerd sə:dʒ-i:n.
- (7) nəgɔ:ŋ de:lte: emegte: bæ:n.
- (8) xəx əŋte: təŋər bæ:n.

9. 例にならって、問い合わせに対して副詞 barəg を使って答える文を作りなさい。

例：ter əne:dər ir(ə)n-ɯ:. → barəg irən.

- (1) ter ʃamæ: tæn(ə)n-ɯ:?
- (2) ax ʃin ɔdɔ: gerde:ŋ bæ:n-ɯ:?
- (3) əne:dər bərɔ: ɔr(ə)n-ɯ:?
- (4) ʃi: maga:tər gerde:ŋ bæ:n-ɯ:?
- (5) en ʃwŋ nətəgda:ŋ xər(ə)n-ɯ:?
- (6) tednɯ:s end ir(ə)n-ɯ:?
- (7) bagʃ əne:dər xeʃe:l ɔr(ə)n-ɯ:?

- (8) ֆի: eni: xi:dʒ ֆիd(š)n-ը:?
- (9) sarna: tօ:kiօd bæ:n-ը:?
- (10) ֆի: օնօ:dօr nօmօ:յ sand օֆք-kօ:-յը:?
10. 次の文を日本語に訳しなさい。
- (1) Ժե:լդ շարօնցա:յ նամէ: ձօ:դա:tէց.
- (2) ter namæ: սկզբովու:յ ուղիղականացնելու:յ.
- (3) ter xebtօմթու:յ առողջապահու:յ.
- (4) bi: սարօնցի. ֆի: bas սարօնց-ը:?
- (5) bi: օծօ: սարօնցա:լդ օֆքն. ֆի: bas օֆքն-ը:?
- (6) bi: medսօն-ցա: . ֆի: bas medսօն-ցա:-յա:?
- (7) ter bas օֆքն գետի.
- (8) batօ: mini: ձագուց բալեբ ձե:րֆքստի.
- (9) mօdnօ: de:ցա:ր խար.
- (10) bi: maga:tօր բարօն իրկ ֆիդք-kօ:.

補足会話 :

- ter mօd ja:ga:d խօցերֆքտի-բ-բ?
- neg maʃɛn̩ ire:d խօց ձե:րֆքստի.
- jamɛr maʃɛn̩?
- xar օյցաւե: neg ժե:b(š)ri:յ maʃɛn̩.
- ter maʃɛn̩ օծօ: խա: բա:n-ը:?
- mօd խօց ձե:rs(š)nա:յ mede:d օմանյօ:յ gara:d ցօդ ձուա:ֆքստի.
- ժօլօ:ֆ-ն յամէր խայ բա:b-բ?
- xarəbtօր ֆիրա:տա: ժալա:բտօր խայ բա:sտի.
- ֆի: ձեւա:d սկզբու:ր տան(š)n-ը:?
- բարօն տանն.
- terօգնե:x-ն ու:մրի: ֆե:ժելդի:n-ս:?
- sae:յ ֆե:ժելդի:x-kս:.
- ֆագդա:d medս:լ(š)b-ս:?
- սկսե, medս:լե:-ցա:.

第 19 課 arĕb jisduge:r xetſe:l

文型：sæ:n̩ jabſ̩g̩a:g̩a:ræ:
dĕrĕb tab bæ:n̩.

- ta: ɔdɔ: mən̩ məŋgĕl xel sərsa:r-ω:?
- ti:m, bas sərsa:r.
- tanæ: æŋgd məŋgĕl xel sərdʒ-i:ga: xən̩ xed bæ:n-ω:?
- ni:t arba:d bæ:n.
- erĕgte: sərĕgſ̩ xed bæ:n-ω:?
- tab bæ:n.
- emĕgte: sərĕgſ̩ xed bæ:n-ω:?
- barĕg dĕrĕb tab bæ:n.
- tanæ: æŋgi:n̩ sasaki bas məŋgĕl xele:n̩ sərsa:r-ω:?
- ugħe. ter məŋgĕl xel sərxu:n̩ bæ:ʃ̩x̩s̩ən̩.
- ja:g̩a:d bæ:ʃ̩x(ə)b-ω:?
- ter amĕrkĕd jabĕn ge:d æŋgĕl xel sərdʒ-i:n.
- ta: məŋgĕld xedžă: ɔʃ̩(ə)n-ω:?
- bi: en ʃ̩wə ɔʃ̩i: gedž bəddž-i:n.
* * *
- sərĕgſ̩wə: d ɔdɔ: ju: xi:ʃ̩-i:n-uh:?
- æŋgda:n̩ sə:ʃ̩g̩a:ʃ̩-i:n.
- bəgdə:r bæ:n-ω:?
- bæ:n. bəgdə:r bæ:n.
- jərdə:n̩ i:m āræ: bəltĕl sərĕlʃ̩g̩a:d(ə)g-ω:?
- maga:tĕr ſilgĕlttæ:. enge:d bəgdə:rə:n̩ xetſe:le:n̩ dabtʃ̩g̩a:ʃ̩-i:n.
- maga:tĕr ju:ne: ſilgĕlttæ:-be?
- xel biʃ̩(ə)gi:n̩ ſilgĕlttæ:.
- sərĕgſ̩wə: d jəri:n̩ ſagda:n̩ mən̩ sæ:n̩ sərſ̩g̩a:d(ə)g-ω:?
- ɔlĕn̩x-ən bər sæ:n̩ sərſ̩g̩a:dĕg.
- sæ:n̩ sərĕx-kw: sərĕgſ̩ bas bæ:n-ω:?
- bæ:n. ti:m sərĕgſ̩ bas xəjĕr gərĕb bæ:n.

文法：

1. 繼続の副動詞 -sa:r/-se:r/-sɔ:r/-sə:r

動詞の語幹に接尾辞 -sa:r/-se:r/-sɔ:r/-sə:r を付けて「(ずっと) ~し続けて；~しながら」という意味の継続の副動詞形を作る。

例：bi: tə:kiωd sə:sə:r arbəŋ dʒil bəllɔ:.

bi: galt terəgne: fɔŋχɔ:r məŋgəl nət(ə)gi:ŋ sə:x(ə)ni:
gæ:xsə:r jabsəŋ.

この形は、「(ずっと) ~し続けている」という意味で言い切りの形として文を終止することができる。

例：fj: bas məŋgəl xel sərsə:r-ə?: ti:m, bas sərsə:r.

この接尾辞が付いた形が「～すれば；～すると」という意味で用いられることがある（第13課の説明も参照）。

2. 衆動態 -fja:/-fje:/-fgo:/-fge:

動詞の語幹に接尾辞 -fja:/-fje:/-fgo:/-fge: を付けて、2人以上の人気が同じ行為・動作を行う意味を表す衆動態の動詞形を作る。日本語では適當な訳語がないが、あえて「(一緒に) ~する、(皆で) ~する」のように訳すことができる。

例：ta:nər maga:tər næ:məŋ fagd end i:fge:
sərəgʃəd əfəgdər fɪlgəltə:ŋ egfəgə:səŋ.
sæ:ŋ bæ:fja:n-ə?: ədɔ: jaftfja:ji:!

3. 概数の表現

xɔjər gərəb, dərəb tab, dʒərga: dəlɔ: のように隣接する数詞を並べて「～くらい」という概数を表す。

例：tab dʒərga:ŋ xəŋ, dəlɔ: næ:məŋ ger

また、数詞の語幹に -ə:d/-e:d/-ɔ:d/-ə:d という接尾辞を付けて「約～；～くらい」という概数を表す。

例：arəb -- arba:d, xər -- xərɔ:d, gəf -- gəfə:tʃ, dʒə: --
dʒərga:d, mɪŋ -- mɪŋga:d

4. 後置詞 garæ: 「～以上 (の)」

後置詞 garæ: は、数詞の語幹形（隠れた *n* をもたない形）の後に置かれて、「～以上 (の)」という意味を表す。

例：manæ: sərgə:ld barəg xɔjər mɪŋ garæ: əjə:təŋ bæ:n.

bi: xəxxə:təd ire:d arəb garæ: dʒil bəllɔ:.

5. -xa:ŋ/-xe:ŋ/-xɔ:ŋ/-xə:ŋ bæ:- 「～するのを止める」

-xa:ŋ/-xe:ŋ/-xɔ:ŋ/-xə:ŋ は、形動詞予定形に対格の再帰所属語尾がついた形（「(自分が) ～することを」）であるが、これに続く動詞 bæ:- は「止める、よす、しない」という意味を表す。

例: sasaki mɔŋgəl xel sər(ə)xa:n bæ:tʃəxsən.

ter abgæ:tæ: bəlɔ:d gere:se:n garxa:n bæ:tʃəxsən.

動詞 **bæ:-** のかわりに、**bəl-** 「止める、中止する」という動詞も使わ
れて、同じ意味を表す。

例: tʃi: ɔtʃəx-kə:bəl bi: bas ɔtʃ(ə)xa:n bəli:.

練習 :

1. 例にならって、問い合わせに答える文を作りなさい。

例: tʃi: bas mɔŋgəl xele:n sərsa:r-ə:?

→ ti:m, bas mɔŋgəl xele:n sərsa:r.

(1) tʃi: bas xə:tʃən gerde:n sə:sə:r-ə:?

(2) tʃi: bas ə:lɪ:n að(ə)la:n xi:se:r-ə:?

(3) a:b-tʃin bas əntsə:r-ə:?

(4) e:ð-tʃin bas að(ə)la:sə:n ire:gə: bæ:sə:r-ə:?

(5) ðə:-tʃin bas gada: ðə:gssə:r-ə:?

(6) sə:jəl bas telbəs əðse:r-ə:?

(7) ax-tʃin bas sərəltʃə:r-ə:?

(8) ælə:xə: bas gada: na:dsə:r-ə:?

(9) ba:tər bas æŋgda:n sə:sə:r-ə:?

(10) bərə: bas ərsə:r-ə:?

2. ted jə: xi:tʃge:dʒ-i:n-ə:? という問い合わせに対して、与えられた単語を使って答える文を作りなさい。

例: ted jə: xi:tʃge:dʒ-i:n-ə:? (sə:-) → ted sə:tʃga:dʒ-i:n.

(1) ənt- (2) nə:d-

(3) əuld- (4) bærəl-

(5) əmər- (6) aðəl-

(7) xə:l id- (8) tʃæ: ə:-

(9) gada: sə:- (10) gerd ər-

3. 例にならって問い合わせに対して、与えられた語句を使って答える文を作りなさい。

例: xə:n/dərəb tab → tend xedən xə:n bæ:n-ə:?

dərəb tabən xə:n bæ:n.

(1) maʃən/xə:jər gərəb (2) ger/gərəb dərəb

(3) dəgər/tab ðə:gərə: (4) uxər/dələ:n næ:m

(5) biʃəg/jis arəb (6) sərəgʃ/arəb xər

(7) teme:/gətʃ dətʃ (8) uxər/təb ðə:r

(9) xœn/xɔjɛr gaorbĕn ðω: (10) bæ:ʃĕŋ/tab ðɔrgaŋ mīŋ

4. 例にならって、与えられた単語を用いて問い合わせの文とそれに答える文を作りなさい。

例: xœŋ/arĕb → barĕg xedi: xœŋ bæ:n-ω:?
barĕg arba:d xœŋ bæ:n.

- | | |
|---------------------|--------------------|
| (1) tœgĕl/xœr | (2) xœrĕg/gœf |
| (3) œŋgĕʃ/dœʃ | (4) maʃĕŋ/tæb |
| (5) ſœbω:/dal | (6) ger/ðω: |
| (7) biʃĕg/xɔjɛr ðω: | (8) xœn/tabĕŋ ðω: |
| (9) mal/mīŋ | (10) xœŋ/tabĕŋ mīŋ |

5. 練習4. の語句を使って問い合わせの文とそれに答える文を作りなさい。

例: xœŋ/arĕb → barĕg xedi: xœŋ bæ:n-ω:?
barĕg arĕb garæ: xœŋ bæ:n.

6. end ju: xi:ðʒ-i:ge: xœŋ bæ:n-ω:? という問い合わせの文に対して、与えられた語句を使って答える文を作りなさい。

例: end ju: xi:ðʒ-i:ge: xœŋ bæ:n-ω:?

- bitʃĕg ʌðʒdʒ-i:n → end bitʃĕg ʌðʒdʒ-i:ge: xœŋ bæ:n.
- | | |
|---------------------|--------------------------|
| (1) sœnĕŋ ʌðʒdʒ-i:n | (2) bəðʒĕg bəðʒgĕldʒ-i:n |
| (3) dω: dω:lðʒ-i:n | (4) bəmbĕg na:ddʒ-i:n |
| (5) œntdʒ-i:n | (6) məŋgĕl xel sərdʒ-i:n |
| (7) sərĕlʃdʒ-i:n | (8) ðɔrĕg ðɔrɔdʒ-i:n |
| (9) aðʒĕldʒ-i:n | (10) ðɔxɔ:l biʃdʒ-i:n |

7. 例にならって、与えられた文を一つの文にまとめなさい。

例: æmĕrkĕd ɔʃĕn. æŋgĕl xel sərdʒ-i:n.

→ æmĕrkĕd ɔʃĕn ge:d æŋgĕl xel sərdʒ-i:n.

- (1) məŋgĕld ɔʃĕn. məŋgĕl xel sərdʒ-i:n.
(2) mœr œnĕn. bajrĕldʒ-i:n.
(3) bagʃtæ: œ:lðʒĕn. sərgwɔ:ld jabdʒ-i:n.
(4) mærɔ:n bærĕn. jabdʒ-i:n.
(5) næ:rd ɔʃĕn. bag sag im xœm beldĕdʒ-i:n.
(6) xɔ:l idĕn. gœansĕnd jabdʒ-i:n.
(7) xefʃ:ld ɔrĕn. ert bɔ:sĕn.
(8) məŋgĕl dω: sərĕn. manæ:d ʃœglĕn.
(9) xɔ:tĕd ɔrĕn. xəbʃĕsa:n sœldʒ-i:n.
(10) gerde:n xærĕn. ja:rðʒ-i:n.

8. ʃi: ju: gedʒ bəddʒ-i:n-ω:? という問い合わせの文に対して、与えられ

た語句を使って答える文を作りなさい。

例： *ʃi: ju: gedʒ bədʒ-i:n-ω:*?

məŋgəld ɔʃən → *bi: məŋgəld ɔʃi: gedʒ bədʒ-i:n.*

- | | |
|-----------------------------|-------------------------|
| (1) <i>mær ənən</i> | (2) <i>maʃənd sə:n</i> |
| (3) <i>məŋgəl gerd sə:n</i> | (4) <i>ə:lənd garən</i> |
| (5) <i>bifəg dʒe:lən</i> | (6) <i>telbəs ʌʃən</i> |
| (7) <i>gerde:n sə:n</i> | (8) <i>əntən</i> |
| (9) <i>xuitən im ə:n</i> | (10) <i>gada: garən</i> |

9. 練習8. の語句を使って、例にならって問い合わせの文とそれに答える文を作りなさい。

例： *məŋgəld ɔʃən* → *ʃi: məŋgəld ɔʃi: gedʒ bədʒ-i:n-ω:*?
bi: məŋgəld ɔʃi: gedʒ bədʒ-i:x-kω:.

10. 例にならって、与えられた二つの文をつなげて文を作りなさい。

例： *maga:tər ʃilgəlttæ:. bəgdə:r sərəlfəz-i:n.*

→ *maga:tər ʃilgəlttæ: enge:d bəgdə:r sərəlfəz-i:n.*

- (1) *maga:tər adʒəl-gə:. telbəs ʌʃəz-i:n.*
(2) *məŋgəld ɔʃən. məŋgəl xəl sərəz-i:n.*
(3) *ənə:dər bərə:ntə:. ʃəb abəz-i:n.*
(4) *məd xəʃə:lte:. ertəlfəz-i:n.*
(5) *gerd xəj-gə:. ja:rəz-i:n.*
(6) *dəgər-gə:. jabga:r jabəz-i:n.*
(7) *dʒə:s-gə: bəlfəxələ:. dʒe:lxe:r jabəz-i:n.*
(8) *ger xuitən bæ:n. gal təlfəz-i:n.*
(9) *xə:l ide:gə:. ələsəz-i:n.*
(10) *neg sən ənta:-gə:. nə:r xərdəz-i:n.*

11. 次の文を日本語に訳しなさい。

- (1) *bi: bas tendə:n sə:sə:r.*
(2) *bərə: bas ərsə:r-ω?*
(3) *də:-ʃin bas əntsə:r-ω?*
(4) *tednə:s ʃəlgən de:r na:dʃga:ʃ-i:n.*
(5) *manə: ængd dərəb tabən eməgte: sərəgʃ bæ:ʃ-i:sən.*
(6) *manə: gerd ədə: barəg arba:d xəj ire:d bæ:n.*
(7) *manə: sərgə:l tabən miŋ garə: sərəgʃtæ:.*
(8) *end sə:ʃ-i:ga: xəj ələn bæ:n.*
(9) *bi: ənə:dər xəʃə:l-gə:, enge:d na:ddəz-i:n.*
(10) *bi: əʃərtæ: enge:d ja:rəz-i:n.*

補足会話 :

- sæ:nj bæ:tʃga:n-ω:?
- sæ:nj. sæ:nj bæ:n-ω:?
- œ:rdɔ:nj teŋgær mɔ:xæ: xuitðrð-i:n-de:.
- xærðj xuitðj-l bæ:n. ta: xɑ:na:s irðb-be?
- bi: eŋgær bɑl(ð)ga:s irle:.
- jamðr xerðte: xɑ:ʃa:nj jabðð-i:n-ω:?
- mœrnæ: er(ð)le:r jabðð-i:n.
- jamðr ðħuste: mœr-ω:?
- neg-ðn bɔr sa:rðl, nəgə:-n xar. xɔ:jə:l bʊr tʃədərte:.
- i:m xɔ:jər mœr əfʃəgdðr egle: manæ: xəððg de:r irðð
ωs ω:gɑ:d ðħu:nj əmənʃə:nj garsənj.
- ðħa: tʃəgbðl demi: xɔ:ldɔ:-gω: bæ:x jɔ:stæ:.
- ortæ: æ:la:s að:bðl medðx magðgω:-da:.

第 20 課 xœrdœga:r xœfœ:l

文型： ſi: ɔʃlæg-gω:, bi: ɔʃi:.
 ſi: ʌdʒbæl ʌdʒ. ter ʌdʒbæl ʌdʒæg.

- ba:t(ð)r-a:, ſi: ɔdɔ: xa: jab(ð)n-ω:?
- bi: gerde:n xæri: geðʒ-i:n.
- manæ:d na:dxɑ:r ɔʃæk-kω:-jω:?
- ɔʃbæl ɔʃi:. tanæ: ger-ʃin xa: bæ:n-ω:?
- xoti:n barω:n ðaxæd bæ:n.
- gerd-ʃin jamær jamær olɛs bæ:n-ω:?
- a:b e:ð xɔjær, bas neg xu:xæn du: bæ:n.
- a:b-ʃin ju: xi:d(ð)g-u:?
- mini: a:b-bæl ʃagda:.
- a:b-ʃin ɔdɔ: gerde:n bæ:n-ω:?
- ɔdɔ: jag gerde:n bæ:n.
- ʃegbæl bi: ɔʃ(ð)xɔ:n bæli:.
- ja:ʃxæb-be?
 * * *
- e:ð-e:!
- ju:-be:? xu:x-e:.
- bi: ɔdɔ: na:dxɑ:r jabi:. bɔl(ð)n-ω:?
- dasga:la:n ɔðgdi: xi:ʃx(ð)b-u:?
- xi:ʃæxsæn, e:ð-e:.
- ðɔ:a: ʃegbæl jabba:l jab-dæ:.
- ælja:xu: bas jabæx sana:tæ: bæ:n. jabðʒ bɔl(ð)n-ω:?
- ter dasga:la:n xi:b-u:?
- xi:sæn.
- ʃægbæl jabba:l jabæg-dæ:.
- ðɔ:a: medlæ:, e:ð-e:.
- ta: xɔjær xedi:d xærðʒ ir(ð)n-u:?
- tabæn ʃagi:n barga:r xæra:d irðʃæn.
- ðamda:n xefœ:-de:.

文法：

1. 接尾辞 -lěg-gω:/ -lěg-gu: 「～しなくてもいい」

動詞の語幹に -lěg-gω:/ -lěg-gu: という接尾辞を付けて、「～する必要はない。～しなくてもよい。」という動作の中止を忠告する意味を表す。

例： tʃi: oðo: jablěg-gω:. ter xənd dʒɔ:s eglěg-gu:.

2. -běl + 自発形・命令形（「～してもよい」）

条件の副動詞に自発形や命令形を連ねて、「（～するなら） してもよい」という意味を表す。

例： (bi:) ɔf'běl ɔf'i:. (tʃi:) ɔf'běl ɔf:. (ter) ɔf'běl ɔf'ěg.

3. 属格形 + -xěŋ 「～に属する人たち」

属格形名詞に接尾辞 -xěŋ をつけて「～に属する人たち」の意味を表す。

例： æŋgi:xěŋ, sərgω:li:xěŋ, nət(ě)gi:xěŋ, ʷildb(ě)ri:xěŋ

4. jaměr jaměr ~?

疑問詞を重ねて、複数を表す。

例： gerd-tʃin jaměr jaměr əlěs bæ:n-ω:?

abd(ě)ri:ŋ dətěr ju: ju: bæ:n-ω:?

θf'ěgd(ě)ri:ŋ tʃoglā:nd xəŋ xəŋ bæ:sěn-ω:?

5. 距離の表現 xedi: xəl?

xedi: xəl? は、「どれくらい離れているか」という、距離をたずねる言い方である。

例： xəxxətɔ:s əla:xba:těr xərtěl xedi: xəl bæ:n-ω:?

6. 疑問代名詞の格変化のまとめ

	誰？	何？	どれ？
主 格	xəŋ	ju:	æl
属 格	xene:	ju:ne:	ælnæ:
与位格	xend	ju:nd	ælěnd
対 格	xeni:(g)	ju:g	æli:(g)
奪 格	xene:s	ju:ne:s	ælna:s
造 格	xene:r	ju:ge:r	æla:r
共同格	xente:	ju:te:	ælěntæ:

7. 後置詞 těle: 「～のために」

後置詞 těle: は、名詞類の属格形の後に置かれて「～のために」という意味を表す。

例： tʃi: mini: těle: biti: sana: dʒɔ:bɔ:ræ:.

en xənd(ě)gi: bəxne: sə:xŋæ: těle: ərgi:.

練習 :

1. 例にならって、問い合わせに答える文を作りなさい。

例 : *ʃi: manæ:d ɔʃ(ə)n-ω:?* *ɔʃbəl ɔʃi:.*

- | | |
|-------------------------------------|----------------------------------|
| (1) <i>ʃi: gada: gar(ə)n-ω:?</i> | (2) <i>ʃi: kɪnω: ʌdʒ(ə)n-ω:?</i> |
| (3) <i>ʃi: ʃæ: ω:n-ω:?</i> | (4) <i>ʃi: mœr ɔn(ə)n-ω:?</i> |
| (5) <i>ʃi: telbəs ʌdʒ(ə)n-ω:?</i> | (6) <i>ʃi: sœnəŋ ʌdʒ(ə)n-ω:?</i> |
| (7) <i>ʃi: bəx bærəld(ə)n-ω:?</i> | (8) <i>ʃi: dəməg ɔ:n-ω:?</i> |
| (9) <i>ʃi: sərgwə:ld ɔʃ(ə)n-ω:?</i> | (10) <i>ʃi: də: də:l(ə)n-ω:?</i> |

2. 例にならって、許可を求める問い合わせに対して肯定と否定で答える文を作りなさい。

例 : *bi: tanæ:d ɔʃi: , bəl(ə)n-ω:?*

→ *bələn, ɔʃbəl ɔʃi:.*

bələx-kω:, ɔʃədʒ bələx-kω:.

- | | |
|--|--|
| (1) <i>bi: gada: gari:, bəl(ə)n-ω:?</i> | |
| (2) <i>bi: gerde:ŋ xæri:, bəl(ə)n-ω:?</i> | |
| (3) <i>bi: telbəs ʌdʒi:, bəl(ə)n-ω:?</i> | |
| (4) <i>bi: sœnəŋ ɔŋfi:, bəl(ə)n-ω:?</i> | |
| (5) <i>bi: də: səri:, bəl(ə)n-ω:?</i> | |
| (6) <i>bi: bəx bærəldi:, bəl(ə)n-ω:?</i> | |
| (7) <i>bi: mœr ɔni:, bəl(ə)n-ω:?</i> | |
| (8) <i>bi: dəməg ɔ:ji:, bəl(ə)n-ω:?</i> | |
| (9) <i>bi: gada: gardʒ nə:di:, bəl(ə)n-ω:?</i> | |
| (10) <i>bi: end ɔnti: bəl(ə)n-ω:?</i> | |

3. 例にならって、接尾辞 -g を使って答える文を作りなさい。

例 : *ter ʃæ: ω:n gen.* → *ω:bəl ω:g-də:.*

- | | |
|-------------------------------------|-----------------------------------|
| (1) <i>ter gada: garən gen.</i> | (2) <i>ter gerde:ŋ xærən gen.</i> |
| (3) <i>ba:tər telbəs ʌdʒən gen.</i> | (4) <i>a:b ærəx ω:n gen.</i> |
| (5) <i>ax biʃəg ʌdʒən gen.</i> | (6) <i>egʃ ʌŋe:ge:ŋ sa:n gen.</i> |
| (7) <i>təja: də: də:lən gen.</i> | (8) <i>dərð ɔsənd ɔrən gen.</i> |
| (9) <i>ter ω:lənd garən gen.</i> | (10) <i>ɔdəŋ mœr ɔnən gen.</i> |

4. 例にならって、与えられた語句を使って文を作りなさい。

例 : *τω:kiω/500*

→ *τω:kiω ende:s xedi: xəl bæ:n-ω:?*

barəg tabəŋ ɸərə:ŋ kilme:tər bæ:n.

- | | |
|----------------------------|--------------------------|
| (1) <i>xəxxət/450</i> | (2) <i>ʃili:ŋxət/340</i> |
| (3) <i>ωla:ŋba:tər/590</i> | (4) <i>ere:ŋxət/300</i> |
| (5) <i>bə:t/150</i> | (6) <i>ωla:ŋxəd/620</i> |

(7) əla:ŋxət/1,000 (8) xæ:la:r/1,100

(9) manðw:r/1,150 (10) ɔ:saka/560

5. 例にならって、与えられた語句を使って文を作りなさい。

例: tɔ:kiɔ/500

→ ende:s tɔ:kiɔ xərtðl barðg xedi: kilme:ter bæ:n-ɔ:?

ende:s tɔ:kiɔ xərtðl barðg gorbæŋ ðwɔ:n kilme:ter bæ:n.

(1) be:džɛŋ/440

(2) ðænʃxw:/270

(3) xəxxət/180

(4) bɔ:t/160

(5) ere:ŋxət/320

(6) ſili:ŋxət/340

(7) əla:ŋxət/630

(8) əla:ŋba:tðr/600

(9) xæ:la:r/1,200

(10) ba:jɛŋxət/530

6. 例にならって、問い合わせに答える文を作りなさい。

例: tend jamðr jamðr əlðs bæ:n-ɔ:?

→ tend jandʒ jandʒ-i:ŋ əlðs bæ:n.

(1) ʃəgla:nd jamðr jamðr xəŋ bæ:n-ɔ:?

(2) mɔ:ŋgəld jamðr jamðr æmtðŋ bæ:n-ɔ:?

(3) be:džənd jamðr jamðr maʃðŋ bæ:n-ɔ:?

(4) ter bɔ:dəld jamðr jamðr ger bæ:n-ɔ:?

(5) nəmi:ŋ sand jamðr jamðr biʃðg bæ:n-ɔ:?

(6) ɡəansənd jamðr jamðr xɔ:l bæ:n-ɔ:?

(7) ə:lənd jamðr jamðr mɔ:d bæ:n-ɔ:?

(8) ʃəmd jamðr jamðr ſa:xæ: bæ:n-ɔ:?

(9) tend jamðr jamðr idðx im bæ:n-ɔ:?

(10) delgə:rd jamðr jamðr xəbʃ̥s bæ:n-ɔ:?

7. xedðŋ ʃag:i:ŋ bargar xærðʒ ir(ð)n-uu:? という問い合わせに対して、与えられた語句を使って答える文を作りなさい。

例: ʃi: xedðŋ ʃag:i:ŋ bargar xærðʒ ir(ð)n-uu:?

tabðŋ ʃag → bi: tabðŋ ʃag:i:ŋ bargar xærðʒ irðn.

(1) neg ʃag (2) gorbæŋ ʃag

(3) dərbæŋ ʃag (4) ðərga:ŋ ʃag

(5) næ:mæŋ ʃag (6) arbæŋ ʃag

(7) arbæŋ negðŋ ʃag (8) arbæŋ xɔ:jər ʃag

(9) dərbæŋ ʃag xagðs (10) tabðŋ ʃag xagðs

8. 例にならって、与えられた文を -ləg-gw:/ -ləg-gu: を使って言い換えなさい。

例: ʃi: ɔʃðx xerðggw:, bi: ɔʃi:.

→ ʃi: ɔʃləg-gw:, bi: ɔʃi:.

- (1) ֆի: սէջէխ քրէցգա:, բի: սէջի:.
- (2) ֆի: ասօ:խ քրէցգա:, բի ասօ:յի:.
- (3) ֆի: աբխ քրէցգա:, բի: աբի:.
- (4) ֆի: օգխ քրէցգա:, բի: օգի:.
- (5) ֆի: չելէխ քրէցգա:, բի: չելի:.
- (6) ֆի: օ:խ քրէցգա:, բի: օ:յի:.
- (7) ֆի: իդէխ քրէցգա:, բի: իդի:.
- (8) ֆի: յաբէխ քրէցգա:, բի: յաբի:.
- (9) ֆի: նօ:խ քրէցգա:, բի: նօ:յի:.
- (10) ֆի: օգա:խ քրէցգա:, բի: օգա:յի:.

9. 例にならって、問い合わせに答える文を作りなさい。

例: բի: ասօ:լէց-ցօ:յա:? → ֆի: ասօ:լէց-ցօ:, բի: ասօ:յի:.

- | | |
|------------------------|--------------------------|
| (1) բի: օֆլէց-ցօ:յա:? | (2) բի: սէլէց-ցա:յա:? |
| (3) բի: աբլէց-ցօ:յա:? | (4) բի: օգլէց-ցա:յա:? |
| (5) բի: չելլէց-ցա:յա:? | (6) բի: օ:լէց-ցօ:յա:? |
| (7) բի: օրլէց-ցօ:յա:? | (8) բի: յաблէց-ցօ:յա:? |
| (9) բի: նօ:լէց-ցօ:յա:? | (10) բի: օ:լէլէց-ցօ:յա:? |

10. 例にならって、与えられた文を小詞 -bəl を使って言い換えなさい。

例: mini: a:b ֆացդա:. → mini: a:b-bəl ֆացդա:.

- (1) mini: e:dʒ sœblɛgʃ.
- (2) mini: də: sərɛgʃ.
- (3) mini: ax mælfɛn.
- (4) mini: egf bægʃ.
- (5) mini: əbɛg adə:ʃɛn.
- (6) mini: xə: ix sərgəw:li:n ըյօտէն.
- (7) mini: abgæ: emʃ.
- (8) mini: xə:xɛn bədʒɛgʃɛn.
- (9) mini: næ:dʒ ֆարէգֆէն.
- (10) mini: abɛg terɛgnə: dʒəlɔ:ʃ.

補足会話 :

- ſamtæ: ɔ:lðja:-gø: ix ɔdlø:. sæ:ŋ ſø:ðz-i:n-ø:?
- sæ:ŋ ſø:ðz-i:n. ſi: sæ:ŋ bæ:n-ø:?
- sæ:ŋ-l bæ:n. aðzøl-ſin ja:rø:-jø:?
- ti:m, æ:rdɔ:ŋ ðj:χðŋ ja:rø:.
- ənə:dær ſi: ſøle:te:-ju:?
- ſøle:te:. ja:n-ø:?
- ðjabtæ:-bøl na:dxø:r jabøx-kø:-jø:?
- xø: ɔfðødø na:d(ð)n-ø:?
- barø:ŋ ſifðrløgd ɔfji:.
- ju:ge:r jab(ð)n-ø:?
- døgørø ɔna:d jabi:-da:
- døgørø ɔnløg-gø:, mini: maʃ(ð)na:r jabi:.
- ðja: ſegi:.

単語集

a æ b d ð ðz e f g i ɪ j k l
 m n əʊ ɔʊ œ p r s ʃ t ʃ tʃ u x

A

-a: よ (呼びかけの小詞)
 a: アルファベットの最初の文字
 a:b 父さん、父
 a:næ: あまり良くない、大したこ
 とない
 a:ʃəl- 振る舞う；暴れる
 ab- 取る；買う
 abəg (父方の) 叔父
 abdər 長持ち、長櫃 (ながびつ)
 abgæ: 妻
 adə:(ŋ) 馬、馬群
 adə:tʃəŋ 馬飼い
 adʒ axwɔɪ 生計、経営
 adʒ xi:- 仕事をする
 adʒəl 仕事
 adʒəlʃəŋ 労働者
 adʒləl- 仕事をする、勤める
 ajəg 梱
 ajəl- (遠くへ) 旅行する
 aləg ない、いない
 aləg bəl- 無くなる、いなくなる
 al- 殺す
 aldər 高名、名前 (敬語)
 alʃəwɔɪr 手拭い、ハンカチ、スカー
 フ
 alx- 歩く
 am(əŋ) 口

amər 楽な、容易な
 amər- 休む、休息する
 amərk アメリカ; アメリカの; ア
 メリカ人
 amð- 間に合う
 amrəg 恋人
 ams- 味わう
 amtgə: (味が) まずい
 amttæ: 美味しい
 anbəd dalæ: 楽海
 and- 間違える
 andəx-kə: 絶対間違えない、よ
 く知っている
 aŋgæ:- 開ける、開く
 ar 後ろ、後部
 arəb(əŋ) 10、十 (の)
 arəbdəwəga:r 第10の
 ara:ðʒə: ラジオ
 aræ: まだ; やっと、ようやく
 arba:d 10くらい、10ほど
 argəl 乾いた牛糞 (燃料)
 ars 皮、毛皮、皮革
 asər ビル、ビルディング
 asə:dəl 問題
 atʃ 恩
 ax 兄
 axəd- 度を超す、やりすぎる
 axi:nd 兄の家に

æ

æ:- 恐れる、こわがる、驚く
æ:l よその家
æ:r̥eg アイラグ、乳酒
æb̥er- 登る
æd̥el 同じ、同一の；似ている
æd̥elgɔ: 同じでない、似てない
æl (1) ちょうどい、下さい
æl (2) どれ？どの？
æl̥m リンゴ
æl̥a:xu: (人名) アリヤーフー
æmt̥eŋ 動物
æn- (目を) 閉じる、つむる
æŋg クラス、教室；学年
æŋg̥el イギリス、イギリス人；イギリスの
ær̥el- きれいになる、なくなる
ær̥ex(əŋ) 酒
ær̥xənd bɔ:- 酒を飲む
ær̥b̥eŋ 豊富な、たくさん
ær̥xəd- 酒を飲む

b

ba: bagʃ バー先生 (ba:t̥er,
bajra: 等の名前)
ba:t̥er (人名) バータル
bada: 飯、ごはん
bag 小さい；少し、ちょっと
bag sag 少しばかり、ちょっと
bag sɔrgwɔ:l 小学校
bagʃ 先生、教師
bagʃwɔ:d 少年達、児童達
bajəŋ 裕福な、金持ちの

bajəŋxɔ:t (地名) バインホト
bajərtæ: さようなら；嬉しい、喜んで
bajrəlla: ありがとう
bajra: (人名) バイラー
balb̥er- 壊れる、バラバラになる
bar̥g 大体、およそ；たぶん、おそらく
bar̥ntæ:gɔ:r 西側（右側）を
通って、西側（左側）一帯で
bar̥ŋ 西（の）
bar̥ŋʃa:n 西に向かって
bar- 尽きる、終わる
bara: 商品
bara:n 暗黒色の、暗い色の
barga:r 頃に、あたりに
barɔ:ntæ: 西側に、西方に
barɔ:n 西の
barɔ:n wɔr̥gʃa:n 西南の方角に
bas も、また
bas̥el またまた、またもや
bat̥o: (人名) バトー
baxtæ: ～に興味がある
bæ:- (1) ある、いる；～である
bæ:- (2) (～するのを) やめる
bæ:d̥el 状況、情勢、状態
bæ:dʒ-æ: えーと、(ちょっと待つて)
bæ:r 住宅、宿舎
bæ:ʃeŋ 建物
bæ:tʃga:n (大勢で・皆で) ある、いる；～である
bæ:x (文末語気詞として) ～でしょう (推定)

bæ:x-kə: ない、いない
 bærəld- 掴み合う、取り組む
 bær- 掴む；(ボーズを) 作る；建てる、(ゲルを) 組み立てる
 bæxər- 叫ぶ、わめく
 -be か (疑問の助詞)
 be:dʒəŋ (地名) 北京
 bej 身体
 bel (山の) 麓、すそ野
 bel̩g 贈り物、プレゼント
 beld- 準備する、用意する
 beltʃ- (家畜が) 草をはむ
 berx 困難な、難しい
 bi: 私は (1人称単数代名詞)
 bi:r 筆
 bidənte: 私たちと
 bidne: 私たちの (第1人称代名詞の複数属格)
 bidne:s 私たちから、私たちより
 bidni:(g) 私たちを
 bile: (疑問文で) ~だったっけ?
 biʃ 違う、~でない
 biti: (禁止の副詞) ~するな
 biʃ- 書く
 biʃ̩g 本、書物
 biʃi: (禁止の副詞) ~するな
 biŋʃ 餃子、バンシ
 bɔ:- 降りる、宿泊する
 bɔ:dəl ホテル
 bɔ:s ボーズ (包子)、蒸し餃子
 bɔ:t (地名) 包頭
 bɔ:jəŋ 德
 bɔl̩g(1) (強意の副詞) グッと
 bɔl̩g(2) 泉

bɔlæ: bɔl- だめになる、ひどくなる
 bɔlæ: いやな、ひどい
 bɔlgəl- 抜く、引き抜く
 bɔʃl̩g 干しチーズ
 bɔtʃ- 戻る、帰る
 bɔtʃəl- 沸く、沸騰する
 bɔ:b 菓子
 bɔd- 考える；計算する
 bɔlən いいですよ。いいですね。
 bɔl- 成る；～してもよい；出来上がる
 bɔl̩ʃ もうよい、結構だ
 bɔlgəŋ ~毎に、毎~
 bɔr 灰色の；褐色の
 bɔrɔ: 雨
 bɔrɔ: ɔr- 雨が降る
 bɔs- 起きる、立ち上がる
 bɔstʃgo:- 起きる (衆動態)
 bœgən 低い
 bə: シャーマン、シャーマニズム
 bədʒ̩g 踊り、ダンス
 bədʒ̩gʃəŋ ダンサー、舞踊家
 bədʒ̩gəl- 踊る、ダンスをする
 bəgd 全部、皆
 bəgdə:r みんなで、全員で
 bələ:ŋ ぬるい
 bəmb̩g 球、ポール
 bəmbrə:l- 転がす；(涙を) ポロ
 ポロ流す
 bər 全部
 bəs 布、布地
 bəx(əŋ) 全員、すべて
 bəx 相撲、力士

bəx bærəld- 相撲を取る
bəxtʃ̥əŋ (モンゴル相撲の) 力士
bədu:ŋ 大きい
bər すべて、皆、完全に

d

da:- もちこたえる；切れる
da:bə: 布
da:r- 凍える、寒くなる
dabt- 繰り返す、復習する
dabtʃ̥ga:- 動詞 dabt- の衆動態
dabxər 階
dag- 従う、後についていく
dagwə:r ダグール族
dal(əŋ) 70 (の)
daldəga:r 第70の
daməg 煙草
darəg 長、頭 (かしら)
dara: 次の
dara: dʒil 来年
dara: garəg 来週
dara: sar 来月
dara:-n (その) 次に
dasga:l 課題、練習、宿題
dæ:r- ぶつける、突き当てる；攻
撃する；立ち寄る
dæbx- 駆ける、疾走する
dæxa:d 繰り返して、再び
de:gə:r 上を通って、上方の辺り
で
de:l デール、モンゴル服
de:r (～の) 上に
de:rəx 上にある

de:ʃe:ŋ 上に向かって
debər やかん
debtər ノート、冊子
deləb (強意の副詞) 粉々に
deləg- 広げる
delbəl- 破裂する
delgə:r 店
delxi: 世界
demi: あまり、それほど
deŋ 電灯
derəs(əŋ) ハヤガネ草
də: 歌；声
də:d- 呼ぶ
də:l- 歌う
dəgər- 鳴る、響く；声を出す
dəgəi 輪；自転車
dəla:ŋ 暖かい
dəla:r- 暖かくなる
dəlma: (人名) ドルマー
dənd (～の) 間に
dənd sərgə:l 中学校
dəndʃ̥a:r 間に、(月の) 半ばに
dərəl- 好く、恋する
dərgə: 好きでない、嫌いだ
dərləl 恋心、好きな気持ち
dərtæ: 好きな、好きだ
dəta:- 逃げる、逃走する
dəto: 足りない、不足している
də:gə:r 下を通って、下方の辺り
で
də:r (～の) 下に
də:rəx 下にある
də:re:ŋ すぐに
də:ʃəŋ 下に向かって

dəlɔ:(ŋ) 7、七つ（の）
 dəlɔ:dəgə:r 第7の
 dərdʒ (人名) ドルジ
 dət(ə)rɔ:s 中から
 dətəgʃɔ:n 中に向かって
 dətər (~の) 中に
 dətə:r 中を通って、中の辺りで
 dətrəx 中にある
 dəx- 合図する
 dərəb(əŋ) 4、四つ（の）
 dərəbdəge:r 第4の
 dəf(əŋ) 40 (の)
 dəfdəge:r 第40の
 du: 弟、妹

dʒ

dʒa: さあ、さて；はい
 dʒa:- 教える
 dʒa:bəl 必ず、決まって
 dʒa:n 象
 dʒabəw: 暇がない
 dʒabsər 隙間、（時間的な）合間
 dʒagəs 魚
 dʒalə: 若い；若者
 dʒalə:btər 少し若い
 dʒam 道
 dʒən a:l 性情、気質
 dʒəngə: ネクタイ；結び目
 dʒar- 使う
 dʒas- 直す、修理する、整える
 dʒax 縁（ふち）、近く、近郊
 dʒæ: 隙間、空間
 dʒæ:l- 離れる、避ける

dʒænf- 打つ、殴る
 dʒænfə:xə: (地名) 張家口
 dʒæx- 命じる、注文する、頼む
 dʒæxdəl 手紙
 dʒe:l- 借りる
 dʒe:l 市場
 dʒil 年
 dʒin 斤 (500 g)
 dʒixəŋ 少し、ちょっと
 dʒir(əŋ) 60 (の)
 dʒirdəgə:r 第60の
 dʒo:(ŋ) 百（の）
 dʒo:dəgə:r 第百の、百番目の
 dʒo:gə:d 百くらい、百ほど
 dʒo:f おかげ、つまみ
 dʒəd 雪害
 dʒədʒə:n 厚い
 dʒəgə:f- 散歩する
 dʒəŋ 夏
 dʒərəg 絵、絵画
 dʒərəgfəŋ 画家
 dʒər- (絵を) 描く
 dʒərgə:(ŋ) 6、六つ（の）
 dʒərgə:dəgə:r 第6の
 dʒəsləŋ 夏营地、夏の住居
 dʒə:gəl- 召し上がる（敬語）
 dʒə:s お金
 dʒəb- 悩む、苦しむ、困る
 dʒəgs- 立つ、立ち止まる；止まる、止む
 dʒəlo:d- 運転する、操縦する
 dʒəlo:f 運転手、操縦士
 dʒəro: 側対歩（で走る馬）
 dʒəxə:gəf 作者、著者

dʒɔxɔ:l 作品、著述、著作
 dʒælɛg 鬼、幽靈；いやな奴
 dʒærɛg 勇気
 dʒærɛgtæ: 勇氣ある、勇敢な
 dʒe:- 運ぶ、運送する
 dʒe:b(ə)ri:ŋ maʃɛŋ トラック
 dʒe:bɛr 荷、貨物
 dʒe:lɛŋ 柔らかい
 dʒebd- 相談する
 dʒedʒɛg 芝居、演劇
 dʒu:- ぶら下げる、身に付ける
 dʒu:d(ə)ŋ 夢
 dʒu:dɛl- 夢（を）見る
 dʒunte: 東側に、左側に
 dʒunte:gɛ:r 東側（左側）を通つ
 て、東側（左側）一帯で
 dʒu:nj 東の；左の
 dʒuge:r 何でもない、大丈夫だ
 dʒuge:r sə:- ただ座っている、何
 もしないでいる
 dʒui 道理；規則、法則
 dʒuil 種類；物
 dʒulɛg 芝生、若草
 dʒulɛg- 拭く、磨く
 dʒus 容貌、顔つき；毛色

dz

dzandɛŋ (人名) ザンダン

e

-e: ～よ（呼びかけの小詞）
 e:ðʒ 母さん、母
 ebdɛl- 壊す

ebdɛr- 壊れる
 ebdɛrfɛx- 壊れてしまう
 ebgɛ: 具合よくない、不都合な
 ed 物品、財物、物
 edɛnte: これらと
 edi:ŋ dʒasɛg 経済
 edne:s これらから、これらより
 edni:(g) これらを
 egf 姉
 egfi:nd 姉の家に
 em(1) 薬
 em(2) 女、雌
 emɛgte: 女性、婦人
 emənlɛg 病院
 eme:l 鞍
 emf 医者
 en これ、この
 enɛnte: これと
 end ここに、ここで
 endɛx ここにある
 eni:(g) これを
 enne:s これから、これより
 enjɛr 南面、南側
 enj- このようにする、こうする
 er- 捜す
 er 男、雄
 erɛg- 回る、回転する
 erɛgte: 男、男性；夫
 erɛl 探索、搜索
 erdɛm 学問
 erdɛmtɛŋ 学者
 ere:l- 遠慮する
 ere:nj (地名) 二連
 eri:ŋ gərbɛŋ na:dɛm 男子の三

種競技

ert 早い、早く

ertəl- 早く起きる、早くする

eru:l mend 健康

erx 権利、権力

ex 母、母親

exe:r 最初に、(月の) はじめに

f

fizēk 物理学

g

ga:gω: 大丈夫だ、平気だ

gadēgʃa:nj 外に向かって

gadēn (～の) 外に

gada: 外で、外に、外へ

gada:d 外の

gada:d xel 外国語

gadnēx 外にある

gadō:r 外を通って、外の辺りで

gadʒēr 土地、場所

gadʒēr dʒui 地理

gal 火

galt terēg 汽車

ganʃa:r 単独で、1人で

gar 手

gar- 出る、登る、行く；(日が)

昇る

garēg- 出す；(文字を) 読む

garēg 週

gargi:n negeñ 月曜日

gargi:n xɔjrēñ 火曜日

gargi:n gərbēñ 水曜日

gargi:n dərbēñ 木曜日

gargi:n tabēñ 金曜日

gargi:n ðərga:nj 土曜日

gargi:n dəlɔ:nj 日曜日

gargi:n ədēr 日曜日

garæ: (後置詞) ~以上 (の)

gaxæ: 豚

gæ:x- 驚く、驚嘆する、贊嘆する

gærma:nj ドイツ；ドイツの；ド

イツ人

ge- ~と言う

gedēg ~という

gedēs(ŋ) 腹、腸

gedsəl- 腹が肥える、腹が太る

gedʒēg 弁髪、おさげ；髪 (の毛)

ger ゲル、家、部屋

gerēlte: 光のある、明るい

giʃēg- 踏む、踏みつける

gəans(əŋ) 食堂、レストラン

gəl- お願いする、乞い願う

gərəb(əŋ) 3、三つ (の)

gərəbdəgə:r 第3の

gətəl 長靴、モンゴル靴

gətʃ(əŋ) 30 (の)

gətʃa:d 30くらい、30ほど

gətʃdəgə:r 第30の

gəd (強意の副詞) 一目散に

gəj 美しい、きれいな

gəl 川、河

gəl-ən 主に、主として

gəltə:-n 大体、大多数

gə: 雌馬

gən̩ 深い

i

i:me:s それで、そういう訳で
id- 食べる
ide: 食べ物、食品
idʃəl- (家畜が) 草を食べる
idte: 力のある、(酒など) 強い
iltge:l 報告、講演、発表
ilu: ~以上、~余り; より~、もつ
と
im 物、もの
im xəm 物、いろいろな物
ine:- 笑う
-inj (強調・確認の文末小詞)
ir- 来る、帰ってくる
iʃəg 子山羊
ix たくさん、とても
ix sərgə:l 大学
ix xərəl 大会
ixəl- 始まる、始める
ixəlʃəx- 始まってしまう

I

iləgd- 負ける、敗北する
ima: 山羊

j

ja:- どうする (疑問動詞)
ja:gə:d 何故? どうして?
ja:rəl-gə: 急がずに、ゆっくり
ja:r- 急ぐ
ja:rə: 忙しい
ja:rə:gə: 忙しくない

jab- 行く、出かける
jabgə:r 徒歩で、歩いて
jabə:l- 行かせる、送る
jadər- 疲れる、疲労する
jag まさに、ちょうど
jamər どんな
jamər dʒilte: (十二支で) 何年?
jandʒ 種類、様式
jas 骨
jastæ: 骨のついた、骨のある
jær- 話す、喋る
jærəxŋə: 言うまでもなく
jærʃəg 厄介、面倒
jir(ən) 90 (の)
jirdəge:r 第90の
jis(ən) 9、九つ (の)
jisduge:r 第9の、9番目の
-jə: か (疑問の助詞)
jɔ: (感嘆詞) 痛い、疲れた
jɔ:l- (痛さ、疲れで) うめく、悲
鳴を上げる
jəpən 日本、日本人; 日本の
jortæ: 悪い兆しのある
jostæ: ~するべきだ、~するはず
だ
jərən 一般に、概して
jerdə:n 元来、総じて、普通
jərə:s 概して; 決して~ (ない)
-ju: か (疑問の助詞)
ju:(ŋ) 何
ju: gedʒ なんと言って、どうして
ju:-tʃ 何も (...ない)
ju:g 何を
ju:ge:r 何を使って、何で

jū:nə:s 何から、何より

jū:tə: 何と

k

kilme:tər キロメートル

kinə: 映画

l

-l こそ (強調の小詞)

lab きっと、確かに

lə: 龍

ləŋx(əŋ) 瓶

m

magədgə: ~かもしれない

maga:tər 明日

magnæ: 額

magt- 誉める、賞賛する

mal að axəi 牧畜業、畜産業

malgæ: 帽子

maltalgə: 忘れずに

malfʃəŋ 牧民、牧童

man- 番をする、見張る

manæ: 私たちの、うちの (同上
排他式)

manæ:d 家 (うち) に、家で、家
へ

mandʒə:r (地名) 満洲里

mani:(g) 私たちを (排他式)

mart- 忘れる

maʃəŋ 機械；自動車

maʃəŋ bær- 自動車を運転する

max 肉

mæ: (物を渡すときに言う) は
い、どうぞ

med- 知っている、分かる；判断
する

~-dʒ med- ~するかもしれない

mede:(ŋ) 知らせ、通知、報道

medle: 分かった、分かりました

medu:l- 知らせる、通知する

mile:nj かなり、相当

-min 私の (人称所属語尾・第1
人称)

mini: 私の (第1人称単数代名詞
の属格形)

mini: bədʒə:r 私の考えでは

mini:x 私のもの

minə:t (時間の) 分

minj(əŋ) 千 (の)

minga:d 千くらい、千ほど

mingdəga:r 第千の、千番目の

mo: 悪い

mo:d- 悪くなる、悪化する

mo:r 猫

mo:xæ: ひどい、悪い

molт (強意の副詞) さっと、グッ
と

molтəl- 引き抜く、もぎ取る

motər オートバイ、バイク

mɔd(əŋ) 木

mɔgæ: 蛇

mɔŋgəl モンゴル、モンゴル人；
モンゴルの

mɔŋgəltʃ モンゴルをよく知る
(人)、モンゴル研究者

mɔx- 鈍る；気力がくじける
 mɔxtəl とことん
 mœr ɔrəld- 競馬をする
 mœr(əŋ) 馬
 mœrəŋ terəg 馬車
 mœrtæ: 馬をもっている；乗馬している、騎馬の
 mœ:g 茸（きのこ）
 məd すぐ、間もなく
 məŋ ~に違いない；同様に
 məŋg 銀；分（貨幣の単位）
 mərəg- （頭や角で）突く、叩頭する
 merte:n ~なのに、～の上に

n

-n その（人称所属語尾・第3人称）
 na:dəm 祭り
 na:d- 遊ぶ
 na:gə:r こちら側を通って、こちら側一帯で
 na:n （～の）こちら側に
 na:jəŋ こちらに向かって
 nadəd 私に（第1人称単数代名詞の与位格形）
 nadə:s 私から、私より
 nadtæ: 私と
 naj(əŋ) 80（の）
 najdəgə:r 第80の
 namər 秋
 namæ:(g) 私を
 nar(əŋ) 太陽

narəŋ （人名）ナラン
 nastæ: ～歳である；年を取つている、年輩の
 næ:dʒ 友人
 næ:m(əŋ) 8、八つ（の）
 næ:mdəgə:r 第8の
 næ:r 祝宴、宴会
 næri:ŋ 細い
 ne:- 開ける、開く
 nebtər- 貫く、貫通する、通過する
 neg(əŋ) 1、一つ（の）
 negənt もう、すでに
 negdəge:r 第1の
 ner 名前
 nerte: ~という名前をもつている；名のある；有名な
 ni:t すべて、全部
 ningəŋ （厚さが）薄い
 nis- 飛ぶ
 nisge:l 飛行機
 nɪdnəŋ 去年
 nɔ:- 隠す；隠れる
 nɔ:r 湖
 nəgər- 折れる、曲がる
 nəlməs 涙
 nər- 崩れる、壊れる
 nərə: 背中
 nətəg 故郷、郷里
 nə:mər 番号
 nəgo: 野菜、青物
 nəm 図書、書籍
 nəmi:ŋ saŋ 図書館、図書室
 nəʃ- つかむ、つかみかかる

noxæ: 犬
 næ:r 睡眠、眠り
 næ:r xur- 眠くなる
 næ:rs- 眠る（敬語）
 nege:där 明後日
 næ:r 顔
 nud(əŋ) 目
 nuʃgəŋ 裸の、裸足の、むき出し
 の

Ω

-ω: か（疑問の助詞）
 ω:- 飲む
 ωdʒω: 広々とした、大きい
 ωl(əŋ) 山
 ωldʒ- 会う
 ωli:ŋ 以前の
 ωr 蒸気；怒り、怒氣
 ωr æməsgəl 気候
 ωrtæ: 怒っている
 ωdəx-kω: 間もなく、近々
 ωd- 時間がたつ、長引く
 ωda: 回
 ωda: bəlgəŋ 每回
 ωda:ŋ 遅い、ゆっくりした
 ωga:- 洗う
 ωl- 泣く
 ωjwəŋ (人名) オヨーン
 ωjw:təŋ 学生
 ωjxəŋ (人名) オイハン
 ωləs 国；人々
 ωla:btär 赤っぽい、少し赤い
 ωla:ŋ 赤、赤い

ωla:ŋ xad (地名) 赤峰
 ωla:ŋba:tär (地名) ウランバー
 トル
 ωla:ŋxət (地名) ウランホト
 ωli:- 赤くなる
 ωls 国
 ωmb- 泳ぐ
 ωnəg(əŋ) 子馬、駒
 ωn-(1) (馬や自転車に) 乗る
 ωn-(2) 落ちる；倒れる、ころぶ
 ωna: 乗り物
 ωntär- 消す、消灯する
 ωnt- 眠る
 ωŋʃ- 読む
 ωrəg- 生える
 ωrəgməl 植物
 ωrəgʃa:ŋ 南へ向かって
 ωrəld- 競争する
 ωrəlda:ŋ 競争、競技、試合
 ωrəŋ (人名) ウラン
 ωrdʒəgdär 一昨日
 ωrdʒnəŋ おととし、一昨年
 ωrt 長い
 ωrtæ: 前方に
 ωrti:ŋ də: 長く引き延ばす歌い
 方のモンゴルの民謡
 ωs(əŋ) 水
 ωsənd ɔr- 水浴する、入浴する
 ωtəg 意味
 ωtəsd- 電話する、電話をかける
 ωʃər こと、状況、次第
 ωʃərtæ: 用事がある、理由があ
 る
 ωʃra:s ~なので

ωxɑ:ntæ: 賢い、頭がいい

ɔ

ɔbəg 姓、名字

ɔbəgtæ: 姓を持っている

ɔdəŋj (人名) オドン

ɔdɔ: 今

ɔdɔ: uj 現代

ɔgtəl- 切る

ɔləŋj 沢山の、多くの

ɔləŋj ɔlsi:ŋj 國際的な、多国間の

ɔləŋx 大部分、大多数、大概

ɔl- 得る、見つける、手に入れる

ɔld- 多すぎる、あまりに多くなる

ɔndɔ:ŋj 他に、別に

ɔŋgətʃ 船

ɔŋgi:ləg- 開ける、開く

ɔr- 入る

ɔr(əŋj) 寝台、ベッド

ɔrəlʃ- 参加する、出席する

ɔrəŋj 場所

ɔrəs ロシア、ロシアの；ロシア
人

ɔrə:l- 入れる、入らせる

ɔrʃ- 存在する、有る、居る

ɔrtʃəm 付近、最近

ɔrtʃəŋj 付近の；近代の

ɔrtʃə:ləgʃ 通訳

ɔtʃ- 行く

ɔxər 短い

œ

œ:gω:r ウイグル族

œ:ləg- 理解する、分かる

œ:ltə:l- 近づける

œ:ms 靴下

œ:rdɔ:ŋj 最近、このところ

œ:rxəŋj 近い、近くに

œ:tʃ- 倒れる、転倒する、落ちる

œləgtæ: まともな、ちゃんとし
た、立派な

œnsəg 謎、なぞなぞ

œrœ:(1) 夕方、晩；遅く

œrœ:(2) 頂上、頂

œrœ:t- 遅くなる

Ө

ə:r 他の、別の；他に、別に

ə:rə:ŋj 自分自身で

ə:sə:ŋj 自分で

ə:x 脂肪、ラード

əbəl 冬

əbər (山の) 南面、南の

əbər mɔŋgəl 内モンゴル

əbəs(əŋj) 草

əbd- 痛む、病む、病気になる

əbgəŋj おじいさん、老人

ədər 日；昼間

ədər bəlgəŋj 毎日

ədərdə:ŋj 一日中

əg- 与える、やる、くれる；～し
てやる、～してくれる

əgle: 朝

ələs- 腹が減る、飢える

əmən (空間的、時間的に) 前、
前に

əmənʃə:n 南に向かって
 əmənte: 南側に、前方に
 əmd ズボン
 əmnə:r 南側（前）を通って、南
側（前）の辺りで
 əms- 着る、（帽子を）かぶる、（靴
やズボンを）はく
 əndər 高い
 əne: あの、例の、件の
 əne:dər 今日
 əŋgər- 過ぎる
 əŋgte: 色をした、～色の
 ərəg- 上げる、持ち上げる
 ərəm 乳脂膜
 ərəmtʃ (地名) ウルムチ
 əre:(ŋ) 部屋
 ərte: 駅
 əʃgəl- 繶る、蹴飛ばす
 əʃəgdər 昨日

p

pi:dʒu: ビール

S

sa:- 乳をしぶる、搾乳する
 sa:rəl 葦毛の
 sab- 叩く、打ちつける
 sab(əŋ) 入れ物、容器
 sags(əŋ) 篠
 sagsəŋ bəmbəg バスケットボー
ル
 saj さっき、先ほど
 sajxəŋ 先ほど、ついさっき

sal- 分かれる、離れる
 salbər 部門、学科
 sambər 板、黒板
 sambə: (人名) サンボー
 samdʒ 猿
 sana: 考え、意思、心
 sana: dʒəb- 心配する、気を遣う
 sanatæ: ~するつもりだ；考え・
意図がある
 sandəl 椅子
 saŋ 倉
 sar 月（暦、天体）
 sarəŋ (人名) サラン
 sarna: (人名) サルナー
 sarə:l (人名) サロール
 sartæ: 月の出た；（牛や馬の）額
に星斑のある
 sə:x よい、元気な；よく、元気
に
 sə:xəŋ きれいな
 səlx 風
 səlxəl- 風が吹く
 səlxətæ: 風がある
 serəgləŋ 聰明な、怜俐な
 serəŋ (人名) セレン
 sere:- 目を覚まさせる、起こす
 serə:ŋ 涼しい
 serə:tʃ- 涼む
 serə:xəŋ かなり涼しい
 set (強意の副詞) バキッと
 setəl- 欠く
 setər- 欠ける
 setgəl 心、気持ち
 setgu:l 雑誌

sɛf̪ɛŋ (人名) セチン	sʊrxe: きわめて、非常に
səʊ- 座る；住む；(自動車や列車 に) 乗る	sʊxe: (人名) スヘー
səʊf̪ga:- 座る (衆動態)	
səd̪əl- 研究する、調査する	
səg̪əl- 引き出す、引き抜く	
səl ゆるい、(酒が) 弱い	
səm(ɛŋ) ソム (行政単位)、ソム の中心地	
sər 革紐；(皮紐で編んだ) 弓の 的	
sərəgtæ: 噴がある、噴だ	
sərəgf̪ 学生、生徒	
sər- 学ぶ、学習する	
sərga:- 教え込ませる、訓練す る、馴らす	
sərgɔ:l 学校	
sərtxə:wŋ 倫理、道徳	
sɔgt- 酔う、酔っぱらう	
sɔgtw:r- 酔う	
sələŋg̪əs 朝鮮、朝鮮人；朝鮮の	
sɔnsəgf̪ 聞き手、聴取者	
sɔns- 聞く	
sɔŋg- 選ぶ、選出する	
səbl̪ɛgf̪ 看護婦	
səl- 交換する、換える	
sənɛŋ ニュース；新聞	
sənnœ: xɔrɔ:(ŋ) 新聞社	
sən 夜	
sə: 乳	
sə:d̪ər 写真；陰、影	
sə:lʃe:r 最後に、(月の) 末に	
sə:te: 乳の入った	
sə:te: tʃæ: 乳茶、ミルクティー	
	ʃ
	ʃa: 羊の踝の骨 (玩具)
	ʃa:xæ: 短靴
	ʃaf̪ɛŋ 宗教
	ʃi:dbərəl- 解決する、決定する
	ʃil ガラス
	ʃildʒ- 移る、移動する、移住する
	ʃili:wŋ xət (地名) シリンホト
	ʃin 新しい
	ʃinəbtər やや新しい
	ʃɪŋ- (日が) 沈む
	ʃire: 机、卓
	ʃixər 餅、キャンディー
	ʃilg̪əlt 試験
	ʃitər 将棋
	ʃə:d̪əŋ 郵便、郵便局
	ʃə:g- 騒ぐ
	ʃəbə: 鳥
	ʃəbt (強意の副詞) 貫いて、通 して
	ʃəbtəl- 突き通す、貫通する
	ʃəmɔ:l 蚊
	ʃərəg- もぐり込む、這い入る
	ʃəgtæ: 冗談好きな、ひょうきん な
	ʃəl スープ
	ʃəlte: スープのある
	ʃəxər 傘
	ʃə:rd- 掃く、掃除する
	ʃəd 歯

ʃʊlɛg 詩

ʃurɛŋ 激しい；粗い

t

ta:- 言い当てる、(なぞなぞを)解く

ta: (2人称単数代名詞・敬称) あなたは

ta:nɛr 君たちは、あなた方は(第2人称複数代名詞)

ta:nɛrtæ: あなた方と

ta:nra:s あなた達から、あなた達より

ta:nri:ŋ あなた方の(第2人称代名詞複数の属格形)

tab(ɛŋ) 5、五つ(の)

tabdɔga:r 第5の

tal 平原；側、方面

talɛrxla: ありがとうございます(感謝しています)

talbæ: 広場

tana:s あなたから、あなたより

tanæ: あなたの(2人称単数代名詞の属格形)

tanæ:d お宅に、あなたの家に

tani:(g) あなたを

tantæ: あなたと

targɛŋ 肥えた、肉付きのいい

tas (強意の副詞) バサッと

tasəl- 切る

tasər- 切れる

tat- 引く；(タバコを) 吸う

tæb- 置く、放す

tæb(ɛŋ) 50 (の)

tæbdɔga:r 第50の

tælbə: 広い；穏やかな

tæmɛr 体操

tæn- 知る、分かる

tænɛltʃ- 知り合う

tæxa: 鶏

tedɛnte: あれらと、それらと

tedne:d 彼らの家に

tedne:s あれらから、あれらより

tedni:(g) あれらを、それらを

tednu:s 彼らは

telbəs テレビ

teme: 駱駝

temtər- 手探りする、手で触れる

temtʃ- 戰う、戦う

tend あそこに、あそこで

tendɛx あそこにある、そこにあ
る

tende:s あそこから、そこから

tendxi:ŋ あそこ、その

tengɛr 天、空；天気

ter あれ、あの

terɛg 車

terɛnte: あれと、それと

teri:(g) あれを、それを

terne:s あれから、あれより

ti:m そうです；そのような、それ
ほど

tɔ:kiə (地名) 東京

tɔ:gɛl 子牛

tɔ:ja: (人名) トヤー

tɔ:l- 近づく、近くに迫る

tɔŋglɛg 透明な、澄んだ

tərĕŋxæ: 痩せた
 təsĕl- 助ける、援助する
 təs-gω: 益がない、無駄な
 təxæ: ～について、～に関して
 tɔ:- 気に入る、尊重する、誉める
 tɔ:(ŋ) 数；数学
 tɔgĕl- 遊ぶ、ふざける
 tɔgɔ:(ŋ) 鍋
 tɔgtɔ:- 定める、とどめる
 tɔlgæ: 頭
 tɔm 大きい
 tɔŋ とても、非常に
 tɔs- 迎える、迎えに行く
 tɔs(ĕŋ) 油
 tɔsĕŋ bɪ:r ボールペン
 tɔ:r- (いろんなところを) 巡って旅行する
 tɔl 辞書、辞典；鏡
 tɔl bɪfĕg 辞書、辞典
 tɔ:r- (道に) 迷う
 təb 中心、中央、センター
 təgrĕg 元（貨幣の単位）
 tĕgs- 終わる、終了する
 tĕle: (後置詞) ～のために
 tĕmĕr 鉄
 tĕmĕs 馬鈴薯、じゃがいも
 tĕr- 生まれる
 tĕt- 拾う、摘む、拾い集める
 tĕx 歴史
 tĕxe: 生の、加工していない
 tĕl- 燃す、燃やす
 tĕle: 薪
 tĕlxu:r 鍵
 tĕrgĕl- 急ぐ、速くする

tĕru: 先の
 tĕru: garĕg 先週
 tĕru: sar 先月
 tĕru:l- 一番になる、優勝する

f

-f ~も
 fɑ:dʒĕl- 禁止する
 fɑ:gω:r あちら側を通って、あちら側一帯で
 fɑ:n (～の) あちら側に
 fɑ:s 紙
 fɑ:ʃa:ŋ あちらに向かって
 fag 時間、時；時計
 fag ω:r 天気、天候
 faga:btĕr 白っぽい、少し白い
 faga:ŋ 白、白い；(人名) チャガーン
 faga:ŋ ide: 乳製品
 fagda: 警察、警官
 fama:s 君から、君より
 famæ:(g) 君を
 famæl bɔdbĕl 君に比べたら
 famđ 君に (第2人称単数代名詞の与位格形)
 famtæ: 君と
 famtʃ シャツ
 fansĕŋ ゆでた、煮た、炊いた
 fang きつい、(酒が) 強い
 fas 雪
 fæ: 茶
 fæbtf- 切る、切り刻む
 fælĕŋ 給料、賃金

ʃæra: 顔色、容貌
 ʃæʃə: 同い年の、同年の
 ʃe:dʒəl- 暗記する、記憶する
 ʃegbəl それでは、それじゃあ
 ʃege:d そうして、それで
 ʃegi: そうしよう、そうしましょ
う
 ʃegtəl そんなに、それほどまで
 ʃeme:gə: 黙れ
 ʃi: 君は（2人称単数代名詞）
 ʃi:g 湿気
 ʃibərxəŋ 清潔な、きれいな
 ʃim- 飾る
 ʃime: 哽、風聞
 -ʃin 君の（人称所属語尾・第2人称）
 ʃini: 君の（第2人称単数代名詞の属格形）
 ʃini: uðxe:r 君の考えによれば
 ʃini:x 君のもの
 ʃingəs xə:n チンギス汗
 ʃitʃrləg 公園
 ʃitʃge: (人名) チチゲー
 ʃix(əŋ) 耳
 ʃi:rəg 壮健な、丈夫な、強壮な
 ʃidəl 力、体力、能力
 ʃidəltæ: 強い、有能な
 ʃid- ~ (することが) できる；やつつける
 ʃiræ: 顔色
 ʃog 一緒に
 ʃogəl- 集まる、集合する
 ʃogda:n 一緒に（自分たちで）
 ʃogla:n 集会、集まり

ʃolə:(ŋ) 石、岩
 ʃoxəltæ: 大切な、大事な
 ʃɔg (人名) チョグ
 ʃɔn 狼
 ʃɔnx 窓
 ʃæx- 打つ、たたく
 ʃə:xəŋ 少数の、少ない
 ʃedər 馬の足を縛る縄
 ʃelə: 自由、暇、休暇
 ʃelə: tæb- 休暇に入る、休みに入れる

H

-u: か (疑問の助詞)
 u:d 門、ドア、扉
 u:l 雲
 u:d 正午、昼
 udi:n xə:n 午後
 uðʃ 夕方、晩
 udde:n 昼間に
 ude:r (革でできた) 細縄
 uð- 見る、読む
 ~ -ð uð- ~してみる
 uðəl 見ること、見方、見解
 uðəltæ: 見るべき、一見の価値がある
 uðu:l- 見せる
 ug 単語、言葉
 ugəe いいえ (返事) ; (~が) ない、いない
 uil 行い、行動
 uilʃləgʃ 店員、従業員
 uj 時期、時、時代

uj̥er 洪水、大水
 ue:r 頃に、あたりに
 uld- 残る
 ulg̥er お話、物語
 unəntʃ 誠実な、忠実な
 unəŋ 真実（の）、本当（の）
 unər 匂い、香り
 unərt- 香る、匂いがする
 undəs(əŋ) 根、根本
 uns- キスする、くちづけする
 unte: (値段が) 高い、高価な
 une: 雌牛
 urg̥eldʒ いつも、常に、絶えず
 us(əŋ) 毛
 usəg 文字
 ux- 死ぬ
 uxər 牛
 uxər terəg 牛車

X

xa:- 閉める、閉じる
 xa: どこに、どこで？
 xa:ja: 時々、たまに
 xa:nas どこから？
 xa:nŋ 皇帝、王様
 xa:f̥l やはり、やっぱり
 xab̥r 春
 xad- (草を) 刈る
 xadʒ- 咬む；(虫などが) 刺す
 xadʒw:d そばに、傍らに
 xadʒw:dəx 脇にある、そばにあ
る
 xag (強意の副詞) 粉々に

xag̥l- 割る
 xag̥r- 割れる
 xag̥s 半分；30分
 xalə:ntæ: 熱がある
 xalə:ŋ 暑い、熱い
 xalə:ŋ təgo: しゃぶしゃぶ(料
理)
 xalə:r- 熱が出る
 xalə:tʃ- 暑くなる、暑く感じる
 xalxæ: (間投詞) あちち！
 xamər 鼻
 xama: nama:-go: 所構わずに、
誰彼構わずに
 xama:-go: 関係ない、大丈夫だ
 xama:tæ: 関係がある
 xamdʒ- 手伝う、協力する
 xamga:s 一番、最も
 xamt 一緒に
 xan- 満腹する、満足する
 xanda:s 上着
 xar- 見る
 xar 黒、黒い
 xar ærəx 白酒(バイチュウ)
 xarəb- (弓で) 射る
 xarəbtər 黒っぽい、少し黒い
 xarəgd- 見える、目に入る
 xarənda: 鉛筆
 xat̥g- 刺す；咬みつく
 xat- 乾く、渴く
 xatə: 固い
 xatʃəŋ 変な、珍しい、奇妙な
 xatʃər 頬
 xæ:l- 融ける
 xæ:la:r (地名) ハイラル

xæ:r 愛、愛情	xɪ:- する、作る
xæ:rtæ: 好きな、愛している	xɪr 堀、汚れ
xæ:rtʃəg (小さい) 箱	xɪtəd 中国、中国の；漢族
xæna:d 風邪	xω:r 胡弓、ホール(楽器)
xær- 帰る、戻る	xω:rd- 胡弓を奏でる、演奏する
xærðŋ しかし；そうですね	xω:tʃəbter やや古い、少し古い
xε:r 栗毛の	xω:tʃəŋ 古い
xεbləgd- 出版される	xωbtfəs 服、衣服
xεbt- 横になる、寝る	xωdəg 井戸
xed əda: 何回？	xωdəld- 売る、取引する
xedðŋ 幾つの？	xωdəldədʒ ab- 買う
xedduge:r 何番目の？	xωdəlf うそつきの
xedi: どれくらい、どれほど？	xωg (強意の副詞) バキッと
xedi: əda:ŋ どれくらい(の時間、期間) ?	xωgəl- 折る
xedte: 何歳？	xωgər- 折れる
xedʒe: いつ(何時) ?	xωlgən 鼠
xel- 言う、話す	xωndəg 杯、盃
xel(əŋ) 舌；言葉	xωndəg ərəg- 乾杯する
xel bɪtʃəg 語学、言語・文学	xωndəg tɔ:gto:- 乾杯する
xene:s 誰から、誰より？	xωrəl 会議
xene:x 誰のもの？	xωrəm 宴会；婚礼、結婚式
xeni:(g) 誰を？	xωra:- 集める、まとめる、收拾する
xente: 誰と？	xωrdəŋ 速い
xenj 誰が？	xωrməl- 結婚する、婚礼を行う
xerəg 事、事件	xωrə:(ŋ) 指
xerəgte: 用事がある、～ねばならない；必要な	xωrə:d チーズ
xetʃe:- 気をつける、注意する	xωʃə:(ŋ) 旗(行政区画)、旗の中心地
xetʃe:l 課、授業	xωtəg ナイフ
xetʃe:ld ɔr- 授業に出席する	xɔ:l 食事、料理
xetʃe:lte: 授業がある	xɔ:læ: 喉
xetʃu: 困難な、きつい；気むずかしい；大した	xɔ:rəndɔ:ŋ (自分たちの)間に
	xɔ:bərd- 稀少になる、少なくなる

xɔjɛr	2、二つ（の）	xəl bəmbəg	サッカー
xɔjɛrdəga:r	第2の	xəməl	野生の葱（ねぎ）
xɔjə:la:x	（自分たち）二人で	xəx	青い
xɔl	遠い	xəxbə:tər	（人名）フフバートル
xɔld-	遠くなる、遠くなりすぎる	xəxbtər	青っぽい、少し青い
xɔlgə:	遠くない	xəxə:	（人名）フフー；郭公
xɔŋʃɔ:r	動物の鼻面；靴の先	xəxxət	（地名）フフホト
xɔŋx	鐘、ベル、チャイム	xə:	息子
xɔrgɔ:-	（犬が）吠える	xə:x	（子どもに対する呼びかけ）
xɔrɔ:(ŋ)(1)	委員会；社	xə:xəd	子供、児童
xɔrɔ:(ŋ)(2)	（家畜の）柵、囲い	xə:xəŋ	娘、少女
xɔrfɔ:(ŋ)	店；協同組合	xə:xəŋ də:	妹
xɔrtə:	毒をもった、有毒の	xə:xə:də:d	子ども達（複数形）
xɔt	町、都市	xədʒu:	首
xɔtəŋ	回教徒；回族	xuitəŋ	寒い、冷たい
xə:gɔ:r	北側（後ろ）を通って、 北側（後ろ）の辺りで	xuitəŋ ɸwɔ:f	前菜、冷菜
xə:n	（空間的、時間的に）後、後 に	xule:-	待つ
xə:fɔ:n	北に向かって	xəŋ	人
xə:tə:	北側に、後方に	xər-	届く、達する、到着する
xən(ěŋ)	羊	xərəg-	届ける、送り届ける
xər-	止める、抑える；禁止する	xərəl	（人名）フレル
xər(ěŋ)	20（の）	xure:(ŋ)	庭
xərdəga:r	第20の	xurtəl	～まで
xərɔ:d	20くらい、20ほど		
xə:j	おーい（呼びかけの言葉）		
xə:rxəŋ	可愛い		
xə:rxı:	可哀想な、哀れな		
xəb-	浮く、浮かぶ		
xədəl-	動く、（風が）吹く		
xəgðəm	音楽		
xəgʃəŋ	年寄り、老人		
xəl	足		

モンゴル文字
テキスト

ବୀର୍ଦ୍ଧି • କାନ୍ତି • ଶୁଣ୍ଡିର • ପାତି
ମା • କାନ୍ତି କି • ଶୁଣ୍ଡିର କି • ପାତି କି

ଶୁଣ୍ଡି — ପାତି — ଶୁଣ୍ଡି — ଶୁଣ୍ଡି
ଶୁଣ୍ଡି — ଶୁଣ୍ଡି — ଶୁଣ୍ଡି କି — ଶୁଣ୍ଡି
ଶୁଣ୍ଡି — କାନ୍ତି — କାନ୍ତି କି — ଶୁଣ୍ଡି
ଶୁଣ୍ଡି — କାନ୍ତି କି — କାନ୍ତି — କାନ୍ତି
ଶୁଣ୍ଡି — କାନ୍ତି — କାନ୍ତି କି — କାନ୍ତି

କାନ୍ତି • ଶୁଣ୍ଡି କି • ଶୁଣ୍ଡି : ଶୁଣ୍ଡି
ଶୁଣ୍ଡି କି • ଶୁଣ୍ଡି • ଶୁଣ୍ଡି • ଶୁଣ୍ଡି
ଶୁଣ୍ଡି • ଶୁଣ୍ଡି କି • ଶୁଣ୍ଡି • ଶୁଣ୍ଡି
ଶୁଣ୍ଡି • ଶୁଣ୍ଡି • ଶୁଣ୍ଡି • ଶୁଣ୍ଡି
ଶୁଣ୍ଡି • ଶୁଣ୍ଡି କି • ଶୁଣ୍ଡି • ଶୁଣ୍ଡି
ଶୁଣ୍ଡି • ଶୁଣ୍ଡି • ଶୁଣ୍ଡି • ଶୁଣ୍ଡି
ଶୁଣ୍ଡି • ଶୁଣ୍ଡି • ଶୁଣ୍ଡି • ଶୁଣ୍ଡି
ଶୁଣ୍ଡି • ଶୁଣ୍ଡି • ଶୁଣ୍ଡି • ଶୁଣ୍ଡି

ଶୁଣ୍ଡିକାନ୍ତି

ଓଳି · କରି · କରି' ର · କରିଛା'
 କରି' ର · କରି' · କରି' · କରି
 କରି · କରିଥ · କରିଛା' · କରିଛା'

କରି' · କରି'
 କରିତି କରି · କରିତି କରି
 କରି' · କରିନ୍ଦି · କରିନ୍ଦିଲାଗି · କରିଥ
 କରି' ର · କରିନ୍ଦି · କରିନ୍ଦି · କରିନ୍ଦିଲାଗି · କରିନ୍ଦିଲାଗି

କରି' — କରି' ର — କରି' — କରି' ର
 କରି' ର — କରି' — କରି' ର — କରି
 ର — କରି' — କରି' — କରି

କରି' · କରି' ର
 କରି · କରିନ୍ଦି · କରି' · କରିଥ
 କରି' ର · କରି · କରିରି' · କରିନ୍ଦି
 କରିନ୍ଦି · କରିନ୍ଦି · କରିନ୍ଦିଲାଗି · କରିନ୍ଦିଲାଗି
 କରି · କରି' ର · କରିନ୍ଦି · କରିନ୍ଦି
 କରି' ର · କରି · କରି' ର · କରିନ୍ଦି' ର
 କରି · କରି · କରି · କରି
 କରି · କରି' · କରିରି

ଜୀବିତ । ଜୀବିତ । ଜୀବିତ । ଜୀବିତ ।

ଜୀବିତ । ଜୀବିତ ।

ଜୀବିତ । ଜୀବିତ । ଜୀବିତ ।

ଜୀବିତ । ଜୀବିତ । ଜୀବିତ ।

ଜୀବିତ । ଜୀବିତ । ଜୀବିତ ।

ଜୀବିତ । ଜୀବିତ । ଜୀବିତ ।

ଜୀବିତ । ଜୀବିତ । ଜୀବିତ ।

ଜୀବିତ । ଜୀବିତ । ଜୀବିତ ।

ଜୀବିତ । ଜୀବିତ । ଜୀବିତ ।

ଜୀବିତ । ଜୀବିତ । ଜୀବିତ ।

ଜୀବିତ । ଜୀବିତ । ଜୀବିତ ।

ଜୀବିତ । ଜୀବିତ ।

ଜୀବିତ । ଜୀବିତ ।

ଜୀବିତ । ଜୀବିତ ।

ଜୀବିତ । ଜୀବିତ ।

ଜୀବିତ । ଜୀବିତ । ଜୀବିତ ।

— ଭାବ + ହୀ' ହୃଦ ପରିଚ୍ଛନ୍ଦ ଭାବ ॥
 — ହୀ' ଭାବ / ହୃଦ ପରିଚ୍ଛନ୍ଦ ତଥି ॥
 — ହୀରମଣି + ହୀ' ହୃଦ ପରିଚ୍ଛନ୍ଦ ॥
 — ହୀ' ହୃଦ ପରିଚ୍ଛନ୍ଦ ତଥି ॥
 — ଭାବ + ହୀ' ହୃଦାତ୍ମ / ଭାବ + ହୀରମଣି ଭାବ ॥
 — ହୀ' ଭାବ / ହୃଦାତ୍ମ / ତଥି ॥
 — ହୀ' ହୃଦାତ୍ମ / ॥
 — ହୀ' ହୃଦ ତଥି ॥
 — ଭାବ + ହୀ' ହୃଦ୍ଵାନ୍ ଭାବ ॥ ପରିଚ୍ଛନ୍ଦ ॥
 — ହୀ' ହୃଦ୍ଵାନ୍ ତଥି ॥
 — ହୀରମଣି + ହୀ' ଭାବ / ଭାବ ହୃଦ୍ଵାନ୍ ॥
 — ହୀ' ଭାବ / ଭାବ ହୃଦ୍ଵାନ୍ ତଥି ॥
 — ହୀ' ଭାବ / ଭାବ ହୃଦ୍ଵାନ୍ ॥
 — ହୀ' ହୃଦ ତଥି ॥

ହୀ' ହୃଦ୍ଵାନ୍ ତଥି ॥ ହୀରମଣି + ହୀ' ହୃଦ୍ଵାନ୍ ॥ ଭାବ + ହୀ' ହୃଦ୍ଵାନ୍ ଭାବ ॥
 ହୀ' ହୃଦ ତଥି ॥ ହୀ' ହୃଦ୍ଵାନ୍ ॥

ଶୁଣିବାର ହୃଦ୍ଵାନ୍

- ହାତି • ହୁ' ହୁତ ହୋ ..
- ହୁ' ଗାତି ହୋ ଶି ..
- ହୁ' ହୁତ ହୋ ..
- ହୁ' ହୁ କେ ..
- ହୋ • ହୁ' ହୁତ ହୋ ..
- ହୁ' ହୋ' ଗାତି ହୋର ଶି ..
- ହୁ' ହୋ' ହୋର .. ହୁତ ହୋର ..
- ହୁ' ହୋ' ..
- ହୋ • ହୁ' ହୋ' ହୋ .. ହୋର ..
- ହୁ' ହୋ' ହୋ' ଶି ..
- ହୁ' ଗାତି' ହୋ' ..
- ହୁ' ହୋ' ..
- ହୁ' ହୋ' ..

— ଥିଲ୍ଲାଟର୍ ହାତିର୍

— ପାଇଁ ଥିଲ୍ଲାଟର୍ ହାତିର୍

* * *

— କର୍ଣ୍ଣ କର୍ଣ୍ଣ ହାତିର୍

— କର୍ଣ୍ଣ କର୍ଣ୍ଣ ହାତିର୍

* * *

— କର୍ଣ୍ଣ କର୍ଣ୍ଣ ଥିଲ୍ଲାଟର୍ ହାତିର୍ ହାତିର୍

— କର୍ଣ୍ଣ କର୍ଣ୍ଣ ଥିଲ୍ଲାଟର୍ ହାତିର୍ ହାତିର୍

* * *

— କର୍ଣ୍ଣ ହାତିର୍

— କର୍ଣ୍ଣ କର୍ଣ୍ଣ କର୍ଣ୍ଣ କର୍ଣ୍ଣ ହାତିର୍ ହାତିର୍

— କର୍ଣ୍ଣ କର୍ଣ୍ଣ ହାତିର୍

— କର୍ଣ୍ଣ ହାତିର୍

* * *

— କର୍ଣ୍ଣ କର୍ଣ୍ଣ କର୍ଣ୍ଣ ଥିଲ୍ଲାଟର୍ ହାତିର୍

— କର୍ଣ୍ଣ କର୍ଣ୍ଣ ଥିଲ୍ଲାଟର୍

- ଶାନ୍ତି କାହା' । ପରମାଣୁ ଭର୍ତ୍ତା' ଦୀର୍ଘ' କା' କା' ॥
- ଏହା' ଶାନ୍ତି କାହା' ଭର୍ତ୍ତା' ଦୀର୍ଘ' କା' କା' ॥
- ଶାନ୍ତି । ଦୀର୍ଘମି ଶାନ୍ତି ॥
- ଶାନ୍ତି ଭର୍ତ୍ତା' ଦୀର୍ଘ' କା' କା' ॥
- ଦୀର୍ଘ' କା' ॥ ଶାନ୍ତି ଭର୍ତ୍ତା' ଦୀର୍ଘ' କା' କା' ॥
- ଏହା' ଶାନ୍ତି ଭର୍ତ୍ତା' ଦୀର୍ଘ' କା' କା' ॥
- ଶାନ୍ତି' ଶାନ୍ତି । ଶାନ୍ତି ଦୀର୍ଘ' କା' ॥
- ଶାନ୍ତି' ଶାନ୍ତି ଦୀର୍ଘ' କା' କା' ॥
- ଶାନ୍ତି ଆପଣୀ । ଆପଣ ଦୀର୍ଘ' କା' ॥
- ଏହା' ଶାନ୍ତି ଶାନ୍ତି ଶାନ୍ତି ଦୀର୍ଘ' କା' କା' ॥
- ଦୀର୍ଘମି ଶାନ୍ତି ॥ ଶାନ୍ତି ଦୀର୍ଘମି ଶାନ୍ତି ॥
- ଏହା' ଶାନ୍ତି ଦୀର୍ଘମି ଦୀର୍ଘ' କା' କା' ॥
- ଦୀର୍ଘ' କା' । ଶାନ୍ତି ଦୀର୍ଘମି ଦୀର୍ଘ' କା' ॥
- ଏହା' ଶାନ୍ତି ଦୀର୍ଘମି ଦୀର୍ଘ' କା' କା' ॥
- ଶାନ୍ତି' ଜି' ଦୀର୍ଘ' କା' କା' ॥ ଶାନ୍ତି' ଜି' କା' ଦୀର୍ଘମି ଶାନ୍ତି ॥
- ଏହା' ଜି' ଦୀର୍ଘ' କା' କା' ॥ ଦୀର୍ଘମି ଶାନ୍ତି ॥
- ଏହା' ଦୀର୍ଘମି ଦୀର୍ଘ' କା' ॥ ଦୀର୍ଘ' କା' ॥

ଶାନ୍ତିଶାନ୍ତି ଶାନ୍ତି

- ଥାରି କାହିଁ ..
- କାହିଁ କି କାହିଁ କାହିଁ ଥାରି କି କି ..
- କାହିଁ କାହିଁ ..
- କାହିଁ କାହିଁ କାହିଁ କାହିଁ ଥାରି କି ..
- କାହିଁ .. କାହିଁ କାହିଁ କାହିଁ ଥାରି କାହିଁ ..
- କାହିଁ କାହିଁ କାହିଁ ଥାରି କି ..
- କାହିଁ .. କାହିଁ କାହିଁ କାହିଁ ଥାରି ..
- କାହିଁ କି କାହିଁ ଥାରି ..
- ଥାରି .. କାହିଁ କି କାହିଁ ..
- କାହିଁ କି କାହିଁ କାହିଁ ଥାରି ..
- କାହିଁ .. କାହିଁ କି କାହିଁ ଥାରି ..
- କାହିଁ .. କାହିଁ .. କାହିଁ ..
- କାହିଁ ..

— ଥି ମୁଁ ହେବୁ ..
 — ହେବୁ କୁ କାହାର ହେବୁ .. କାହାର ହେବୁ ..
 — କାହାର ହେବୁ କାହାର ..

* * *

— ଏହାର ମୁଣ୍ଡର ..
 — ଏହାର ମୁଣ୍ଡର କାହାର ..

* * *

— ଏହାର .. ଏହାର ..
 — ଏହାର ଏହାର ..

* * *

— ଏହାର .. ଏହାର ଏହାର ଥାହାର ..
 — ଏହାର ଏହାର .. ଏହାର ..

* * *

— ଥି ଥାହାର ..
 — କାହାର କାହାର .. କାହାର .. କାହାର .. କାହାର ..
 — କାହାର ..

* * *

— ଏହାର ..
 — ଏହାର .. ଏହାର ..
 — ଏହାର ..

፩፻፻፻ • ችል ከ፻፻፻፻ ችል ከ፻፻፻፻ ..

ጋብ አኞቃዎች ተለዋዋዎች ጋር ሚ .. የሚታው ተስ አኞቃዎች ተለዋዋዎች ጋር ..

ኋና ታሪቃው የዚህ ተናሸፋ ነው እና ስለዚህ ተናሸፋ የሚከተሉት በኋላ ተናሸፋ ነው

ଶ୍ରୀମଦ୍ଭଗବତ

- ହାତ ମୁଁ କ’ ଯାଇଥି ଥିଲୁ’ କ’ ..
- ମୁଁ ଯାଇଥି କିମ୍ବା ଯାଇଥି ଥିଲୁ’ କ’ ଏହି ..
- ଯାଇବା .. ଯାଇଥି କିମ୍ବା ଯାଇଥି ଥିଲୁଛି ଯାଇବା ..
- ଯାଇଥି କିମ୍ବା ଯାଇଥି ଥିଲୁଛି ଯାଇବା ଏହି ..
- ଯାଇବା କିମ୍ବା .. କିମ୍ବା କିମ୍ବା କିମ୍ବା ଯାଇଥି ଥିଲୁ’ କ’ ..
- ଯାଇଥି କିମ୍ବା କିମ୍ବା କିମ୍ବା ଯାଇଥି ଥିଲୁ’ କ’ ଏହି ..
- କାହାର କିମ୍ବା କିମ୍ବା କିମ୍ବା ଯାଇଥି ଥିଲୁ’ କ’ ..
- କିମ୍ବା କିମ୍ବା କିମ୍ବା ଯାଇଥି ଥିଲୁ’ କ’ ..

- କରିବାରେ ଆଜିର ମହାତ୍ମା ପାଦମଣି ଥିଲା ଏହାରେ କିମ୍ବା
— ଆଜିର କରିବାରେ କାହାର ମହାତ୍ମା ଥିଲା ଏହାରେ କିମ୍ବା
- କରିବାରେ ଆଜିର ଶିଳ୍ପିଙ୍କ ଆମ୍ବନ ଛି ଥିଲା ଏହାରେ କିମ୍ବା
- ଥିଲା ଏହାରେ କିମ୍ବା କରିବାରେ ଆମ୍ବନ ଆମ୍ବନ କାହାର ଥିଲା ଏହାରେ କିମ୍ବା
- ଆମ୍ବନିଟି ..
- କରିବାରେ କାହାର ମହାତ୍ମା ଥିଲା ଏହାରେ କିମ୍ବା
- ଆମ୍ବନିଟି କି ଆମ୍ବନ ଛି ..
- କରିବାରେ ଆମ୍ବନ ଛି ..
- କରିବାରେ କାହାର ମହାତ୍ମା ଥିଲା ଏହାରେ କିମ୍ବା
- କରିବାରେ କାହାର ମହାତ୍ମା ଥିଲା ଏହାରେ କିମ୍ବା
- କରିବାରେ କାହାର ମହାତ୍ମା ଥିଲା ଏହାରେ କିମ୍ବା
- କରିବାରେ କାହାର ମହାତ୍ମା ..
- କରିବାରେ କାହାର ମହାତ୍ମା ..

- କାନ୍ଦିଲା / କାନ୍ଦିଲା କାନ୍ଦିଲା / କାନ୍ଦିଲା ..
 — କାନ୍ଦିଲା କାନ୍ଦିଲା / କାନ୍ଦିଲା ..
 — କାନ୍ଦିଲା .. କାନ୍ଦିଲା କାନ୍ଦିଲା ..
 — କାନ୍ଦିଲା / କାନ୍ଦିଲା ..
 — କାନ୍ଦିଲା / କାନ୍ଦିଲା ..
 — କାନ୍ଦିଲା କାନ୍ଦିଲା / କାନ୍ଦିଲା ..
 — କାନ୍ଦିଲା କାନ୍ଦିଲା / କାନ୍ଦିଲା ..
 — କାନ୍ଦିଲା ..
 — କାନ୍ଦିଲା / କାନ୍ଦିଲା ..
 — କାନ୍ଦିଲା ..
 — କାନ୍ଦିଲା / କାନ୍ଦିଲା ..
 — କାନ୍ଦିଲା ..

କାନ୍ଦିଲା କାନ୍ଦିଲା

- የዚህ አገልግሎት ተስፋ ገ ”
- በዚህ መሬት ተስፋ ገ ”
- እነዚህ አገልግሎት ዘመን ተስፋ ገ ”
- በዚህ ዘመን ተስፋ ገ ”
- የመጀመሪያ አገልግሎት ”
- የሚከተሉት ተስፋ የመጀመሪያ አገልግሎት ”
- የመጀመሪያ ተስፋ የመጀመሪያ ”

— ପାଇଁଛି । ହୋଇ ଏହାରୁ ॥
 — କଣିକାଙ୍କ ଏହାରୁ ॥
 — କଣିକାଙ୍କ ଓ ତଥା ଏହାରୁ ॥ ତଥା କଣିକାଙ୍କ ଏହାରୁ ॥
 — ପାଇଁଛି ॥ ଏ ଶି ॥
 — ପାଇଁଛି । ଦୂରବାହିନୀ ଜାତି ॥
 — ଦୂରବାହିନୀ ଜାତି ॥ ଏ ଶି ॥
 — କଣିକାଙ୍କ ଜାତି ॥
 — କଣିକାଙ୍କ ଜାତି ॥ ଏ ଶି ॥
 — କଣିକାଙ୍କ ଜାତି ॥ ଏ ଶି ॥
 — କଣିକାଙ୍କ ଜାତି ॥ ଏ ଶି ॥
 — କଣିକାଙ୍କ ଏହାରୁ ॥ ଏ କଣିକାଙ୍କ ଏହାରୁ ॥ ଏ ଶି ॥
 — କଣିକାଙ୍କ ॥
 — କଣିକାଙ୍କ ଏହାରୁ ॥
 — କଣିକାଙ୍କ ଏହାରୁ ॥ ଏ ଶି ॥
 — ପାଇଁଛି ॥ ଏ ଶି ॥
 — କଣିକାଙ୍କ ଏହାରୁ ॥ ଏ ଶି ॥

— କୁର୍ମା .. ଫଳାପରୀତିରେ କୁର୍ମା ..
— ଉଦ୍‌ବୃତ୍ତିରେ ନୟାନିକଣ ହୁଏ ନ ଥାବୁ ପରିଚୟ ..
— ଖାଦ୍ୟ ଯାତାପରୀତିରେ ..
— ବ୍ୟାପାର ପରୀତିରେ ..
— ଶୁଣିନାମ ପରୀତିରେ ..
— କରି ଗଲାରେ ପରୀତିରେ ..
— ଉଦ୍‌ବୃତ୍ତିରେ ..
— ଖାଦ୍ୟକର ପରୀତିରେ ..
— ଖାଦ୍ୟ ପରୀତିରେ ବସାନତର ପରିଚୟ ..
— ଶିଶୁ ପରୀତିରେ ..
— ଶିଶୁ ପରୀତିରେ ..
— ଶିଶୁର ପରିଚୟ ..

କରି ପରୀତିରେ ପରିଚୟ ..

ନୟାନିକଣ କରି ଶିଶୁର ପରିଚୟ ..

ନୟାନିକଣ ପରିଚୟ ..

- ଯାହା ପାଇଁ ଜାଣିଲୁ ତାର କଥା ଶୁଣି ॥
- ମନ୍ଦିର ପାଇଁ ତାର କଥା ଶୁଣି ॥
- କାଳିତିରେ କାଳିତିରେ କଥା ଶୁଣି ॥
- କାଳିତିରେ କଥା ଶୁଣି ॥

- କରି । ଏହି ଜାଗାରେ କରି ॥ ଏ କଥି କାହାରେ ॥
- ଏହି ପାଦ କାହାରେ ଜାଗିଲା ଏ ॥
- ବ୍ୟାକରଣ କାହାରେ କରି ॥ ବ୍ୟାକରଣ କାହାରେ କାହାରେ ॥
- ବ୍ୟାକରଣ କାହାରେ କାହାରେ ॥
- ବ୍ୟାକରଣ କାହାରେ ॥
- ବ୍ୟାକରଣ କାହାରେ କାହାରେ ॥

— ନ୍ତ୍ରେ ହେଲୁ କିମ୍ବା
 — ବିଜ୍ଞାନ ବିଜ୍ଞାନ କିମ୍ବା ବିଜ୍ଞାନ
 — ବିଜ୍ଞାନ କିମ୍ବା କିମ୍ବା କିମ୍ବା
 — ବିଜ୍ଞାନ ବିଜ୍ଞାନ କିମ୍ବା
 — ବିଜ୍ଞାନ ବିଜ୍ଞାନ କିମ୍ବା
 — ବିଜ୍ଞାନ ବିଜ୍ଞାନ କିମ୍ବା
 — ବିଜ୍ଞାନ ବିଜ୍ଞାନ
 — ବିଜ୍ଞାନ କିମ୍ବା
 — ବିଜ୍ଞାନ କିମ୍ବା

ବିଜ୍ଞାନ କିମ୍ବା
 ବିଜ୍ଞାନ କିମ୍ବା

ବିଜ୍ଞାନ

- ନ୍ତ୍ରେ କାହିଁ କାହିଁ କାହିଁ
- କାହିଁ କାହିଁ
- କାହିଁ କାହିଁ କାହିଁ
- କାହିଁ କାହିଁ
- କାହିଁ କାହିଁ
- କାହିଁ କାହିଁ କାହିଁ
- କାହିଁ
- କାହିଁ
- କାହିଁ
- କାହିଁ କାହିଁ
- କାହିଁ କାହିଁ
- କାହିଁ କାହିଁ
- କାହିଁ କାହିଁ
- କାହିଁ

- ନୀତି ହେଲାଗାନ୍ତିରୁ ॥
- କାଳିଶ୍ଵର ପାଦ ନୀତିରୁ ମହିମାନାନ୍ତିରୁ ॥
- ମହିମାନାନ୍ତିରୁ କାଳିଶ୍ଵର ପାଦ ॥
- କାଳିଶ୍ଵରୁ ପାଦ କାଳିଶ୍ଵରୁ କାଳିଶ୍ଵରୁ କାଳିଶ୍ଵରୁ ॥
- କାଳିଶ୍ଵର ପାଦ ॥
- କାଳିଶ୍ଵର ପାଦ କାଳିଶ୍ଵର ପାଦ କାଳିଶ୍ଵର ପାଦ ॥
- କାଳିଶ୍ଵର ପାଦ କାଳିଶ୍ଵର ପାଦ ॥

— ନୀରୁ ଆମ୍ବାରୁ ॥
 — ଆମେର କଣ୍ଠାଟ୍ଟିତିଥିଲା ଗାନ୍ଧିକାଳୀରୁ ଚି ॥
 — କାମିନୀ ଛି ଦୂରାଳି ଏ କମିନୀରୁ ॥
 — କମିନୀ ଏ ଗାନ୍ଧିକାଳୀ ଏ କମିନୀରୁ ॥
 — କାମିନୀ + କାମିନୀ ଆମ୍ବା ଗାନ୍ଧିକାଳୀ ॥
 — ଦୂରାଳିରୀ ଗାନ୍ଧିକାଳୀ ଚି ॥
 — କମିନୀରୀ ଗାନ୍ଧିକାଳୀ ଚି ॥
 — କମିନୀରୀ କାମିନୀ କାମିନୀ ଗାନ୍ଧିକାଳୀ ଚି ॥
 — କମିନୀରୀ କାମିନୀ କାମିନୀ ଗାନ୍ଧିକାଳୀ ଚି ॥
 — କାମିନୀ + କାମିନୀ କାମିନୀ ଆମ୍ବା କାମିନୀ ଚି ॥
 — କାମିନୀ କାମିନୀ ଆମ୍ବା କାମିନୀ କାମିନୀ ଚି ॥

କମିନୀରୀ କାମିନୀ

- ହୁଣ୍ଡାନ ହା' ହେଲି କାହା' ..
- କଣି ବୁଦ୍ଧା' କାହା' ଛି ..
- ହୋର ତମ କାହା' ..
- ହାତ ତାହା' କାହିଁ ତମ କାହା' ଛି ..
- ହାତ ଲା' ତମାଜା' ଲା' କୁ ଛି ତମ' କୁ ..
- କି ହାତ କାହା' କୁ ତମ' କୁ ..
- ତମ କାହା' ଥି ବୀଜା' କି କାହାଗାନ ..
- କି କାହା' କୁ କାହାଗାନ ..
- ତମ କାହା' କୁ ..
- କାହିଁ କିମ୍ବା କାହାଗାନ .. କାହା' ଥି କାହାଗାନ ..
- କାହା' ଥି କାହାଗାନ କିମ୍ବା କାହା ..
- କାହା' .. କାହା' ତମ' କୁ ..
- କାହା' ତମ' କୁ ..

॥ ॥ ॥
 ॥ ॥ ॥
 ॥ ॥ ॥
 ॥ ॥ ॥
 ॥ ॥ ॥
 ॥ ॥ ॥
 ॥ ॥ ॥

— ନୀଳରୁ ॥
 — ନୀଳଜନ୍ମ ହେତୁ କାହିଁ କାହିଁ କାହିଁ କାହିଁ କାହିଁ ॥
 — ପଣ୍ଡାଟି ପଣ୍ଡାଟି ॥
 — ହାତୀ ହାତୀ ପଣ୍ଡାଟି ॥
 — ଲୁହାରୀ ଲୁହାରୀ ହାତୀ ପଣ୍ଡାଟି ॥
 — ଲୁହାରୀ ଲୁହାରୀ ହାତୀ ପଣ୍ଡାଟି ॥
 — ଦୂରି ଦୂରି ହାତୀ ପଣ୍ଡାଟି ନୀଳରୁ ॥
 — ଦୂରି ଦୂରି ହାତୀ ପଣ୍ଡାଟି ନୀଳରୁ ॥
 — ଗାନ୍ଧୀ ଗାନ୍ଧୀ ହାତୀ ପଣ୍ଡାଟି ॥
 — ଗାନ୍ଧୀ ଗାନ୍ଧୀ ହାତୀ ପଣ୍ଡାଟି ॥
 — ପଣ୍ଡାଟି ॥
 — ହାତୀ ହାତୀ ପଣ୍ଡାଟି ॥
 — ହାତୀ ହାତୀ ଗାନ୍ଧୀ ଗାନ୍ଧୀ ହାତୀ ହାତୀ ପଣ୍ଡାଟି ॥
 — ଜାତି ଜାତି ହାତୀ ପଣ୍ଡାଟି ॥

ତି ହାତୀ ହାତୀ ପଣ୍ଡାଟି ॥

ତି ତିର୍ଯ୍ୟା ତି ପଣ୍ଡାଟି ॥

ଜାତି ଜାତି ହାତୀ ପଣ୍ଡାଟି ॥

ପଣ୍ଡାଟି ପଣ୍ଡାଟି

- ତଥାପି କୁଳର ପାଦ ଲାଗୁଣ୍ଡିଙ୍କିର ହାତ ଓ ମହାନୀତି ହାତ କିମ୍ବା କିମ୍ବା ..
- କାମିନୀ କାମିନୀ ହାତ ଓ ମହାନୀତି ହାତ କିମ୍ବା କିମ୍ବା ..
- କାମିନୀ ହାତ ଓ କାମିନୀ କିମ୍ବା ..
- କାମିନୀ ହାତ ଓ କାମିନୀ କିମ୍ବା ..
- କାମିନୀ କାମିନୀ ହାତ ଲାଗୁଣ୍ଡିଙ୍କିର ହାତ ..
- କାମିନୀ କାମିନୀ ହାତ ଲାଗୁଣ୍ଡିଙ୍କିର ହାତ ..
- କାମିନୀ କାମିନୀ ହାତ ଲାଗୁଣ୍ଡିଙ୍କିର ହାତ ..
- କାମିନୀ କାମିନୀ ହାତ ..
- କାମିନୀ କାମିନୀ ହାତ ..
- କାମିନୀ କାମିନୀ ହାତ ..

- କଣ୍ଠେ ଛି ଅଳ୍ପ ରୁ ଥିଲୁ ହାନି ॥
- କଣ୍ଠେ ହାତର ଅଳ୍ପ ରୁ ଯାଇଲୁ ଛି ॥
- ହୀରୁ ରୁ ହାତର ଛି ଗର୍ବରୁ ଏବଂ ପଞ୍ଚାତର ॥
- ଶାରୀରି ହାତର ପଞ୍ଚାତର କିମ୍ ॥
- ପଞ୍ଚାତର ॥
- ଜୀବିତ କରିବାରେ ଦୟାପାରେ ଛି ପଞ୍ଚାତର ଛି ॥
- ଏବଂ ଅଳ୍ପରୁ ॥
- ଏବଂ ଆଧିକ ପାର୍ଵତୀ ପାର୍ଵତୀ ରୁ ଏବଂ ଏବଂ ॥
- ପଞ୍ଚାତର ଯାଇଲୁ ପଞ୍ଚାତର ଥିଲୁ ଏବଂ ॥
- ଏବଂ ଏବଂ ଯାଇଲୁ ଛି ॥
- ପଞ୍ଚାତର କରିବାରେ ଦୟାପାରେ ଛି ॥
- ଏବଂ ଦୟାପାରେ ଛି ॥
- ଥିଲୁ ଦୟାପାରେ ଛି ପଞ୍ଚାତର ଏବଂ ॥
- ଜୀବିତ କରିବାରେ ଦୟାପାରେ ଏବଂ ଏବଂ ॥

- ନେବା ହୋ ..
- କିମ୍ବା / କିମ୍ବା / କିମ୍ବା କିମ୍ବା / କିମ୍ବା ..
- କିମ୍ବା / କିମ୍ବା କିମ୍ବା .. କିମ୍ବା / କିମ୍ବା କିମ୍ବା କିମ୍ବା ..
- କିମ୍ବା / କିମ୍ବା .. କିମ୍ବା / କିମ୍ବା କିମ୍ବା ..
- କିମ୍ବା / କିମ୍ବା .. କିମ୍ବା / କିମ୍ବା .. କିମ୍ବା / କିମ୍ବା ..
- କିମ୍ବା / କିମ୍ବା .. କିମ୍ବା / କିମ୍ବା ..
- କିମ୍ବା / କିମ୍ବା .. କିମ୍ବା / କିମ୍ବା ..
- କିମ୍ବା / କିମ୍ବା .. କିମ୍ବା / କିମ୍ବା ..
- କିମ୍ବା / କିମ୍ବା .. କିମ୍ବା / କିମ୍ବା ..
- କିମ୍ବା / କିମ୍ବା .. କିମ୍ବା / କିମ୍ବା ..
- କିମ୍ବା / କିମ୍ବା ..

କି କାନ୍ଦାଳୁର୍କ କି କାନ୍ଦାଳୁର୍କ କି କାନ୍ଦାଳୁର୍କ ..

କି କାନ୍ଦାଳୁର୍କ କି କାନ୍ଦାଳୁର୍କ କି କାନ୍ଦାଳୁର୍କ ..

କି କାନ୍ଦାଳୁର୍କ କି କାନ୍ଦାଳୁର୍କ .. କି କାନ୍ଦାଳୁର୍କ କି କାନ୍ଦାଳୁର୍କ ..

କାନ୍ଦାଳୁର୍କ କାନ୍ଦାଳୁର୍କ

- ର' · ଥାନ୍ତିର' ଏ "
- କାଳ' ଥାଲ' ଏ · ଏ ହିନ୍ଦି କାଲିଶ' ହେଲ' ଏ "
- ହିନ୍ଦିଶାନ୍ତିର' ହାଲ' ଗାନ୍ଧ' ଏ ଥାଲ' ଏ ଚି "
- ହାଲ' ହିନ୍ଦିଶାନ୍ତିର' ହେ "
- ହାଲ' ହେ ଚି "
- ହିନ୍ଦିଶାନ୍ତିର' ହାଲ' ଏ କାଲିଶ' ହାଲିଶ' ଏ ହିନ୍ଦିଶାନ୍ତିର' ଏ "
- କାଲ' ହାଲ' ହାଲ' ଏ ହିନ୍ଦିଶାନ୍ତିର' ଏ "
- କାଲ' ଏ "
- ହାଲ' କାଲ' ଏ ଚି "
- ଏ ହାଲ' ଏ ହାଲ' ଏ ଚି "
- ର' · ହାଲ' ଏ "
- ଥାଲ' ହିନ୍ଦି "

- ହୀନ୍ଦିରି ॥
- କର ତମେ / ଆଜେ / ହଣ୍ଡା ତୁ / ଛି ହଣ୍ଡାରିଆ / ତି ॥
- ଅଧିକାରୀ / କର ତମେ / ହଣ୍ଡା ହାତ୍ତିର ତାଙ୍କ / ତି ॥
- ହଣ୍ଡା / ଆଜେ ଲା / ହିନ୍ଦା / ତି ॥
- ହଣ୍ଡା / ଆଜେ ଲା / ହିନ୍ଦା / ତି ॥
- ହଣ୍ଡା / ଆଜେ ଲା / ହିନ୍ଦା / ତି ॥
- ହଣ୍ଡା / ହଣ୍ଡା ତୁ / ଛି ହଣ୍ଡାରିଆ ॥
- ଆଜେ ଲା / ହଣ୍ଡାରିଆ / ତି ॥
- ହଣ୍ଡା / ହଣ୍ଡା / ତି ॥
- ହଣ୍ଡା / ଆଜେ ॥
- ହଣ୍ଡା / ଆଜେ ॥
- କର ତମେ / ଲା / ହଣ୍ଡା / ତି ॥

- ଜାଗା / ମରି ଥି ଲାଗୁ କୁ ଖାଦ୍ୟ / ପାଇଁ / ହୋଇଥି ଯାଏଇବି ..
ହୋଇଥି ଯାଏଇବି ତି ..
- କର ଲାଗୁ କୁ ଖାଦ୍ୟ / ପାଇଁ / ହୋଇଥି ଯାଏଇବି .. କର ଖାଦ୍ୟ / ପାଇଁ /
- ଲାଗୁ ଖାଦ୍ୟ / ତ କୋଣିଛି କୁ କର ଖାଦ୍ୟ / ପାଇଁ ..
- ଜାଗା କୁ ଆଶୀର୍ବାଦ / କର ..
- ଲାଗୁ କୁ ଖାଦ୍ୟ କର କର / ଆଶୀର୍ବାଦ ..
- ଜାଗା କିନ୍ତୁ ଖାଦ୍ୟ / ତ କର କୁ ଆଶୀର୍ବାଦ / କର ..
- ଆଶୀର୍ବାଦ .. ତି କାହିଁ ଲାଗୁ କୁ କାହିଁ କର ଖାଦ୍ୟ ଆଶୀର୍ବାଦ ..
- କର କିନ୍ତୁ ଖାଦ୍ୟ ଆଶୀର୍ବାଦ ..
- ଆଶୀର୍ବାଦ .. ଆଶୀର୍ବାଦ / କର / କାହିଁ ..
- ଆଶୀର୍ବାଦ / କର ଖାଦ୍ୟ କର / କାହିଁ ..
- କାହିଁ ..
- ଆଶୀର୍ବାଦ / ଲାଗୁ କୁ ଖାଦ୍ୟ ..

ଆଶୀର୍ବାଦ / କର .. ଆଶୀର୍ବାଦ ..

ଜାଗାରେ କାହିଁ ..

- ହାତ କାହାରୁଙ୍କ ଦେଇ କଣାନ୍ତି ହୁଏ ॥
- କାହାରୁଙ୍କ ଦେଇ କାହାରୁଙ୍କ ହୁଏ ଛ ॥
- କାହାରୁଙ୍କ କାହାରୁଙ୍କ କାହାରୁଙ୍କ ଥାଏ କ ॥
- କାହାରୁଙ୍କ କାହାରୁଙ୍କ କାହାରୁଙ୍କ ଥାଏ କ ॥
- କାହାରୁଙ୍କ କାହାରୁଙ୍କ କାହାରୁଙ୍କ କାହାରୁଙ୍କ କ ॥
- କାହାରୁଙ୍କ କାହାରୁଙ୍କ କାହାରୁଙ୍କ କାହାରୁଙ୍କ କାହାରୁଙ୍କ କ ॥

- କାନ୍ଦୁ' କୁ' କାନ୍ଦୁ' କୁ' "
- ପାହି ଛି ହୃଦୟରେ ହାତିରେ " କାନ୍ଦୁ' କୁ' ଛି "
- ଜଗି ଏ' ଗାନ୍ଧି' କୁ' ଶବ୍ଦ' କୁ' ଛି "
- ତା ହାତି ଖାଦୀରେ " କାନ୍ଦୁ' କୁ' ଛି "
- ହେ' .. ହେ' ହୃଦ ହୃଦୟରେ ..
- ହରତା ହାତ' ଥାମ' କୁ' ହେ' ହୃଦୟରେ ହେ' ଛି "
- ହେ' କୁ' .. ହେ' କରି ଥର ..
- ହେ' ହେ' ହୃଦ ହୃଦୟରେ ଛି .. ହେ' ହେ' କୁ' ଛି "
- ହର .. ହେ' ହୃଦ ହୃଦୟରେ ହରର ..
- ହେ' ହେ' ହୃଦ ହୃଦୟରେ ଛି ..
- ହେ' .. ହେ' ହୃଦୟରେ ..
- ହେ' ହୃଦୟରେ ହେ' ଛି ..
- ହେ' .. ହେ' ହୃଦୟରେ କୁ' ଛି ..
- ହେ' ହୃଦୟରେ କୁ' ଛି ..

— ମୁଁ କୁ ଶାଶ୍ଵତ ଦୀର୍ଘ ଏ ॥
 — ମୁଁ କୁ ଗାଁ ଲାଲ ରଚ ଦୀର୍ଘ ଏ ଏ ॥
 — ହୁ ଶାଶ୍ଵତ କୁ ଶାଶ୍ଵତ ଦୀର୍ଘ ଏ ॥
 — ହୁ ଗାଁ କରି କୁ ଶାଶ୍ଵତ ଦୀର୍ଘ ଏ ॥
 — ହୁ ଜାନି ଦୀର୍ଘ ଏ ॥
 — ହୁ ଶାଶ୍ଵତ ଦୀର୍ଘ ଏ ॥
 — ହୁ ଶାଶ୍ଵତ କୁ ଶାଶ୍ଵତ ଦୀର୍ଘ ଏ ॥
 — ହୁ ଶାଶ୍ଵତ କୁ ଶାଶ୍ଵତ ଦୀର୍ଘ ଏ ॥
 — ହୁ ଶାଶ୍ଵତ ଦୀର୍ଘ ଏ ॥
 — ହୁ ଗାଁ କରି କୁ ଶାଶ୍ଵତ ଦୀର୍ଘ ଏ ॥
 — ହୁ କରି କରି ଏ ॥
 — ଶାଶ୍ଵତ ହାତି ଏ ॥

ଶାଶ୍ଵତ ହାତି ରଚ
 ଶାଶ୍ଵତ ହାତି ରଚ

- ମୁଁ କାଳି କାହାରେ କାହାରେ କାହାରେ କାହାରେ କାହାରେ ..
- କାହାରେ କାହାରେ କାହାରେ କାହାରେ କାହାରେ ..
- କାହାରେ କାହାରେ କାହାରେ କାହାରେ ..
- କାହାରେ କାହାରେ କାହାରେ ..
- କାହାରେ କାହାରେ ..
- କାହାରେ କାହାରେ ..
- କାହାରେ ..

- ମାନ୍ଦିର ଛି ଆସି ଥାଏ କି " ।
- କିମ୍ବା ତ ହାଲେ କି କି ଆସି ଥାଏ କି " ।
- କିମ୍ବା କିମ୍ବା କିମ୍ବା କିମ୍ବା " ।
- କିମ୍ବା ତ ହାଲେ କିମ୍ବା କିମ୍ବା " ।
- ମାନ୍ଦିର କାହାରେ ଥିଲୁଣାରେ ଛି ଆସି ଥାଏ କି " ।
- ମାନ୍ଦିର ହାଲେ କିମ୍ବା ଆସି ଥାଏ କି " ।
- ହାଲେ କିମ୍ବା କିମ୍ବା କିମ୍ବା କିମ୍ବା " ।
- କିମ୍ବା କିମ୍ବା କିମ୍ବା କିମ୍ବା " ।
- କିମ୍ବା କିମ୍ବା କିମ୍ବା କିମ୍ବା କିମ୍ବା " ।
- କିମ୍ବା କିମ୍ବା କିମ୍ବା କିମ୍ବା କିମ୍ବା " ।
- କିମ୍ବା କିମ୍ବା କିମ୍ବା କିମ୍ବା କିମ୍ବା " ।

— ହୁ' ଲା' ଥା' ଯୁଗ୍ମରୀ' କ' ॥
 — ହୁ' ଲା' ଥା' ଯୁଗ୍ମରୀ' କ' ଚ' ॥
 — କାଳିତି' ଯୁଗ୍ମରୀ' କିନ୍ତୁ' ଯୁଗ୍ମରୀ' ॥
 — କ' ଯୁଗ୍ମରୀ' କିନ୍ତୁ' କିନ୍ତୁ' ଯୁଗ୍ମରୀ' ଚ' ॥
 — ଯୁଗ୍ମରୀ' ଥ ହେଠା ହିନ୍ଦି ପଥ ଯୁଗ୍ମରୀ' ହିନ୍ଦି ॥
 — କାଳିତି' କ' ଯୁଗ୍ମରୀ' ଥ ହେଠା ଯୁଗ୍ମରୀ' ଚ' ॥
 — ଏହି ଯାତ୍ରାର ଫଳ ଏହି କ' ଥିଲା ଏହି ॥
 — ଏହି ଯାତ୍ରାର ଫଳ ଏହି କ' ଏହି ଚ' ॥
 — ତି କିନ୍ତୁ' ଯୁଗ୍ମରୀ' ହେଠାର ॥
 — କ' ହୁ' ଯୁଗ୍ମରୀ' ଲା' ହୁ' କଣ୍ଠ ଥାପର କିମ୍ ॥
 — କିନ୍ତୁ' ଯୁଗ୍ମରୀ' ହେଠାର । ହେଠା ଯୁଗ୍ମରୀ' । ଏହି ଯାତ୍ରାର ଯୁଗ୍ମରୀ' ଥାପର ॥
 — ହେଠା ଏହି । ଯାତ୍ରାର ଯାତ୍ରାର କିମ୍ ॥
 — କ' ହେଠାର ଏହି ହୁ' ଯୁଗ୍ମରୀ' ହେଠାର କ' ହେଠାର କ' ॥

 ଏହି ଯୁଗ୍ମରୀ' ଯୁଗ୍ମରୀ' ॥
 ଯୁଗ୍ମରୀ' କିନ୍ତୁ' ଯୁଗ୍ମରୀ' ଯୁଗ୍ମରୀ' ॥

 ଯୁଗ୍ମରୀ' ଯୁଗ୍ମରୀ' ଯୁଗ୍ମରୀ' ॥

- କାନ୍ଦିରି ହାତରେ ପାଥରର କଣ୍ଠରେ ଥାଏ କି କିମିଳି ॥
- କାନ୍ଦିରି ହାତରେ ଥାଏ କି କିମିଳି ॥
- ହାତରେ ଯାଇଲୁ କାନ୍ଦିରି ହାତରେ ଥାଏ କି କିମିଳି ॥
- କାନ୍ଦିରି ହାତରେ ଯାଇଲୁ କାନ୍ଦିରି ହାତରେ ଥାଏ କି କିମିଳି ॥
- କାନ୍ଦିରି ହାତରେ ଯାଇଲୁ କାନ୍ଦିରି ହାତରେ ଥାଏ କି କିମିଳି ॥
- କାନ୍ଦିରି ହାତରେ ଯାଇଲୁ କାନ୍ଦିରି ହାତରେ ଥାଏ କି କିମିଳି ॥
- କାନ୍ଦିରି ହାତରେ ଯାଇଲୁ କାନ୍ଦିରି ହାତରେ ଥାଏ କି କିମିଳି ॥
- କାନ୍ଦିରି ହାତରେ ଯାଇଲୁ କାନ୍ଦିରି ହାତରେ ଥାଏ କି କିମିଳି ॥
- କାନ୍ଦିରି ହାତରେ ଯାଇଲୁ କାନ୍ଦିରି ହାତରେ ଥାଏ କି କିମିଳି ॥

- ପାଦର ହାତ ମୁଣ୍ଡକାଳୀ' ॥
- ଶୁଣେନ ମି ଜ୍ଞାନ ମୁଣ୍ଡକାଳୀ' ଚି ॥
- ଶୁଣେ ହାତର ମି ହୀ' କି ଚି । ଗାଁ' ହାତର ॥
- ଶବ୍ଦରୂପରୂପ ଶୁଣେ ମି ଜ୍ଞାନ ହାତର ଚି ॥
- ଖରି । ଏହା' ବାହା' ମାତ୍ରର ହାତ ॥
- ଏହା' ବାହା' ଖରି ହାତ ଚି ॥
- ହାତ । ହେତୁ କରି ଥାଏ ବାହା' ॥
- ହେତୁ ବାହା' ଖରି ହାତ ଚି ॥
- ଶବ୍ଦରୂପ ହାତ ହାତର ଚି ॥
- ଶବ୍ଦରୂପ ହାତ ହାତର ଚି ॥
- ଶବ୍ଦରୂପ ହାତ ହାତର ଚି ॥

— ହୁମ୍କ ତା ହୀନିର ଦୀନରେ ॥
 — ହୁମ୍କ ଥ ହୀନି ର ହୁମ୍କ ତା ହୁମ୍କ ହୁମ୍କ ଏ ॥
 — ହୁମ୍କ ତା ହୀନିର କିମ୍ବା ॥
 — ହୀନିର ତା ହୁମ୍କ ହୀନି ହୀନିର ହୀନି ହୁମ୍କ ॥
 — ଦୀନର ଲାଗିଲା ହୁମ୍କ ॥ ଦୀନର ହୀନି କିମ୍ବା ॥
 — ହୀନି ହୁମ୍କ ॥ ଦୀନର ହୀନି କିମ୍ବା ହୁମ୍କ ॥
 — ହୁମ୍କ ହୀନି ଦୀନର ଲାଗିଲା ହୁମ୍କ ॥
 — ହୀନିର ହୁମ୍କ ଦୀନର ହୀନି ଦୀନର ହୁମ୍କ ॥
 — ହୁମ୍କ ହୀନି ଲାଗିଲା ହୀନିର କିମ୍ବା ॥
 — ହୀନିର ହୁମ୍କ ଲାଗିଲା ହୀନିର ॥
 — ହୁମ୍କ ହୀନି କିମ୍ବା ॥
 — ହୁମ୍କ ହୀନି କିମ୍ବା ॥

କିମ୍ବା ହୁମ୍କ ହୀନିର ॥
 ହୁମ୍କ ହୀନି କିମ୍ବା ॥

ହୀନି ହୁମ୍କ ହୀନିର

- ର୍ଷେଷ୍ଠାକୁ କିମ୍ବା ଶାଶ୍ଵତକୁ
- ର୍ଷେଷ୍ଠାକୁ କିମ୍ବା ଶାଶ୍ଵତକୁ
- ର୍ଷେଷ୍ଠାକୁ କିମ୍ବା ଶାଶ୍ଵତକୁ କିମ୍ବା ଶାଶ୍ଵତକୁ
- ର୍ଷେଷ୍ଠାକୁ କିମ୍ବା ଶାଶ୍ଵତକୁ

- ၁၂၆၀၈ ၆၇ ၃၉ ၁၀၆၁၅ / ၁၄၁ / ၅၇ / ၅၇ ..
- ၁၀၈၇ ၁၂၂၇၇ / ၆၇ / ၅ ..
- ၂၇၇ ၆၇၁၇ / ၁၁၇ ၁၁၇၁၇ ၁၁၇၀ ၁၁၇၀ ၁၁၇၀ / ၁၁၇ / ၁၁၇ ..
- ၁၁၇ / ၁၁၇ ၁၁၇ / ၁၁၇ ..
- ၁၁၇၇၇ / ၁၁၇ ၁၁၇၇၇ ၁၁၇၇၇ / ၁၁၇၇၇ ၁၁၇၇၇ ..
- ၁၁၇၇၇ ၁၁၇၇၇ ၁၁၇၇၇ / ၁၁၇၇၇ ၁၁၇၇၇ ..
- ၁၁၇၇၇ ၁၁၇၇၇ ..
- ၁၁၇၇၇ ၁၁၇၇၇ ၁၁၇၇၇ / ၁၁၇၇၇ ၁၁၇၇၇ ..
- ၁၁၇၇၇ ၁၁၇၇၇ ၁၁၇၇၇ / ၁၁၇၇၇ ၁၁၇၇၇ ..
- ၁၁၇၇၇ ၁၁၇၇၇ ၁၁၇၇၇ / ၁၁၇၇၇ ၁၁၇၇၇ ..
- ၁၁၇၇၇ ၁၁၇၇၇ ၁၁၇၇၇ / ၁၁၇၇၇ ၁၁၇၇၇ ..
- ၁၁၇၇၇ ၁၁၇၇၇ ၁၁၇၇၇ / ၁၁၇၇၇ ၁၁၇၇၇ ..

- ଶୁଣୁଥିଲୁଗ୍ନ ହରି ॥
- ତା' କୁ ଯାଇପାରି ଲା' ଉଚ୍ଛବି ହରି ଏ ॥
- କାନ୍ଦିତି । ହୃଦ ଜଳ' ତା' କୁ ଯାଇପାରି ଏ ତା' ଏ ॥
- ଜଳ' ଗାର ତା' କୁ ଯାଇପାରି ଏ ଯାଇପାରି ତା' ଏ ଏ ॥
- କାନ୍ଦିତି । ଭରି ତା' ଯର୍ତ୍ତାଳି ଯାଇପାରି ଏ ଯାଇପାରି ତା' ଏ ॥
- ଭରି ଗାର ଯର୍ତ୍ତାଳି ଯାଇପାରି ଏ ଯାଇପାରି ଭରି ଏ ॥
- ହୃଦ ଭରି ତା' ଯାଇପାରି ଏ ଭରି ଯାଇପାରି ଏ ॥
- ଜଳାଶୀଳ' ଏ ଯାଇପାରି ଭରି ଯାଇପାରି ଏ ॥
- କର ଯର୍ତ୍ତାଳି କୁ ଯାଇପାରି ହାତି ତା' ଏ ଏ ॥
- ଯାଇପାରି । ଯାଇପାରି ଯର୍ତ୍ତାଳି ତା' ଏ ॥

ମର ଯାଇପାରି ଯାଇପାରି ଯର୍ତ୍ତାଳି ॥

ମାରି ଯାଇପାରି ଯାଇପାରି ଯର୍ତ୍ତାଳି ॥

ମର ଗାର ଯାଇପାରି ଯାଇପାରି ॥

ଯାଇପାରି ଯାଇପାରି ଯର୍ତ୍ତାଳି

- ଥାମ କୁ କି ଥାମ' କୁ କ' ..
- ହାତ୍ତିର ଛି ହାତ୍ତିର ହାତ୍ତିର ହାତ୍ତିର ହାତ୍ତିର ..
- ହାତ୍ତିର ..
- ହାତ୍ତି' .. ହାତ୍ତି ହାତ୍ତି' ହାତ୍ତିର ହାତ୍ତି' ହାତ୍ତି' ହାତ୍ତି' ..
- ହାତ୍ତି ହାତ୍ତି ହାତ୍ତି' ହାତ୍ତି' ..
- ହାତ୍ତି' ହାତ୍ତି' ..
- ହାତ୍ତି' ହାତ୍ତି' ..
- ହାତ୍ତି' ହାତ୍ତି' ..
- ହାତ୍ତି' ..
- ହାତ୍ତି' ହାତ୍ତି' ..
- ହାତ୍ତି' ..
- ହାତ୍ତି' ..
- ହାତ୍ତି' ..

- ହାତ୍ତିର ହାତ୍ତିର ॥
- ପାଦର ପାଦର କର ॥ କର କର କର କର କର କର ॥
- କର କର କର କର କର କର ॥ କର କର କର କର କର କର ॥
- କର କର କର କର କର କର ॥ କର କର କର କର କର କର ॥
- କର କର କର କର କର କର ॥ କର କର କର କର କର କର ॥
- କର କର କର କର କର କର ॥ କର କର କର କର କର କର ॥
- କର କର କର କର କର କର ॥ କର କର କର କର କର କର ॥
- କର କର କର କର କର କର ॥ କର କର କର କର କର କର ॥
- କର କର କର କର କର କର ॥ କର କର କର କର କର କର ॥
- କର କର କର କର କର କର ॥ କର କର କର କର କର କର ॥
- କର କର କର କର କର କର ॥ କର କର କର କର କର କର ॥
- କର କର କର କର କର କର ॥ କର କର କର କର କର କର ॥
- କର କର କର କର କର କର ॥ କର କର କର କର କର କର ॥
- କର କର କର କର କର କର ॥ କର କର କର କର କର କର ॥

- କଣ୍ଠାତି ହୁ' "
- ଗାଁ' । ପାନ୍ତି ଲାଗେ ର ପାନ୍ତି ଲାଗେ କାହିଁ ର ପାନ୍ତିକାହିଁ ଲାଗେ ଲାଗେ ଥା' ଏ ଏ' "
 - ଜାଣି କଣ୍ଠାକେ ଲା' । କଣ୍ଠାକେ ଲାଇବୁ ଓ ଜାଣି ଆହୁରଣ୍ଟାକେ ଲାଇବୁ କଣ୍ଠାତି ଥା' ଏ' "
 - କଣ୍ଠାକେ ଲାଇବୁ ଥାବୁ ନୀ' ଏ କାହିଁ ର ଲାଗେ କାହିଁ ଏ କାହିଁ ର ଲାଗେ
 - ଜାଣି ଉ ପାନ୍ତି ଜାଣି ଏ ଏ' "
 - ପାନ୍ତି । ଲାଗେ କାହିଁ ଏ' "
 - ହୁ' ଲାଗେ' ଉ ଲାଗେ ଛି ଲାଗେ କାହିଁ ଏ ଏ' "
 - କାହିଁ କାହିଁ କାହିଁ କାହିଁ' "
 - ହୁ' ଜାଣି ଲାଗେ' ଏ' "
 - ଜାଣି' ଜାଣି' କାହିଁ' କାହିଁ' କାହିଁ' କାହିଁ' କାହିଁ' କାହିଁ' "
 - ଜାଣି' ଉ ଲାଗେ' ଲାଗେ' ଏ' "
 - କାହିଁ କାହିଁ କାହିଁ କାହିଁ' କାହିଁ' "
 - କାହିଁ କାହିଁ କାହିଁ କାହିଁ' କାହିଁ' "
 - କାହିଁ କାହିଁ କାହିଁ କାହିଁ' କାହିଁ' "

ଶାତ' ଲା' ମା' ଏ ହୁ' କାହିଁ କାହିଁ କାହିଁ କାହିଁ କାହିଁ କାହିଁ' "

ଶାତ' ଲା' ମା' ଏ ହୁ' ଜାଣି କାହିଁ କାହିଁ କାହିଁ' "

କାହିଁ ନି କାହିଁ କାହିଁ କାହିଁ କାହିଁ' "

କଣ୍ଠାକେ ଲାଇବୁ କାହିଁ କାହିଁ କାହିଁ କାହିଁ' "

କାହିଁ କାହିଁ କାହିଁ କାହିଁ

- କି ଶେଷ' ଅର୍ଥ କଣ୍ଠାମ' କି' ..
- କାଳି କି' କିମ୍ବା ନ ଆମ ଶେ କଣ୍ଠା' କି' ଆମ କି' କାଳି' କି' ..
- ହିନ୍ଦି ..
- ହିନ୍ଦି କି' .. ହିନ୍ଦି କି' ..
- ହିନ୍ଦି ହିନ୍ଦି' ..
- କାଳି' କି' କି' ଆମ କାଳି' କି' ..
- କାଳି .. କି କାଳି' କି' କାଳି' କି' ..
- ହିନ୍ଦି' କି' କି' କାଳି' କି' ..
- ହିନ୍ଦି' ..
- ହିନ୍ଦି' କାଳି' କି' କାଳି' କି' ..
- କି କାଳି' କାଳି' କାଳି' କାଳି' ..
- କି କାଳି' ..
- କାଳି' ..
- କାଳି' ..

- କରିଲୁ' ଜ୍ଞାନ ଦ୍ୱାରା କରି ଦେଇ ଏ' ..
- କର' ତ କାହ' ମଣନ' କି ହେବ ଦ୍ୱାରା କରି ..
- କାନ୍ଦଗୋଟିଏ କରି ଦେଇ ମାନ୍ଦାନ' ..
- ହେବ କର କାନ୍ଦଗୋଟିଏ' କି ..
- କାନ୍ଦାନ୍ତିର ଏ କାହା କାନ୍ଦାନ୍ତି କି କାହା' କାନ୍ଦାନ୍ତି' କାନ୍ଦାନ୍ତି' ..
- କାହ' କାନ୍ଦାନ୍ତି କାନ୍ଦାନ୍ତି' କି ..
- କାନ୍ଦାନ୍ତି' କାହ' କାନ୍ଦାନ୍ତି' କାନ୍ଦାନ୍ତି' କାନ୍ଦାନ୍ତି' ..
- କାହ' କାହ' କାହ' କାନ୍ଦାନ୍ତି' କାନ୍ଦାନ୍ତି' ..
- କାନ୍ଦାନ୍ତି' କାନ୍ଦାନ୍ତି' ଏ କାହ' କାହ' ..
- କାନ୍ଦାନ୍ତି' କାନ୍ଦାନ୍ତି' ..
- କାନ୍ଦାନ୍ତି' କାନ୍ଦାନ୍ତି' ..

- ତା କରିଲୁ ହାତ୍ମା ବିନ୍ଦୁ ପାଇଲା କାହାର କାହାର କାହାର କାହାର ..
- ତା କଥାର କଥାର କଥାର କଥାର ..
- ତା କରିଲୁ କଥାର କଥାର କଥାର କଥାର ..
- ତା କରିଲୁ କଥାର ..
- କଥାର .. କଥାର .. କଥାର .. କଥାର ..
- କଥାର ..
- କଥାର କଥାର କଥାର ..
- କଥାର .. କଥାର .. କଥାର .. କଥାର ..
- କଥାର .. କଥାର .. କଥାର ..
- କଥାର ..

କଥାର ..

କଥାର ..

କଥାର ..

କଥାର ..

- କରି କରି .. ତା ହାତ ଦେଖି ଦେଖି କରି କରି ଏବଂ ଏବଂ ..
- ତା ହାତ ଦେଖି ଏବଂ କରି କରି ହାତ ଦେଖି କରି କରି ..
- କରି କରି ଏବଂ କରି ..
- କରି କରି ଏବଂ କରି ..
- କରି କରି ଏବଂ କରି କରି ..
- କରି କରି ଏବଂ କରି ..
- କରି କରି ..
- କରି କରି ..
- କରି ..

ଦେଖି କରି ..

- ତା କରି କରି .. କରି କରି ..
- କରି ..
- କରି ..
- କରି ..
- କରି ..

- ଏବେଳ' ଓ କ୍ଷୀ' ଦେ ହେ ଯୋଗୁ ତ' ଲୋକ' ଦେ' ଏ' ଏ' ..
- କୋଣାର୍କ' .. ଏବେଳ' ଓ ପାରି ଦେ ଯୋଗୁ ଯୋଗୁ ତ' କା' ..
- କ୍ଷୀ' ଦେ' ଏ' ..
- ଯୋଗୁ ହୃଦୀ ଯୋଗୁ ଥର୍ମ ଏ .. ଯୋଗୁ ଏବେଳ' ନା' ହୃଦୀ ହର୍ମ
- ଯୋଗୁ ଦେଖି ଚାହୁଁ ଏ ଏ କ୍ଷୀ' ଉଦ୍‌ଦେଶ' କାହାରୁ ..
- ଏକାଶ ପରିପୂର୍ଣ୍ଣ ଯୋଗୁ ଏ ହୃଦୀ ଏ ପରିପୂର୍ଣ୍ଣ ଏ ହୃଦୀ ..
- ଯୋଗୁ .. ଏବେଳ' ନା' ଏ ଯୋଗୁ ଦେଖି ହୃଦୀ ଏ ଯୋଗୁ ପରିପୂର୍ଣ୍ଣ ..
- ଯୋଗୁ ହୃଦୀ ଏ ଏ ହୃଦୀ ଯୋଗୁ ଏ ଦେଖି ଏକାଶ ପରିପୂର୍ଣ୍ଣ ..
- ଯୋଗୁ ହୃଦୀ ଏ ଯୋଗୁ ଏ ..
- ଏବେଳ' ଏ ଯୋଗୁ ଏ ..
- ଏ ଏବେଳ' ଏ ଯୋଗୁ ..
- ଯୋଗୁ ହୃଦୀ ଏ ଯୋଗୁ ..

ତା' କ "

- ଗ୍ରୂଟ ଚାମି ତା' କୁଣ୍ଡଳେ ଭର୍ତ୍ତା' କର ତା' କ ପା' କ ଏ ହାତୋ କାହିଁ
- ହ୍ରୀତ ଚାମି ତା' କୁଣ୍ଡଳେ ଭର୍ତ୍ତା' କର ହାତୋ କାହିଁ କି "
- ଜାତୀ' ଭର୍ତ୍ତା' କର କୁଣ୍ଡଳୀ' ..
- ଆଶି " କର ଜାତୀ' କାହିଁ କର ତାମାନୀ' କାହିଁ କା' କି ହାତୀ
- ଆଶି କି "
- କୁଣ୍ଡଳେ ଭର୍ତ୍ତା' କାହିଁ କାହିଁ କାହିଁ .. ଜାତୀ' ଭର୍ତ୍ତା' କାହିଁ କାହିଁ କାହିଁ ତାମାନୀ' ..
- ହାତୀ' କି କି' ହାତୋ କାହିଁ ତା' କ କି "
- କୁଣ୍ଡଳେ ଭର୍ତ୍ତା' କର ହାତୋ କାହିଁ ହାତାମାନୀ' କ "
- କା' କୁଣ୍ଡଳୀ' କୁଣ୍ଡଳୀ' ..
- କି କା' କାହାମାତ୍ରା' କି' ଜାତୀ' ଭର୍ତ୍ତା' କରା' କାହିଁ କୁଣ୍ଡଳୀ' ..
- ଆଶି .. କି ଜାତୀ' ଭର୍ତ୍ତା' ..
- ଆଶି .. କି କି କି କି' .. କି କି' ଭର୍ତ୍ତା' ତା' କ ..
- କା' କୁଣ୍ଡଳେ ଭର୍ତ୍ତା' ..
- ଏକି' .. ଏକି' ତା' କ କି "
- ଏକି' ତା' କ କି "

କାହିଁ କ ଜାତୀନୀ' କି କି କୁଣ୍ଡଳୀ' କାହିଁ ..

ହ୍ରୀତ ଜାତୀନୀ' କି କି କୁଣ୍ଡଳୀ' ..

କି ହାତାମାନୀ' କି ହାତାମାନୀ' କି ହାତାମାନୀ' ..

ହାତୀ' ଆଶିକୁଣ୍ଡଳୀ' କାହିଁ

ପ୍ରକାଶ ୧୦ ..

- ତା କାଣ୍ଡି ଗାଁର କିଛନ୍ତି କିମ୍ବା ଏହା' କି କାହାରେ ଆଜିଲ୍ଲାର
ଥାଏ ଗାଁର କି କି ..
 - ଅଧିକର ପାର କିମ୍ବା କି କିମ୍ବାର କାହାରେ ଏହା' କି ଏହା' କି ଏହା
 - ହୁଥି ଅଧିକର କିମ୍ବା କି କାହାରେ ଏହା କାହାର ଥା' କି ..
 - ଗାଁର ଅଧିକର କିମ୍ବା କି ଥାଏ କି ଏହା କାହାର କିମ୍ବା ..
 - ହୁଥି ଅଧିକର ଏହା କିମ୍ବା କି ଥା' କି ଏହା .. ଏହା ହେଉ ଏହା କି ..
 - ଅଧିକର ପାର କିମ୍ବା କାହାର କାହାର କି ..
 - କିମ୍ବାର କାହାର କାହାର କି ଏହା' କି ଏହା' କି ଏହା' କି ..
 - କିମ୍ବାର କି ..
 - କିମ୍ବା' କି ଏହା' କାହାର' କି କି ..
 - କିମ୍ବା' କି ଏହା' କାହାର' କି କି ..
 - କିମ୍ବା' କି ଏହା' କାହାର' କି ..
 - ହେଉ ଏହା .. ଏହା କି କି ..
 - ଏ ହୁଥି କିମ୍ବା କି ଏହା କି ଏହା' କି ..

- କୁଣ୍ଡ ହି ଯାଇଁ । ଏହି ଲାଗୁ ପାଇଁ ଆଖି ॥
- କୁଣ୍ଡର କିମ୍ବା ଲାଗୁ ପାଇଁ ଆଖି ନି ଯାଇଥାଇଁ କର ॥
- ଆଖି କୁଣ୍ଡର ଆଖି ତାହିଁ କିମ୍ବା କିମ୍ବା ଯାଇଥାଇଁ କର ॥
- କିମ୍ବା କୁଣ୍ଡର ଆଖି ଯାଇଥାଇଁ କର ॥
- କୁଣ୍ଡର ଆଖି ଲାଗୁଥି ଥାଇଥାଇଁ ॥
- ଜାଇ ଲାଗୁଥି ଥାଇଥାଇଁ କର ॥
- ଏହି କୁଣ୍ଡର କିମ୍ବା କିମ୍ବା ଯାଇଥାଇଁ କିମ୍ବା ଥାଇଥାଇଁ ॥
- କିମ୍ବା ଯାଇଥାଇଁ କିମ୍ବା ଥାଇଥାଇଁ କର ॥
- ଏହି କୁଣ୍ଡର କିମ୍ବା କିମ୍ବା କିମ୍ବା କିମ୍ବା କର ॥
- କିମ୍ବା କିମ୍ବା କିମ୍ବା କର ॥
- କିମ୍ବା କିମ୍ବା କର ॥

— ର୍ମା · କର୍ମିରୁ " କର୍ମିରୁ ପାଦିଲାଇ କରିବାକୁ
 — କର୍ମିରୁ ପାଦିଲାଇ କର୍ମିରୁ "
 — କର୍ମିରୁ କର୍ମିରୁ "
 — କର୍ମିରୁ " କର୍ମିରୁ କର୍ମିରୁ "
 — କର୍ମିରୁ କର୍ମିରୁ କର୍ମିରୁ "
 — କର୍ମିରୁ · କର୍ମିରୁ "
 — କର୍ମିରୁ "
 — କର୍ମିରୁ କର୍ମିରୁ କର୍ମିରୁ କର୍ମିରୁ "
 — କର୍ମିରୁ କର୍ମିରୁ "
 — କର୍ମିରୁ କର୍ମିରୁ କର୍ମିରୁ "
 — କର୍ମିରୁ କର୍ମିରୁ କର୍ମିରୁ "
 — କର୍ମିରୁ କର୍ମିରୁ "

କର୍ମିରୁ କର୍ମିରୁ କର୍ମିରୁ
 କର୍ମିରୁ କର୍ମିରୁ କର୍ମିରୁ

କର୍ମିରୁ କର୍ମିରୁ କର୍ମିରୁ

- ତ' । ହଜାର୍ଗ ॥
- କରନ୍ତ ମହେଁ ର ଅପଥ କରି ର କରନ୍ତ ॥
- କର ଲାଗି ଯୁଦ୍ଧକାଳି ହୁଏଇ କରିଲେ କରିଲେ କରିଲେ କରି ॥
- କର କର ହୁଏଇ କରିଲେ । କର କର ଯୁଦ୍ଧକାଳି ହୁଏଇ କରି ॥
- କରନ୍ତ କର ହୁଏଇ ହୁଏଇ କରି ॥
- କରନ୍ତ ॥
- କରି । କରି ॥ ଯୁଦ୍ଧକାଳି କରିଲେ କରିଲେ କରିଲେ
- କର କାହାରେ କର କର କର କରିଲେ କରିଲେ କରି ॥
- କରିଲେ କରିଲେ କରିଲେ କରି ॥ କର କର କର କରିଲେ କରିଲେ କରି ॥
- କରିଲେ କରିଲେ ॥
- କର କର କର କରିଲେ କରିଲେ କରିଲେ କରି ॥ କର କରିଲେ କରିଲେ
- କରିଲେ କରିଲେ କରିଲେ କରି ॥ କର କରିଲେ କରିଲେ କରିଲେ କରି ॥
- କରିଲେ ॥ କରିଲେ କରି ॥
- କର ।

- କାହିଁ · ହାତରେ କାହିଁ ..
- କାହିଁ କି କି ହାତରେ କି ..
- କାହିଁ ଗାନ୍ଧାରି ଥାମି କାହିଁ ..
- କାହିଁ ଥରି କିମ୍ବା କାନ୍ଦିଲ ଥାମି କି ..
- ଥାମି କାହିଁ ..
- କି କାହିଁ କାନ୍ଦିଲ କାହିଁ ..
- କାନ୍ଦିଲକି କାନ୍ଦିଲକି କାନ୍ଦିଲ ..
- କାନ୍ଦିଲକି କାନ୍ଦିଲକି ..
- କାନ୍ଦିଲକି କାନ୍ଦିଲକି ..
- କାନ୍ଦିଲକି ..
- କାନ୍ଦିଲକି ..
- କାନ୍ଦିଲକି ..

- ତା ହୁ' କ' ଯାର କମି କମାଇଲା' ଏ' ॥
 — କ' ବନ୍ଦିଙ୍କ କି କରି ଯା' ଏ ଏ ॥
 — ବୀ' ହାତି କି କାହି' ଏ କା' ହାତି କମା' ଏ ॥
 — ଜୟଭୂଷଣ' ବନ୍ଦାମିଶ୍ର ଏ ॥
 — କରି ବୀ' କମାଇଲା' ଏ କମାଇଲା' ଏ ॥
 — ବୀ' କମାଇଲା' ଏ କମାଇଲା' ଏ କମାଇଲା' ଏ ॥
 — ବୀ' ହାତି କମାଇଲା' ଏ ॥
 — କମାଇଲା' ଏ ॥
 — କମାଇଲା' ଏ ॥
 — କମାଇଲା' ଏ ॥
 — ବୀ' କମାଇଲା' ଏ ॥
- ହାତି କମାଇଲା' ଏ
 କମାଇଲା' କମାଇଲା' ॥

ହାତି କମାଇଲା' କମାଇଲା'

- ଥାର୍ମ କିମ୍ବା ନାମର ପାଦର ପାଦର ପାଦର ପାଦର କିମ୍ବା ନାମର ଥାର୍ମ କିମ୍ବା ..
- ନାମର ପାଦର ପାଦର ପାଦର ପାଦର କିମ୍ବା ..
- ପାଦର କିମ୍ବା ନାମର ପାଦର ..
- ପାଦର କିମ୍ବା ନାମର ପାଦର ପାଦର କିମ୍ବା ..
- ନାମର କିମ୍ବା ନାମର ..
- ନାମର କିମ୍ବା ନାମର ..
- ନାମର କିମ୍ବା ..

- ଶାରୀ ହାତ କ' ଆମ୍ବିଲିନ୍ ହାତ ହିଲ୍ଲ' କାହିଁ କ' ॥
- ତ' କରଇ କରି ଦିଲୋକ' କ' କରି ଦିଲୋକ' କିମ୍ବାରି ॥
- ଜାପ ଉତ୍ତରିଣ୍ଡ' କିମ୍ବା ମନ୍ଦିର କ' ଦୁଃଖକାଳ' ॥
- ହାତ ଦକ୍ଷିଣ ହାତ ଉତ୍ତରିଣ୍ଡ ଶାରୀକି ହାତ କ' ଦ ଦିଲୋକ' କାହିଁ କ' ହାତ ।
- ଦକ୍ଷିଣ' କିମ୍ବା ହାତ କାହିଁ କାହିଁ ॥
- ହାତ କିମ୍ବା ହାତ । କାହିଁ କିମ୍ବା କିମ୍ବା ।
- ହାତ କାହିଁ କାହିଁ ॥
- ହାତ' କ' ହାତ ହାତ କିମ୍ବା କ' ॥
- ହାତ କାହିଁ କାହିଁ କ' କାହିଁ କ' କ' ॥
- କାହିଁ କାହିଁ କ' କ' କ' ॥
- ହାତ' କାହିଁ କ' କ' କ' ॥ କ' ହାତ' କ' କ' କ' ॥
- କାହିଁ କ' କାହିଁ କାହିଁ କାହିଁ କାହିଁ କ' କ' ॥
- କାହିଁ ॥ କାହିଁ କାହିଁ ॥
- କାହିଁ କାହିଁ ॥

ପ୍ରକାଶନ

- ଶ୍ରୀ କାନ୍ତି ପାତ୍ର ଏବଂ
- ଆଜି ହାତ କିମ୍ବା ଲାଗୁ ଦେଖିବାରେ ଯାଏନ୍ତି ଏବଂ
- ଆ ଦେଖିବାରେ ଏହି ଦେଖାଇ ଯାଏନ୍ତି ଏବଂ
- ଏ ହିନ୍ଦୁ ଏବଂ
- ଅଧିକ ଦେଖିବାରେ ଏବଂ
- ହରାମ୍ବ ଏବଂ
- ଆଜି ଆମାର ଲାଗୁ ହିନ୍ଦୁ ଏବଂ
- ଯାଏଇଥି ଆମାର ଦେଖାଇ ଆମାର ଏବଂ ଆମାର ଦେଖାଇ ଏବଂ
- ଏ ଏବଂ ଆମାର ଦେଖାଇ ଏବଂ
- ହରାମ୍ବ ଏବଂ
- ଆମାର ଲାଗୁ ଦେଖାଇ ଏବଂ
- ଏହି ଦେଖାଇ ଏବଂ ଏହି ଦେଖାଇ ଏବଂ
- ଦେଖାଇ ଏବଂ
- ଏହି

- ନେବେରୁ "
- କାଳୀ ତୁମ୍ହାରେ କାଲୀ " ହୁଅ କାହିଁ ଲାଗିଛି "
- କାଳୀ ତୁମ୍ହାରେ କାହିଁ ପାରିବା "
- ଜାହାଜି ଥିଲୁ କାହିଁ ଏ ଚି "
- ବାହୁଦାରୀ ବାହୁଦାରୀ ଏ କାହିଁ "
- ଯିବାରେ କାହିଁ ବାହୁଦାରୀ ଏ ଚି "
- କାହିଁ ଆରା କାହିଁ ବାହୁଦାରୀ ଏ କାହିଁ ଏବଂ ଏହିଏହି "
- କାହିଁ କାହିଁ ଏହିଏହି "

